伊兵衛　正徳5　20冊　28cm　[エ9—166]

大般涅槃経　上,下　会寧訳　大阪　野田庄右衛門　寛文元　2冊　26cm　「静観蔵書」　[エ9—20]

北本大般涅槃経　巻1—40　曇無讖訳　10冊　28cm　[エ9—21]

普　　寂　遺教経論略疏　66丁　26cm　「海」　[エ9—173]

神谷　大周　仏遺教経和解　東京　経世書院　明治36　55p　19cm　[エ9—175]

光　　謙　遺教経解俗談　京都　野田弥兵衛　元文3　29丁　27cm　「海」　[エ9—171]

高島　米峰　遺教経講話　東京　丙午出版社　大正10　22cm　226p　[ケA—357]

湛　　然　涅槃経疏　巻1—15　5冊　28cm　「海」　[エ9—165]

遺教経私鈔　上,下　京都　丁子屋長兵衛　寛文8　2冊　27cm　「海」　[エ9—176, 177]

遺教経和解　上,中　2冊　26cm　中,写　「海」　[エ9—174]

[183.6 経　集　部]

仏説観弥勒菩薩上生兜率天経　沮渠京声訳　寛文7　10丁　23cm　「海」　[エ9—27]

仏説観弥勒菩薩上生兜率天経　窺規訳　寛文8　2冊　27cm　「海」　[エ9—180]

仏説考子経附言　4丁　27cm　写　[エ9—32]

仏説弥勒下生成仏経　義浄訳　8丁　28cm　(覆明万暦蔵経鉄眼一切経ノ内)　[エ9—28]

仏説弥勒下生経　鳩摩羅什訳　寛文7　9丁　23cm　「海」　[エ9—27]

仏説弥勒来時経，仏説観弥勒菩薩下生経(竺法護訳)　8丁　27cm　(鉄元一切経ノ内)

訓訳仏説盂蘭盆経　普照訓訳　東京　経世書院　明治26　23p　19cm　[エ9—31]

大乗本生心地観経　般若訳　2冊　27cm　「海」　[エ9—1]

慧　　忍　盂蘭盆経略註　本屋勝助　元禄5叙刊　17丁　26cm　「海」　[エ9—197]

慧　　遠　温室経義記　寛保元跋刊　13丁　28cm　「海」　[エ9—1438]

元　　照　盂蘭盆経疏新記　上,下　天和2　4冊　28cm　「海」　[エ9—195]

元　　照　盂蘭盆経疏新記　上,下　天和2　2冊　27cm　「海」　[エ9—196]

解深密経　玄奘訳　寛文12鉄眼募刻　86丁　27cm　「海」　[エ9—30]

因縁僧護経　京都　前川市兵衛　貞享2　29丁　26cm　「海」　[エ9—33]

亮　　汰　数珠功徳経鈔　江戸　前川庄兵衛　寛文12　29丁　27cm　「彩雲窟蔵」　[エ9—35]

心地観経報恩品　鳥尾小弥太訓点　山口　鳥尾小弥太　明治17　43丁　23cm　[ケA—798]

即　　中　略教誡経註　京都　村上勘兵衛　延宝8　26丁　28cm　「海」　[エ9—172]

太　　賢　薬師経古述　上,下　京都　村上勘兵衛　延宝3　2冊　27cm　「海」　[エ9—178]

高島　米峰　四十二章経講話　東京　丙午出版社　大正8　244p　22cm　[ケA—190]

Lévi, Sylvain. Mahāyāna-Sūtrālamkāra. Exposé de la doctrine du grand Véhicule selon le système Yogācāra. 2 tomes. Paris, Lib. Honoré Champion, 1907—11. 25cm. [ケB—24]
Tome 1 : Texte. Tome 2 : Traduction.-Introduction.-Index.

Lévi, Sylvain. Mahāyāna-Sūtrālamkāra ; exposé de la doctrine du grand Véhicule, selon le système Yogācāra. Tome 1, texte. Paris, Lib. Honoré Champion, 1907. 191p. 23cm. [ケB—209]

Suzuki, Daisetz Teitaro. tr. The Lankavatara Sutra ; a Mahayana text, tr. for the first time from the original sanskrit. London, G. Routledge, 1932. 300p. 22cm. [ケA—231]

Suzuki, Daisetz Teitaro. Studies in the Lankavatara Sutra ; one of the most important texts of Mahayana Buddhism, in which almost all its principal tenets are presented, including the teaching of Zen. London, G. Routledge, 1930. 464p. 22cm. [ケA—102, 166]

[183.61 楞　伽　経]

大乗入楞伽経　巻5—7　実叉難陀訳　金陵刻経処　光緒34　56丁　24cm　[エ8—9]

法　　蔵　入楞伽経心玄義　元禄16　29丁　27cm　「海」　[エ9—192]

広　　莫　楞伽経参訂疏　東,西,南,北　広莫編　4冊　27cm　「海」　[エ9—193]

入楞伽経遮食肉品，菩薩訶色欲法　菩提流支訳　天明7跋刊　15丁　28cm　「海」　[エ9—191]

正　　受　楞伽経集註　巻1—4　京都　中野是誰　寛永18　4冊　27cm　[エ8—7]

宗　　泐　楞伽経註解　巻1—4　正保5　4冊　27cm　「海」　[エ9—194]

鈴木　大拙　楞伽経　東京　東方書院　昭和9　50p　23cm　(日本宗教講座2回配本)　[ケP—21]

[183.62 金 光 明 経]

智　　顗　金光明経玄義拾遺記　上,下　智顗説　智礼記　京都　中野小左衛門　承徳3　2冊　「海」　[エ9—620]

智　　顗　金光明経文句記　巻1—8　智顗説　智礼記　8冊　28cm　「海」　[エ9—189]

慧　　沼　金光明最勝王経疏会本　巻1—10　宝永3　10冊　28cm　「海」　[エ9—190]

明　　得　金光明経文句科　50丁　28cm　「海」　[エ9—621]

梵漢対照新訳金光明経　泉芳璟訳　東京　大雄閣　昭和8　207p　22cm　[ケA—269]

[183.63 維　摩　経]

智　　顗　維摩経玄疏　巻1—3　京都　浅野久兵衛　貞享3　3冊　28cm　「海」　[エ9—182]

智　　顗　維摩経略疏　巻1—10　京都　村上勘兵衛　寛文9　5冊　27cm　「海」　[エ9—188]

伝　　燈　維摩経無我疏　巻1—12　京都　中野是誰　承応2　12冊　27cm　「海」　[エ9—187]

慧　　遠　維摩義記　巻1—4　京都　井上忠兵衛等　正徳4　7冊　27cm　「海」　[エ9—181]

鳳　　潭　注維摩経会要発矇鈔　巻1—5　村上藤左衛門　元禄16　3冊　28cm　「海」　[エ9—186]

加藤　咄堂　維摩経講話　上,下　東京　森江本店　明治44, 大正13　2冊　22cm　[ケA—413, 517]

木津　無庵　維摩経講纂　5版　名古屋　仏陀会　昭和3　334p　15cm　[ケA—225]

島地　黙雷　維摩経講義　13版　東京　光融館　昭和7　250p　22cm　[ケA—224]

聖徳太子　維摩経義疏　上,中,下　(大日本文庫仏教篇ノ内)　[アク—148, 232]

聖徳太子　維摩経義疏　聖徳太子撰　佐伯定胤校訂　東京　森江書店　昭和14　2冊　23cm　法隆寺蔵版　[ケA—821]

僧　　肇　註維摩詰経　巻1—10　京都　中野道也　寛永18　3冊　27cm　「海」　[エ9—185]

僧　　肇　註維摩詰経　巻1—5　京都　中野道也　寛永18　5冊　27cm　[エ9—184, エ10—30]

湛　　然　維摩経疏記　上,下　京都　浅野屋久兵衛　元禄15　2冊　27cm　「海」　[エ9—183]

和訳維摩経評註　7版　加藤咄堂評註　東京　丙午出版社　大正14　209p　23cm　[ケA—223]

[183.64 円　覚　経]

元　　粋　円覚経集註　上,下　4冊　28cm　「海」　[エ9—200]

円覚経助講　82丁　25cm　写　「海」　[エ9—204]

円覚経集註口義　48丁　22cm　写　「海」　[エ9—203]

鳳　　潭　円覚経集註日本訣　巻1—5　京都　河南四郎右衛門　享保15　3冊　28cm　「海」　[エ9—201]

観　　復　円覚経鈔弁疑誤　38丁　28cm　「海」　[エ9—206]

光　　謙　円覚経集註俗談　京都　河南四郎右衛門　元文3　57丁　27cm　「海」　[エ9—202]

境野　黄洋　円覚経　東京　東方書院　昭和9　66p　23cm　(日本宗教講座6回配本)　[ケP—32]

宗　　密　科註大方広円覚修多羅了義経略疏註　巻1—4　京都　貝葉書院　明治20　4冊　26cm　[エ10—32]

宗　　密　円覚経略疏　巻1—5　京都　村上平楽寺　元禄7　2冊　26cm　「海」　[エ9—207]

宗　　密　円覚経略疏鈔　巻1—12　京都　敦賀屋久兵衛　慶安元　3冊　27cm　「海」　[エ6—208]

宗　　渤　楞伽阿跋多羅宝経註解　巻1—4　宗仏如玘共著　長沙刻経処　光緒4　2冊　26cm　[エ8—8]

[183.7 秘　密　部]

諸明王部秘密儀軌　3冊　28cm　写　[ケB—108]

法華観智儀軌　不空訳　京都　児島庄左衛門　慶安3　37丁　28cm　「海」　[エ9—643]

十方浄土随願往生経　帛尸梨蜜多羅訳　藤田八兵衛　元禄7　17丁　26cm　[エ9—22]

加藤　精神　般若理趣経研精録　2版　東京　秋溪文庫　昭和13　244p　19cm　[ケA—521]

金剛頂一切如来真実摂大乗現証大教王経　巻1—3　不空訳　64丁　27cm　[エ9—40]

救抜焔口餓鬼陀羅尼経，瑜伽集要救阿難陀羅尼口軌儀経　不空訳　30丁　27cm　「海」　[エ9—42]

蘇悉地羯羅経　上,中,下　輪波迦羅訳　110丁　27cm　「海」　[エ9—41]

栂尾　詳雲　理趣経の研究　高野山　高野山大学出版部　昭和5　554p　26cm　[ケB—72]

脇田　文紹　宿曜経占真伝　脇田文紹編　愛知　脇田文紹　明治30　119p　26cm　[ケB—113]

Bhattacharyya, Benoytosh. ed. Sādhanamālā. Vol. 1. (Gaekwad's Oriental series. No. 26.) Baroda, Central Lib., 1925. xxiii, 342p. 24cm. [ケB—19]

[183.71 大　日　経]

大毘盧遮那仏説要略念誦経，金剛峰楼閣一切瑜伽瑜祇経　金剛智訳　江戸　福森兵左衛門　延宝5　79丁　27cm　[エ9—38]

大毘盧遮那成仏神変加持経　善無畏　一行共訳

2冊 「海」 [エ9—37]

大毘慮遮那成仏神変加持経 零巻(在巻1) 慶安5 18丁 27cm 高野版 [エ9—39]

不可思議 大日経不思議疏 上,下 2冊 27cm 「海」 [エ9—228]

一 行 大日経義釈 巻1—14 14冊 27cm 「海」 [エ9—229]

一 行 大日経疏 巻1—20 21冊 27cm 「海」 [エ9—227]

金山 穆韻 大日経綱要 東京 東方書院 昭和9 89p 23cm (日本宗教講座9回配本) [ケP—40]

[183.72 首楞厳経]

盤 察 首楞厳経助講 55丁 28cm 写 「海」 [エ9—216]

智 旭 首楞厳経文句 巻1—10 京都 浅野久兵衛 天和2 5冊 27cm 「海」 [エ9—221]

大仏頂首楞厳経 般剌密帝等訳 呉芝瑛写 小万柳堂 宣統元 2冊 26cm [ウア2—1130]

懐 遠 首楞厳経義疏釈要鈔 巻1—6 京都 村上勘兵衛 寛文13 2冊 28cm 「海」 [エ9—210]

風 外 学道邪正明鑑 東京 老松会 大正15 40p 22cm [ケA—34]

普 寂 首楞厳経略疏 巻1—4 江戸 雁金屋伊兵衛 天明元 4冊 27cm 「海」 [エ9—222]

元 賢 首楞厳経略疏折衷 巻1—10 元賢述 林五郎兵衛 元禄10跋刊 10冊 29cm 「海」 [エ9—223]

鳳 潭 首楞厳経千百年眼髄 巻1—3 5冊 29cm 「海」 [エ9—220]

惟 則 首楞厳経会解 巻1—10 京都 村上平楽寺 寛永20 5冊 27cm [エ9—209]

広 莫 首楞厳経直解 巻1—10 河鳩平兵衛 天和3 4冊 27cm 「海」 [エ9—217]

仁 岳 首楞厳経集解熏聞記 巻1—5 京都 中村五兵衛 延宝8 2冊 27cm 「海」 [エ9—212]

楞厳 巻1—10 5冊 24cm 写 「海」 [エ9—215]

楞厳疏鈔木母集 京都 人見孫兵衛 天和2 14丁 27cm 「海」 [エ9—225]

銭 謙益 首楞厳経疏解蒙鈔 巻1—30 京都 西村九郎右衛門 貞享2 10冊 28cm 「海」 [エ9—219]

子 璿 首楞厳経義疏注経 巻1—10 伊藤五郎兵衛 天和3 10冊 28cm 「海」 [エ9—211]

子 璿 首楞厳経義疏注経 巻1—10 天和3 4冊 27cm 「海」 [エ9—218]

首楞厳経聴聞 24丁 24cm 写 「海」 [エ9—227]

徳 洪 首楞厳経合論 巻1—10 京都 井上忠兵衛 宝永4 3冊 26cm 「海」 [エ9—214]

通 潤 首楞厳経合轍 巻1—10 京都 中野是誰 寛文6 63丁 27cm [エ9—213]

山上 曹源 首楞厳経要義 東京 東方書院 昭和9 84p 23cm (日本宗教講座7回配本) [ケP—35]

[183.79 偽経]

科註浄土本縁経 上,下 叶阿註 江戸 大和屋久兵衛 元禄16 2冊 27cm [エ9—23]

亮 汰 父母恩重経鈔 上,下 京都 中野小左衛門 延宝3 23丁 27cm 「海」 [エ9—36]

[183.8 律部]

根本薩婆多部律摂 巻1—14 勝友集 義浄訳 奈良山本平六 宝暦13序刊 5冊 28cm 「海」 [エ9—231]

西本 竜山 律蔵の研究 東京 仏教年鑑社 昭和9 26p 22cm (仏教大学講座10回配本) [ケP—68]

律二大部総目録 22丁 28cm 「海」 [エ9—233]

上田 天瑞 律蔵概説 東京 仏教年鑑社 昭和9 127p 22cm (仏教大学講座4回配本) [ケP—67]

[183.81 有部律]

根本説一切有部毘奈耶音釈 38丁 26cm 写 [エ9—232]

[183.83 四分律]

道 宣 四分律比丘含注戒本 94丁 28cm 「海」 [エ9—237]

道 宣 四分律含注戒本疏 巻1—4 4冊 28cm 「海」 [エ9—238]

道 宣 四分律行事鈔 上, 中, 下 6冊 27cm 「海」 [エ9—247]

道 宣 四分律拾毘尼義鈔 上,中 京都 井上忠兵衛等 正応3 2冊 27cm [エ9—240]

道 宣 四分律刪補随機羯磨 道宣集撰 57丁 28cm 「海」 [エ9—242]

道 宣 四分律刪補随機羯磨疏 巻1—4 4冊 28cm 「海」 [エ9—243]

普 寂 四分行事鈔中巻撮要 26丁 28cm 写 「海」 [エ9—252]

元 照 四分律含注戒本疏科 68丁 28cm 「海」 [エ9—239]

元 照 四分律行事鈔科 上, 中, 下 3冊 28cm 「海」 [エ9—248]

元 照 四分律行事鈔資持記 上, 中, 下 京都 中野五郎左衛門 寛文10 11冊 27cm 「海」 [エ9—249]

元 照 四分律行事鈔資持記 上,中,下 寛文10 42冊 28cm 「海」 [エ9—250]

元 照 四分律刪補随機羯磨疏科 49丁 28cm 「海」 [エ9—244]

元 照 四分律刪補随機羯磨疏済縁記 巻1—4 4冊 28cm 「海」 [エ9—246]

元 照 四分刪定比丘尼戒本 元照重定 39丁 27cm [エ9—241]

広 莫 四分戒本縁起事義 広莫輯 京都 田原仁左衛門刻 寛文3 40丁 28cm 「海」 [エ9—235]

四分戒本二百五十戒 24丁 23cm 「海」 [エ9—234]

四分戒疏抜萃 55丁 25cm 写 「海」 [エ9—236]

四分律蔵音釈, 五分律蔵音釈 31丁 26cm 写 「海」 [エ9—245]

則 安 四分律行事鈔資持記序解並五例講義 京都 中野宗左衛門 25丁 28cm 「海」 [エ9—251]

[183.84 摩訶僧儀律]

摩訶僧祇律音釈, 十誦律音釈 38丁 27cm 写 「海」 [エ9—455]

[183.86 大乗律, 梵網経]

梵網菩薩戒経大意 14丁 24cm 写 「海」 [エ9—260]

梵網経菩薩心地品 鳩摩羅什訳 22丁 27cm [エ9—264]

菩薩戒経 天明7 32丁 27cm [エ9—253]

菩薩戒経箋解懸談勘文 上, 中, 下 京都 堀井伝右衛門 貞享3 2冊 27cm 「海」 [エ9—259]

菩薩善戒経 巻1—6 求那跋摩訳 6冊 28cm 「海」 [エ9—295]

智 顗 菩薩戒経義疏会本 上,下 元禄3 2冊 27cm 「海」 [エ9—254, 255, 256]

智 顗 菩薩戒経義疏校本 智顗説 義水智泉編 京都 出雲寺文次郎 明治21 2冊 26cm [エ9—257]

洞 空 梵網経古迹記撮要 巻1—6 京都 大和屋伊兵衛 貞享3 6冊 28cm 「海」 [エ9—270, 271]

叡 尊 菩薩戒本宗要輔行文集 京都 長谷川市郎兵衛 正保元 63丁 28cm 「海」 [エ9—263]

普 寂 梵網経心地戒品摘要 24丁 28cm 「海」 [エ9—267]

慈 泉 天台菩薩戒疏順正記 巻1—4 京都 村上勘兵衛 元禄5 4冊 28cm 「海」 [エ9—261]

光 謙 菩薩戒経会疏集註 巻1—8 京都 浅野久兵衛等 享保9 4冊 28cm 「海」 [エ9—258]

敬 光 出家洪範, 梵網菩薩戒本大義(敬天), 占察律制共独弁(響音) 京都 額田正三郎 寛政6 24丁 27cm 「海」 [エ9—457]

敬 首 梵網経菩薩戒品精義 上,下 宝暦4跋刊 2冊 28cm 「海」 [エ9—266]

敬 首 梵網経菩薩戒品天台疏玄談 宝暦4序刊 29丁 28cm 「海」 [エ9—265]

大野 法道 大乗戒史 東京 仏教年鑑社 昭和9 21p 22cm (仏教大学講座4回配本) [ケP—67]

真 徹 梵網経菩薩戒本玄論 京都 山本長兵衛 延享元 21丁 27cm 「海」 [エ9—272]

太 賢 梵網経古迹記 京都 村上 寛文8 71丁 27cm 「海」 [エ9—269]

太 賢 梵網経古迹記 京都 敦賀屋三右衛門 元禄 85丁 28cm 「海」 [エ9—268]

太 賢 菩薩戒本宗要 京都 村上勘兵衛 元禄8 28丁 29cm 「海」 [エ9—262]

諦 忍 梵網経要解 巻1—6 京都 沢田吉左衛門 明和6跋刊 6冊 26cm 「海」 [エ9—274]

諦 忍 梵網経要解 巻1—10 京都 梶川七郎兵衛 明和8 5冊 27cm 「海」 [エ9—275]

諦 忍 梵網経要解或問 京都 沢田吉左衛門 42丁 27cm 「海」 [エ9—276]

田村 徳海 梵網経 東京 東方書院 昭和9 48p 23cm (日本宗教講座8回配本) [ケP—37]

通 玄 梵網経菩薩戒本疏引拠増補 浅野弥兵衛 享保12 26丁 27cm 「海」 [エ9—273]

[183.89 雑律]

菩薩優婆塞五戒威儀経 下 求那跋摩訳 16丁 27cm 写 [ケB—114]

沙弥十戒法並威儀経 中尾市郎兵衛 寛文6 27丁 27cm 「海」 [エ9—277]

[183.9 論部, 論疏]

藤本 智董 大乗系論書解説 上,下 藤本智董 勝又俊教共著 東京 仏教年鑑社 昭和9 2冊 22cm (仏教大学講座7回配本) [ケP—70]

蔵漢和三訳対校異部宗輪論 寺本婉雅 平松友嗣共編 京都 黙働社 昭和10 22cm [ケA—456]

迦丁比丘説当来変経 文化2序刊 10丁 26cm [エ9—24]

迦丁比丘説当来変経 10丁 26cm 「海」 [エ9—25]

水野 弘元 南方上座部論書解説 東京 仏教年鑑社 昭和9 150p 22cm (仏教大学講座11回配本) [ケP—71]

論事附覚音註 佐藤良智 佐藤密雄訳著 東京 大東出版社 昭和8 729p 22cm [ケA—483]

Poussin, Louis de la Vallée. L'Abhidharmakośa de Vasubandhu. Paris, Paul Geuthner, 1923. 331p. 25cm. [ケB—25]

Senart, E. ed. Le Mahâvastu. Texte sanscrit publié pour la premiére fois et accompagné d'introduction et d'un commentaire. (Collection d'ouvrages orientaux, seconde serie.) 2 tomes. Paris, L'Imprimerie Nationale, 1890. 496p. 22cm. [ケA—404]

Wogihara, Unrai. ed. Abhisamayālamkār'ālokā prajñāpāramitāvyākhyā, the work of Harîbhadra. 7 fasc. Tokyo, Toyo-Bunko, 1932-35. 26cm. [ケB—71]

Wogihara, Unrai. ed. Sphutârthā Abhidharmakośavyākhyā; the work of Yaśomitra. 7 vols. Tokyo, Publishing Association of Abhidharmakośavyākhyā, 1932-35. 28cm [ケB—51]

[183.91 釈 経 論 部]

仏地経論 親光造 玄奘訳 2冊 27cm 「海」 [エ9—284]

仏遺教論疏節要 浄源節要 京都 村上勘兵衛 延宝6 79丁 27cm 「海」 [エ9—327]

知 空 無量寿経論註翼解 巻1—9 京都 西村九郎右衛門 寛文元 9冊 27cm 「海」 [エ9—323]

重 雲 易行品及浄土論論題 73丁 24cm 写 [ケB—144]

大智度論 巻1—100 龍樹造 羅什訳 京都 野田庄右衛門 寛文元 53冊 26cm 「海」 [エ9—278]

慧 遠 十地義記 巻1—4 京都 赤井長兵衛等 寛政3 8冊 26cm 「海」 [エ9—105]

慧 遠 十地経論義記 8冊 28cm 写 「海」 [エ9—319]

普 寂 遺教経論略疏 長泉院蔵版 寛政3 66丁 27cm 「海」 [エ9—326]

元 照 遺教経論住法記 田中庄兵衛 天和3跋刊 2冊 27cm [エ9—324, 325]

月 珠 浄土論随釈 京都 永田長左衛門 嘉永7 2冊 23cm [ケA—763]

尭 恵 往生論註私集鈔 巻1—7 京都 小佐治半右衛門 享保3 7冊 26cm [エ9—679]

易行品及浄土論論題 嘉永2海雲聴記 116丁 25cm 写 [ケB—145]

十地経論 巻1—5 菩提留支訳 5冊 28cm 「海」 [エ9—283]

十住毘婆沙論易行品 龍樹造 羅什訳 延享5 34丁 28cm 「海」 [エ9—282]

金剛般若経論 天親造 菩提留支訳 61丁 28cm 「海」 [エ9—280]

無量寿経優婆提舎願生偈 往生論 天親造 菩提流支訳 15丁 27cm 「海」 [エ9—11]

良 忠 無量寿経論註記 巻1—5 京都 長尾平兵衛 貞享3 5冊 28cm [エ9—320]

良 忠 無量寿経論註 巻1—5 京都 村上勘兵衛 貞享3 5冊 27cm 「海」 [エ—322]

良 忠 無量寿経論註記 巻1—5 京都 村上勘兵衛 正徳2 5冊 27cm [エ9—321]

証 真 大智度論略鈔 83丁 27cm 「海」 [エ9—279]

僧 鏡 浄土論述要 京都 永田長左衛門 38丁 23cm [ケA—764]

遺教経論 天親造 真諦訳 江戸 出雲寺和泉掾 寛保3 30丁 27cm [エ9—294]

遺教経論疏節要玄談 48丁 26cm 写 [エ9—388]

[183.92 毘 曇 部]

冠導阿毘達磨倶舎論 佐伯旭雅編 京都 法蔵館 明治19 10冊 27cm [ケB—213]

阿毘達磨倶舎論本頌 世親造 京都 中野宗左衛門 35丁 28cm 「海」 [エ9—285, 286]

円 環 十住毘婆沙論易行品分科 京都 丁子屋正助 宝暦3 22丁 26cm [ケB—143]

円 暉 倶舎論頌疏 京都 三木太郎左衛門 宝永5 14冊 25cm [エ9—337]

普 光 倶舎論記 京都 風坊書林井上実 元禄15 15冊 28cm 「海」 [エ9—329]

五事毘婆沙論 法救造 玄奘訳 25丁 28cm 「海」 [エ9—318]

法 宝 倶舎論疏 巻1—30 京都 風坊書林井上実 宝永元 14冊 28cm 「海」 [エ9—330]

法 幢 倶舎論稽古 上, 下 京都 平安書肆井上忠兵衛等 明和6 2冊 28cm 「海」 [エ9—332]

慈 光 入阿毘達磨論顕宗記 慈光註 京都 中野惣左衛門 寛政6 121丁 26cm 「海」 [エ9—328]

恵 暉 倶舎論頌疏義鈔 京都 長谷川六兵衛 慶安4 3冊 28cm 「海」 [エ9—339]

倶舎論分科 明治22写 2冊 24cm [エ9—336]

倶舎論指要鈔 10冊 27cm 写 [エ9—331]

倶舎論頌疏聞書 3冊 25cm 写 [エ9—338]

倶舎論頌疏私 67丁 23cm 写 「周琳蔵書」 「海」 [エ9—340]

倶舎図紀 22丁 28cm 写 [エ9—334]

妙法蓮華経優波提舎 上, 下 婆藪槃豆釈 曇林等訳 妙法蓮華経論優波提舎 上, 下 婆藪般豆菩薩造 僧朗等訳 680丁 28cm 「海」 [エ9—281]

竜 謙 有宗九十八随眼五縛記 安政3在本写 25丁 23cm 「海」 [エ9—130]

斎藤 唯信 倶舎論頌講話 東京 丙午出版社 大正9

469p 22cm [ケA—332]

和訳称友倶舎論疏 荻原雲来訳註 東京 梵文倶舎論疏刊行会 昭和8 2冊 26cm [ケB—53]

秀 翁 倶舎論図紀 京都 村上勘兵衛 元禄8 140丁 28cm 「海」 [エ9—333]

宥 範 倶舎世間品日月行道図解 田中庄兵衛 元禄13 27丁 28cm 「海」 [エ9—335]

Poussin, Louis de la Vallée. Vasubandhu et Yaçomitra, troisiéme chapitre de l'Abhidharmakoça Kārikā, Bhāsya et Vyākhyā; avec une analyse de la Lokaprajñāpti et de la Kāranaprajñāpli de Mandgalyāyann, versions et textes établis d'après les sources sanscrites et tibétaines. London, Kegan Paul, Trench Trubner, 1914—18. 368p. 27cm. [ケB—21]

[183.921 浄 土 論]

玄 貞 浄土論註勧化講釈 京都 小佐治半右衛門 貞享4 10冊 26cm 「海」 [エ9—677]

義 海 浄土論註輔正記 9冊 28cm 写 「超倫蔵」 [エ9—687]

輪 超 浄土論註字選助見集 京都 吉田庄左衛門 寛文2 5冊 27cm 「海」 [エ9—685]

論註字選 上, 下 2冊 28cm 「海」 [エ9—684]

了 慧 浄土論註拾遺抄 上, 中, 下 京都 吉田庄左衛門 嘉元4 3冊 27cm 「海」 [エ9—686]

了 慧 浄土論註略鈔 京都 吉田庄左衛門 寛文3 67丁 27cm 「海」 [エ9—676]

良 栄 浄土論註見聞 2冊 27cm 「海」 [エ9—683]

良 栄 浄土論註記見聞 4冊 28cm 写 「海」 [エ9—681]

聖 聰 浄土論註見聞 京都 村上平楽寺 慶安4 2冊 27cm 「海」 [エ9—682]

[183.93 中 観 部]

中 論 巻1—4 龍樹造 羅什訳 4冊 28cm 「海」 [エ9—287]

法 蔵 十二門論宗致義記 上, 下 京都 京師書肆井上実 正徳元 2冊 28cm 「海」 [エ9—344]

百 論 上, 下 提婆菩薩造 羅什訳 2冊 28cm 「海」 [エ9—289]

十二門論 龍樹造 羅什訳 京都 井上忠兵衛 寛文4 31丁 27cm 「海」 [エ9—290]

吉 蔵 中論疏 10冊 28cm 「海」 [エ9—341]

吉 蔵 百論疏 上, 中, 下 3冊 28cm 「海」 [エ9—342]

吉 蔵 十二門論疏 京都 中野宗左衛門等 2冊 28cm 「海」 [エ9—343]

Vaidya, P. L. Études sur Āryadeva et son Catuhśataka. Chapitres 8-16. Paris, Lib. Orientaliste Paul Geuthner, 1923. 175p. 25cm. [ケB—26]

Walleser, Max. übers. Die Mittlere Lehre des Nāgārjuna, nach der chinesischen Version übertragen. (Die buddhistische Philosophie in ihrer Geschichtlichen Entwicklung. Teil 3.) Heidelberg, Universitätsbuchhandlung, 1912. 191p. 22cm. [ケA—130]

Walleser, Max. übers. Die Mittlere Lehre (Mādhyamika-Śastra) des Nāgārjuna. Nach der tibetischen Version übertragen. Heidelberg, Universitätsbuchhandlung, 1911. 188p. 23cm. [ケA—126]

[183.94 瑜 伽 部]

弁中辺論 世親造 玄奘訳 58丁 28cm 「海」 [エ9—300]

弁中辺論, 摂大乗論品 各巻1—3 世親菩薩造 玄奘訳 支那内学院 民国18 75丁 26cm (蔵要1輯 16, 20) [ケB—67]

仏性論 巻1—4 天親菩薩造 真諦訳 大阪 丹波屋半兵衛 安永5 2冊 27cm [エ8—19]

陳 那 五論 下 陳那 安慧 世親著 46丁 27cm 「海」 [エ9—299]

内容：無相思塵論, 観所縁縁論, 観所縁縁論釈, 大乗広五蘊論, 大乗五蘊論

大乗阿毘達磨雑集論 巻1—16 玄奘訳 5冊 28cm 「海」 [エ9—302]

大乗掌珍論 清弁造 玄奘訳 大阪 丹波屋半兵衛 安永3 44丁 27cm 「海」 [エ9—291]

大乗成業論 世親造 玄奘訳 業成就論 天親造 智仙訳 大阪 丹波屋半兵衛 明和5 35丁 27cm [エ9—303]

慧 遠 地持論義記 巻3 (下), 4 (上), 5 (下) 3冊 23cm 写 [エ9—351]

顕揚聖教論 巻1—20 無著造 玄奘訳 京都 村上勘兵衛 延宝4 5冊 27cm 「海」 [エ9—301]

窺 基 弁中辺論述記 上, 中, 下 京都 額田正三郎等 宝暦2 3冊 28cm 「海」 [エ9—378]

窺 基 大乗阿毘達磨雑集論述記 巻1—10 (欠3) 京都 中野宗左衛門等 元文6 9冊 28cm 「海」 [エ9—380]

窺 基 大乗百法明門論解 京都 永田調兵衛 40丁 28cm 「海」 [エ9—379]

広 益 大乗百法明門論 八識矩頌 99丁 27cm 「海」 [エ9—316]

遁　　倫　瑜伽師地論記　京都　文台屋治良兵衛　24冊　28cm「海」[エ9—349]

山口　　益　世親造三性論偈の梵蔵文及びその註釈的研究　22cm　[ケA—26]

瑜伽行地中菩薩地　昭和14　107p　23×31cm　[ト—41]

瑜伽師地論　巻1—96　弥勒説　玄奘訳　24冊「海」[エ9—292]

瑜伽師地論必要抜萃　18丁　24cm　写　[エ9—293]

瑜伽師地論釈　最勝子等造　玄奘訳　20丁　28cm「海」[エ9—350]

Lévi, Sylvain.　Viṃśatikā (la vingtaine) et Triṃśikā (la trentaine). Paris, Lib. Ancienne Honoré Champion, 1925. Reprinted in Shanghai 1940. 45p 23cm. [ケB—208]

Thomas, F, W.　etc. "The hand treatise", a work of Aryadeva, by F. W. Thomas and Hakuju Ui. From the Journal of the Royal Asiatic Society, 1918. 42p. 23cm. [ケP—3]

Wogihara, Unrai.　ed. Bodhisattvabhūmi; a statement of whole course of the Bodhisattva, being 15 th. section of Yōgacārabhūmi. 2 vols. Tokio, Wogihara Unrai, 1930–36.　23cm. [ケB—52]

[183.941 唯　識　論]

安慧造・唯識三十論疏　寺本婉雅訳註　京都　聖典語学会　昭和8　134p　22cm　[ケA—457]

智　　周　成唯識論演秘　巻1—7　14冊　28cm「海」[エ9—370]

智　　周　成唯識論演秘　巻1—8　寛文11　8冊　28cm「縁山学寮寥廓室什本潮禅蔵印」[エ9—371]

道　　邑　成唯識論疏義蘊　巻1—5　5冊　24cm　写「海」[エ9—359]

恵　　沼　成唯識論了義燈　寛文7　7冊　28cm「縁山学寮寥廓室什本潮禅蔵印」[エ9—374]

恵　　沼　成唯識論了義燈　巻1—7　13冊　28cm「海」[エ9—375]

普　　寂　成唯識論略疏　6冊　28cm　写　[エ9—360]

堀江　慶了　唯識三十頌通解　京都　三書堂　明治24　57丁　23cm　[エ—354]

井上　玄真　唯識論講話　東京　丙午出版社　昭和2　280p　22cm　[ケA—322]

井上　玄真　唯識三十論講義　東京　丙午出版社　272p　21cm　[エ8—72]

実　　養　成唯識論述記序解　京都　中野宗左衛門　元禄9　34丁　28cm「海」[エ9—367]

成唯識論分科　4冊　26cm　写　[エ9—362]

河口　慧海　西蔵伝唯識三十頌　東京　東方書院　昭和9　159p　22cm　[ケA—382]

窺　　基　成唯識論述記　京都　敦賀屋久兵衛　明暦元　19冊　28cm　[エ9—364]

窺　　基　成唯識論述記　95丁　27cm　写　[エ9—365]

窺　　基　成唯識論掌中枢要　京都　平安書坊　瀬尾源兵衛等　4冊　28cm「海」[エ9—372, 373]

窺　　基　唯識二十論述記　上, 下　明和5　2冊　24cm　[エ9—352]

窺　　基　唯識三十頌略釈　京都　伊賀屋与兵衛　享保21　22丁　28cm「海」[エ9—355, 356]

聞　　証　成唯識論略解　元禄11跋刊　5冊　27cm　[エ9—357]

聞　　証　成唯識論略解　元禄11跋刊　6冊　27cm　[エ9—358]

勝　　如　成唯識論科　2冊　27cm「海」[エ9—363]

湛　　慧　成唯識論述記集成編　86丁　28cm　写「海」[エ9—369]

唯識二十論　世親造　玄奘訳　11丁　27cm「海」[エ9—236, 237]

唯識論述記玄談　京都　出雲寺文治郎等　寛政元　27丁　27cm「海」[エ9—366]

唯識論略疏図　23丁　28cm「海」[エ9—361]

唯識三十頌　世親造　5丁　28cm　写　[エ9—353]

善　　珠　成唯識論述記序釈　京都　中野宗左衛門　元禄9　41丁　28cm「海」[エ9—368]

[183.942 摂 大 乗 論]

普　　寂　摂大乗論釈略疏　巻1—5　5冊　29cm　写「海」[エ9—377]

摂大乗論　真諦訳　66丁　27cm「大真主」[エ9—298]

漢訳四本対照　摂大乗論　附　西蔵摂大乗論　佐々木月樵著　東京　萠文社　昭和6　160丁　30cm　[ト—4]

摂大乗論　全　宇井伯寿校訂　東京　岩波書店　昭和10　144p　22cm　[ケA—406]

摂大乗論釈　天親釈　14冊　28cm「海」[エ9—376]

宇井　伯寿　摂大乗論研究　東京　岩波書店　昭和10　823p　22cm　[ケA—406]

[183.95 論　集　部]

普　　観　釈摩訶衍論記　巻1—6　6冊　27cm「海」[エ9—398]

法　　悟　釈摩訶衍論賛玄疏　巻1—5　5冊　27cm「海」[エ9—399]

成実論　巻1—20　訶梨跋摩造　羅什訳　京都　獅谷竹蓮社　天和3　5冊　28cm「海」[エ9—304]

金剛頂瑜伽中発阿耨多羅三藐三菩提心論　龍猛造　不空訳　15丁　28cm　[エ9—305]

金剛頂瑜伽中発阿耨多羅三藐三菩提心論　龍猛造　不空訳　15丁　25cm「海」[エ9—646]

立世阿毘曇論日月行品　真諦訳　20丁　26cm　[エ9—307, 308, 309]

釈摩訶衍論　巻1—10　龍樹造　京都　前川茂右衛門　10冊　26cm「海」[エ9—306]

Shanti-deva.　入菩薩行　シャンテ　デーヴ著　河口慧海訳　東京　博文館　大正10　250p　15cm　[ケA—851]

志　　福　釈摩訶衍論通玄鈔　巻1—4　京都　吉野屋権兵衛　4冊　27cm「海」[エ9—400]

Bendal, Cecil. tr.　Śikshā-samuccaya; a compendium of Buddhist doctrine compiled by Śāntideva, chiefly from earlier Mahāyāna Sutras, tr. from the Sanskrit by Cecil Bendall and W. H.D. Rouse. (Indian texts series.) London, John Murray, 1922. 328p. 23cm. [ケA—79]

Schmidt, Richard.　übers. Der Eintritt in den Wandel in Erleuchtung (Bodhicaryāvatāra) von Śāntideva. Ein buddhistisches Lehrgedicht des VII. Jahrhunderts n. Chr. aus dem Sanskrit übersetzt (Dokument der Religion, Bd. 5.) Paderborn, F. Schöningh, 1923.　144p. 19cm. [ケA—121]

[183.951 起　信　論]

智　　旭　大乗起信論裂網疏　巻1—6　京都　山口忠右衛門　延宝8　6冊　27cm　[エ8—12]

智　　旭　大乗起信論裂網疏　巻1—6　京都　山口忠右衛門　延宝8　3冊　27cm「海」[エ9—395]

註科大乗起信論　村上専精註編　東京　哲学書院　明治22　65p　18cm　[ケA—681]

大乗起信論義記講録　58丁　28cm　写「海」[エ9—390]

道　　空　大乗起信論義記講録　86丁　29cm　写「海」[エ9—389]

慧　　遠　大乗起信論義疏　87丁　24cm　写　[エ8—69]

普　　寂　大乗起信論義記要決　上, 中, 下　3冊　27cm「海」[エ9—391]

元　　暁　大乗起信論海東疏　125丁　23cm　写　[エ8—15]

元　　暁　大乗起信論疏　堀井伝右衛門　延宝4　27cm「海」[エ9—392]

義　　城　科註起信論一心二門大意　京都　智相堅雄　明治24　18丁　27cm　[エ9—397]

義　　海　大乗起信論義記講録　56丁　29cm「海」[エ9—1085]

破邪決　上, 下　藤屋藤七　宝永6　2冊 28cm「海」[エ9—583]

鳳　　潭　大乗起信論義記幻虎録　巻2—5　京都　井上実　元禄14　4冊　28cm「海」[エ9—384]

鳳　　潭　大乗起信論義記幻虎録　巻1—5　京都　井上実　元禄14　5冊　27cm　[エ8—16, エ9—383]

鳳　　潭　大乗起信論義記幻虎録解謗　京都　出雲寺文治郎　宝永3　27cm　54丁「海」[エ9—386]

法　　蔵　大乗起信論義記　延宝7　2冊　28cm　[エ9—382]

法　　蔵　大乗起信論義記　上, 中, 下　京都　前川茂右衛門　元禄12　3冊　28cm「海」[エ9—381]

法　　蔵　大乗起信論義記　東京　光融館　明治32　136p　22cm　[エ10—36]

法　　蔵　大乗起信論疏　上, 下　法蔵述　宗密録　4冊　27cm　[エ8—21]

法　　蔵　冠註大乗起信論義記　上, 中, 下　笠間龍跳冠註　東京　森江佐七　明治22　5冊　26cm　[エ10—35]

勝又　俊教　大乗起信論の研究　東京　仏教年鑑社　昭和9　17p　22cm　(仏教大学講座10回配本)　[ケp—68]

顕　　慧　大乗起信論義記幻虎録弁偽　上, 中, 下　宝永3　3冊　28cm「海」[エ9—385]

村上　専精　大乗起信論講話　2版　東京　丙午出版社　大正8　290p　22cm　[ケA—186]

村上　専精　起信論達意　東京　哲学書院　明治35　114p　22cm　[エ8—20]

望月　信亨　大乗起信論　東京　東方書院　昭和9　88p　22cm　[ケA—376]

子　　璿　大乗起信論疏筆削記　巻1—6　京都　村上勘兵衛　延宝5　6冊　27cm「海」[エ9—393, 394]

尊　　祐　大乗起信論専釈鈔蒙引　京都　前川茂右衛門　宝永4　5冊　28cm「海」[エ9—396]

湛　　睿　大乗起信論義記教理抄　巻2—10　寛文10跋刊　9冊　26cm「海」[エ9—387]

[183.952 因　明　論]

智　　周　因明入正理論疏前記, 因明入正理論疏後記　上, 中, 下　京都　中野宗左衛門　享保4　3冊　28cm「海」[エ9—490]

鳳　　潭　因明論疏瑞源記　巻1—8　京都　土川宇平　宝永8　8冊　28cm「海」[エ9—491]

因明大疏考　117丁　24cm　写「海」[エ9—492]

因明入正理論　玄奘訳　9丁　28cm　写「海」[エ9—487]

窺　　基　因明入正理論疏　上,中,下　文台屋宇平　寛文11　3冊　28cm「海」[エ9—487]

無　　相　因明入正理論科註　京都　永田調兵衛　明治14　41丁　26cm　[エ9—488]

184 法話,説教集

仏神感応録　巻1—8 (欠5)　京都　永田調兵衛　宝永7　8冊　27cm　[キB—133]

鎮　　源　法華験記　大日本法華経験記,　本朝法華験記　(続群書類従8上ノ内)　[アク—34]

超　　然　因果弁疑　京都　浅見吉兵衛　元禄10　42丁　27cm「海」[エ9—1428]

大　　我　勧善録　安永5跋刊　38丁　27cm「海」[エ9—1443]

伝　　阿　孝感冥祥録　上,下　伝阿説　宝洲評　京都　沢田吉佐衛門　享保19　2冊　26cm　[エ9—1422]

道場法師伝　(新校群書類従3ノ内)　[アク—123]

道　　宣　律相感通伝　29丁　27cm「海」[エ9—461, 462]

恵　　琛　大進夜話弁訛　33丁　24cm　写「海」[エ9—1160]

藤原　宗友　本朝新修往生伝　(続群書類従8上ノ内)　[アク—34]

藤原　宗友　本朝新修往生伝　(改定史籍集覧19ノ内)　[ツA—1]

玄　　光　拾遺三宝感応伝　巻1—10　京都　丸屋源兵衛　元禄10　5冊　26cm「海」[エ9—1350]

玄　　光　善哉宝訓　玄光輯　京都　麩屋伝左衛門　元禄6　16丁　27cm「海」[エ9—1432]

後藤　友岳　仏教のすゝめ　新潟　後藤文友堂　昭和2　21p　19cm　[ケp—139]

後鳥羽院御霊託記　(続群書類従33上ノ内)　[アク—34]

敬　　寛　義鶴霊験記　23丁　27cm　写「海」[エ9—1115]

林　　古芳　仏道の燈　京都　出雲寺　明治21　83p　18cm　[ケp—155]

非　　濁　三宝感応要略録　上,中,下　江戸　大和田九左衛門　慶安3　3冊　27cm「海」[エ9—1404]

北条　的門　大経五悪段弁釈託事弁　上,中,下　北条的門纂輯　京都　村上勘兵衛　明治16　3冊　23cm　[ケA—872]

因果小編　京都　中村五兵衛　延宝2　35丁　28cm「海」[エ9—1425]

磐井　宗成　仏教諺話　埼玉　柴崎浪太郎　明治22　33p　19cm　[ケp—156]

自己策励因縁集　39丁　22cm　写「海」[エ9—1444]

慈　　雲　十善法語　東京　山口屋佐七　明治16序刊　248p　19cm　[エ10—48]

如　　寂　高野山往生伝　(続群書類従8上ノ内)　[アク—34]

懐　　信　釈門自鏡録　上,下　京都　秋田屋平左衛門　安永6　2冊　26cm「海」[エ9—1351]

梶川　乾堂　自己の観自在尊　東京　森江書店　大正5　41p　19cm　[エ10—59]

寛　　心　後世のつと　寛心編　江戸　書林浅倉久兵衛　寛保元　20丁　23cm　[ケA—433]

鹿島問答　(続群書類従33上ノ内)　[アク—34]

加藤　咄堂　仏に入るの門　東京　国母社　明治33　47p　19cm　[ケp—140]

桂川地蔵記　(続群書類従33上ノ内)　[アク—34]

桂川地蔵記　(改定史籍集覧26ノ内)　[ツA—1]

萱谷　寿仙　十善戒説教聞書　萱谷寿仙録　釈雲照閲　明治13　17丁　18cm　[ケp—175]

景　　戒　日本国現報善悪霊異記　(新校群書類従9ノ内)　[アク—123]

康　　存　随聞往生記　上,中,下　康存著　祐松和尚編　江戸　浅倉久兵衛　天明5　3冊　27cm　[エ9—1006]

古哲行　22丁　28cm　写　[エ9—1125]

熊平　源蔵　讃観音大士伽陀集　熊平源蔵編　広島　広島観音会　昭和9　200p　図版19p　22cm　[ケA—213]

空　　誓　名目出処因陀羅網　巻1—15　京都　西村九郎衛門　寛文5　5冊　22cm　[エ9—1396]

三善　為康　後拾遺往生伝　(続群書類従8上ノ内)　[アク—34]

三善　為康　後拾遺往生伝　(改定史籍集覧19ノ内)　[ツA—1]

三善　為康　拾遺往生伝　京都　茨城方道　元録11　67丁　28cm「海」[エ9—1011]

三善　為康　拾遺往生伝　(続群書類従8上ノ内)　[アク—34]

文　　諡　往生西方浄土瑞応删伝　文諡　小康共撰　慶安2　22丁　25cm「海」[エ9—1015]

無　　住　沙石集　巻1—10　貞享3　5冊　26cm　[エ9—1460]

大江　匡房　続本朝往生伝　(新校群書類従3ノ内)　[アク—123]

大江　匡房　本朝神仙伝　(改定史籍集覧19ノ内)　[ツA—1]

大内　青巒　人生の旅　5版　東京　中央出版社　昭和4　459p　19cm　[ケA—403]

蓮　　禅　三外往生記　(続群書類従8上ノ内)　[アク—34]

蓮　　禅　三外往生伝　(改定史籍集覧19ノ内)　[ツA—1]

旅宿問答　(続群書類従33上ノ内)　[アク—34]

西　　行　撰集鈔　巻1—9　西行記　京都　村上平楽寺　慶安4　3冊　26cm「海」[エ9—1399]

笹田粂太郎　仏教演説雄弁集　笹田粂太郎編　東京　森江書店　明治19　142p　24cm　[ケB—122]

沢田　俊道　説教萃録　沢田俊道編　埼玉　沢田俊道　明治21　160p　18cm　[ケA—653]

釈迦如来　栴檀瑞像縁起　京都　清涼寺　23丁　24cm　[ウア1—341]

生下未分語　慶安元　28丁　23cm　[ウ3—465]

祩　　宏　僧訓日記　京都　赤井長兵衛　万治3　15丁　26cm「海」[エ9—1079, 1080]

菅原　時保　人間道場　東京　日本公論社　昭和15　204p　19cm　[ケA—833]

多田　泉考　福田会育児院説教録　多田孝泉　高岡増隆等述　福田会蔵版　明治12　30丁　24cm　[ウ3—479]

平　　康頼　宝物集　巻1—7　京都　梅村三郎兵衛　元禄6　7冊　26cm「海」[エ9—1400]

平　　康頼　宝物集　伝云康頼自筆　(続群書類従32下ノ内)　[アク—34]

高田　道見　仏仙丹　2版　東京　国母社　明治26　40p　17cm　[ケp—124]

高田　道見　追善の心得　4版　東京　国母社　明治28　38p　18cm　[ケp—145]

高田　道見　通俗仏教便覧　2版　東京　仏教館　明治44　590p　19cm　[ケA—719]

托事弁　巻1—3　5冊　28cm　写　[エ9—1410]

貞　　極　六波羅密拾玉抄　東京　青龍窟　明治32　31丁　24cm　[エ9—1179]

天　　嶺　燕南記譚　前集　上,中,下　京都　茨木多左衛門　享保10跋刊　3冊　27cm「海」[エ9—1412]

天　　親　天竺往生験記　天親造　羅什菩薩訳　藤田八兵衛　元禄7　20丁　28cm「海」[エ9—1014]

天　　正　楠檀瑞像三国伝来記　五台山清涼寺蔵版　23丁　23cm「李部大卿忠次」「文庫」[ウア1—341]

徳　　演　三河往生験記　上,中,下　愛知　佐藤説門　明治19　3冊　26cm　[エ9—1013]

富田　顕道　仏の信仰　富田河次　昭和7　256p　22cm　[ケA—867]

富田　斅純　宝珠の話　東京　多加良会　大正10　12p　22cm　[ケp—142]

遠山　諦観　悲願の一乗　東京　山喜房仏書林　昭和9　243p　19cm　[ケA—327]

上野　英峻　仏教大意童蒙栞　東京　上野英峻　明治29　169p　19cm　[ケA—659]

梅村　翠山　仏道之心得　東京　協信教会　明治25　20p　22cm　[ケp—130]

梅村　翠山　真仏法の案内　東京　協信教会　明治29　8丁　15cm　[ケp—129]

梅村　翠山　真仏法のさとし　東京　協信教会　明治28　19p　15cm　[ケp—131]

梅村　翠山　転因談　東京　協信教会　明治35　26p　23cm　[ケp—128]

雲　　照　いろは乃義解　東京　鴻盟社　明治27　21丁　23cm　[ケA—580]

山田　美妙　仏教格言集　東京　済美館　明治33　89p　15cm　[ケp—153]

柳沢政太郎　仏教道徳十善大意　3版　東京　哲学書院　明治32　122p　19cm　[ケA—639]

横井　見明　仏教信徒の心得　東京　鴻盟社　明治27　52p　19cm　[ケp—141]

慶滋　保胤　日本往生極楽記　(新校群書類従3ノ内)　[アク—123]

185 寺院,僧職

【185.1 日本の寺院】

武州我野巌殿山略縁起　明治40写　11p　25cm　[ケp—119]

日出新聞社　日本社寺大観　3版　京都　日出新聞社　昭和15　2冊　27cm　[アア—60]
内容：　神社篇, 寺院篇

細川　亀市　日本中世寺院法総論　東京　大岡山書店　昭和8　269p　20cm　[ケA—367]

石田　茂作　飛鳥時代寺院址の研究　東京　聖徳太子奉讃会　昭和11　2冊　26cm　[ケE—74]

伊藤由三郎　全国寺院名鑑　伊藤由三郎編　大阪　全国寺院名鑑発行所　昭和5　1648p　22cm　[アア—44]

寂　　玄　善光寺如来伝　50丁　27cm　写「海」[エ9—1138]

慈　　門　二尊院不断念仏勧進縁起　元文5序刊　8丁　28cm「海」[エ9—1045]

角田　文衛　国分寺の研究　角田文衛編　京都　考古学研究会　昭和13　2冊　26cm　[ツB—62]

皆野村寺々無住記録　文化5　27丁　29cm　写　[ウ3—429]

野村善巧寺中円照寺一件仰渡　安政4　6丁　27cm

写 [ウ3—434]

佐渡国佐渡郡寺院書 上 明治33 104丁 27cm 写 [ケB—212]

斎藤 法如 仏寺存在之所以 東京 斎藤法淳 明治31 212p 22cm [ケA—440, 744]

真院寮諸記録 明治3 26丁 24cm 写 [ウ3—436]

諸寺文書 影鈔本 2冊 25cm [イア—67, 70]

鉄道省 お寺まゐり 鉄道省編 東京 鉄道省 大正11 528p 10cm [ケA—247]

善光寺文書 影鈔本 6丁 25cm (慶長二年善光寺如来遷座人足帳) [イア—58]

【185. 2 中国，インド その他アジアの寺院】

古田 紹欽 長安西明寺攷 東京 大東出版社 昭和15 8p 22cm (仏教研究昭和15年11月12月号抜刷) [ケp—199]

劉 世珩 南朝寺攷 1—2 光緒33 2冊 29cm [ウア2—1134]

岑 勛 大唐西京千福寺多宝仏塔感応碑文 井上清風摹刻 28cm (法帖) [エ10—172]

楊 衒之 洛陽伽鈎沈 中国書店 2冊 20cm [ウア2—464]

楊 衒之 洛陽伽藍記 中国書店 道光14 2冊 20cm [ウア2—463]

楊 衒之 洛陽伽藍記 如隠堂 60丁 25cm [ウア2—465]

楊 衒之 洛陽伽藍記 上海 商務印書館 民国19 124丁 27cm [ウア2—466]

Grünweder, Albert. Die Tempel von Lhasa; Gedicht des ersten Dalailama, für Pilger bestimmt, aus dem tibetischen Texte mit dem Kommentar ins Deutsche übersetzt. (Sitzungsberichte der Heidelberger Akademie der Wissenschaften. Stiftung Heinrich Lanz. Philosophischhistorische Klasse. Abhandlung 14.) Heidelberg, Carl Winter, 1919. 92p. 24cm. [シp—21, ウア2—1379]

Tokiwa, Daijo. Buddhist monuments in China. Text part 1—3, by Daijo Tokiwa and Tadashi Sekino. 3 vols. Tokyo, Bukyo-Shiseki Kenkyukai, 1926—31. 26cm. [ケB—50]

【185. 5 寺院建築】

泉涌寺御廟東側北側山手之所土留石垣 幷 石柵被建溝筋付替共代銀入札帳 天保12 5丁 25cm 写 [ウ3—449]

泉涌寺御廟所御塔之九輪 幷 石柵等地震捐御取繕仕様請切代銀請取帳 天保6 30丁 25cm 写 [ウ3—446]

泉涌寺御廟所 幷 諸堂舎其外共御修復出来形帳 嘉永5 16丁 24cm 写 [ウ3—458]

泉涌寺御重塔代銀入札帳 天保12 20丁 25cm 写 [ウ3—447]

泉涌寺御作事新造江戸槻御材木高目録帳 寛文10 7丁 24cm 写 [ウ3—441]

泉涌寺御修復表替年分三年目帳 延享2 7丁 24cm 写 [ウ3—442]

泉涌寺般舟院仮番所 幷 武具建上仮垣共損料物諸色代銀入札帳 天保12 10丁 23cm 写 [ウ3—448]

泉涌寺般舟院仮番所 幷 武具建上仮垣共損料物諸色代銀請取帳 天保12 9丁 23cm 写 [ウ3—451]

泉涌寺大路橋上下廻り要害損料物類取繕共代銀附帳 弘化4 2丁 25cm 写 [ウ3—461]

泉涌寺御道筋竹矢来仕様請切代銀入札帳 弘化4 2丁 25cm 写 [ウ3—460]

泉涌寺御掃除方仕様請切代銀入札帳 弘化4 7丁 24cm 写 [ウ3—463]

泉涌寺諸堂舎三年目御修復諸切銀高目録帳 延享2 2丁 23cm 写 [ウ3—443]

泉涌寺諸堂舎其外共御修復出来形帳 文化2 19丁 24cm 写 [ウ3—444]

泉涌寺諸堂舎外共焼失跡御再建絵方元積帳 天保14 1丁 24cm 写 [ウ3—453]

泉涌寺諸堂舎其外共焼失跡御再建箔方元積帳 天保14 1丁 25cm 写 [ウ3—455]

泉涌寺諸堂舎其外共焼失跡御再建紙方元積帳 天保14 1丁 24cm 写 [ウ3—454]

泉涌寺諸堂舎其外共焼失跡御再建小買物方元積帳 天保14 3丁 24cm 写 [ウ3—456]

泉涌寺諸堂舎其外焼失跡御再建坪取帳 天保13 5丁 23cm 写 [ウ3—452]

泉涌寺諸堂舎其外共焼失跡御再建 幷 焼残場所御修復御入用御勘定目録帳 弘化3 13丁 23cm 写 [ウ3—459]

泉涌寺惣門内両側溝筋直仕様請切代銀附帳 弘化4 3丁 23cm 写 [ウ3—464]

多田 篤一 川崎大師大本坊客殿の建築構成 多田篤一編 川崎 平間寺 昭和9 64丁 26cm [ケB—61]

【185. 6 寺領，寺院経済】

阿部 真琴 上知問題 東京 東方書院 昭和9 64p 22cm [ケA—379]

道端 良秀 無尽の研究 東京 有隣書院 昭和9

64p 23cm (日本宗教講座5) [ケ9—30]

道端 良秀 唐代寺院の経済史的研究 東京 仏教法政経済研究所 昭和9 62p 22cm (仏教法政経済研究所モノグラフィー9輯) [ケ4—18]

福場 保洲 講の研究 東京 東方書院 昭和9 29p 23cm (日本宗教講座8回配本) [ケp—38]

舟越 康寿 金沢称名寺寺領の研究 横浜 横浜市立大学 昭和27 389p 21cm (横浜市立大学紀要) [ツA—1161]

細川 亀市 寺領庄園の研究 東京 東方書院 昭和9 26p 23cm (日本宗教講座2回配本) [ケp—23]

上坂 倉次 寺院蔵業の研究 東京 仏教法政経済研究所 昭和8 41p 22cm (仏教法政経済研究所モノグラフィー3輯) [ケp—201]

寺社文書 影鈔本 19丁 25cm [イア—49]

庄園相伝系図，仏舎利相承系図 影鈔本 15丁 35cm [イア—57]

友松 円諦 寺院経済の前途 4版 東京 大東出版社 昭和8 397p 19cm [ケA—25]

【185. 7 僧職，僧侶，尼僧】

有安 道人 弾僧侶妻帯論 成文社 明治12 6丁 17cm [ケp—174]

大師号 7丁 27cm 写「海」 [エ9—1142]

延暦寺衆徒奏状 延慶2 21丁 35×25cm 堀口蘇山氏蔵本ノ影写 [イイ—170]

元 策 本朝歴代法皇外記 附 貴胤碩臣出家標目，貴胤執政幷諸名家入道薙髪目録，武将家落髪標目 (続々群書類従2史伝部1ノ内) [アク—16]

元 策 法皇外記綴門鴻宝 (続々群書類従2史伝部1ノ内) [アク—16]

護持僧補任桓武一醍醐 (続群書類従4上ノ内) [アク—34]

護持僧次第 朱雀—後嵯峨 (続群書類従4上ノ内) [アク—34]

法中補任 (続群書類従4上ノ内) [アク—34]

法中一統両寺不和一件扣 嘉永6写 11丁 27cm [ケp—206]

院居士号免許之事 文化8書 1丁 34×46cm [ケp—204]

井上 円了 僧弊改良論 東京 森江書店 明治31 117p 19cm [ケA—595]

寺院後住ニ付異議口上覚 笠松盛泉寺覚法ヨリ岐阜小熊町御坊宛 天保12書 1丁 30×51cm [ケp—205]

中里 日勝 僧風革新論 東京 高田重助 明治32 83p 19cm [ケA—560]

任僧綱土代 (続群書類従4上ノ内) [アク—34]

信 岡 近江金勝山阿弥陀寺三僧略伝 金勝山蔵版 32丁 26cm「海」 [エ9—1266]

深艸山慈空蘇尚行実（真瑞堂），智積院中興第八世信盛僧正伝，洛陽清浄華院了秀和尚行業記，貞極大徳伝，長時院律法開祖湛慧和上行状 合本 65丁 27cm「海」 [エ9—1257]

師匠寺院継職願諸届 明治5写 6丁 24cm [ケp—207]

諸門跡譜 (新校群書類従3ノ内) [アク—34]

諸宗衣体階級之次第書 乾，坤 享和元—2 33丁 35×25cm 井上通泰氏蔵本ノ影写 [イイ—11]

僧綱補任抄出 椎古一六条 深賢編 (新校群書類従3ノ内) [アク—123]

僧侶族籍に付伺書 7丁 24cm 写 [ケB—131]

Tilbe, H. H. Sangha, oder der buddhistische Mönchs-Orden. Deutsche Ausgabe von K. B. Seidenstüeker.("Buddhistische Volksbibliothek". No. 7.) München, Oskar Schloss. 44p. 18cm. [ケA—123]

[186 仏会，儀軌]

姉小路基綱 延徳二年御八講記 30丁 28cm 写 [ウア1—339]

菩提樹下金剛座初成仏像画図 11丁 27cm [エ9—1317, 1427]

房 仙 拾珠抄 零本 (在巻1—3, 8—14, 16—20) 房仙編 15冊 17×24cm 三千院蔵本ノ影写 [イイ—98]

調灌頂支具次第 19丁 27×20cm 富田仙助氏蔵嘉暦3年成誉写本ノ影写 [イイ—144]

勅会御式略図 文化8 13丁 27cm「海」 [エ9—1130]

童子経供養作法問答記 覚朝問 真円答 51丁 39×30cm 竹内文平氏蔵建保2年静忠写本ノ影写 [イイ—130]

藤元 秀遠 通俗日本仏教軍歌 藤元秀遠編 東京 五明社事務所 明治27 34p 19cm [ケp—181]

諷誦文故実 47丁 35×25cm 三条西旧伯爵家本ノ影写 [イイ—95]

諷誦願文草案 (新校群書類従22ノ内) [アク—123]

五壇御修法記勘例，五壇法勘例，五壇法記勘例，五壇法記 建長元 81丁 35×25cm 仁和寺蔵本ノ影写 [イイ—152]

後深草院御仏事記 45丁 35×25cm 神田喜一郎氏蔵写本ノ影写 [イイ—32]

後七日御修法事 承元4 19丁 35×25cm 山田幸太郎氏蔵巻子本ノ影写 [イイ—274]

後七日記　43丁　35×25cm　仁和寺蔵本ノ影写　[イイ—153]

仁　　岳　釈迦降生礼讃文　53丁　28cm「海」[エ9—163]

十夜念仏縁起　京都　二口伊予　天和2　13丁　27cm「海」[エ9—1040]

寛文五年御法会次第　(東照宮五十回忌)　11丁　15×21cm　[ウア1—338]

巻数用意集　32丁　27×19cm　仁和寺蔵本ノ影写　[イイ—148]

木村　泰賢　梵文仏伝文学の研究　木村泰賢校閲並平等通昭共著　東京　岩波書店　昭和5　670p　22cm　[ケA—388]

禁中普賢延命法之記　元和三年六月十一日，禁中七仏薬師法　元和八年四月十三日，禁中七仏薬師法之記　元和八年四月十三日，七仏薬師法僧名　元和八壬戌，禁中修法記録断簡　自貞元二年至永仁二年　75丁　35×24cm　曼殊院蔵本ノ影写　[イイ—175]

金銀渡印形帳—新皇嘉門院様御葬送其他—　文政7　5丁　23cm　写　[ウ3—445]

禁裏如法尊勝法記　仁治元　11丁　27×19cm　叡山文庫蔵嘉暦元年覚源法印写本ノ影写　[イイ—19]

公武御八講引　67丁　27×19cm　大谷大学所蔵文政10年写本ノ影写　[イイ—27]

光格天皇御一周忌御法事ニ付所司代御家来江引渡之節員数帳　天保12　6丁　23cm　写　[ウ3—450]

功　　誉　釈迦如来誕生曼多羅略解　34丁　26cm　[エ9—1318]

孔雀経法私記　上,下　36丁　35×25cm　仁和寺所蔵寛永写本ノ影写　[イイ—149]

三浦　梧楼　僧服改正論　東京　三浦梧楼　明治30　21p　22cm　[ケp—186]

明　　恵　達磨大師講式　大阪　達磨会　昭和8　23p　16cm　[ケp—12]

明神講式　附　同裏文書　26丁　35×24cm　金剛寺蔵文中2年快賢写本ノ影写　[イイ—66]

南　　楚　布薩式弁正　上,下　京都　谷岡七左衛門　寛文元　2冊　27cm　[エ9—1325]

野原　稲蔵　釈尊遺形奉迎記事　京都　伊東長十郎　明治34　41p　19cm　[ケp—135]

如法愛染王千日護摩開白記　(寛元四年)，如法愛染王法記　(建長八年)　14丁　35×25cm　仁和寺蔵正嘉元玄瑜写本ノ影写　[イイ—161]

大倉精神文化研究所　行の仏教　横浜　大倉精神文化研究所　昭和14　201頁　22cm　[アオ—79]

小野　玄妙　仏教文学概論　東京　甲子社書房　大正14　670p　22cm　[ケA—249]

大山　公淳　声明概説　東京　仏教年鑑社　昭和8　66p　22cm　(仏教大学講座3回配本)　[ケp—63]

大山　公淳　声明の歴史及び音律　和歌山　密教研究会　昭和5　380p　22cm　[ケA—321]

亮　　典　説法明眼論鈔　京都　中野宗左衛門　寛文12跋刊　69丁　28cm「海」[エ9—1157]

志田　義秀　日本宗教文学　東京　東方書院　昭和9　66p　22cm　(日本宗教講座2回配本)　[テA—51]

重森　三玲　寺院の荘厳と供華　東京　東方書院　昭和9　29p　23cm　(日本宗教講座4回配本)　[ケp—27]

四十九院曳覆梵字等　13丁　27×19cm　仁和寺蔵天明6年写本ノ影写　[イイ—155]

新朔平門院御葬送ニ付泉涌寺所々畳修復御入用請切代銀附帳　弘化4　9丁　25cm　写　[ウ3—462]

新朔平門院様御葬送御法事ニ付泉涌寺御掃除方仕様請切代銀請取帳　嘉永元　6丁　23cm　写　[ウ3—457]

諸寺塔供養記　(改定史籍集覧12ノ内)　[ツA—1]

幾盞光法記　寛元元，六字河臨日記　寛喜二，金輪法記　建仁四，如法尊勝法記　建保六，薬師法記　延応二，四天法日記　天福元，普賢延命法日記　貞応二，如法尊勝法日記　仁治元，金輪法日記　貞応元　104丁　27×19cm　叡山文庫蔵建長3年増宣奥書元亨4年豪信写本ノ影写　[イイ—20]

修法要抄　3冊　35×25cm　仁和寺蔵元亨元年了賢筆写本ノ影写　[イイ—157]

菅原　在兼　嘉元三年阿闍梨某願文　断簡　4丁　35×24cm　神田喜一郎氏蔵本ノ影写　[イイ—31]

鈴木　暢幸　仏教文学概説　3版　東京　明治書院　昭和6　239p　20cm　[ケA—182]

諦　　忍　放生手引草　天明3跋刊　15丁　23cm　[エ9—1437]

諦　　忍　率都婆用意鈔　105丁　24cm「海」[エ9—1103, 1109]

諦　　忍　塔婆・敬毀報応編　正徳4　95丁　24cm　[エ9—1416, 1417]

貞　　極　三十二相顕要鈔　上,中,下　元文5写　3冊　28cm　[エ9—1302, 1303]

貞応三年十一月十日恒例書立　三千院蔵本ノ影写　東山殿座敷飾等ト合冊　[イイ—99]

Winternitz, M.　印度仏教文学史　エム.ウインテルニツツ著　中野義照　大仏衛共訳　東京　丙午出版社　大正12　438p　22cm　[ケA—389]

永　　観　往生講式　京都　村上勘兵衛　元禄11　23丁　28cm「海」[エ9—1008, 1009, 1010]

座右鈔，初心行護鈔，講院学堂通規　26丁　27cm「海」[エ9—1319]

Davids, Rhys, Mrs.　Psalms of the early Buddhists. 2 vols. London, Pali Text Society, 1909—13. 22cm.　[ケA—81]

Vol. 1 : Psalms of the sisters.　Vol. 2 : Psalms of the brethren.

[186. 7 仏教美術]

Foucher, Alfred.　仏教美術研究　アルフレド・フシエ著　日仏会館編　東京　大雄閣　昭和3　237p　22cm　[ケA—248]

逸見　梅栄　仏教美術史　上,中　東京　仏教年鑑社　昭和8　2冊　22cm　(仏教大学講座1，3回配本)　[ケp—56]

逸見　梅栄　印度仏教美術考　建築篇　東京　甲子社書房　昭和3　287p　30cm　[ケB—62]

松本文三郎　仏教芸術とその人物　東京　同文館　大正12　476p　22cm　[ケA—322]

松本文三郎　印度の仏教美術　東京　丙午出版社　大正9　397p　22cm　[ケA—258]

内藤藤一郎　日本仏教絵画史　奈良朝本朝篇　京都　政経書院　昭和9　298p　22cm　[ケA—359]

小野　玄妙　画図解説仏教美術講話　東京　蔵経書院　大正10　668p　22cm　[ケA—171]

小野　玄妙　仏教の美術及歴史　東京　金尾文淵堂　大正11　1180p　22cm　[ケA—330]

小野　玄妙　仏教の美術と歴史　東京　大蔵出版　昭和12　1240p　図版　32丁　22cm　[ケA—480]

小野　玄妙　大乗仏教芸術史の研究　東京　大雄閣　昭和2　567p　22cm　[ケA—177]

小野　玄妙　大乗仏教と芸術　名古屋　信道会館　昭和5　42p　15cm　(信道叢書5)　[ケp—15]

高楠順次郎　印度仏教芸術史考　18p　31cm　[ウア2—1523]

Foucher, A.　The cradle of Graeco-Buddhist art. (Transaction of the Asiatic Society of Japan. Second ser. Vol. 3.) Tokyo, Asiatic Society of Japan, 1926. 10p. 22cm.　[アオ—94]

Foucher, A.　The beginnings of Buddhist art, and other essays in Indian and Central-Asian archaeology, revised by the author and tr. by L. A. Thomas and F. W. Thomas. London, Humphrey Milford, 1917. 316p. 27cm.　[ケB—18]

Scheltema, J. F.　Monumental Java. London, Macmillan, 1912. 302p. 22cm.　[ケA—42]

[186. 8 仏　・　像]

秋山　　大　薬師寺本尊台座の形象せる神話的性格　東京　大東出版社　昭和16　84p　21cm　(仏教研究抜刷)　[ケp—203]

智光清海両曼荼羅即相抄　巻5　大正3龍興写　28丁　28cm　[エ9—1316]

権田　雷斧　曼荼羅通解　5版　東京　丙午出版社　大正11　172p　23cm　[ケA—238]

逸見　梅栄　印度に於ける礼拝像の形式研究　東京　東洋文庫　昭和10　392p　26cm　(東洋文庫論叢21)　[ケB—65]

伊豆　宥法　新纂仏像図鑑　8版　伊豆宥法編　東京　仏教珍籍刊行会仏教図書刊行会　昭和8　966p　22cm　[ケA—876]

鶴林略談　—涅槃像略談—　45丁　24cm　写「海」[エ9—1127]

川勝政太郎　日本の石仏　東京　東方書院　昭和9　70p　23cm　(日本宗教講座3回配本)　[ケp—24]

紀　　秀信　増補諸宗仏像図彙　紀秀信画　京都　山口屋森江佐七　元禄3刊明治後印　5冊　23cm「李部大卿忠次」「文庫」[ウア1—342]

北村　直躬　古代仏像の人類学的研究　北村直躬　石崎達二共著　東京　岩波書店　昭和10　219p　図版20丁　19cm　[ケA—438]

国訳秘密儀軌編纂局　新纂仏像図鑑　1—5　東京　仏教珍籍刊行会　昭和6　5冊　23cm　[ケA—436]
内容：第1：天之巻，第2：　地之巻，第3：人之巻，第4：　別巻補遺，第5：　索引

虚　　舟　当麻曼陀羅白記撰要　上,下　虚舟編　藤田八兵衛　元禄7　2冊　23cm　[ケB—70]

涅槃像考文抄　52丁　26cm「海」[エ9—163]

小野　玄妙　仏像の研究　東京　丙午出版社　大正15　395p　22cm　[ケA—324]

貞　　極　涅槃像随文略讃　上,中,下　江戸　辻村五兵衛　宝暦8　3冊　27cm「海」[エ9—167]

徹　　定　羅漢図讃集　天,地,人　縁山蔵版　文久2　3冊　26cm　[ケB—214]

梅尾　祥雲　曼荼羅乃研究　和歌山　高野山大学出版部　昭和2　689p　25cm　[ケB—53]

津田　徹英　釈迦像の芸術史的研究　東京　言誠社書店　大正11　243p　図版18丁　22cm　[ケA—294]

鶴　　清気　観世音百態　東京　日本禅書刊行会　昭和8　6p　図版51丁　30cm　[ケB—56]

内田久左衛門　仏像図彙　1—5　六角通　小川多左衛門　寛政8　5冊　23cm　[ケA—417]

Cunha, Gerson da.　Mémoire sur l'histoire de la dent-relique de Ceylan précédé d'un essai sur

la vie et la religion du Gautama Buddha, tr. de l'anglais avec autorisation de l'auteur par L. de Milloué. (Annales du Musée Guimet. Tome 7.) Paris, Ernest Leroux, 1882. 86p. 28cm. [アケ26—7]

Foucher, A. Étude sur l'iconographie bouddhique de l'Inde. 2 tomes. Paris, Ernest Leroux, 1900-5. 25cm. [ケB—29]
Tome 1 : D'après des documents nouveaux.
Tome 2 : D'après des textes inédits.

Kooboo-Daishi. Le Mandara. (Extrait du catalogue du Musée.) (Annales du Musée Guimet Tome 1.) Paris, Ernest Leroux Editeur, 1880. 4p. 28cm. [アケ26—1]

Pleyte, C. M. Die Buddha-Legende in den Skulpturen des Tempels von Bōrō-Budor. Amsterdam, J. H. de Bussy, 1901. xvi, 183p. 31cm [ケB—44]

187 布教，伝導

赤松 皆恩 十六題講解 上,下 京都 河島文化堂 明治9 2冊 21cm [ケA—776]

浅野 研真 社会宗教としての仏教 東京 大雄閣 昭和9 348p 19cm [ケA—275]

仏教婦人救護会 仏教婦人救護会規約 仏教婦人救護会 明治43 14p 17cm [ケp—147]

大 致 院 立宗表 大教院 14丁 22cm [ケA—748]

瑕丘 宗興 二十八題弁略 十一題之部，十七題之部 京都 永田調兵衛 明治7 2冊 23cm [クA—396]

瑕丘 宗興 三条叢説 巻1—4 京都 永田調兵衛 明治8 4冊 23cm [ケA—408]

瑕丘 宗興 十六題大旨 小川圭章堂 隅永文開堂 明治8 26丁 23cm [ケA—777]

伊東洋二郎 仏教演説達弁之術 伊東洋二郎 阪口鉄共著 愛知 三浦兼助 明治21 128p 18cm [ケA—739]

加藤 咄堂 布教新辞典 加藤咄堂 足立栗園 大住舜共撰 東京 森江本店 明治43 822p 22cm [アイ—141]

教 部 省 教導新叢書 1—3号 東京 教部省 明治5—6 103丁 22cm [カA—46]

松浦 百英 布教方法と話術の秘訣 松浦百英 天野雉彦共著 東京 甲子社書房 昭和7 61p 19cm [アキ—28]

中野 隆元 伝道法 東京 仏教年鑑社 昭和9 98p 22cm (仏教大学講座6回配本) [ケP—63]

能海 寛 世界に於ける仏教徒 東京 哲学書院 明治26 98p 18cm [ケA—673]

大倉精神文化研究所調査部 大陸に於ける宗教工作状況 横浜 昭和14 78p 22cm (調査報告1) [ケP—132]

小沢 吉行 説教の栞 愛知 三浦兼助 明治23 133p 18cm [ケA—701]

信 澄 声明指南抄 天保7写 47丁 24cm [ケB—111]

谷山 恵林 仏教社会事業史 上,下 附 現代寺院と社会事業(山崎精華) 東京 仏教年鑑社 昭和8,9 2冊 22cm (仏教大学講座2，8回配本) [ケP—57]

土岐 善静 新撰各宗説教演説材料集 2版 土岐善静 加藤咄堂編 東京 国母社 明治30 2冊 18cm [ケA—652]

辻 顕高 説教大意 幷 指南 曹洞宗大教院 明治12 23cm [ケA—817]

筑土 鈴寛 仏教文学研究 —特に法儀の文学について— 東京 岩波書店 昭和6 31p 23cm (岩波講座日本文学) [テP—27]

183 各 宗 派

[188. 0 総 記]

凝 然 八宗綱要 上,下 京都 中野宗左衛門 承応2 55丁 26cm 「海」 [エ9—1279, 1280]

凝 然 標註八宗綱要 凝然著 黒田真洞標註 京都 出雲寺蔵 明治18序刊 55丁 26cm [エ9—1277]

井上 円了 禅宗真宗二宗哲学大意 5版 東京 大島誠進堂 大正4 127p 18cm [ケA—599]

石村 貞一 仏教各宗大意 東京 石村貞一 明治19 79p 19cm [ケA—672]

来道 琢道 仏教各宗綱要 2版 来馬琢道編 東京 鴻盟社 明治33 578p 22cm [ケA—392]

楠 潜竜 八宗綱要抄啓蒙録 1—2 3版 京都 西村法蔵館 明治29 2冊 18cm [エ9—1278]

教 典 局 諸宗説教要義 教典局編 教典局 明治5 27丁 18cm [ケA—586]

村上 専精 仏教三大宗摘要 東京 哲学書院 明治22 169p 18cm [ケA—727]

鷺 叟 八宗綱要便蒙鈔 上 2冊 29cm 「海」 [エ9—1281]

境野 黄洋 八宗綱要講話 上,下 東京 丙午出版社 昭和2 2冊 22cm [ケA—277]

吉谷 覚寿 明治諸宗綱要 3版 京都 西村七兵衛 明治27 346p 19cm [ケA—564]

[188. 1 律 宗]

智 恩 笑酔論 智恩撰 京都 今井五兵衛 貞享4 26丁 28cm 「海」 [エ9—1309]

道 光 縕衣光儀 上,下 大阪 柏原屋与左衛門等 安永7 2冊 27cm 「海」 [エ9—439]

道 宣 量処重軽儀 上 貞享5序刊 30丁 28cm 「海」 [エ9—435]

道 宣 舎衛国祇洹寺図経 上,下 天和元序刊 2冊 27cm 「海」 [エ9—34]

慧 澂 教誡律儀簡釈 上,下 京都 浅野久兵衛正応2 2冊 28cm 「仏心院」 [エ9—426]

叡 尊 律宗作寺羯磨 千種市兵衛 天和3 50丁 20cm [エ9—1306]

叡 尊 斎別受八戒作法 京都 丁字屋源兵衛 寛文11 18丁 26cm 「海」 [エ9—1087]

慧 堅 律苑僧宝伝 巻1—15 京極書林 元禄2 7冊 27cm 「海」 [エ9—1371]

慧 淑 仏制比丘六物図依釈 京城書林 梅村弥白 元禄11 2冊 27cm 「海」 [エ9—445]

慧 淑 仏制比丘六物図依釈考略 上,下 京城書生 田中庄兵衛等 宝永5 2冊 28cm 「海」 [エ9—446]

慧 淑 教誡律儀講述 上,下 京都 銭屋庄兵衛 2冊 26cm 「海」 [エ9—427]

普 寂 六物綱要 恵照律院 寛政6 37丁 28cm 「海」 [エ9—447, 448]

鑒真和上三異事 (続群書類従8下ノ内) [アク—34]

元 開 唐大和上東征伝 (新校群書類従3ノ内) [アク—123]

元 照 仏制比丘六物図 72丁 28cm 「海」 [エ9—441]

元 照 仏制比丘六物図 京都 長尾平兵衛 延宝6跋刊 33丁 24cm [エ9—442, 443]

元 照 釈門章服儀応法記 京都 村上勘兵衛 寛文7 43丁 27cm 「海」 [エ9—437]

護 信 断戒体章 3冊 28cm 「海」 [エ9—419]

凝 然 律宗綱要 京都 中野小左衛門 万治3 57丁 28cm 「海」 [エ9—403]

表無表色章 本,末 京都 林伝左衛門 寛文4 2冊 28cm 「海」 [エ9—422]

表無表色章科分 京都 槇尾卯文 承応2 22丁 28cm 「海」 [エ9—424]

表無表章詮要鈔 京都 林伝左衛門 延宝2 3冊 28cm 「海」 [エ9—423]

自照記 7冊 23cm 写 「海」 [エ9—463]

慈 舟 釈門作持録要 上,下 京都 井上実宝永7 2冊 27cm 「海」 [エ9—429]

慈 舟 釈門作持領会集 巻1—5 井上実 宝永7 5冊 27cm 「海」 [エ9—430]

開山無人和尚行業記 (続群書類従9上ノ内) [アク—34]

北川 智海 日本律宗 東京 東方書院 昭和9 32p 23cm (日本宗教講座5回配本) [ケP—28]

弘 道 戟山講墨印 宝暦10写 72丁 27cm 「昇安室蔵書」 [エ9—460]

光 国 僧服正検 巻1—3 光国輯 京都 林正五郎 享保16 3冊 28cm 「海」 [エ9—440]

興正菩薩伝 (新校群書類従3ノ内) [アク—123]

教誡律儀講述便宜鈔 上,下 京都 銭屋庄兵衛 2冊 26cm [エ9—428]

教戒律儀随聞記 23丁 29cm 写 「海」 [エ9—425]

妙 生 六物弁訛 京都 長尾平兵衛 天和2 30丁 28cm 「海」 [エ9—451]

輪 超 布薩弁正返破論 巻1—4 京都 中野市右衛門 寛文8,9 164丁 27cm 「海」 [エ9—433]

律宗新学名句 京都 村上勘兵衛 寛文5 97丁 27cm 「海」 [エ9—404]

六物図 37丁 27cm 「海」 [エ9—444]

六物図採摘 宗道菴 寛永19 118丁 27cm 「海」 [エ9—450]

了 然 夾註釈門帰敬儀通真記 上,中,下 元禄2序刊 3冊 28cm 「海」 [エ9—402]

盛 典 聖道衣料編 京都 西村市郎右衛門 寛保2 38丁 27cm 「海」 [エ9—438]

泉涌寺不可棄法師伝 信瑞撰 (続群書類従9上ノ内) [アク—34]

聖 皐 南山律宗教観名目 京都 浅野久兵衛 元禄9 36丁 27cm 「海」 [エ9—456]

宗 覚 仏制比丘六物図纂註 京都 長尾平兵衛 延宝6 2冊 「的信」「海」 [エ9—449]

正 亮 律宗礼懺文襲解，舎利礼文節解，二時食法（性亮），施餓鬼儀釈要（性亮），化教六念法解（性亮） 大阪 浅野弥兵衛 元禄6 70丁 27cm 「海」 [エ9—459]

諦 忍 律苑行事問弁 巻1—10 京都 沢田吉左衛門 安永6 10冊 27cm 「海」 [エ9—434]

通 玄 八戒作法得道鈔 大阪 藤盛軒 浅野弥兵衛 正徳5 54丁 28cm 「海」 [エ9—410]

[188. 21 倶 舎 宗]

大 玄 七十五法名目図 江戸 和泉屋金七 安永9 30丁 27cm [エ9—1300]

普 光 法宗原 京都 中野五郎左衛門 延宝6 27丁 27cm [エ9—485]

普　　光　法宗原　京都　永田長左衛門　56丁　26cm　[エ9—1287]

普　　光　法宗源　京都　中野五郎左衛門　延宝6　56丁　28cm　[エ9—1288, 1289]

法宗源懸譚聴書講録　58丁　28cm　写　[エ9—1294]

法宗源懸譚講義　50丁　23cm　写　[エ9—1292]

法宗原懸譚講述　28丁　22cm　写　[エ9—1290]

法宗源懸譚講述　62丁　23cm　写　[エ9—1305]

法宗源懸譚講録　37丁　26cm　写　[エ9—1291]

法宗源懸譚講録　66丁　28cm　写　[エ9—1293]

今岡　達音　倶舎宗綱要　東京　浄土教報社　明治43　220p　22cm　[エ9—1307]

小山　憲栄　有宗七十五法記講義　巻1—5　京都　永田文昌堂　明治27　5冊　23cm　[エ9—1297]

宗　　禎　有宗七十五法記　上,中,下　京都　中野宗左衛門等　享保17　3冊　28cm　「海」　[エ9—1295, 1296]

七十五法名目　田中庄兵衛　寛文8　63丁　27cm「海」　[エ—1299]

高木　俊一　倶舎教義　2版　京都　興教書院　大正15　416p　22cm　[ケA—845]

有宗七十五法記懸譚　111丁　28cm　写　「海」　[エ9—1298]

[188. 23 三 論 宗]

珍　　海　名教抄　巻1—15　天保15隆鎮写　10冊　27cm　[エ9—1310]

珍　　海　三論玄疏文義要　巻1—8(欠3)　7冊　28cm　写　「海」　[エ9—348]

吉　　蔵　二諦義　江戸　市川次兵衛　延宝7　16丁　27cm　[エ9—1314]

吉　　蔵　三論玄義　上,下　京都　文台屋治郎兵衛　元禄14　2冊　27cm　「海」　[エ9—345]

吉　　蔵　三論玄義　京都　山城屋　明治10　2冊　26cm　[ケB—75]

前田　慧雲　三論宗綱要　東京　丙午出版社　大正9　200p　22cm　[ケA—178]

聞　　証　三論玄義誘蒙　事義　上,中,下　京都　朋来軒　貞享3　4冊　27cm　「海」　[エ9—346]

三論玄義考　22丁　26cm　写　「海」　[エ9—347]

僧　　肇　宝蔵論　井上秋閑　宝永5　31丁　25cm　[エ9—1308]

[188. 24 法 相 宗]

智　　周　大乗入道章　智周撰　叡尊註　中村七兵衛等　宝永2　2冊　27cm　「海」　[エ9—84]

大乗義林章分科　明治3恵浄写　24cm　[エ9—466]

大乗院門跡次第　(続群書類従4下ノ内)　[アク—34]

恵　　沼　能顕中辺慧日論　2冊　28cm　写　「海」　[エ9—467]

滅縁滅行図　2丁　24×29cm　写　[エ9—1181]

義　　徹　略述法相義撃蒙　4冊　25cm　写　[エ9—481]

行基菩薩伝　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

行基大菩薩行状記　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

行基年譜　(続々群書類従3史伝部2ノ内)　[アク—19]

法隆寺別当次第　(続群書類従4下ノ内)　[アク—34]

法隆寺宝物和歌　(改定史籍集覧1ノ内)　[ツA—1]

法隆寺古今目録抜萃　(改定史籍集覧12ノ内)　[ツA—1]

法相義聞書　12丁　28cm　写　[エ9—472]

法相宗名目上末　40丁　26cm　[エ9—1304]

百法問答抄私考　京都　八尾清兵衛　天和3　6冊　27cm　「海」　[エ9—474]

貞　　慶　勧誘同法記　上,下　享保20　2冊　28cm　写　「海」　[エ9—1062]

貞　　慶　勧誘同法記　上,下　嘉永7序刊　2冊　26cm　[エ9—1063]

梶川　乾堂　唯識論大綱　7版　東京　鴻盟社　大正11　148p　22cm　[ケA—262]

勧心覚夢鈔講草　12丁　21cm　写　[エ9—472]

窺　　基　大乗法苑義林章　京都　村上勘兵衛　元禄15　7冊　28cm　「海」　[エ9—465]

窺　　基　大乗法苑義林章　京都　村上勘兵衛　安永9　7冊　27cm　[エ9—464]

基　　弁　大乗一切法相玄論　上,下　京都　中野宗左衛門　明和2　48丁　28cm　「海」　[エ9—310]

公武御触書写　49丁　35×25cm　水谷川忠麿氏蔵本ノ影写　[イイ—134]

高　　範　略述法相義依釈　京都　西村九郎右衛門等　享保18　4冊　26cm　「海」　[エ9—479]

杲　　宝　大和国生馬山有里村行基菩薩御遺骨出現事　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

興福寺別当次第　(続々群書類従2史伝部1ノ内)　[アク—16]

興福寺英俊法印記　(改定史籍集覧12ノ内)　[ツA—1]

興　福　寺　因明四相違裏文書　上,下　156丁　35×25cm　興福寺蔵本ノ影写　[イイ—59]

興福寺寺務次等　別当同　(続群書類従4下ノ内)　[アク—34]

興福寺文書　永正年間　2冊　35×25cm　興福寺蔵本ノ影写　[イイ—60]

興福寺略年代記　(続群書類従29下ノ内)　[アク—34]

興福寺三綱補任　(続群書類従4下ノ内)　[アク—34]

近衛　道嗣　興福寺年代記　東京　東京帝国大学　明治41　23cm　[ツA—99]

水谷川家日記　宝暦12—明治25　76冊　35×25cm　水谷川忠麿氏蔵本ノ影写　[イイ—192]

聞　　証　唯識論懸譚　京都　沢田吉左衛門　元禄7　49丁　28cm　「海」　[エ9—1086]

南都大衆入洛記　(続群書類従29下ノ内)　[アク—34]

略述法相義私記　元文5　6冊　24cm　写　[エ9—480]

良　　遍　大乗伝通要録　京都　中野宗左衛門　享保2跋刊　48丁　28cm　「海」　[エ9—473]

良　　遍　観心覚夢鈔　京都　赤井長兵衛　寛政3　82丁　27cm　[エ9—470, 471]

良　　遍　唯識大意　上　明治17序刊　49丁　23cm　[エ9—475]

良　　遍　唯識大意　京都　松前屋書館　明治25　53丁　18cm　[エ8—67]

良　　光　略述法相義　上,中,下　江戸　玉置次郎兵衛　元禄14　3冊　28cm　「海」　[エ9—477, 478]

良　　光　略述法相義　上,中,下　江戸　小林大空　明治16　3冊　27cm　[エ9—476]

佐伯　良謙　法相宗綱要　上,下　東京　仏教年鑑社　昭和9　2冊　22cm　(仏教大学講座5, 9回配本)　[ケp—95]

佐伯　良謙　慈恩大師伝　京都　藤井佐兵衛　大正14　104p　20cm　[ウア2—1124]

真敬親王　後光明院卅三回御忌宸筆御八講記　2冊　35×25cm　水谷川忠麿氏蔵本ノ影写　[イイ—195]

真敬親王　一乗院寺務職争論日記　天和3　51丁　35×25cm　水谷川家蔵本ノ影写　[イイ—191]

真敬親王　入道真敬親王御日記　延宝6—元禄14　27冊　35×25cm　水谷川忠麿氏蔵本ノ影写　[イイ—226]

真　　興　唯識義章　明暦4　9冊　28cm　「海」　[エ9—468]

頌義七巻抜萃　巻1—4　京都　吉田庄左衛門　寛文5　4冊　26cm　「静観蔵書」　[エ9—486]

尊映親王　入道尊映親王御日記　宝暦10—寛政5　14冊　35×25cm　水谷川忠麿氏蔵本ノ影写　[イイ—227]

尊常親王　入道尊常親王御在洛中日記　上,下　2冊　35×25cm　水谷川忠麿氏蔵本ノ影写　[イイ—231]

尊常親王　入道尊常親王在洛中御日記　142丁　35×25cm　水谷川忠麿氏蔵本ノ影写　[イイ—230]

尊応親王　入道尊応親王御日記　上,下　2冊　35×25cm　水谷川忠麿氏蔵本ノ影写　[イイ—228]

尊昭親王　入道尊昭親王御日記　正徳5—延享3　65冊　35×25cm　水谷川忠麿氏蔵本ノ影写　[イイ—229]

維摩会文書　文明2　87丁　38×30cm　興福寺蔵本ノ影写　[イイ—61]

維摩会他寺探題方諸下行記　文明16　29丁　35×24cm　興福寺所蔵文明16年写本ノ影写　[イイ—62]

唯識三類境選要　享保18　19丁　27cm　「海」　[エ9—483]

結城　令聞　唯識思想発達史　東京　仏教年鑑社　昭和9　44p　22cm　(仏教大学講座10回配本)　[ケp—101]

[188. 3 華 厳 宗]

[188. 31 教義, 宗学]

藤谷　還由　華厳学菜　東京　光融館　明治30　124p　21cm　[ケA—686]

鳳　　潭　円宗鳳髄　京都　景雲堂常長　108丁　29cm　「海」　[エ9—498]

亀谷　聖馨　華厳学上よりみたる釈迦文仏　東京　名教学会　明治43　47p　28cm　[ケA—631]

亀谷　聖馨　華厳発達史　亀谷聖馨　河野法雲共著　東京　名教学会　大正2　476p　22cm　[ケA—363]

亀谷　聖馨　華厳哲学研究　東京　名教学会　大正11　412p　22cm　[ケA—274]

斎藤　唯信　華厳学綱要　東京　丙午出版社　大正9　218p　23cm　[ケA—397]

脇谷　撝謙　華厳宗綱要　東京　仏教年鑑社　昭和9　60p　22cm　(仏教大学講座4回配本)　[ケp—86]

湯次　了栄　華厳大系　3版　京都　龍谷大学出版部　大正12　655p　22cm　[ケA—311]

[188. 32 史　伝]

凝　　然　円照上人行状　(続々群書類従3史伝部2ノ内)　[アク—16]

定　　真　明恵上人最後臨終行儀　定真備忘録　20丁　27×19cm　高山寺蔵寛永9年写本ノ影写　[イイ—49]

華厳血脈　一軸　幅53×長サ162cm　高山寺蔵本ノ影写　[イイ—37]

喜　　海　明恵上人伝記　上,下　遺訓　京都　井上実蔵版　宝永6　43丁　27cm　「海」　[エ9—1370]

喜　　海　明恵上人行状　上,中,下,別記　喜海　高信

編　建長7撰　35×24cm　高山寺蔵本ノ影写　[イィ—47]

喜　　海　栂尾山明恵上人伝　上,下　喜海編　2冊　27×19cm　高山寺蔵慶長14年写本ノ影写　[イィ—41]

高　　弁　却廃忘記　一禅堂院世出世御物語聞書—上,下　高弁述　31丁　17×24cm　高山寺蔵本ノ影写　[イィ—36]

高　　弁　御夢記　5丁　34×25cm　高山寺蔵本ノ影写　[イィ—35]

高　　弁　栂尾御物語　上,下　68丁　35×24cm　高山寺蔵本ノ影写　[イィ—39]

高　　弁　栂尾御物語　零本(在巻3)　26丁　27×20cm　高山寺蔵本ノ影写　[イィ—40]

高　　弁　栂尾上人御遺訓抄出　高信編録　15丁　35×24cm　高山寺蔵本ノ影写　[イィ—42]

高　　弁　随意別願文　断簡　建久9年撰　13丁　34×24cm　(合綴菩提院行遍附法弟子名抜書)　高山寺蔵貞永元年比丘尼明達写本ノ影写　[イィ—38]

綱　　厳　存覚上人一期記　(続々群書類従3史伝部2ノ内)　[アク—16]

村上　素道　明恵上人　村上素道編　高山寺　昭和4　340p　23cm　[ケA—358]

明恵上人伝記　47丁　33×21cm　仁和寺蔵本ノ影写　[イィ—165]

明恵上人伝記拾遺　7丁　27×19cm　高山寺蔵正保3年写本ノ影写　[イィ—52]

明恵上人御葬送作法　6丁　17×24cm　仁和寺蔵本ノ影写　[イィ—164]

明恵上人行状抄　11丁　34×24cm　高山寺蔵本ノ影写　[イィ—48]

明恵上人遺訓抄出　高信編　17丁　27×20cm　高山寺蔵本ノ影写　[イィ—45]

明恵上人記　12丁　27×20cm　高山寺蔵本ノ影写　[イィ—46]

明恵上人物語類　3丁　27×19cm　高山寺蔵寛保元年写本ノ影写　[イィ—45]

明恵上人之事　16丁　19×27cm　高山寺蔵本ノ影写　[イィ—54]

明恵上人書状写　11丁　28×19cm　高山寺蔵本ノ影写　[イィ—51]

明恵上人所作目録　6丁　35×24cm　高山寺蔵延享3年写本ノ影写　[イィ—50]

明恵上人手鏡　13丁　35×24cm　高山寺蔵本ノ影写　[イィ—52]

明恵上人夢記　32丁　40×34cm　高山寺蔵本ノ影写　[イィ—56]

明恵上人夢の記　9丁　35×24cm　高山寺蔵本ノ影写　[イィ—57]

奥田　正造　明恵上人要集　1—5　奥田正造編　東京　奥田正造　昭和6—8　5冊　23cm　[ケA—451]

内容：　第1巻：　高山寺明恵上人行状（喜海），第2巻：　却廃忘記，高山寺縁記(高信)，　第3巻：　明恵上人和歌集，　明恵上人夢之記（高弁），　第4巻：　漢文高山寺明恵上人行状(隆澄)，　第5巻：　栂尾明恵上人伝記

坂本　幸男　明恵上人の華厳思想　昭和16　281p　19cm　(日本仏教の歴史と理念抜刷)　[ケp—133]

佐藤　泰舜　法蔵　(岩波講座世界思潮8ノ内)　[アク—99]

栂尾明恵上人伝記　30丁　32×23cm　仁和寺蔵本ノ影写　[イィ—159]

栂尾明恵上人物語　46丁　35×25pm　高山寺蔵本ノ影写　[イィ—44]

栂尾上人御製作目録　4丁　27×20cm　高山寺蔵享和2年写本ノ影写　[イィ—43]

[188. 33　宗典，先徳著作]

智　　儼　華厳孔目章　京都　井上実氏　元禄14　2冊　「海」　[エ9—499]

澄　　観　華厳法界玄鏡　45丁　24cm　写　「海」　[エ9—512]

顕　　川　華厳探五教章顕川録　顕川著　松原恭譲校訂　大正13—15　9冊　27cm　東大寺和田房治郎松原恭譲校訂写本ニヨリ謄写　[ケB—90]

五教章仰器余滴　18丁　24cm　「海」　[エ9—507]

裴　　休　普勧僧俗発菩提心文　江戸　村上源兵衛　元禄3　21丁　28cm　「海」　[エ9—517]

鳳　　潭　華厳五教章匡真鈔　巻1—10　京都　出雲寺元丘等　10冊　28cm　「海」　[エ9—503]

法　　蔵　註金師子章　法蔵述　兼遷註　京都　武村市兵衛　慶安2　16丁　27cm　「不著亭」　[エ9—508]

法　　蔵　華厳五教章　巻1—10　京都　村上勘左衛門　宝永3　10冊　28cm　「海」　[エ9—500]

法　　蔵　華厳五教章　上,中,下　京都　村上勘左衛門　宝永4　3冊　28cm　「海」　[エ9—501]

法　　蔵　華厳五教章　上,中,下　2版　京都　山城屋　明治17　3冊　26cm　[ケB—84]

法　　蔵　華厳一乗教分記　上,中,下　京都　村上勘左衛門　宝永4　3冊　28cm　[エ9—502]

法　　蔵　華厳遊心法界記　京都　秋田屋平左衛門　享保13序刊　34丁　28cm　「海」　[エ9—509]

寿　　霊　華厳五教章指事　2冊　26cm　「海」　[エ9—505]

加藤　咄堂　原人論講話　東京　丙午出版社　昭和3　206p　23cm　[ケA—333]

華厳五教見聞　31丁　24cm　写　「海」　[エ9—506]

華厳五教章纂釈　12冊　26cm　写　「縁山—律場専照之文庫」　[エ9—504]

華厳経玄玄海蒿測　20丁　27cm　写　[エ9—511]

華厳経旨帰講録　3冊　28cm　写　「海」　[エ9—514]

華厳立教基玆之弁　30丁　27cm　写　[エ9—513]

均　　如　釈華厳教分記円通鈔　巻1—10　5冊　37cm　写真版　[ト—36]

高　　弁　華厳修禅観照入解脱門義　上　39丁　27×19cm　仁和寺蔵本ノ影写　[イィ—150]

大内　青巒　原人論講義　12版　東京　光融館　明治43　170p　22cm　[ケA—300]

斎藤　唯信　華厳五教章講話　東京　丙午出版社　昭和2　367p　22cm　[エ5—1]

杜　　順　華厳五教止観，華厳一乗十玄門　京都　井上忠兵衛　元禄9　37丁　28cm　「海」　[エ9—510]

[188. 35　寺院，僧職]

平岡　明海　東大寺史　奈良　華厳宗東大寺　昭和15　31p　18cm　[ケA—823]

東大寺別当次第　(新校群書類従3ノ内)　[アク—123]

東大寺大仏殿縁起　天明3　36丁　26cm　「海」　[エ9—1355]

東大寺越前国桑原荘券　(続群書類従33上ノ内)　[アク—34]

東大寺奴婢籍帳　(続群書類従22ノ内)　[アク—34]

[188. 36　仏　　会]

鳳　　潭　仏門衣服正儀編並編余　享保11序刊　2冊　26cm　「海」　[エ9—452]

鳳　　潭　戒体続芳訣　京都　景雲堂　正徳元序刊　64丁　28cm　「海」　[エ9—418]

[188. 4　天　台　宗]

[188. 40　総　　記]

天台宗全書　1—25　天台宗典刊行会編　東京　天台宗典刊行会　昭和10—12　25冊　22cm　[ケA—522]

内容：　第1巻：　華頂要略　二百巻(為善編輯)，第2巻：　観経疏妙宗鈔講述五巻　(守脱撰)，　十不二門指要鈔講述二巻　(大宝和尚説　門人守源記)，観音玄義記科三巻　(守脱誌)，　観音玄義記講述四巻　(守脱撰)，　光明玄記科三巻(守脱撰)，　金剛錍論講述一巻(守脱撰)，　菩薩戒疏講述二巻(守脱撰)，大乗起信論講述一巻　(守脱撰)，　第3巻：　雑私用抄三十巻，第4巻：　観経疏弘深抄九巻(実導仁空述)，第5巻：　顕戒論賛宗鈔一巻(可透集)，大戒決疑弾妄録三巻(真流撰妄)，顕戒論講弁三巻(大楫覚述)，第6巻：　宗要抄上三川六巻，第7巻：　密教論議法則一巻，台密問要略鈔四巻(実豪撰)，台密問要集十二巻之内二巻欠，遮那業論談一巻，　秘教要略抄一巻(顕春撰)，天台宗遮那経業破邪弁正記二巻(薬儁撰)，義釈第一私鈔二巻(実導述)，北嶺伝弘五教成仏義六巻(亮禦述)，第8巻：　円戒十要十巻(亮禦述)，雲編九巻，　第9巻：　一帖抄惠心流内証相承法門集一巻(俊範)，蔵田抄相伝七箇条抄一巻(心聰御談　豪海筆録)，河田谷傍正十九通一巻　(信尊)，二帖御抄一流相伝法門見聞二巻(心賀御談　尊海伝受)，二帖御抄見聞三巻(尊舜)，八帖抄一巻　(心賀御談一海筆録)，八帖抄見聞一巻　(直海)，等海口伝抄宗大事口伝抄十七巻　(等海)，第10巻：　義釈捜決抄十二巻(実導講述)，　第11巻：　法華懺法聞書一巻，法華懺法毫談抄二巻，法華懺法抄一巻，法華懺法二巻，法華懺法六巻　(定珍記)，　法華懺法略抄一巻(慈門集録)，　懺法例時附録一巻，　例時作法略抄一巻，阿弥陀経見聞六巻　(栄心類聚)，　第12巻：　金剛秘密山王伝授大事一巻　(忠尋記)，日吉山王権現知新記三巻　(豪観集)，　和光同塵利益灌頂一巻，天地神祇審鎮要記三巻　(慈遍記)，　七社略記一巻　(存心記)，山王略抄一巻　(道順記)，一実神道相承口決一巻　(慈眼大師伝)，　山王一実神道口授御相承秘記一巻　(乗因記)，　転輪聖王章一巻　(乗因述)，転輪聖王章内篇一巻　(乗因述)，山王一実神道原一巻　(慈等著)，　祭典開覆章一巻(釈僧慈述)，和光再暉一巻(賢暁述)，　第13巻：　義釈捜決抄十二巻(実導講述)，　第14巻：　華頂要略二百巻　(為善編輯)，第15巻：　菩薩戒義記聞書永徳記十三巻　(実導仁空述)，第16巻：　華頂要略二百巻(為善編輯)，第17巻：　雑雑私用抄三十巻，第18巻：　宗要白光恵光房流九巻，　第19巻：　無量義経疏三巻　(憐昭記)，玄義本書聞書十巻(明導述)，第20巻：　智無智通用集五巻　(勝範撰)，　法則集一巻安居院流　(信承撰)，　法則彙集二巻，拾珠鈔十巻，叡川義方一巻　(良堪記)，探題故実記一巻，　探題故実私記一巻，西窓随筆一巻　(覚深記)，　官僧衣体編一巻　(乗因記)，　台宗官名法衣録一巻　(覚範撰)，台宗僧侶経歴衣体記一巻，第21巻：　十八道立印鈔一巻，胎記立印鈔一巻，金記立印鈔一巻，伝法要決鈔五巻，息心立印鈔十一巻，第22巻：　天台名目類聚鈔十三巻(貞舜撰)，第23巻：　義科十六算臆略鑒一巻，　十六義科目録一巻(千観)，義科相伝抄十六巻(静什)，例講問答書合，　第24巻：　東塔五谷堂舎並各坊世譜一巻，西塔堂舎並各坊世譜一巻，横河堂舎並各坊世譜一巻(智湛記)，　比叡山堂舎僧坊之記附名所　一巻，山門記一巻(覚恩記)，山門名所旧跡記延享本　二巻，山門堂社由緒記明和本三巻，東叡山子院現住法脈記一巻，　日光座主御歴代一巻，　日光山列祖伝三巻，日光各院世代記一巻，　第25巻：　雑雑私用抄三十巻

[188. 41 教義，宗学]

安　　然　教時問答　巻1—4　京都　池田屋七兵衛　寛文9　4冊　27cm「海」[エ9—582]

蘆津　実全　皇朝天台史略　明治29　212p　22cm　[ケA—133]

智　　円　金剛錍顕性録　巻2—4　119丁　27cm　[海」[エ9—546]

智　　円　金剛錍文句科　41丁　27cm「海」[エ9—547]

智　　顗　三観義　68丁　28cm「海」[エ9—1168]

智　　顗　四教儀　京都　浅野久兵衛　貞享5　4冊　26cm「海」[エ9—522]

智　　顗　四念処　京都　浅野久兵衛　延宝8　91丁　26cm「海」[エ9—556]

智　　顗　修習止観坐禅法要　72丁　27cm「龍芽蔵書」[エ9—553]

智　　顗　修習止観坐禅法要　72丁　27cm「山門西塔樹王院蔵本」[エ9—554]

智　　旭　大乗止観法門釈要　京都　銭屋庄兵衛　天和2　2冊　26cm「海」[エ9—555]

智　　旭　浄信堂答問　京都　浅野久兵衛　宝永4　56丁　28cm「海」[エ9—578]

智　　旭　教観綱宗釈義会本　上,下　智旭述　徳義会　京都　植村藤右衛門等　享保2序刊　2冊　28cm「縁山宝松院」[エ9—520,521]

知　　礼　十不二門指要鈔会本　上,下　京都　栗山弥兵衛　貞享2序刊　2冊　28cm「海」[エ9—568]

知　　礼　十不二門指要鈔会本　上,下　京都　出雲寺和泉掾　貞享2序刊　2冊　26cm　[ケB—125]

知　　礼　四明十義書　上,下　高嶋屋十右衛門　延宝9　2冊　27cm「海」[エ9—562]

智　　証　授決集　京都　中野五郎左衛門　慶安5　106丁　27cm「海」[エ9—580]

伝　　燈　天台伝仏心印記註　上,下　伝燈註　京都　長谷川市郎兵衛　元禄10　2冊　27cm「海」[エ9—567]

道　　邃　摩訶止観論弘決纂義　京都　中野五郎左衛門　元禄16　3冊　27cm「海」[エ9—541]

慧　　澄　天台四教儀山賓　上,中,下　江戸　和泉屋庄次郎　嘉永元　3冊　27cm　[エ9—532]

叡山説戒聞書　35丁　28cm　写「海」[エ9—591]

慧　　観　金円集　慧観編　79丁　28cm「海」[エ9—607」

慧　　麟　金剛錍論己酉記　慧麟述　嘉永2写　80丁　24cm　[ケB—204]

源　　清　法華竜女成仏権実義，法華竜女成仏権実疑難，六即義　京都　浅野久兵衛　元禄7　22丁　27cm「海」[エ9—589]

源　　信　六即詮要記　80丁　27cm「海」[エ9—600]

源　　信　要法文　慶安4　104丁　26cm「海」[エ9—606]

癡　　空　四教儀集註匡謬　癡空撰　京都　仏学書院　明治22　54丁　25cm　[ケB—218]

法界次第　京都　村上平楽寺　慶安3　144丁　26cm「海」[エ9—557]

鳳　　潭　円門境観還源策　鳳潭述　京都　華厳寺蔵版　正徳6　34丁　27cm「海」[エ9—588,1148]

鳳　　潭　十不二門指要鈔詳解選翼　京都　華厳寺蔵版　享保5　4冊　28cm「海」[エ9—570]

鳳　　潭　金錍逆流批　上,中,下　京都　華厳寺蔵版　享保13　3冊　28cm「海」[エ9—550]

鳳　　潭　天台四教儀集註増輝記　巻1—7　聚文堂伊弘　正徳2　7冊　28cm　「海」[エ9—530]

伊藤　延次　止観　3版　東京　止観社　大正11　318p　19cm　[ケA—501]

時　　挙　金剛錍釈文　41丁　24cm　写「海」[エ9—543]

従　　義　天台四教儀科解　上,中,下　京都　三木太郎左衛門　寛文9　3冊　28cm　[海」[エ9—526]

観音別行記条箇　延宝3　35丁　27cm「海」[エ9—618]

継　　忠　法智遺編観心二百問　継忠集　京都　村上勘兵衛　延宝5　27丁　28cm「海」[エ9—601]

継　　忠　四明十義書科　24丁　27cm「海」[エ9—565]

光　　謙　十不二門指要鈔詳解諺詮　上,中,下　京都　柏屋勘右衛門　享保13　3冊　26cm「海」[エ9—571]

光　　謙　始終心要略釈　京都　茨城多左衛門　享保14　34丁　26cm「海」[エ9—585]

金剛錍釈集成記　95丁　24cm　写「海」[エ9—545]

古　　林　霊空和尚妙宗鈔講録拾遺　古林録　長谷川正右衛門　享保13　52丁　28cm「海」[エ9—611]

前田　慧雲　天台宗綱要　2版　東京　丙午出版社　大正12　2冊　22cm　[ケA—243]

枕雙紙　京都　村上勘兵衛　明暦2　46丁　28cm「海」[エ9—597]

蒙　　潤　天台四教儀科文　蒙潤集　11丁　28cm「海」[エ9—531]

蒙　　潤　天台四教儀集註　上,中,下　蒙潤集　京都　芳野屋権兵衛　元禄8　3冊　28cm「海」[エ9—529]

明　　広　金錍論私記　江戸　中村五兵衛　寛文5　25丁　27cm「海」[エ9—548]

妙　　瑞　四明十義書玄談　30丁　28cm　写「海」[エ9—561]

日　　朝　十不二門見聞　24丁　27cm「海」[エ9—576]

西谷名目鈔　巻1—6　真迢誌　6冊　27cm「海」[エ9—604]

西谷名目　巻1—2　観応校　香川判左衛門　元禄11　4冊　29cm「海」[エ9—605]

織田　得能　天台四教儀講義　東京　光融館　大正2　204p　21cm　[ケA—366]

例講問答書合　巻1—12　京都　中野道伴　慶安4　6冊　28cm「海」[エ9—602]

了　　然　十不二門枢要　上,下　江戸　中村五兵衛等　延宝9　2冊　28cm「海」[エ9—175]

良　　運　十不二門指要鈔竹隠草書　巻1—5　京都　西田床兵衛　寛文17　5冊　28cm「海」[エ9—572]

最　　澄　註金剛錍論，金剛錍論私記（証真），四教義抄（証真），無量義経抄（証真）　63丁　27cm「海」[エ9—549]

境野　黄洋　天台四教儀講話　東京　丙午出版社　昭和3　418p　23cm　[ケA—341]

桜木谷慈重　十不二門指要鈔国字疏　2巻　東京　斯言学会　400p　23cm　[エ9—573]

山家山外伝燈之弁　44丁　28cm　写「海」[エ9—559]

宜　　順　天台小止観帳中記　宣順著　竹田龍太郎編　神戸　竹田龍太郎　大正14　423p　22cm　[ケA—499]

島地　大等　天台教学史　東京　明治書院　昭和4　566p　20cm　[ケA—279]

四明十義書聴書　23cm　写「海」[エ9—566]

四明十義書私考　23cm　写「海」[エ9—567]

指要鈔備妄記　51丁　28cm　写「海」[エ9—574]

諸部円教与法花園同異料三重答　45丁　28cm　写「海」[エ9—1490]

処　　元　止観義例随釈　京都　武村市兵衛等　寛文9　2冊　28cm「海」[エ9—551]

証　　真　止観私記　巻1—10　10冊　28cm「海」[エ9—540]

証　　真　天台真言二不同異章　千種市兵衛　元禄10　22丁　27cm「海」[エ9—584]

主　　海　十不二門指要鈔略解　江戸　中野孫三郎　貞享元　10冊　28cm「海」[エ9—569]

宗　　翌　註法華本迹十不二門　56丁　28cm「海」[エ9—577]

宗　　暁　四明教行録　京都　村上平楽寺　寛文10　4冊　27cm「海」[エ9—560]

宗　　印　北峰教儀　巻1　28丁　27cm　寛永古活字本「海」[エ9—1255]

宋　　順　天台四教儀集解標指鈔　伊藤次郎兵衛　延宝3　9冊　28cm「海」[エ9—527]

尊　　舜　天台伝南岳心要見聞　京都　吉田庄左衛門　寛文3　59丁　28cm「海」[エ9—542]

諦　　観　天台四教儀　京都　中村五兵衛　延宝4　39丁　28cm「海」[エ9—524]

諦　　観　天台四教儀　貞享元　39丁　26cm「旁真」[エ9—523]

諦　　観　天台四教儀　2版　江戸　和泉屋庄次郎　嘉永4　41丁　27cm「大周蔵書」[エ9—525]

諦　　観　天台四教儀　諦観著　田島徳音編　東京　慈雲山房　昭和5　54p　22cm　(国語天台学叢書2)　[ケp—45]

泰　　然　天台伝仏心印記詳解　泰然解　京都　長谷川市郎兵衛　元禄6　68丁　27cm「海」[エ9—586]

玉樹　遊楽　天台四教儀冠註　上,下　京都　玉樹百枝　明治16　2冊　26cm　[ケB—66]

田村　徳海　天台宗　東京　東方書院　昭和9　92p　23cm　(日本宗教講座9回配本)　[ケp—39]

湛　　然　金剛錍釈文　上,中,下　京都　河南四郎右衛門　正徳元　3冊　23cm「海」[エ9—544]

湛　　然　摩訶止観輔行会本　40冊　28cm「海」[エ9—539]

湛　　然　止観大意，始終心要，修儀要旨　八木八郎兵衛　慶安元　42丁　28cm「海」[エ9—552]

天台四教儀集解標指鈔条目　伊藤次郎兵衛　延宝8　43丁　28cm「海」[エ9—528]

唐決集　京都　中村五兵衛　正保3　108丁　26cm「海」[エ9—579]

上杉　文秀　日本天台史　上,下　名古屋　破塞閣書房　昭和10　1029p　22cm　[ケA—412]

吉田　竜英　天台宗綱要　東京　仏教年鑑社　昭和10　46p　22cm　(仏教大学講座12回配本)　[ケp—72]

善　　月　山家諸余集　京都　中野五郎左衛門　慶安3　157丁　27cm「海」[エ9—558]

[188. 42 史　　伝]

阿娑縛三国明匠略記　(続群書類従8下ノ内)[アク—34]

白　　道　慧心院源信僧都行実　京都　柳枝軒　享保3　32丁　27cm「海」[エ9—596]

伝教大師御伝画　1巻　滋賀　比叡山延暦寺　昭和12　1軸　[ヲ—8]

伝教大師御事蹟誌　逸木盛照編　近江　天台宗務庁教学部　275p　22cm　[ケA—134]

伝教大師行状　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

伝教大師行状　(改定史籍集覧12ノ内)　[ツA—1]

伝教大師行業記　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

伝教大師行業記　(改定史籍集覧12ノ内)　[ツA—1]

叡山大師伝　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

叡山大師伝　(改定史籍集覧12ノ内)　[ツA—1]

円　　豊　延暦寺故内供奉和上行状　光定和尚行状　(続群書類従8ノ内)　[アク—34]

延暦寺故内供奉和上行状　(改定史籍集覧12ノ内)　[ツ—1]

恵心僧都縁起　京都　長谷川市郎兵衛　寛文4　49丁　27cm　「海」　[エ9—595]

花山　信勝　最澄　(岩波講座世界思潮9ノ内)　[アク—99]

慈覚大師伝　(改定史籍集覧12ノ内)　[ツA—1]

慈覚大師縁起　18丁　27×19cm　三千院蔵宝徳2年写本ノ影写　[イイ—97]

慈慧大師伝　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

慈慧大師講式　後宇多上皇御撰　35×23 cm (東山殿座敷飾と合綴)　三千院延宝3年盛胤親王写本ノ影写　[イイ—98]

慈慧大僧正伝　(新校群書類従3ノ内)　[アク—123]

光　　謙　妙立和尚行業記　11丁　27cm　「海」　[エ9—1238]

源　　為憲　空也誄　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

三浦　周行　伝教大師伝　三浦周行編　滋賀　御遠忌事務局　大正10　346p　22cm　[ケA—246]

三善　清行　智証大師伝　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

半井　桃水　伝教大師　滋賀　比叡山延暦寺伝教大師千百年御遠忌事務局　159p　22cm　[ケA—312]

大江　匡房　谷阿闍梨伝　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

最　　澄　国清百録　灌頂編　2冊　「海」　[エ9—609]

最　　澄　天台法華宗年分縁起　(自筆本ノコロタイプ版)　[ヲ—7]

坂田　良弘　恵心僧都の研究　東京　山喜房仏書林　昭和13　356p　22cm　[ケA—526]

佐藤　泰舜　智顗　(岩波講座世界思潮5ノ内)　[アク—99]

真寂親王　慈覚大師伝　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

塩入　亮忠　伝教大師　東京　伝教大師奉讃会　昭和12　548p　19cm　[ケA—468]

尊意贈僧正伝　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

尊　　通　智証大師書録　16丁　20cm　「海」写　[エ9—1387]

須藤　光暉　大僧正天海　東京　富山房　大正15　619p　22cm　[ケA—337]

天台法華宗相承師々血脈譜　2丁　(1)刊　(1)写　[エ9—603]

天台南山無動寺建立和尚伝　(新校群書類従3ノ内)　[アク—123]

和州多武峰寺増賀上人行業記　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

山方　香峰　伝教大師伝　東京　壬子出版社　大正2　202p　23cm　[ケA—315]

[188. 43　宗典，先徳著作]

智　　旭　漢益三頌　43丁　27cm　「海」　[エ9—108]

智　　旭　斎経科註　都京　柏屋勘右衛門　延宝7　46丁　28cm　「海」　[エ9—230]

源　　信　大乗対倶舎抄　6冊　28cm　「海」　[エ9—593]

源　　信　恵信僧都全集　1—5　叡山学院編　滋賀　叡山図書出版社　昭和2—3　5冊　22cm　[ケA—447]

内容：　第1：往生要集，観心略要集，横川首楞厳院二十五三昧起請，二十五三昧式，　阿弥陀経略記，観無量寿経疏顕要記破文，真如観，正修観記附極楽依報，弥陀摂八宗，弥陀正報，往生極楽偈，　敬白念仏観進，自行念仏問答，　決定往生縁起，　臨終行儀，六時和讃，来迎和讃，二十五菩薩和讃，　附録二十五三昧根本結縁衆過去帳，　首楞厳院二十五三昧結縁過去帳，第2：一乗要決，　答日本国師二十七問并序，　妙行心要集，　三大部略頌，六十巻裏書止観坐禅記，　天台円宗三大部鉤名目，　智者大師画讃註，天台大師和讃，第3：十如是義私記，三周義私記，六即詮要記，　三身義私記，　即身成仏義私記，法華即身成仏要記，　法華弁体，　時教略頌，前後両番尽理集，御廟決，文殊楼決，枕雙紙，一心三諦枕，発起宿善鈔，教観大綱，　法華経義読，　法華護摩偈文，法華経読誦観，法華観法，観心往生論，　阿弥陀観心集，本尊観阿弥陀仏白毫観，白骨観，　空観，恵心兜率御消息，　山王権現和讃，　三界義，第4：大乗対倶舎抄，第5：倶舎論頌疏正文，倶舎疑問，因明論疏四相違略註釈，要法文，菩提集，本覚讃，本覚讃釈，講演心経義，読経用心，　十大願，　尊勝要文，　大般若経大意略頌，　普賢講作法，霊山院釈迦堂毎日作法，　出家授戒作法，　自誓戒，呪願，引導法則，疫病式，　涅槃講式，　地蔵講式，慈恵大師講式（一構式・沓冠式），　自行略式，　懈怠者行記，一念弥陀意，　十戒卑下心集，　楞厳語萃，　山王讃釈，恵心僧都詩歌，　大黒天和讃，　附録　楞厳院源信僧都伝，　延暦寺首楞厳院源信僧都伝，　慧心院源信僧都行実，恵心僧都絵詞伝

自　　足　降魔義　安永7序刊　11丁　28cm　「海」　[エ9—614]

遵　　式　天竺別集　上，中，下　遵式述　慧観編　97丁　27cm　「海」　[エ9—610]

敬　　光　天台小部集釈　巻1—13（欠8）　京都　長谷川市兵衛　万治4—延宝8　12冊　27cm　「海」　[エ9—519]

内容：第1冊：法華経安楽行義（南嶽思大），授菩薩儀（湛然述），天台法華宗年分学生式（最澄），天台法華宗生如妙悟決（道邃），一念頌決（覚超），生死覚用妙，第2冊：摩訶般若心経釈（最澄），照権実鏡（最澄），法華迹門観心絶待妙釈（慈覚），第3冊：天台八教大意（灌頂），　南嶽思大禅師立誓願文，天台智者大師禅門口訣（この第3冊のみ浅野久兵衛刊行），第4冊：談義日記目録（慈覚），第5冊：即身成仏義私記（安然），第6冊：入真言門住如実見講演法華略義（智証），諸家教相同異集（智証），読経用心（源信），第7冊：阿字祕釈（智証），一実菩提偈（覚運），念仏宝号（覚運），三身義私記（恵心），本覚讃，本覚讃釈（源信），第9冊：学天台宗法門大意（行満），寂光土記（慈覚），空観（恵心），頓成菩提要（円珍），　大毘盧遮那経指帰（円珍）第10冊：極楽浄土九品往生義（良源註），第11冊：法華二十八品大意（山家大師），草木発心修行成仏記（壇那問　御廟答），阿若集（円珍），心性論一巻（円仁），一念三千覆注（円仁），入真言門講法華法門（智証），四教略頌（山王院），五時略頌（山王院），三大部切合，理智一門集（円珍），観音疏略抄（証真），金光明玄略抄（証真），観音玄略抄（証真），第12冊：十二因縁義私記（千観），第13冊：名別義通私記（御廟大僧正），円融仏意集，（覚超），往生極楽問答（覚超），　法華論四種声聞記（円珍），円頓者見聞（尊海）

最　　澄　伝教大師全集　1—5　叡山学院編　滋賀　比叡山図書刊行所　昭和2　5冊　23cm　[アク—79]

内容：第1巻：願文，天台法華宗　年分縁起，天台法華宗年分学生式，比叡山法華院得業式，請菩薩出家表，顕戒論，内証仏法相承血脈譜，請立大乗戒表別伝，天台法華宗学生名帳，上顕戒論表，上顕戒論表一首，顕戒論縁起，根本大師臨終遺言，授菩薩戒儀，　天台法華宗学生式問答，　未法燈明記，一乗戒建願記，菩薩次第明拠，正像末文，一心金剛戒体祕決，　一心金剛戒体決，　菩薩戒発願文，一心戒文，顕戒論後書，校正顕戒論序，弘顕戒論縁起序，第2巻：照権実鏡，法華去惑，守護国界章，決権実論，通六九証破比量文，再生敗種義，　第3巻：法華秀句，払惑袖中策，依憑天台集，愍諭弁惑章，三平等義，二諦義私記，大品般若経開題，金剛般若経開題，般若心経開題，大般若経開題，摩訶般若心経，理趣般若経開題，仁王経開題，無量義経開題，註無量義経徳行品，法華経開題，法華経二十八品由来各品開題，観音経開題，普賢経開題，二十八品讃詩二十八首絶句，二十八品外別述鄙懐二絶，法華諸品大意，法華二十八品肝要，宇佐美経釈文事，　法華論科文，　第4巻：註金剛錍論，註仁王護国般若波羅蜜経，天台霊応図本伝集，経師観行，破十軍修仏道私記浄土記，観心無作念仏，大同四年始修法華長講願文，長講金光明経会式，長講法華経先分発願文同後分略願文，長講仁王般若経会式，七難消滅護国頌，薬師如来講式，六天講式，請入唐請益表，御経蔵宝物聖教等目録，伝教大師将来目録，上金字仁王般若経表，胎蔵縁起，　阿字贅語，　伝教大師付法文，灌頂七日行事鈔，金剛界灌頂行事鈔，鎮将夜叉祕法，鎮将夜叉祕密念誦法，鎮将夜叉次第，合壇灌頂記，　両部祕密許可并大結界式，薬師儀軌，薬師如来念誦法，阿闍利大曼荼羅灌頂儀軌，灌頂伝授祕録，仏説七倶胝仏母准泥大明陀羅尼念誦法門，伝教大師毎日一千部法華大事，第5巻：天台法華宗伝法偈，天台法華宗付法縁起，師資相承血脈文，天台宗未決，天台法華宗牛頭法門要纂，修禅寺相伝私注，　修禅寺相伝日記，三大章疏七面相承口決，在唐問答，　四夜伝，妙法蓮華経出離生死血脈，本理大綱集，天台法華宗生知妙悟決，断証決定集，　円実義抄，　法界心体論，　法華宗伝記，　法華肝要略注秀句集，　頓超祕密綱要略注，　五部血脈，三仏礼誦文，根本中堂本尊事，　止観院本尊以一仏名釈迦薬師二仏事，　六所宝塔願文，　九院事，　作鴻鐘募疏，比叡山相輪樘銘，比叡山東塔縁起，三宝住持集並残欠，面授口決，応住持仏法事，弘仁三年遺書，　授慈覚大師付法文，華表額文，　山王授四教於天台大師事，止観院棨篠中山王垂迹事，　山王略記，請十大徳書，与藤原朝臣乞灌頂資具書，伝教大師消息四十通，弘仁七年謁四天王寺聖徳太子廟詩，復藤左大将書，与元興寺護命大僧都書，　和歌九首，　紅葉渓聯，　附録叡山大師伝（仁忠撰），　比叡山延暦寺元初祖師行業記，　（円珍撰），比叡山寺改号延暦寺記，　伝教大師伝（三善為康撰），伝教大師伝（非際撰），伝教大師由緒，　国府牒，　度牒，　戒牒，　修行入位記，　補内供奉官符，　高雄山寺講天台法門勅，　善議等謝差勅使表，　謝東宮差使随喜高雄法会啓，　入唐勅宣，　台洲公験，　護持僧官符，　勅答，　伝燈大法師位記，　允許大乗戒官符，　大政官牒，　贈位謚号勅書，　学天台宗法門大意，　行満和上印信，　道邃和尚付法文，　順暁阿闍梨付法文，　行満和尚施与物疏，　道邃和尚施与物目録，　讃並糸，　尺牘，　本朝灌頂之始，　外護檀越，　根本中堂初度供養事，　文殊堂供養，序並跋，　伝教大師御撰述目録，　伝教大師章疏，　延暦寺伝教大師撰述目録，　伝教大師撰集録，　撰述目録，　伝教大師撰述，　山家高祖伝教大師宸澄撰

天台宗聖典　硲慈弘編　東京　明治書院　昭和2　803p　19cm　[ケA—318]

[188. 44　法　　話]

智証大師　請来進官録　巻1—2　京都　井上忠兵衛　元禄7　2冊　28cm　「海」　[エ9—622]

霊　　空　霊空和尚和語続雑録　巻1—3　古雲編　京都　小河多左衛門　元文3　3冊　28cm　「海」　[エ9—612]

松波　節斎　伝教大師論語　東京　教材社　昭和12　96p　19cm　[ケA—489]

妙　　立　妙立和尚和歌集　31丁　26cm　「海」　[エ9—1239]

[188. 45　寺院，僧職]

園城寺長吏次第　(続群書類従4下ノ内)　[アク—34]

円満院門跡相承次第　(続群書類従4下ノ内)　[アク—34]

延暦寺及仁和寺再興　(改定史籍集覧17ノ内)　[ツA—1]

藤原　為善　新撰座主伝　附　天台要暦　(続々群書類

従2史伝部1ノ内) [アク—16]

光　　謙　比叡山相輪|棠銘略釈　京都　浅野久兵衛　元文元　9丁　27cm　「海」　[エ9—1285]

曼殊院門跡伝法師跡次第　(続群書類従4下ノ内)　[アク—34]

妙法院門跡相承次第　(続群書類従4下ノ内) [アク—34]

妙　　馨　菩提之本源　東京　林田妙円　明治23　17p　19cm　[ケp—149]

日光山門跡次第　(続群書類従4下ノ内)　[アク—34]

山門三井確執起　(改定史籍集覧12ノ内)　[ツA—1]

青蓮院門跡系譜　(続群書類従4下ノ内)　[アク—34]

天台正嫡梶井門跡略系譜　(続群書類従4下ノ内)　[アク—34]

天台宗憲章並宗則　大正4　132p　22cm　[ケA—689]

天台座主祇園別当並同執行補任次第　(続群書類従4上ノ内)　[アク—34]

天台座主記　(新校群書類従3ノ内)　[アク—123]

天台座主記　(続群書類従4下ノ内)　[アク—34]

天台座主記　44丁　35×25cm　曼殊院蔵本ノ影写　[イイ—184]

天台座主記　上,中,下　102丁　35×25cm　曼殊院蔵本ノ影写　[イイ—185]

天台座主次第外　37丁　33×24cm　曼殊院蔵本ノ影写　[イイ—186]

天台座主次第　附　楞厳院検校法性寺座主その他　37丁　35×25cm　曼殊院蔵本ノ影写　[イイ—186]

天王寺別当次第　(続群書類従4下ノ内)　[アク—34]

[188. 46　仏　　会]

義　　山　授菩薩戒儀要解　京都　沢田吉左衛門　寛保元跋刊　32丁　28cm　「海」　[エ9—416]

比叡山延暦寺　法華大会広学堅義之記　比叡山延暦寺　明治36　70p　18cm　[ケp—158]

慈　　山　十重波羅提木叉俗詮　長谷川正右衛門　享保19　34丁　27cm　「海」　[エ9—411]

定　　月　天台戒体明燈章　東京　出雲寺文治郎　享保13序刊　43丁　27cm　「海」　[エ9—421]

敬　　光　大乗比丘十八物図　京都　赤井長兵衛　文政2　26丁　27cm　「海」　[エ9—346]

敬　　首　受菩薩戒羯磨儀軌，放生慈済羯磨儀軌　東京　桜珞庵蔵版　27丁　27cm　「海」　[エ9—417]

光　　定　伝述一心戒文　京都　長谷川市郎兵衛　寛文4　88丁　27cm　「海」　[エ9—581]

三聚戒弁要　31丁　22cm　[エ9—412]

三聚戒本　京都　日野屋半兵衛　延宝5　92丁　21cm　「海」　[エ9—413]

袾　　宏　具戒便蒙　23丁　27cm　「海」　[エ9—454]

宗　　覚　大乗円戒顕正論　貞享元序刊　20丁　27cm　「海」　[エ9—453]

多紀　道忍　天台声明の梗概　東京　東方書院　昭和58p　23cm　(日本宗教講座2回配本)　[ケp—22]

湛　　然　受菩薩戒儀　江戸　玉置治郎兵衛　17丁　27cm　「海」　[エ9—415]

天　　心　天台戒体訣　江戸　出雲寺文治郎　享保11　42丁　28cm　「海」　[エ9—420]

[188. 5　真言宗，密教]

[188. 50　総　　記]

国訳秘密儀軌　1—27　(欠2, 4, 5, 7, 19, 24, 25)　高井観海　塚本賢暁等共編　東京　仏教珍籍刊行会　20冊　23cm　昭和7—8　[アク—124]

内容：第1巻：礼懺部，受戒部，悉曇部，壇法部，念珠部，普通部，国訳仏説三十五仏名礼懺文，国訳金剛頂瑜伽三十七尊礼，国訳受五戒八戒文，国訳菩提心義，国訳受菩提心戒儀，国訳最上乗教受発菩提心戒懺悔文，国訳金剛頂瑜伽中発阿耨多羅三藐三菩提心論，国訳無畏三蔵禅要，国訳文殊問経字母品，国訳悉曇字記，国訳金剛頂経釈字母品，国訳大方広仏華厳経入法界品四十二字観，同頓証毘盧遮那法身字輪瑜伽儀軌，国訳華厳経心陀羅尼，国訳梵天択地法，国訳建立曼荼羅及棟択地法，国訳瞿醯壇跢羅経，国訳金剛頂瑜伽念珠経，国訳仏説木槵経，国訳仏説毘奈耶経，国訳仏説廻向輪経，国訳十八契印，国訳総釈陀羅尼義讃，国訳大日経七支念誦随行法，国訳大日経略摂念誦随行法，国訳陀羅尼門諸部要目，第3巻：護摩法部　天等部，国訳金剛頂瑜伽護摩儀軌，国訳十天形像，国訳火舒供養儀軌，国訳火吽軌別録，国訳建立曼荼羅護摩儀軌，国訳施八方天儀則一巻，国訳毘沙門天王経，国訳毘沙門儀軌，国訳摩訶吠室羅末那野提婆喝羅闍陀羅尼儀軌，国訳北方毘沙門多聞宝蔵天王神妙陀羅尼別行儀軌，国訳北方毘沙門天王随軍護法儀軌，国訳仏説大吉祥天女十二名号経，国訳仏説大吉祥天女十二契一百八名無垢大乗経，国訳仏説末利支提婆華鬘経，国訳摩利子天経，国訳大薬叉女歎喜母幷愛子成就法，国訳訶利帝母真言法，国訳氷揭羅天童子経，国訳仏説穰麌梨童女経，国訳仏説常瞿利毒女陀羅尼呪経幷行法，国訳文殊師利菩薩及諸仙所説吉凶時日善悪宿曜経上,中,下巻，国訳宿曜儀軌一巻，国訳北斗七星念誦儀軌，国訳北斗七星護摩祕要儀軌，第6巻：天等部　国訳仏説摩利子天経一巻，国訳功徳天法一巻，国訳諸天献仏助成三昧法印咒品，国訳仏説諸仏大陀羅尼都会道場印咒品，第8巻：明王部，菩薩部，国訳大輪金剛修行悉地成就及供養法，国訳転法輪菩薩摧魔怨敵法，国訳仏説金剛蔵大威力三昧法印呪品第一，国訳金剛薩埵修行成就儀軌，国訳金剛頂勝初瑜伽経中略出大楽金剛薩埵念誦儀軌，国訳金剛頂瑜伽他化自在天理趣会普賢修行念踊儀軌，国訳金剛頂勝初瑜伽普賢菩薩念踊法経，国訳普賢金剛薩埵略瑜伽念踊儀軌，国訳金剛頂瑜伽金剛薩埵五秘密修行念誦儀軌，第9巻：諸菩薩部　国訳大乗瑜伽金剛性海曼殊室利千臂千鉢大教王経　巻第八・九・十，国訳大聖文殊師利菩薩仏利功徳荘厳経巻上・中・下，国訳慈氏菩薩略修愈誐念誦法上・下，国訳仏説観弥勒菩薩上生兜率天経，国訳仏説弥勒下生仏経，国訳修習般若波羅密菩薩観行念誦儀軌，国訳大虚空蔵菩薩念誦法，第10巻：国訳大集大虚空蔵菩薩所問経第一・二・三，国訳大集大虚空蔵菩薩所問第四～八，国訳仏説虚空蔵菩薩能満諸願最勝心陀羅尼求聞持法，国訳普偏光明焰鬘清浄熾盛成如意宝印心無能勝大明王大随求陀羅尼経巻上・巻下，国訳大随求八印国訳大随求印即得大陀羅尼明王懺悔法，国訳仏説八大菩薩曼荼羅経，国訳日光菩薩月光菩薩陀羅尼，国訳仏説観薬王薬上二菩薩経，第11巻：諸菩薩部　大聖曼殊室利童子五字瑜伽法，五字陀羅尼頌，金剛瑜伽経文殊師和菩薩儀軌供養法，金剛頂瑜伽文殊師和菩薩法一品，金剛頂超勝三界経説文殊五字真言勝相，文殊滅婬欲我慢陀羅尼，金剛頂経曼殊室利菩薩五字心陀羅尼品，大方広菩薩蔵経中文殊師利根本一字陀羅尼法，文殊師利宝蔵陀羅尼経，大聖妙吉祥菩薩秘密八字陀羅尼修行曼荼羅次第儀軌法，大乗瑜伽金剛性海曼殊室利千臂千鉢大教王教，第12巻：観音部　国訳観自在大悲成就瑜伽蓮華部念誦法門，国訳瑜伽蓮華部念誦法，国訳金剛恐怖集会方広軌儀観自在菩薩三世最勝心明王経，国訳阿唎多羅陀羅尼阿嚕力経，国訳観自在菩薩説普賢陀羅尼経，国訳能滅衆罪千転陀羅尼経，国訳観自在菩薩心真言一印念誦法，国訳観自在菩薩大悲智周遍法界利益衆生薫真如法一巻，国訳金剛頂降三世大儀軌法王教中観自在菩薩心真言一切如来蓮華大曼荼羅品，国訳聖観自在菩薩心真言瑜伽観行儀軌，国訳金剛頂瑜伽千手千眼観自在菩薩修行儀軌経，国訳千手千眼観世音菩薩姥陀羅尼身経，国訳千眼千臂観世音菩薩陀羅尼神呪経，第13巻：観音部　国訳千手千眼観世音菩薩広大円満無礙大悲心陀羅尼経，国訳千手千眼観自在菩薩広大円満無礙大悲心陀羅尼呪本一巻，国訳千光眼観自在菩薩秘密法経，国訳十一面観自在菩薩心密言念誦儀軌経巻上・中・下，国訳十一面神呪心経，国訳仏説十一面観世音神咒経，国訳十一面観世音神咒経上・下，国訳観自在菩薩如意輪念誦儀軌，国訳観自在菩薩如意輪瑜伽念誦法，国訳如意輪菩薩観門義注秘訳，国訳都表如意摩尼転輪聖王次第念誦秘密最要略法，第14巻：観音部　国訳不空羂索神変真言経巻一～十，第15巻：観音部　国訳不空羂索神変真言経巻十一～十九，第16巻：観音部　国訳不空羂索神変真言経巻二十～三十，第17巻：諸観音部　国訳不空羂索毘盧遮那仏大灌頂光真言経，国訳不空羂索陀羅尼経序，国訳不空羂索陀羅尼経，国訳葉衣観自在菩薩経，国訳仏説大方広曼殊室利経（観自在多羅菩薩儀軌経），国訳金剛頂経多羅菩薩念誦法一巻，国訳観自在菩薩随心呪経，国訳金剛頂瑜伽青頸大悲王観自在念誦儀軌，国訳仏説一髻尊陀羅尼経，国訳香王菩薩陀羅尼呪経一巻，国訳千転観世音菩薩心印呪第一，国訳何耶揭唎婆観世音菩薩法印呪品，第18巻：諸経法部　国訳仏母孔雀明王経巻上・中・下，国訳大雲輪請雨経巻上・下，国訳仁王護国般若波羅密多経巻上・下，第20巻：諸経法部　国訳大乗理趣六波羅蜜多経序，国訳大乗理趣六波羅蜜多経第一～六，国訳大乗理趣六波羅蜜多経第七～十，第21巻：諸経法部国訳十力経，国訳仏説十力経，国訳大乗密厳経上・中・下，国訳仏為優塡王説王法政論経，国訳慈氏菩薩所説大乗縁生稻幹喩経，国訳大乗縁生論，国訳成就妙法蓮華経王瑜伽観智儀軌，国訳大宝広博楼閣善住秘密陀羅尼経上・中・下　第22巻：諸経法部　国訳大楽金剛不空真実三摩耶経，国訳大楽金剛不空真実三摩耶経般若波羅蜜多理趣釈，国訳金剛頂瑜伽般若経，国訳般若波羅蜜多理趣経大安楽不空真実金剛菩薩等一十七聖大曼荼羅義述一巻，国訳摩訶般若波羅密大明咒経，国訳般若波羅蜜多大心経，国訳般若守護十六善神王形体，国訳仏説一切如来金剛寿命陀羅尼経，国訳金剛寿命陀羅尼念誦法，国訳菩提道場荘厳陀羅尼経，国訳仏説雨宝陀羅尼経，国訳仏説出生無辺門陀羅尼経，国訳仏説出生無辺門陀羅尼儀軌，国訳一切如来心秘密全身舎利宝篋印陀羅尼経，国訳金剛光焰止風雨陀羅尼経，第23巻：諸仏法部　仏頂部　国訳無量寿如来修観行供養儀軌，国訳金剛頂経観自在王如来修行法，国訳金剛頂経瑜伽観自在王如来修行法，国訳釈迦文尼仏金剛一乗修行儀軌法品一巻，国訳一字奇特仏頂経巻上・中・下，国訳一字頂輪王念誦儀軌，国訳一字仏頂輪王念誦儀軌，国訳菩提場所説一字頂輪王経巻一～五，第26巻：胎蔵法部　国訳大毘盧遮那成仏神変加持経巻一～七，第27巻：胎蔵法部　国訳大毘盧遮那経広大儀軌巻上・中・下，国訳摂大毘盧遮那成仏神変加持経入蓮華胎蔵海会悲生曼荼羅広大念誦儀軌供養方便会巻第一，国訳摂大毘盧遮那経大菩提幢諸尊密印標幟曼荼羅儀軌巻二，国訳摂大毘盧遮那成仏神変加持経大悲胎蔵転字輪成三蔬三仏陀入八秘密六月成就儀軌巻三，国訳大毘盧遮那成仏神変加持経蓮華胎蔵悲生曼荼羅広大成就儀軌供養方便会第一，国訳大毘盧遮那成仏神変経巻第二菩提幢密印幖幟曼荼羅品之二，国訳大毘盧遮那成仏神変加持経蓮華胎蔵菩提幢幖幟普通真言蔵広大成就瑜伽巻上・中・下

国訳秘密儀軌　続図像部　1—5　伊豆碧山編　東京　仏教珍籍刊行会　5冊　26cm　昭和8—9　[アク—125]

国訳密教　1—16　国訳密教刊行会編　東京　国訳密教刊行会　大正9—14　16冊　22cm　[アク—85]

内容：経軌第1冊：国訳無畏三蔵禅要，国訳毘沙門天王経，国訳仏説摩利支天経，国訳大薬叉女歓喜母幷愛子成就法，国訳金光明最勝王経巻七，八(大弁才天女品)，国訳文殊師利菩薩及諸仙所諸説吉凶時日善悪宿曜経，国訳仏説救抜焰口餓鬼陀羅尼，国訳不動使者陀羅尼祕密法，国訳甘露軍荼

利菩薩供養念誦成就儀軌，　国訳大威怒烏蒭澀麼儀軌，　国訳大聖文珠師利菩薩仏刹功徳荘厳王経，　国訳大集大虚空蔵菩薩所問経，　国訳不空羂索神変真言経巻一，　二，　国訳薬師瑠璃光如来本願功徳経，国訳金剛王菩薩祕密念誦儀軌，　国訳受菩提心戒儀，第2冊：　国訳金剛頂一切如来真実摂大乗現証大教王経，　国訳金剛峯楼閣一切瑜伽瑜祇経，　国訳金剛頂瑜伽略述三十七尊心要，　国訳金剛頂経瑜伽修習毘盧遮那三摩地方，　国訳略述金剛頂分別聖位修証法門，　国訳諸仏境界摂真実経，　国訳大毗盧遮那要略念誦経，　国訳蘇悉地羯羅経，　国訳仏説毗奈耶経，　国訳仏説陀羅尼集経第一，　二，第3冊：　国訳大毗盧遮那成仏神変加持経，　国訳広大儀軌，　国訳摂大儀軌，　国訳玄法寺儀軌，　国訳青龍寺儀軌，第4冊：国訳菩提心義，国訳十八契印，国訳総釈陀羅尼義讃，国訳火鉢供養儀軌，国訳建立曼荼羅護摩儀軌，　国訳蘇婆呼童子経，　国訳仏説大吉祥天女十二契一百八名無垢大乗経，　国訳大聖天歓喜雙身毗那耶迦法，　国訳底哩三昧耶不動尊聖者念誦祕密法，　国訳聖無動尊一字出生八大童子祕要法品，国訳仏説大輪金剛総持陀羅尼経，　国訳大輪金剛修行悉地成就及供養法，　国訳慈氏菩薩略修愈誐念誦法，　国訳仏説観弥勒菩薩上生兜率天経，　国訳仏説弥勒下生経，　国訳観自在菩薩大悲智印周遍法界利益衆生熏真如法，　国訳都表如意摩尼転輪聖王次第念誦祕密最要略法，　国訳大雲輪請雨経，　国訳仁王護般若波羅蜜多経，　国訳大楽金剛不空真実三昧耶経般若波羅蜜多理趣品，　国訳大楽金剛不空真実三昧耶経般若波羅蜜多理趣釈，　国訳新集浴像儀軌，国訳釈迦文尼仏金剛一乗修行儀軌法品，　国訳大妙金剛大甘露軍拏利焰鬘熾盛仏頂経，　国訳尊勝仏頂修瑜伽法軌儀，　国訳大毗盧遮那仏眼修行儀軌，第5冊：　国訳聖迦抳怒金剛童子菩薩成就儀軌経上中下，　国訳阿吒薄倶元師大将上仏陀羅尼経修行儀軌上中下，　国訳転法輪菩薩摧魔怨敵法，　国訳金剛頂瑜伽金剛薩埵五祕密修行念誦儀軌，　国訳仏説虚空蔵菩薩能満諸願最勝心陀羅尼求聞持法，　国訳観自在大悲成就瑜伽蓮華部念誦法門，　国訳葉衣観自在菩薩経，　国訳仏母大孔雀明王経上中下，　国訳大宝広博楼閣善住祕密陀羅尼経上，　国訳一字奇特仏頂経上中下，　国訳菩提場所説一字頂輪王経自巻一至巻五，論釈　第6冊：　国訳即身成仏義，国訳声字実相義，　国訳吽字義，　国訳弁顕密二教論，国訳般若心経祕鍵，　国訳金剛頂瑜伽中発阿耨多羅三藐三菩提心論，　国訳祕蔵宝鑰，　国訳祕密曼荼羅十住心論，　国訳真言浄菩提心私記，　国訳真言宗即身成仏義章，国訳五輪九字明祕密釈一巻　第7冊：　国訳釈摩訶衍論，　国訳釈論指事，　国訳真言所学釈摩訶衍論指事，国訳愚案鈔，　国訳釈摩訶衍論広短冊，国訳釈論名目私抄，第8冊：　国訳大毘盧遮那成仏経疏，第9冊：　国訳大毘盧遮那成仏経疏，国訳大毘盧遮那経供養次第法疏上下二巻，第10冊：　国訳大疏百条第三重，　事相　第11冊：　国訳三昧耶戒序，国訳秘密三昧耶仏戒儀一巻，　国訳大和尚平安城太上皇天皇の奉為めの灌頂の文，　国訳秘密荘厳伝法灌頂一異義，　国訳[illegible]要秘鈔，　国訳伝法灌頂戒場作法事記，　国訳伝法灌頂初夜作法事記，　国訳伝法灌頂後夜作法事記，　国訳伝法灌頂理記上，　国訳伝法灌頂初夜作法理記下，　国訳伝法灌頂後夜作法理記，　国訳伝法灌頂摩理記，　国訳伝法灌頂諸作法私記，第12冊：　国訳聖如意輪観自在菩薩念誦次第，　国訳金剛界念誦私記，　国訳金剛界念誦次第，国訳胎蔵界念誦私記，　国訳胎蔵界念誦次第，　国訳不動並護摩供私記，　国訳不動護摩私記，　国訳薄雙紙，国訳祕鈔，第13冊：　国訳祕鈔（前巻続），国訳伝法灌頂，　国訳結縁灌頂，　国訳諸尊要鈔，国訳玄祕鈔，国訳作法集，国訳厚造紙，第14冊：　国訳十八道念誦次第，　国訳金剛頂経蓮花部心念誦次第，国訳息災護摩次第，　国訳神供次第，　国訳胎蔵界念誦次第，国訳小巻，国訳伝流抄，第15冊：　国訳伝法院流聖教（事相第四に続く），　国訳伝法灌頂三昧耶戒作法，　国訳胎蔵界伝法灌頂作法，　国訳金剛界伝法灌頂作法，　国訳七巻鈔，　国訳沢見抄，国訳沢抄，　第16冊：　別巻　国訳金剛頂蓮華部心念誦儀軌，　国訳大虚空蔵菩薩念誦法，　国訳訶利帝母真言法，国訳十八道表白神分，　国訳御遺告，　国訳大疏百条第三重第九，　国訳大疏百条第三重第十，国訳大疏百条第三重第十一

守山　聖真　真言宗年表　守山聖真等編　東京　豊山派弘法大師一千百年御遠忌事務局　昭和6　758p　26cm　[アア—26]

真言宗法務所　真言宗宗典幷法規　真言宗法務所編　真言宗法務所　明治30　49p　18cm　[ケp—173]

真言宗全書　1—44　真言宗全書刊行会編　高野山　真言宗全書刊行会　昭和8—14　44冊　22cm　[ケA—466]

内容：第1巻：　祕密儀軌随聞記第一～二十（性寂口勝慧記），第2巻：　祕密儀軌随聞記第二十一～三十（性寂口　勝慧記），　祕密儀軌伝授口決八巻（真常），第3巻：大日経疏義述第一～十八（宥祥），第4巻：大日経疏義述第十九～三十（宥祥），供養法疏上下聞書一巻（覚和），第5巻：　[illegible]秘決二巻，同口決五巻，瑜祇祕要決十二巻（性心），　第6巻：　理趣経訓読抄一巻（頼宝），　理趣経私記三巻（頼誉），理趣経直談鈔二巻（純瑜），　理趣経仮名抄三巻（頼慶），　理趣経講要一巻（浄厳），　理趣経簡要三巻（等空），第7巻：　釈論十二鈔私記十巻（長覚），釈論名目二巻（印融），　釈摩訶衍論自鈔五巻（妙瑞），第8巻：　金剛頂瑜伽中発阿耨多羅三藐三菩提心論一巻（龍猛造），菩提心記決一巻，菩提心論密談鈔五巻（本円），菩提心論聞書七巻（杲宝），　菩提心論鈔十巻（宥快），　菩提心論三摩地段抄一巻（快全），　菩提心論講要一巻（浄厳），第9巻：　祕蔵記一巻　（弘法大師），　祕蔵抄七巻，　祕蔵記拾要記九巻（隆瑜撰），第10巻：　十住心論衆毛鈔十八巻（頼瑜），第11巻：　祕蔵宝鑰鈔三巻（藤原敦光撰），　祕蔵宝鑰勘註八巻（頼瑜撰），　祕蔵宝鑰私記（政祝集），　第12巻：　二教論指光鈔五巻（頼瑜），　二教論鈔三十巻（宥快），二教論興国鈔（宥快），第13巻：　即身成仏義一巻　（弘法大師），　即身成仏義顕得鈔三巻（頼瑜撰），　即身義鈔四巻（性心撰），　即身成仏義鈔十巻（宥快），　即身成仏義私記五巻（曇寂撰），第14巻：　声字実相義一巻（弘法大師），　声字実相義抄二巻（道範撰），　声字義問答一巻，　声字実相義開祕鈔二巻（頼瑜撰），　声字実相義口筆五巻（賢宝撰），　声字実相義鈔三巻（宥快），　声字実相義私記三巻（曇寂撰），　声字実相義紀要三巻　（周海述），第15巻：　吽字義一巻（遍照金剛撰），吽字義釈勘註抄三巻（隆源述），　吽字義探宗記二巻　（頼瑜撰），　吽字義聞書一巻　（定俊），　吽字義鈔十巻（宥快），吽字義聞書一巻（頼誉），　吽字義私記三巻（曇寂記），　吽字義纂要二巻（周海述），　第16巻：祕鍵開蔵鈔二巻（頼瑜），　般若心経祕鍵聞書六巻（杲宝　賢宝記），　般若心経祕鍵鈔十巻　（宥快），般若心経祕鍵信力鈔十巻（宥快），　第17巻：　密宗要決鈔三十巻之内二十巻（海恵記），　第18巻：　密宗要決鈔三十巻之内十巻（海恵記），　古筆拾集抄六巻（印融記），第19巻：　宗義決択集，　第20巻：杲宝私鈔十二巻（杲宝），　杣保隠遁鈔二十巻　（印融），第21巻：　無尽鈔二十四巻（杲宝口　観宝記）他師破決集五巻　（了賢撰），　我慢抄一巻　（杲宝撰），　摧勝述記一巻（義宝述），　貞安問答一巻（頼慶撰），　警覚心続生義一巻（実詮撰），　紅鑪一唾篇一巻（実詮撰），第22巻：　顕密差別問答鈔二巻（教尋撰），　祕宗文義要五巻（静遍撰），　初心頓覚鈔三巻（道範記），　宗骨抄一巻（憲深記），　傍論三巻（我宝記），　阿宥鈔二巻（宥範記），　祕蔵要文集十巻（杲宝記），　第23巻：　十八道加行聞書安祥寺流一巻（宥快記），　十八道次第安一巻　（宥快記　興雅細註），　十八道伝授記勧一巻（一円口），　十八道聞書勧一巻（賢宝記），　十八道加行作法三宝院一巻（実賢口），　十八道加行私聞書三宝院中性院一巻，　十八道勘文三宝院五巻，　十八道伝受聞書三宝院幸心方一巻（性善口　慶盤記），　別行次第中院一巻，　行法肝葉鈔三巻（道範記），　駄都祕決鈔七巻（我宝記），　行法肝要記一巻（印融記），　諸流行要一巻（栄厳記），　第24巻：　金剛界大儀軌肝心秘訣抄三巻（済暹），　金剛界鈔十二巻（興然），　金剛界次第私記七巻（曇寂），　金剛界次第印契私記一巻（作者未詳），　金剛界次第法石山四巻（淳祐），第25巻：　胎蔵界念誦次第要集記二十巻（杲宝撰），第26巻：　四種護摩抄記四巻（淳祐），　四種護摩要鈔二巻（増蓮），　四種護摩最要抄一巻（心覚），　五種護摩軍荼記（千心），　六種護摩鈔（実範），　護摩祕要抄十巻（杲実　賢宝），第27巻：　三昧耶戒作法般若寺一巻（観賢），　水尾灌頂式六巻（玄静），徒師灌頂決義抄四巻（成尊），　庭儀灌頂日記一巻（寛信），　伝法灌頂文義肝要抄一巻（心覚），　灌頂印明口決一巻（成賢），　幸心院灌頂極祕口決抄一巻（憲深），　灌頂私記雑尋祕決二巻（澄禅），　伝法灌頂応永記一巻（宥快），　伝法灌頂授与記二巻（宥快），庭儀灌頂行事手鏡三巻（伝雄），　伝法灌頂決疑抄一巻（孝源），　伝法灌頂珍規抄一巻（最弁），　諸流灌頂秘蔵鈔一巻（政祝），　第28巻：　祕鈔口決二十八巻（教舜），　第29巻：　興然五十巻鈔目録一巻（真源編），五十巻鈔（興然撰），　第30巻：　五十巻鈔（興然撰），　第31巻：　五十巻鈔（興然撰），　四巻鈔四巻（俊然），　第32巻：　西院流能禅方伝授録十六巻（鼎龍暁撰），　第33巻：　三宝院流洞泉相承口訣二十七巻之内十六巻（動潮　運助），　第34巻：　三宝院流洞泉承相口訣二十七巻之内十六巻（動潮　隆応），安流伝授紀要三十七巻之内十一巻（瑞宝），　第35巻：安流伝授紀要三十七巻之内二十六巻　（瑞宝），第36巻：　小野類祕鈔七巻（寛信撰），鵝珠鈔七巻（心覚撰），覚源抄五巻（蓮道記），　目次索引，　第37巻：　真俗雑記問答鈔（頼瑜撰），第38巻：　弘法大師年譜二十巻（得仁），　続弘法大師年譜（得仁），第39巻：　血脈類集記十三巻，野沢血脈集三巻，第40巻：　三教勘注抄二巻（敦光），　三教指帰注三巻承久本（作者未詳），　三教指帰註抄三巻　延応本（作者未詳），　三教指帰註刪補七巻（運敞），　三教指帰簡註四巻（通玄），第41巻：　文鏡祕府論箋十八巻（維宝），　性霊集私記二巻（作者未詳），　第42巻：遍照発揮性霊集便蒙十巻（運敞），　第43巻：　解題第44巻：　索引

富田　斅純　秘密辞林　富田斅純編　東京　加持世界支社　明治44　1134p　22cm　[アイ—10]

[188. 51　教　義，宗　学]

権田　雷斧　我観密教発達志　東京　丙午出版社　大正14　208p　23cm　[ケA—153]

権田　雷斧　秘密帳中記　2版　東京　丙午出版社　昭和3　182p　22cm　[ケA—292]

権田　雷斧　密教綱要　4版　東京　丙午出版社　大正11　196p　22cm　[ケA—284]

平沢　照尊　新義真言宗概観　東京　東方書院　昭和9　100p　22cm　[ケA—380]

吉祥　真雄　印度支那密教史　東京　二松堂書店　昭和4　120p　22cm　[ケA—222，282]

松永　有見　日本密教史　東京　二松堂書店　昭和4　262p　22cm　[ケA—221，325]

森田　竜僊　真言密教の本質　京都　山城屋藤井佐兵衛　昭和2　316p　22cm　[ケA—220]

野沢諸法流印信類聚　巻1—34　諸流伝授目録　巻35—46　児玉雪玄編　昭和4謄写　46冊　24cm　[ケB—216]

小野　禿山　真言宗大意　東京　同愛館　明治37　20p　18cm　[ケp—162]

小野　藤太　真言哲学　2版　京都　藤井文政堂　大正3　329p　22cm　[ケA—307]

蓮生　観善　真言宗大綱　2版　東京　仏教芸術社　大正14　162p　22cm　[ケA—309]

佐伯　興人　秘密仏教護摩　東京　二松堂書店　223p　22cm　[ケA—251]

高神　覚昇　密教概論　東京　甲子社書房　昭和5　346p　22cm　[ケA—353]

高神　覚昇　密教概論　2版　東京　第一書房　昭和17　314p　18cm　[ケA—826]

栂尾　祥雲　秘密仏教史　和歌山　高野山大学出版部　昭和8　445p　22cm　[ケA—462]

栂尾　祥雲　秘密事相の研究　和歌山　高野山大学出版部　750p　22cm　[ケA—475]

富田　敬筠　真言宗綱要　東京　仏教年鑑社　昭和8　85p　22cm　(仏教大学講座3回配本)　[ケp—73]

運　　敞　諸法不生顕密同異義　京都　前川茂右衛門　元禄6　22丁　27cm　「海」　[エ9—640]

[188. 52　史　　伝]

菩提院行遍附法弟子名抜書　34×24cm　随意別願文ト合綴　高山寺蔵貞永元年丘尼明達写本ノ影写　[イイ—38]

智　　燈　弘法大師弟子伝　(続々群書類従3史伝部2ノ内)　[アク—16]

大伝法院本願上人御伝　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

大師御行状集記　(改定史籍集覧12ノ内)　[ツA—1]

段野　江南　密応老師伝　京都　追念建碑有志　昭和13　98p　24cm　[ケA—868]

花山　信勝　空海　(岩波講座世界思潮11ノ内)　[アク—99]

自伝元景大僧都　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

貞慧伝　(続々群書類従3史伝部2ノ内)　[アク—16]

神林　隆浄　弘法大師の思想と宗教　2版　東京　大東出版社　昭和9　398p　22cm　[ケA—503]

加藤　精神　弘法大師伝の新研究　東京　加藤精神　昭和11　203p　22cm　[ケA—520]

吉祥　真雄　印度支那密教史　東京　二松堂　昭和4　120p　23cm　[ウア2—1119]

弘法大師御伝　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

弘法大師行化記　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

弘伝略頌抄　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

景宝僧都事実　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

高　　泉　瑞応泊如伝　京都　前川茂右衛門　元禄7跋刊　18丁　27cm　「海」　[エ9—1263]

高野大師御広伝　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

高野贈大僧正伝　(改定史籍集覧12ノ内)　[ツA—1]

経　　範　大師御行状集記　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

松波　節斎　弘法大師論語　東京　教材社　昭和12　110p　19cm　[ケA—490]

森田　竜僊　弘法大師の入定観　京都　山城屋藤井佐兵衛　昭和4　539p　22cm　[ケA—218]

守山　聖真　弘法大師伝　守山聖真編　東京　豊山派弘法大師一千百年御遠忌事務局　昭和8　1121p　22cm　[ケA—216]

仁和寺諸師年譜　(続群書類従8上ノ内)　[アク—34]

岡田　契昌　弘法大師之教儀　2版　埼玉　宗典発行所　436p　22cm　[ケA—217]

大山　公淳　弘法大師の生涯と思想　東京　甲子社書房　236p　18cm　[ケA—391]

頼印大僧正行状絵詞　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

頼　　慶　高野頼慶書状　廖長十五年醍醐松橋院宛　9丁　28×23cm　仁和寺蔵本ノ影写　[イイ—151]

蓮生　観善　弘法大師伝　蓮生観善編　高野山　弘法大師一千百年御遠忌事務局　昭和6　717p　22cm　[ケA—198, 347]

真言伝法血脈　22丁　35×24cm　山本安三郎氏蔵本ノ影写　[イイ—276]

真　　済　空海僧都伝　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

真　　済　空海僧都伝　(改定史籍集覧12ノ内)　[ツA—1]

聖宝僧正伝　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

俊　　英　密宗伝来三国祖師　17丁　35×25cm　円明寺蔵寛永9年写本ノ影写　[イイ—22]

宗　　蓮　大法師浄蔵伝　(続々群書類従3史伝部2ノ内)　[アク—16]

尊　　海　仁和寺御伝　(新校群書類従3ノ内)　[アク—123]

塔　　義　三輪上人行状　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

贈大僧正空海和上伝記　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

贈大僧正空海和上伝記　(改定史籍集覧12ノ内)　[ツA—1]

[188. 53　宗典，先徳著作]

阿字観鈔　32丁　28cm　「海」　[エ9—624]

智　　広　悉曇字記　智広撰　文政2跋刊　24丁　26cm　「海」　[エ2—637]

大覚寺門跡次第　(続群書類従4下ノ内)　[アク—34]

慧　　光　密軌問弁　上,下　京都　村上勘兵衛　正徳元　「海」　2冊　28cm　[エ9—634]

慧　　光　密軌問弁啓迪　京都　村上勘兵衛等　正応5　5冊　28cm　「海」　[エ9—635]

元　　杲　義注秘決　10丁　27×20cm　富田仙助氏蔵康暦2年写本ノ影写　[イイ—142]

秘密儀軌　巻1—4　京都　村上勘兵衛　4冊　28cm　「海」　[エ9—638]

法　　住　論場旗鼓　法住述　京都　銭屋荘兵衛　天明6　33丁　18cm　[ケA—712]

鳳　　潭　徧界紅炉雪　72丁　27cm　「海」　[エ9—633]

印　　融　両部曼荼羅私抄　上,下　2冊　28cm　[ケB—103]

慈　　雲　慈雲尊者全集　1—19　長谷宝秀編　大阪　高貴寺　大正15　19冊　22cm　[ケA—443]

内容：　首巻：　正法律興復大和上光尊者伝（諦濡和上撰），正法律興復大和上光尊者伝(頼山陽添削)，諸神受戒記集　新集，慈雲尊者伝資料集　新集，進具衆名録，法縁寺院世代略記　新集，慈雲尊者年譜新集，慈雲尊者伝私見　新記，正法律中四衆伝　新集，第1輯：　毘尼編第一之一　略本方服図儀，広本方服図儀，聖徳太子袈裟験証記，方服歌讃，第2輯：　毘尼編第一之二　方服図儀講解玄談，方服図儀玄談講解，方服図儀科，方服図儀講解，第3輯：毘尼編第一之三　仏門衣服正儀編評釈，根本説一切有部衣相略要，有部衣相略要事義文証，第4輯：毘尼編第一之四　南海寄帰伝科，　南海寄帰伝解纜鈔，南海寄帰伝解纜鈔増補，第5輯：　毘尼編第一之五　南海寄帰伝解纜鈔　草稿，表無表章随文釈，第6輯：　毘尼編第一之六　瑜伽戒本口訣，戒学要語，桂林律寺結界之相，高貴寺僧住処結界絵図，高貴寺結界図幷唱相記，通別結浄地図，南京西大寺尼衆別受僧中図，戒場荘厳及神名配位之図，根本僧制幷高貴寺規定，現前須知，授戒法則　上・下，　十善戒法則草案，十善戒作法(恭礼門院御所持本)，十善之系統　尊者御所持本，十善之系統　開明門院御所持本，度人作法(尊者説　親証筆受)，形同沙弥尼教授式，五法，五徳十数，沙弥十数，通受式又摩那戒従他羯磨文，式叉摩那説戒法　附 心念懺悔法，六念法　式叉摩那法同沙弥，尼衆具足戒前行之事，受大尼戒法則　通受，通受大戒従他羯磨文，通受法同比丘受戒暗誦文，　三時勤行法則，　四分律序，　伝戒列名，広布薩式，布薩式略軌，安居法則幷自恣作法，安居要期幷自恣雛形，律法中興縁由起，慈雲大和上伝戒記，第7輯：　禅那編　第二　金剛般若波羅蜜経講解，坐禅三昧経注釈，無門関鑰説，達磨大師破六師科註，第8輯：　真言編　第三　金剛薩埵修行儀軌私記，教王経釈，三昧耶戒和釈，両部曼荼羅随聞記(尊者説　菩提華記)広本，　両部曼荼羅追記 菩提華記，曼荼羅随聞記（尊者説　菩提華記)略本，曼荼羅伝授附録(尊者説　菩提華記)，因曼最深，密機説(尊者説　菩提華記)，第9輯：　梵学篇　第四之上　悉曇章相承口説(貞紀和上説　慈雲尊者記)，悉曇聞書(尊者口説　弟子筆受)，　悉曇口授(尊者説　皓月記)，　成就吉祥儀，　悉曇孝試表白，悉曇字記聞書，普賢行願讃梵本，普賢行願讃梵本附校異，普賢行願讃諸訳互証考，普賢行願讃梵本釈草本，普賢行願讃的示，第9輯：　梵学篇　第四之下　普賢行願讃梵本聞書(尊者説　法護記)，理趣経講義，梵学津梁目録一，梵学津梁総目　艸本　二，梵学津梁総目三，梵学津梁総目録四，梵学津梁総目五，梵学津梁草本目録六，第10輯：　神道編　第五　神儒偶談，神致要領，比登農古乃世，神道要語，　開会神道(尊者説　受者記)，天の御蔭，神勅口伝，神道国歌，神道折紙類聚(量観集)，尊者御直筆神道折紙集(編者集)，入門十二通聞書(尊者説　天如記)，日本紀神代折紙記，無題抄，相承神道儀，相承神事儀，神名称儀，神道相承伝授目録，問決，神道問決（天如問尊者答)，神代巻聞書(尊者説　天如記)，十種神宝図　都本，十種神宝図　山本，十種神宝聞書(尊者説 天如記)，大祓　又号中臣祓，大祓折紙私記(天如記)，神道三昧耶戒，神道灌頂式，神祇灌頂法則，神道灌頂清軌(天如記)，神道灌頂教授式抄(尊者説受者記)，神祇灌頂或問(天如記)，四海領掌大事印信(菩薩流相承)，四海領掌大事(天如記)，神道大意(天如記)，神道要集(天如記)，神道或問(量観記)，第11輯：　勧導編　第六之一　十善法語，不殺生戒記，不偸盗戒記，第12輯：　勧導編　第六之二　十善法語　文語体，　十善戒法語の縁起　法泉慧琳尼記，第13輯：　勧導編　第六之三　十善戒相　又曰十善仮名法語　又曰十善略法語，　十善戒御法語，人となる道　初編，人となる道随行記(尊者説　法護等記)，人となる道　第二編，人登奈留道　第三編・神道，人となる道　略語，人となる道略語随行記(諦濡記乎)，　十善略法語随行記(依神道意述　諦濡記)，　人道略語注記(西江義浩記)，　雙龍大和上垂示(尊者説　準境居士記)，第14輯：　勧導編　第六之四　生死海法語 宝暦十二壬午秋大隅法橋の為，生死海法語　宝暦十三癸未夏知興尼の為，骨相大意，骨相大意　宝暦十三癸未春黙上座の為，　戒本大要(尊者説　皓月記)，数息観大要，　出家功徳，　諸宗之意得，　世間相常住法語，色空法語，夢のさとし，大食羅漢因縁，烈士池因縁，善財太子因縁，善財太子因縁，八敬之縁(皓月尼訳　尊者注釈)，法与大尼之縁事(皓月尼訳　尊者注釈)，略因縁記，慈雲尊者短篇法語集，勧導編第六之五　慈雲尊者法語集　六十九篇，附録　三帰法語，　第15輯：　文藻編　第七　慈雲尊者文集　新集，慈雲尊者詩集　新集，蚊行詩鈔(伝明堂作)，慈雲尊者御詠草　尊者御真筆，慈雲大和上御歌(飲明居士集)，　雙龍大和上御歌(瑟日式又集)，大和上様御尊詠(編み人しらず)，尊詠写(皓月式又集)，　雙龍尊者和歌集(編み人しらず)，葛城尊者和歌集 (大日寺隆慧集)，慈雲大和上御歌増補（戒心和上集)，慈雲尊者和歌拾遺　新集　附　慈雲尊者和歌御真蹟所在記　新編，慈雲尊者和歌索引　新編，慈雲尊者御消息集　新集，手簡集(佐川武凡集)尼衆工夫書集　新集，末利夫人より舎利仏尊者へ上る書に擬す書学，消息帖，尼衆消息手本，第16輯：　雑編　上，　第17輯：　雑編　下

浄　　厳　悉曇三密鈔　天和2　8冊　27cm　「海」　[エ9—636]

華　　海　阿字観節解　前川宇右衛門　延宝6跋刊　13丁　27cm　「恪州下諏方神宮寺什物」　[エ9—625]

国訳聖教大系　1—10(欠9)　塚本賢暁　伊豆宥法等共編　東京　仏教図書刊行会　10冊　23cm　昭和6—9　[アク—126]

内容：　東密部　第1巻：　報恩院流　国訳聖如意輪観自在菩薩念誦次第，国訳金剛界念誦私記，第2巻：　国訳胎蔵界念誦次第，国訳不動護摩私記，第3巻：　国訳薄雙紙普通諸尊法，第4巻：　国訳薄雙紙(第三巻続き完)，第5巻：　中院流　国訳十八道念誦次第，国訳金剛界念誦次第，国訳胎蔵界念誦次第，第6巻：　中院流　西ノ院流　国訳息災護摩私次第付不動，十八道念誦次第，金剛界次第，胎蔵

界次第，護摩頸次第，第7巻： 勧修寺流 国訳聖如意輪観自在菩薩念誦次第，国訳金剛界念誦私記，国訳胎蔵界念誦私記，国訳息災護摩次第，台密部第1巻： 国訳十八道次第， 附記 第2巻： 国訳護摩私記，国訳護摩附記，第4巻： 国訳三摩耶戒私記，国訳胎蔵界大灌頂私記，国訳金剛界大灌頂私記

光明真言儀軌弁妄或問 京都 沢田貞則 享保3 37丁 27cm 「海」 [エ9—626]

金剛界念誦私記 74丁 27cm 写 [エ9—623]

空 海 弁顕密二教論 上,下 2冊 25cm 「海」 [エ9—629]

空 海 秘蔵宝鑰 上,中,下 3冊 25cm 「海」 [エ9—628]

空 海 十住毘婆沙論易行品分科 円環分科 京都 墨屋久兵衛等 宝暦3 22丁 26cm [ケB—143]

空 海 弘法大師書 折帖 30cm 影印本 [エ10—176]

空 海 弘法大師書五悔文風信帖 空海筆 折帖 30cm 影印本 [エ10—177]

空 海 弘法大師集 長井真琴校訂 東京 春陽堂 昭和10 470p 19cm (大日本文庫仏教篇) [アク—148]

内容：辯顕密二教論，祕蔵宝鑰，即身成仏儀，声字実相義，吽字義，般若心経祕鍵，祕密曼荼羅十住心論(鈔)，大日経開題，金剛頂経開題，理趣経開題，三教指帰，祕密曼荼羅教付法伝，遍照発揮性霊集(鈔)

空 海 弘法大師全集 1—16 祖風宣揚会編 京都 吉川弘文館 明治42—45 16冊 23cm [アク—10]

内容： 首巻： 弘法大師御影，弘法大師御真蹟写真，総目次，空海僧都伝，大僧都空海伝，贈大僧正空海和上伝記，弘法大師伝，第1巻： 相承部 第一 祕密曼荼羅教付法伝， 真言付法伝， 御請来目録，真言宗所学経律論目録，第2巻： 教相部 第二之一 祕密曼荼羅十住心論，第3巻： 教相部 第二之二 祕蔵宝鑰，辯顕密二教論，即身成仏義，声字実相義，吽字義，般若心経祕鍵，大毗盧遮那成仏経疏文次第， 大日経疏要文記， 釈論指事， 第4巻： 教相部 第二之三 大日経開題 法界浄心，衆生狂迷，大日経略開題 今釈此経，大日経開題 大毗盧遮那 隆崇頂不見 三密法輪 関以受自楽，金剛頂経開題，教王経開題，理趣経開題 弟子帰命 生死之河 将釈此経三門分別，真実経文句，実相般若経答釈，仁王経開題，法華経開題 開示茲大乗経 重円性海，法華経釈，法華経開題 殑河女人，法華経密号，梵網経開題，最勝王経開題 独尊大空，金勝王経祕密伽陀，金剛般若波羅蜜経開題，一切経開題，第5巻： 事相部 第三之一 祕蔵記，五部陀羅尼問答偈讃宗祕論，三昧耶戒序，祕密三昧耶仏戒儀，平城天皇灌頂文，建立曼荼羅次第法，念持真言理観啓白文，胎蔵灌頂略記，金剛界黄紙次第，金剛界御作次第，金剛界漢字次第，具足次第記，第6巻： 事相部 第三之二 胎蔵梵字次第，胎蔵略次第，胎蔵普礼五三次第，作礼方便次第，胎蔵界念誦次第，胎蔵略次第，胎蔵略次第，大師御筆次第，胎蔵略法次第，十二真言王儀軌，作法次第，無量寿如来供養作法次第，大仏頂略念誦法，金剛頂経一字頂輪王儀軌音義，第7巻： 事相部 第三之三 千手観音行法次第，持宝金剛念誦次第，持宝金剛念誦法次第，一切如来大勝金剛頂最勝真実三昧耶品次第観念，一切如来大勝金剛次第観念，十八道頸次第，梵字十八道，十八道念誦次第，十八契印，無動尊瑜伽成就法軌次第，不動明王念誦次第，[illegible]十九種相観想略頌文，歎喜天次第，護摩次第，息災次第，護摩口決，護摩私記，灌頂印信，実慧大徳授法印信，悉曇部 第四 梵字悉曇字母并釈義，大悉曇章，遺訓部 第五 太政官符并遺告，御遺告，遺告真然大徳等，遺誡 出家修道・剃頭染衣，第8巻： 文学部 第六之一 文鏡祕符論，第9巻： 文学部 第六之二 文筆眼心抄，聾瞽指帰，三教指帰，執筆法使筆法，篆隷万像名義，いろは歌，五十音図，第10巻： 文学部 第六之三 遍照発揮性霊集，高野雑筆集，拾遺雑集 第11巻： 教相部 第一之一 真言宗即身成仏義，即身成仏義，真言宗即身成仏義，即身成仏義，異本即身成仏義，真言宗即身成仏義，大日経開題，理趣経開題 将釈此経今略以三門分別，帰命毗盧遮那仏，法華経開題，法華経祕釈，法華十不同，金光明最勝王経開題，大仏頂経開題，孔雀経開題，浴像経開題，大般若経開題，[illegible]義，雑問答，真言二字義，阿字義，即身成仏文，陀羅尼義，四種曼荼羅義，四種曼荼羅義口決，三業十条義，金剛界業義，第12巻： 教相部 第一之二 守護国界経釈，事相部 第二之一 真言伝授作法，金剛弟子儀，奉為嵯峨太上太后灌頂文，金剛界大儀軌，無尽荘厳蔵三昧念誦次第私記，[illegible]記，第13巻： 事相部 第二之二 胎蔵備在次第，備在次第，胎蔵界吽字次第，求聞持次第，求聞持次第，求聞持法略次第，仁王般若経念誦次第，守護国界経念誦次第，舎利法，持宝金剛念誦次第，雙身毗沙門法，六種外護摩略記，護摩次第，観内護摩，法身三密観図，五大明王義，五大明王義，金剛手光明灌頂経最勝立印聖無動尊大威怒王念誦儀軌法品，[illegible]功能，第14巻： 雑部 第三 玉造小町子壮衰書，遠江浜名淡海図，実語教，分毫字，上宮太子廟参拝記文，弘法大師名刺，寄伝教大師請質悉曇疑書，弘法大師逆修日記事，弘法大師勧発道心頌，日日影向文，我昔遇薩埵偈，遺誡，再遺告，和歌集，神道部 第一 天地麗気記，両宮形文深釈，中臣祓両部鈔，大日尊神中臣祓天津祝大祝詞文伝，十種神宝図，両部神道二図，舎心山太龍寺縁起，丹生太神宮之儀軌，神祇通用之祭文，大神宮啓白文，両宝童子啓白，理趣摩訶衍，雑部 第二 心経釈，祕肝鈔，虚空蔵七日成就祕法，法界塔婆観，如意宝珠根本相伝血脉口決記，釈尊御舎利義記，駄都祕式，舎利講祕式，光明真言祕式，能延六月表白，無常呪願文，妙覚心地祭文，妙覚宮廻向，星供祭文，辯財天講式，毗沙門講式，大黒天神式，三宝荒神祭文，荒神式，魔鬼廻向文，鬼神法楽次第，仏神三宝祈二世之悉地文，弘法大師念仏口伝集，弘法大師十種之常，弘法大師勧発修行記，御遺誡，弘法大師七十二箇条之禁制，弘法大師三十二相，高祖大師四十八戒起請文，至要鈔，第15巻： 附録 蘭契遺音集，追懐文藻，官符等編年雑集，弘法大師御作書目録，御作目録，大遍照金剛御作書目録，高祖御製作書目録，御作目録，大師御作書目，高野山大伝法院御作目録，宗祖大師御作書目録，高山寺法鼓台聖教目録，御作目録，御作開題目録，大師御作目録，御作目録 釈教諸師製作目録所載 諸宗章疏録所載恵範集 謙順補 弘法大師正伝所載醍醐座主高演纂

空 海 即身成仏義 19丁 25cm 「海」 [エ9—630]

空 海 即身成仏品 東京 大蔵省印刷局 12丁 23cm 影印本 [エ10—178]

空 海 吽字義 20丁 25cm 「海」 [エ9—632]

摩訶吠室囉未那提婆喝囉儀軌 般若斫楊羅訳 68丁 27cm 「海」 [エ9—642]

真言宗聖典 長松俊恭編 東京 無我山房 大正3 158p 15cm [ケA—301]

声字実相義 19丁 25cm 「海」 [エ9—631]

原文対照和訳真言十巻章 上,下 岡田契昌著 埼玉宗典発行所 昭和4 2冊 22cm [ケA—152]

宥 快 科註十住心義林 宥快著 寛勝科註 大阪 鹿田静七 明治21 3冊 28cm [エ9—627]

[188.54 法 話]

権田 雷斧 説教能作因 京都 一切経印房 明治26 192p 19cm [ケA—549]

長谷 宝秀 真言宗安心全書 上,下 長谷宝秀編 京都 六大新報社 大正2—3 2冊 22cm [ケA—368]

久保 正章 一休禅師論語 東京 教材社 昭和12 35p 19cm [ケA—495]

大崎 行智 説教自在 東京 佐野良泰 明治9 431p 22cm [ケA—579]

佐伯 本弘 机下一話 新潟 佐伯本弘 明治11 22丁 18cm [ケA—705]

[188.55 寺 院，僧 職]

伴 信友 長谷寺多宝塔銘文，長谷寺縁起剝偽 (伴信友全集2ノ内) [アク—18]

文明十八年洛中東寺領目録(闕) (続群書類従) [アク—34]

菩提院門跡列祖次第 (続群書類従4下ノ内) [アク—34]

醍醐寺座主譲補次第 (続群書類従4下ノ内) [アク—34]

醍醐寺雑事記 (続群書類従31下ノ内) [アク—34]

醐醒雑抄 (続群書類従31下ノ内) [アク—34]

大覚寺門跡略記 (続群書類従4下ノ内) [アク—34]

大覚寺門跡次第 (改定史籍集覧12ノ内) [ツA—1]

伝報院座主補任次第 (続群書類従4下ノ内) [アク—34]

厳助大僧正記 (続群書類従30上ノ内) [アク—34]

勧修寺長吏次第 (続群書類従4下ノ内) [アク—34]

勧修寺長吏次第 (改定史籍集覧12ノ内) [ツA—1]

法琳寺別当補任 (続群書類従4下ノ内) [アク—34]

関東古義真言宗末帳并寺領有無帳 寛永10 41丁 39×23cm 宝生寺蔵本ノ影写 [イイ—169]

金剛峰寺執行検校阿闍梨補任略記 (続群書類従4下ノ内) [アク—34]

金剛王院門跡列祖次第 (続群書類従4下ノ内) [アク—34]

高野山金剛峰寺記念大法会事務局 高野山千百年史 東京 日進舎 大正3 326p 22cm [ケA—827]

高野山文書 影鈔本 13丁 36cm [イア—71]

高野雑日記 21丁 38×28cm 神亀法寿氏蔵本ノ影写 [イイ—30]

文覚四十五箇条 (改定史籍集覧12ノ内) [ツA—1]

仁和寺御門跡 (改定史籍集覧12ノ内) [ツA—1]

仁和寺御日次記 (続群書類従29下ノ内) [アク—34]

仁和寺御室系譜 (続群書類従4下ノ内) [アク—34]

仁和寺候人系図 (続群書類従7下ノ内) [アク—34]

仁和寺諸院家記 (新校群書類従3ノ内) [アク—123]

仁和寺諸記抄 (続群書類従31下ノ内) [アク—34]

理性院院務次第 (続群書類従4下ノ内) [アク—34]

佐伯 啓造 中宮寺の諸問題 佐伯啓造編 奈良 鵤故都舎 昭和16 126p 23cm (夢殿選書) [ケA—803]

佐伯 隆基 真言宗新義派学制 真言宗新義派大学林 明治26 51p 18cm [ケP—178]

三宝院列祖次第 (続群書類従4下ノ内) [アク—34]

佐藤 教倫 平間寺史 佐藤教倫編 川崎 平間寺出版部 昭和9 254p 22cm [ケA—219]

宣 賀 多武峰縁起 附 破裂記 宣賀編 天保11跋刊 30丁 26cm [ケB—95]

先代破裂集 大織冠像破裂集 (続群書類従33上ノ内) [アク—34]

振教会創立委員会 振教会規約 振教会創立委員会 明治21 12丁 18cm [ケP—180]

新義派事務所 真言宗新議派成規 新義派事務所 明治19 70p 18cm [ケP—190]

新義真言宗豊山派 宗憲宗規並教令 東京 新義真言宗豊山派 142p 18cm [ケA—736]

真言宗各宗派聯合法務所并ニ各宗派宗務所諸達令 明治35—37 496p 20cm [ケA—760]

真言宗法務所 真言宗宗制 真言宗法務所 明治19 47p 19cm [ケP—146]

真言宗法務所 真言宗宗制事務条例 真言宗法務所

明治19　46p　18cm　[ケP—177]

真言宗新義派　真言宗新義派教会細則章程　真言宗新義派　明治19　8丁　17cm　[ケP—191]

勝宝院門跡列祖次第　(続群書類従4下ノ内) [アク—34]

尚　　祚　高野奥院興廃記　27丁　39×28cm　神亀法寿氏蔵本ノ影写　[イイ—29]

承和二年東寺領領国判　(続群書類従33上ノ内) [アク—34]

高雄山中興記　(改定史籍集覧12ノ内)　[ツA—1]

高雄山神護寺官符　(改定史籍集覧12ノ内)　[ツA—1]

東寺長者補任　(続々群書類従2史伝部1ノ内) [アク—16]

東寺長者並高野検校等次第　附　伝法院座主次第　(続群書類従4下ノ内)　[アク—34]

東寺王代記　(続群書類従29下ノ内)　[アク—34]

東寺雑記　(改定史籍集覧17ノ内)　[ツA—1]

安井門跡次第　(続群書類従4下ノ内)　[アク—34]

安井門跡次第　(改定史籍集覧12ノ内)　[ツA—1]

随心院文書　元久三年院庁下文　影鈔本　7丁　25cm　[イア—60]

[183.56　仏　　会]

愛染秘法　40丁　35×25cm　浅草寺蔵文保2年尊円法親王写本ノ影写　[イイ—108]

抜集記　巻1—5　5冊　28cm　写「海」　[エ9—639]

梵網菩薩戒本印明　29丁　(合綴持戒清浄印信)　34×24cm　仁和寺蔵慶安2年顕証写本ノ影写　[イイ—163]

不動忿怒瑜伽要抄　巻3　21丁　28cm　写　[ケB—107]

不動尊支分真言日課の作法　享和3　12丁　28cm　写　[ケB—109]

平田　篤胤　密法修事部類稿　(平田篤胤全集14ノ内) [アク—14]

慈　　鏡　声決書　38丁　35×25cm　曼殊院蔵本ノ影写　[イイ—183]

十八道念誦私記，金剛界念誦私記　京都　高橋清兵衛　寛文9　22丁　27cm　[ケB—104]

大山　公淳　真言宗声明沿革史概説　東京　東方書院　昭和9　67p　23cm　(日本宗教講座7回配本) [ケP—36]

三宝院入壇記　5冊　35×25cm　神照寺蔵文明17年写本ノ影写　[イイ—107]

三尊種子　13丁　24cm　写　[エ9—645]

真言烈祖表白集　(続群書類従8上ノ内)　[アク—34]

悉曇字記創学鈔　2冊　28×22cm　仁和寺蔵文安年間写本ノ影写　[イイ—156]

湛　　叡　持戒清浄印信　29丁　合綴梵網菩薩戒本印明　35×24cm　仁和寺蔵奥書正和3年湛叡奥書寛文13年顕証晃宝写本ノ影写　[イイ—163]

諸極秘大事　15丁　24cm　写　[ケB—110]

諸加持　39丁　24cm　写　[ケA—512]

諸観音部種子　20丁　24cm　高野版　[エ9—645]

宗要記　36丁　27×19cm　仁和寺蔵据承久元年写本明和8年写本ノ影写　[イイ—158]

胎蔵界念誦次第　43丁　26cm　[ケB—105]

雲　　照　初心法衣訓　雲照述　東京　森江佐七　明治14　19丁　23cm　[エ9—1178]

宥　　鏡　地蔵院堂上伝法灌頂記　明徳5　38丁　35×24cm　円明寺蔵本ノ影写　[イイ—21]

座主相承大事　43丁　35×24cm　仁和寺蔵本ノ影写　[イイ—154]

Toki, M. Horiou.　Si-do-in-dzou gestes de l'officiant; dans les cérémonies mystiques des sectes Tendai et Singon bouddhisme japonais. (Annales du Musée Guimet. Tome 8.)　Paris, Ernest Leroux, 1899.　234p. 25cm. [ケB—32, アケ—27—8]

[183.57　布　　教]

石堂　慧猛　宗会議事録　明治32年度　京都　伝燈会出版部　明治32　104p　19cm　[ケA—730]

真言宗法務所　第二回布教会議条款　真言宗法務所　明治14　15p　18cm　[ケP—152]

真言宗法務所　真言宗布教条例　真言宗法務所　明治20　15p　18cm　[ケP—168]

真言宗新義派密厳教会　真言宗新義派密厳教会別則　密厳教会事務所　明治20　8丁　18cm　[ケP—179]

彦山流記，彦山由来記断簡(前闕)，修験霊供作法，庾海修験法則，山臥結袈裟形箱口決，十二因縁口決，本有修性敷曼荼羅，示現受生曼荼羅　46丁　34×25cm　高千穂宣麿氏所蔵写本ノ影写　[イイ—127]

鎮　　栄　修験指南鈔　京都　中野六右衛門　元祿6　25丁　27cm　[ケB—97]

伎談十義　京都　中野六右衛門　元祿12　24丁　26cm　[ケB—98]

村上　俊雄　修験道の発達　東京　畝傍書房　昭和13　330p　21cm　[ケA—834]

朗　　然　資道什物記　上,下　正保2跋刊　2冊　20cm　[ケB—100]

聖門主御入峰供奉御触書　文化3　11丁　19cm　写　[ケP—120]

即　　伝　修験道修要秘決集　上,中,下　京都　中野六右衛門　元祿5　27丁　26cm　[ケB—99]

修験道便蒙　岡吉兵衛　2冊　26cm　[ケB—101]

戸隠山の衆徒願書記録　59丁　25cm　写　[ウ3—428]

上田　照遍　僧非論　堺　蔵地真明　明治12　5丁　22cm　[ケA—630]

和歌森太郎　修験道史研究　東京　河出書房　昭和18　360p　21cm　[ケA—828]

山伏之事　巻1—5　5冊　23cm　写　[ケA—518]

鞠　　鑁　修験檀問愚答集　巻1—6　京都　岡権兵衛　享保3　6冊　26cm　[ケB—106]

宥　　鑁　山伏二字義　京都　吉田四郎右衛門　寛文13　20丁　26cm　[ケB—102]

[188.6　浄土宗，浄土教]

[188.60　総　　記]

浄土宗全書　1—20　浄土宗々典刊行会編　東京　浄土宗々典刊行会　明治41—44　20冊　23cm　[アク—83]

内容：　第1巻：　第1輯　所依経論　仏説無量寿経，仏説観無量寿経，仏説阿弥陀経，仏説無量清浄平等覚経，　仏説阿弥陀三耶三仏薩楼仏檀過度人道経，　大宝経積無量寿如来会，　仏説大乗無量寿荘厳経，称讃浄土仏摂受経，無量寿経優婆提舎願生偈，傍説浄土教経論集，第2輯　震旦祖釈　讃阿弥陀偈，無量寿経論註，無量寿経論註記，註記見聞，論註記見聞，論註略鈔，論註拾遺鈔，略論安楽浄土義，安楽集，安楽集私記，安楽集私記見聞，第2巻：　観経玄義分第一，観経序分義第二，観経定善義第三，観経散善義第四，観経玄義分伝通記，観経序分義伝通記，観経定善義伝通記，観経散善義伝通記，観経玄義分略鈔，観経序分義略鈔，観経定義分略鈔，観経散善義略鈔，第3巻：　伝通記糅鈔目録，伝通記糅鈔，第4巻：　法事讃，法事讃私記，法事讃私記冠註，法事讃私記見聞，法事讃私記私鈔，観念法門，観念法門私記，観念法門私記冠註，観念法門私記見聞，観念法門私記私鈔，往生礼讃，往生礼讃私記，往生礼讃私記冠註，往生礼讃私記見聞，往生礼讃私記拾遺鈔，般舟讃，般舟讃私記，般舟讃私記冠註，般舟讃私記見聞，　般舟讃私記私鈔，　法事讃私記見聞，観念法門私記見聞，往生礼讃私記見聞，般舟讃私記見聞，臨終正念訣，第5巻：　第3輯震旦諸師無量寿経義疏，無量寿義疏，両巻無量寿経宗要，無量寿経連義述文賛，観無量寿経義疏，仏説観無量寿仏経疏，　釈観無量寿仏経記，　観無量寿仏経疏妙宗鈔，観無量寿経義疏，仏説観無量寿仏経義疏，霊芝観経義疏正観記，観経扶新論，阿弥陀経義記，阿弥陀経疏，仏説阿弥陀経通賛疏，仏説阿弥陀経疏，仏説阿弥陀経義疏，　阿弥陀経義疏聞持記，　第6巻：　釈浄土群疑論，　釈浄土群疑論探要記，　浄土十疑論，註浄土十疑論，西方要決釈疑通規，遊心安楽道，浄土論，浄土五会念仏略法事義讃，念仏鏡，念仏三昧宝王論，万善同帰集，浄土文，楽邦文類，楽邦遺稿，第7巻：　第4輯選択立宗　選択本願念仏集，徹選択本願念仏集，徹選択鈔，徹選択本末口伝鈔，教相切紙拾遺徹，選択要決，選択伝弘決疑鈔，選択伝弘決疑鈔裏書，決疑鈔見聞決疑鈔直牒，選択疑問答，選択口伝口筆，選択決疑見鈔聞，第8巻：　選択集大綱抄，選択之伝，選択集文前綱義，選択集九門玄談，徹選択集私志記，選択蜜要決，選択本願念仏集祕鈔，選択本願念仏集名体決並念仏本願義，選撰集肝要義，選択註解鈔，新扶選択報恩集，扶選択正輪通義，評摧邪輪，念仏選摧評，摧邪興正集，弁無得道論，摧邪輪，摧邪輪荘厳記，守護国家論，立正安国論，無得道論，第9巻：　第5輯宗義顕彰，一枚起請文，一枚起請之註，一枚起請見聞，吉水遺誓諺論，吉水遺誓諺論附録正流弁，(参考)一枚起請但信鈔，一枚起請弁述，一枚起請文梗概聞書，一枚起請講説，黒谷上人語燈録(漢語)，大経釈，観経釈，小経釈，如法書写法則，如法念仏法則，選択集，往生要集大綱，往生要集略科簡，往生要集詮要，逆修説法，浄土五祖伝，善導十徳，略要文，初学鈔，諸遺文，遣北越書，諸方答書，拾遺黒谷上人語燈録(漢語)，三昧発得記附夢感聖相記，浄土随聞記附臨終祥瑞記，答博陸問書，黒谷上人語燈録(和語)，三部経釈，御誓言書，往生大要鈔，念仏往生要義抄，三心義，七箇条起請文，念仏大意，浄土宗略抄，九条殿下の北政所へ進ずる御返事，鎌倉の二位の禅尼へ進ずる御返事，要義問答，大胡太郎及び妻室へつかはす御返事，熊谷の入道へつかはす御返事，津戸三道へつかはす御返事，黒田の聖へつかはす御返事，越中の光明房へつかはす御返事，正如房へつかはす御返事，禅勝房にしめす御詞，十二問答，十二箇条問答，一百四十五箇条問答，上人と明遍との問答，諸人伝説の詞，拾遺黒谷語燈録(和語)，登山状，示或人詞，津戸返状，示或女房法語，念仏往生義，東大寺十問答，御消息，往生要心，和語燈録日講私記，吉水大師小消息諺解，往生記，往生記投機鈔，第10巻：　末代念仏授手印，領解末代念仏授手印鈔，授手印伝心鈔，領解授手印徹心鈔，決答授手印疑問鈔，決答疑問銘心鈔，授手印決答見聞，授手印答受決鈔，浄土宗要集，浄土宗要集聴書，浄土宗要集聴書冠註，鎮西宗要本末口伝鈔，重書無題鈔，念仏名義集，念仏三心要集，浄土宗名目問答，三巻名目不審請決，鎮西名目問答奮迅鈔，識知浄土論，識智浄土論私記，三心私記哀益，浄土宗行者用意問答，浄土大意鈔，第11巻：浄土宗要集，浄土宗集見聞，浄土宗要集見聞，述聞制文，浄土述聞鈔，浄土述聞追加，浄土述聞見聞，浄土述聞口伝切紙，浄土述聞口決鈔，浄土述聞追加口決鈔，(参考)浄土十六箇条問答，第12巻：　浄土二蔵二教略頌，釈浄土二蔵義，二蔵義見聞，二蔵義本末不審請決，浄土二蔵綱維義，浄土頌義探玄鈔，浄土略名目図，浄土略名目図見聞，教祖十八通，三六通裏書，心具決定往生義，涇渭分流集，破邪顕正義，観心要決集，隼疑冊決集，仏像幖幟義，第13巻：大経直談要註記，小経直談要註記，当麻曼陀羅疏，当麻曼陀羅縁起，名号万徳鈔，徹髄鈔，浄土金明集，第14巻：　第6輯要義解釈附大原談義　無量寿経鈔，無量寿経随聞講録，観無量寿経随聞講鈔，阿弥陀経随聞講録，大原談義聞書鈔，大原談義聞書鈔見聞，大原談義纂述鈔，大原談義選要鈔，大原問答弁釈，第15巻：　第7輯　先徳述作　極楽浄土九品往生義，往生要集，往生要集義記，往生拾因，往生拾因私記，往生講式，決定往生集，菩提心集，観心

往生論，勧心往生慈訓抄，念仏往生決心記，善導大意，浄土法門源流章，諸家念仏集，第8輯 円戒章 疏菩薩戒経義疏，授菩薩戒儀，授菩薩戒儀要解，顕浄土伝戒論，第16巻： 第9輯 伝記系譜 善導大師別伝纂註，円光大師行状画図翼賛，御伝翼賛遺事，鎮西聖光上人香月系譜， 勅修円光大師御伝縁起，勅修円光大師御伝略目録，第17巻： 黒谷源空上人伝，法然上人祕伝，本朝祖師伝記絵詞，源空上人私日記，法然上人伝，法然上人伝記，法然上人伝絵詞，法然上人伝，聖光上人伝，然阿上人伝，了誉上人行業記，浄土本朝高僧伝，新選往生伝(僧伝部)，隆寛律師略伝，向阿上人伝，浄宗護国篇，湖東三僧伝，称念上人行状記，弾誓上人絵詞伝，幡随意上人行状，義重山開祖呑龍上人伝，紀小倉光恩寺開祖信誉上人伝，袋中上人伝，霊巌上人略伝，聞証和尚行状記，珂碩上人行状記，光明院開基以八上人行状記，第18巻： 獅谷白蓮社忍澂和尚行業記，厭求上人行状記，洛東華頂義山和尚行状記並要解，無能尚行業記，真察大僧正伝，長時院律法開祖湛慧和尚行状，貞極大徳伝，三縁山故大僧正大玄大和尚行状，関通和尚行業記，摘空華(徳門和上自伝)，学信和尚行状記，専念仏定和尚行状記，徳本行者伝，附現定，鷲州，本仏，本明，徳苗，本応，本励，本弁，徳因，徳円，徳往，本察，略伝集，浄土聖賢録，浄土聖賢録続編 第19巻： 浄土伝燈総系譜，浄源脈譜，第10輯 寺誌宗史 華頂誌要，三縁山誌，続三縁山誌，檀林鎌倉光明志，檀林小石川伝通院志，檀林瓜連常福寺志，檀林飯沼弘経寺志，第20巻： 新田大光院志，鴻巣勝願寺志，小倉東漸寺志，生実大巌寺志，川越蓮馨寺志，結城弘経寺誌，滝山大善寺志，岩付浄国寺志，館林善導寺志，下谷幡随院志，深川霊巌寺志，本所霊山寺志，江戸崎大念寺志附摂門上人伝，百万遍知恩寺志要，清浄華院志要，黒谷光明寺誌要，筑後善導寺誌要，浄土宗寺院調書，浄土宗史

[188.61 教 義，宗 学]

仏　　元　孚信録　巻31　仏元編　109丁　29cm　「海」　[ェ9—1106]

不起想念，三生果遂　14丁　23cm　写　[ェ9—1436]

義　　海　箴非雑録　上，中，下　3冊　28cm　[ェ9—1411]

破邪真宗弁　17丁　28cm　「海」　[ェ9—1184]

浄土十要　京都　中野宗左衛門等　安永3　7冊　28cm　「海」　[ェ9—667]

金子　大栄　浄土の観念　東京　仏教年鑑社　昭和9　14p　22cm　(仏教大学講座5回配本)　[ケP—80]

加藤　秀旭　浄土宗綱要　東京　丙午出版社　大正13　200p　23cm　[ケA—240]

金玉抄　85丁　27cm　「仏心院」　[ェ9—1107]

金賜録　116丁　27cm　写　[ェ9—1139]

広統録　上，中，下　文政11天従写　3冊　27cm　[ェ9—1405]

望月　信亨　浄土教概論　東京　弘文堂書房　昭和15　277p　22cm　[ケA—794]

望月　信亨　浄土教之研究　2版　東京　金尾文淵堂　昭和5　1015p　22cm　[ケA—147]

望月　信亨　浄土教の起原及発達　東京　共立社　昭和5　698p　22cm　[ケA—199]

望月　信亨　略述浄土教理史　2版　東京　浄土教報社　大正10　436p　22cm　[ケA—156]

成田　昌信　浄土宗綱要　東京　仏教年鑑社　47p　22cm　(仏教大学講座12回配本)　[ケP—74]

深艸正義決　文化15序刊　22丁　27cm　「緑山南溪宝松院」　[ェ9—1128]

山崎　弁栄　宗祖の皮髄　2版　京都　一音社　大正8　169p　17cm　[ケA—703]

Haas, Hans. Amida Buddha, unsere Zuflucht; Urkunden zum Verständnis des japanischen Sukhāvatī-Buddhismus. (Religions-Urkunden der Völker. Abteilung 2. Band 1) Leipzig, Dieterich, 1910. 183p. 25cm. [アク—75—2]

[188.62 史　　伝]

安　　宅　雲説和尚別行念仏利益伝　上，下　安宅編　京都　沢田吉左衛門　安永5　2冊　27cm　「海」　[ェ9—1248]

弁　　察　湫社稽古編　弁察編　京都　文涌堂三郎兵衛　文化2跋刊　62丁　26cm　「海」　[ェ9—1061]

直　　勧　浄土八祖列全伝記纂　上，下　京都　秋田屋平左衛門　延宝8　2冊　28cm　「海」　[ェ9—1186]

勅修吉水円光大師御伝略目録　26丁　27cm　[ェ9—1209]

澄禅和尚行状記　27丁　27cm　写　「海」　[ェ9—1271]

大　　我　真察大僧正伝　京都　綾路聖徳教寺　宝暦11　24丁　27cm　「海」　[ェ9—1260]

大雲院開山貞安上人伝　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

道　　寿　奠香録　道寿編　東京　宇田総兵衛　明治35　109丁　26cm　[ェ9—1418, 1419, 1420, 1421]

道　　光　鎌倉佐介浄刹光明寺開山御伝　記主禅師伝　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

道　　光　記主・圀公二僧伝　道光撰　江戸　玉木次郎兵衛　貞享2　2冊　27cm　「海」　[ェ9—1261]

道　　光　聖光上人伝　附録三件　尾州　極楽寺蔵版　文化15跋刊　54丁　26cm　[ェ9—1235]

道　　光　聖光上人伝　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

道　　光　聖光上人伝，然阿上人伝，了誉上人伝　京都　村上平楽寺　慶安4　37丁　27cm　了誉上人伝　写　[ェ9—1234]

道　　光　聖光上人伝，良忠上人伝，了誉上人伝　合巻　三縁山蔵版　元禄9　45丁　27cm　[ェ9—1233]

慧　　満　学信和尚行状記　上，下　慧満　僧敏共編　隆円補　芸州　厳島光明院蔵板　文政4跋刊　2冊　27cm　「海」　[ェ9—1245]

円　　智　円光大師行状画図翼賛　巻1—60　円智述　義山重修　京都　小川信清　宝永元　20冊　28cm　「華王窟」　[ェ9—1192]

円光大師略伝譜　附　円光大師賛　京都　赤井長兵衛　寛政8　10丁　26cm　[ェ9—1200, 1201]

円光大師六百年御忌法要　87丁　24cm　写　[ェ9—1202]

不　　能　無能和尚行業遺事　不能編　京都　赤井長兵衛　安永9　61丁　27cm　「海」　[ェ9—1237]

玄　　迪　了誉上人絵詞伝　上，下　玄迪編　無量山蔵板　文政5跋刊　2冊　27cm　「海」　[ェ9—1244]

月　　泉　待定法師忍行念仏伝　上，下　月泉編　峯洲校閲　京都　村上勘兵衛　元文元　2冊　27cm　「海」　[ェ9—1246]

御伝翼賛遺事，鎮西聖光上人香月系譜　享保14跋刊　26丁　27cm　[ェ9—1194]

行　　阿　尾陽往生伝　聖衆来迎庵蔵板　明治元　155丁　26cm　[ェ9—1424]

行　　誡　徳本行者伝　上，中，下　慶応3　3冊　26cm　[ェ9—1217, 1218]

凝　　然　浄土源流章　京都　赤井長兵衛　明暦3　39丁　27cm　「海」　[ェ9—987]

凝　　然　浄土法門源流章　(続群書類従8下ノ内)　[アク—34]

行　　誉　法然上人祕伝遠流記　大坂　安井加兵衛　元禄3　32丁　26cm　「海」　[ェ9—1210]

遍照院権大僧都伝　文久2跋刊　51丁　26cm　「海」　[ェ9—1264]

本　　乗　徳本行者遺事　10丁　27cm　写　[ェ9—1221]

宝　　洲　無能和尚行業記　上，下　京都　沢田吉左衛門　享保6　2冊　27cm　「海」　[ェ9—1236]

岩崎　蔵玄　浄土教史　東京　白光書院　昭和5　595p　22cm　[ケA—326]

浄土八祖伝講録　63丁　28cm　写　[ェ9—1187]

浄土宗大唐三流　26丁　28cm　写　「海」　[ェ9—995]

浄土宗宗典刊行会　円光大師行状画図翼賛　東京　浄土宗宗典刊行会　明治43　890p　21cm　[ケA—361]

定西法師伝　(改定史籍集覧12ノ内)　[ツA—1]

十八檀林記　江戸　和泉屋新八　38丁　18×13cm　[ェ9—1180]

懐　　山　浄統略讃　懐山述　懐誉補註　文化4　74丁　24cm　写　「海」　[ェ9—1005]

覚　　範　立誉大基上人浄業和讃　覚範作　大周校　大周寺　明治35　15丁　16cm　「海」　[ェ9—1228]

神谷　大周　伝法沿革依憑詮考　東京　清水信順等　大正2　103p　23cm　[ェ9—954]

神谷　大周　浄土三代祖師和讃　神谷大周編　東京　仏書出版会仮事務所　明治19　34丁　19cm　[ェ9—1190]

珂　　然　義山和尚行業記並要解　京都　沢田吉左衛門　安永7　42丁　26cm　「海」　[ェ9—1270]

珂　　然　吉水実録　巻1—3　江戸　万屋清兵衛　元禄10　3冊　27cm　[ェ9—1104]

珂　　然　聞証和尚行状記　京都　沢田吉左衛門　元禄11　13丁　27cm　「海」　[ェ9—1273]

珂　　然　獅谷白蓮社忍澂和尚行業記　上，下　2冊　27cm　「海」　[ェ9—1247]

関通和尚行業記　上，中，下　京都　赤井長兵衛等　享和2跋刊　3冊　27cm　[ェ9—1250]

葵　　翁　善導大師別伝纂註　上，下　江戸　和泉屋新八　延宝8　2冊　27cm　「海」　[ェ9—1212]

北原九十郎　浄土宗紛擾記事　北原九十郎編　東京　博文堂　明治20　84p　18cm　[ケA—584]

向阿上人絵詞伝　上，下　京都　西光庵蔵板　天明7　57丁　27cm　「海」　[ェ9—1232]

向阿上人略縁起　京都　西光庵　6丁　26cm　「海」　[ェ9—1231]

光　　厳　円光大師御伝翼賛目録　宝暦5跋刊　48丁　27cm　「海」　[ェ9—1208]

雲何処一具聞廼以追古一　文化5序刊　13丁　27cm　「海」　[ェ9—1132]

教　　意　縁山成誉大僧正行状記　教意説　寂湛記　文化2跋刊　18丁　26cm　[ェ9—1262]

虚　　舟　浄土十六祖図伝，隆寛律師略伝（著者不詳），珂碩上人行業記（珂碩）　藤田八兵衛等　元禄7　63丁　25cm　[ェ9—1189]

前田　聴瑞　法然上人の思想と宗教　東京　大東出版社　昭和11　428p　23cm　[ケA—505]

三井　晶史　法然上人伝　7版　東京　東方書院　昭和2　555p　15cm　[ケA—365]

妙　　導　幡随意上人行状　延享3跋刊　20丁　27cm　「海」　[ェ9—1274]

忍　　澂　勅修吉水円光大師御伝縁起　享保2序刊　19丁　28cm　[ェ9—1197]

忍　　澂　勅修吉水円光大師御伝縁起目録　東京　宇田総兵衛　明治26　37丁　18cm　[ェ9—1198]

忍　　浄　円光大師御伝編年略図　京都　赤井長兵衛　文化10　1丁　48×96cm　「海」　[ェ9—1199]

荻原博士記念会　独有雲来師余影　東京　荻原博士記念会　昭和13　220p　22cm　[ケA—514]

音　　激　洛西長時院大心律師伝　　文化8跋刊　5丁　26cm「海」[エ9—1268]

覧　　光　忍激和尚鶴林記　附 勝瑞記　正徳2跋刊　11丁　27cm「海」[エ9—1269]

鸞　　宿　浄土伝燈総系譜　上,中,下　鸞宿編　江戸　美濃屋又右衛門　享保12　2冊　27cm「海」[エ9—1338, 1339]

鸞　　宿　校註浄土伝灯総系譜　上,中,下　鸞宿著　望月信亨註　東京　宇田総兵衛　明治39　3冊　26cm[エ9—1340, 1341, 1342, 1343, 1344, 1345]

鸞　　山　長泉道光普寂大和上行状記　長泉院蔵版　寛政3　38丁　27cm「海」[エ9—1258]

霊　　玄　浄業図記　京都　茨城多左衛門　元禄6　61丁　28cm「海」[エ9—1000]

良　　信　蓮阿菩薩伝，善導大意（良遍）　23丁　27cm「海」[エ9—771]

隆　　円　円光大師本地説　文化元跋刊　11丁　27cm「海」[エ—1207]

隆　　円　円光大師尽孝説　京都　沢田吉左衛門　48丁　26cm「海」[エ9—1205]

隆　　円　円光大師前知録　文政3跋刊　46丁　27cm「海」[エ9—1203]

隆寛律師略伝　（続群書類従9上ノ内）[アク—34]

佐々木月樵　支那浄土教史　上,下　下巻2版　東京　無我山房　大正2　2冊　22cm　[ケA—437]

清水　信順　立誉大基上人伝　大周寺　大正5　18丁　22cm　[エ9—1223, 1226, 1227]

清水　信順　立誉大基上人伝　18丁　22cm　写　[エ9—1224]

神　　洞　浄土仏祖図録　神洞著　海雲画　40丁　27cm「海」[エ9—989]

聖　　冏　浄土真宗付法伝　京都　西村又左衛門　寛永19　35丁　28cm「海」[エ9—994]

聖　　覚　円光大師伝　京都　和泉屋新八　延宝4　20丁　23cm　[エ9—1195]

聖　　覚　黒谷源空上人伝　（続群書類従9上ノ内）[アク—34]

舜　　昌　黒谷上人伝絵詞　巻1—8　書舎五郎左衛門　寛永21　4冊　26cm「海」[エ9—1242]

尊　　道　西山上人縁起　木村次郎兵衛　正保5　47丁　27cm「海」[エ9—1253]

素　　信　円光大師行状翼讃受択　38丁　29cm　写　[エ9—1193]

須藤　光暉　法然上人　東京　金尾文淵堂　明治44　389p　22cm　[ケA—260]

諦　　忍　弾誓上人絵詞伝翼賛　京都　中川藤四郎等　安永8　72丁　26cm「海」[エ9—1241]

宅　　亮　弾誓上人絵詞伝　京都　西村市郎右衛門　明和4跋刊　146丁　27cm「海」[エ9—1240]

宅　　亮　厭求上人行状記　京都　西村市郎右衛門　明和5跋刊　44丁　27cm「海」[エ9—1259]

宅　　亮　以八上人行状記　京都　西村市郎右衛門　安永8　30丁　27cm「海」[エ9—1272]

湛　　澄　円光大師号絵詞　上,中,下　宝永8　21丁　26cm「海」[エ9—1206]

田中　木叉　日本の光—弁栄上人伝—　東京　ミオヤのひかり社　昭和11　603p　19cm　[ケA—449]

貞　　極　八祖略伝要註　81丁　27cm　写「海」[エ9—1188]

鉄　　空　善導大師別伝註，善導大師類聚伝　京都　吉田庄左衛門　承応3　329丁　25cm「海」[エ9—1214]

徳本大徳行状略記　34丁　27cm　[エ9—1220]

矢吹　慶輝　法然上人　矢吹慶輝編　東京　岩波書店　昭和7　62p　15cm　[ケA—132]

[188.63　宗典，先徳著作]

安楽集私記見聞　上,下　京都　山口市郎兵衛　寛文2　2冊　27cm「海」[エ9—695]

盤　　察　観心往生論直解　京都　大和屋伊兵衛　元禄2跋刊　53丁　27cm「海」[エ9—766]

弁　　長　浄土宗名目問答　江戸　玉屋次郎兵衛　元禄13　59丁　27cm　[エ9—893]

弁　　長　浄土宗要集　京都　沢田吉左衛門　寛文6　5冊　28cm「海」[エ9—895]

弁　　長　念仏三心要集　弁長撰　京都　秋田屋清兵衛　元禄7跋刊　18丁　27cm「海」[エ9—921]

弁　　長　識知浄土論，尊問愚答記目録（著者不詳），選択口伝口筆（著者不詳），浄土金明集（酉誉），麒麟論私釈（良定）　合本　京都　村上平楽寺　寛永21　156丁　26cm「海」[エ9—863]

弁　　長　徹選択集　上,下　弁長撰　2冊　28cm[エ9—810]

文　　雄　蓮門類聚経籍録　上,下　文雄編　2冊　27cm　[エ9—1057]

文　　雄　蓮門類聚経籍録　文雄編　94丁　23cm　写「海」[エ9—1058]

智　　演　夢中松風論　上,中,下　智演述　澄円集記　京都　中野太郎左衛門　慶安5　3冊　28cm「海」[エ9—930]

智海弁軌抜　巻1—4　嘉永2写　4冊　27cm　[エ9—1398]

知　　空　安楽集鑰聞　美濃屋彦兵衛　寛文3跋刊　3冊　28cm「海」[エ9—696]

鎮西宗要講弁　上,中,下　3冊　26cm　写「海」[エ9—902]

澄　　円　浄土大綱鈔　上,下　元禄15序刊　2冊　27cm「海」[エ9—984]

澄　　或　注浄土十疑論　澄或註　京都　中村五兵衛　元禄8　54丁　27cm「海」[エ9—744]

超　　然　一枚起請新記　京都　浅見吉兵衛　宝永4　34丁　26cm「海」[エ9—827]

超　　然　光明大師願文和釈　京都　沢田吉左衛門　宝永3序刊　37丁　26cm「海」[エ9—1251]

潮　　音　釈浄土二蔵頌義引文私考　上,下　江戸和泉屋市兵衛　元禄11　2冊　28cm「縁山南塔如意窟蔵」[エ9—871]

長　　西　長西録　井上実　宝永2　40丁　26cm「海」[エ9—1385]

澄　　誉　澄誉上人二念章　12丁　27cm　写「海」[エ9—1252]

大　　我　円教論　大我撰　安永7序刊　16丁　27cm「海」[エ9—1092]

大　　我　扶宗論　明和2跋刊　41丁　27cm「海」[エ9—926]

大　　我　玉石論　46丁　26cm　写「海」[エ9—1094]

大　　我　専修祈祷論　江戸　銭屋庄兵衛　寛延2序刊　37丁　28cm「海」[エ9—1096]

大　　玄　浄土頌義探玄鈔　上,中,下　寛延元序刊　3冊　27cm「貞国之印」[エ9—882]

大　　玄　釈浄土群疑論玄譚　18丁　28cm　写　[エ9—743]

大　　基　当麻曼荼羅略讃　上,下　大基説　2冊　27cm　写　[エ9—973]

大　　順　当麻曼荼羅捜玄疏　巻1—7　大順撰　京都　沢田吉左衛門　安永7　7冊　27cm　[エ9—969]

大　　順　当麻曼荼羅捜玄疏図本　49丁　27cm　[エ9—972]

道　　忠　釈浄土群疑論探要記　巻1—14　京都　吉野屋権兵衛　寛永21　14冊　28cm「無為窟蔵」[エ9—741]

道　　衍　浄土簡要録　道衍編　中野五郎兵衛　万治2　41丁　28cm「海」[エ9—990]

道　　範　秘密念仏鈔　京都　永田長兵衛　貞享3　64丁　28cm「海」[エ9—599]

道　　観　浄土宗名目　上,下　道観録　文台屋宇兵衛　延宝9　2冊　28cm「海」[エ9—892]

洞　　空　浄土讃法論　洞空述　京都　秋田屋五郎兵衛　延宝8　60丁　28cm「海」[エ9—985]

洞　　空　往生機鑑　洞空増註　京都　秋田五郎兵衛　貞享2序刊　27丁　25cm「海」[エ9—932]

洞　　空　往生要集補関正文　洞空集　京都　村上勘兵衛　元禄10　39丁　28cm　[エ9—764, 765]

道　　鏡　念仏鏡　道鏡　善導共編　京都　西村九郎右衛門　万治3　58丁　27cm　「鸞洲蔵本」[エ9—746]

道　　鏡　念仏鏡　道鏡　善道共編　京都　西村九郎右衛門　延宝9　69丁　26cm「海」[エ9—745]

曇　　鸞　往生論註　上,下　京都　林甚右衛門　慶安元　2冊　28cm　[エ9—675]

曇　　鸞　往生論註　上,下　曇鸞註　古藤春正　元禄10　2冊　28cm「塔峯蔵書」[エ9—674]

曇　　鸞　略論安楽浄土義　曇鸞撰　21丁　28cm「海」[エ9—689]

道　　綽　安楽集　上,下　京都　村上勘兵衛　貞享4　2冊　48cm「海」[エ9—693]

道　　綽　安楽集及四帖疏記　53丁　24cm　写「海」[ケB—152]

慧　　中　禅祖念仏集　上,下　慧中集　京都　中村五兵衛　元禄8　2冊　28cm「海」[エ9—1022]

懐　　感　釈浄土群疑論　巻1—7　宝永2跋刊　7冊　28cm「無為窟蔵」[エ9—740]

恵　　空　浄土策進　恵空輯　延宝8　38丁　26cm「海」[エ9—997]

袁　　宏道　西方合論　明暦元　2冊　27cm「海」[エ9—752]

円　　成　浄宗奮迅抄　円成述　57丁　28cm　写「海」[エ9—1004]

不起想念，三生果遂　16丁　24cm　[エ9—1136]

父子相迎講本　下　46丁　27cm　写「海」[エ9—922]

扶宗論評議問決　62丁　27cm「海」[エ9—927]

普　　度　蓮宗宝鑒　普度輯　3冊　27cm「海」[エ9—758]

仏　　元　大原問答纂釈　巻3—20（欠5, 6）　仏元編　10冊　28cm「海」[エ9—843]

問師指南目録　2丁　21cm　写　[エ9—1386]

源　　智　選択要決　源智述　京都　今井重左衛門　享保5　25丁　28cm「静観蔵書」[エ9—817, 818]

玄談集　享和3写　85丁　24cm「賢国」[エ9—1052]

玄談集　天保3写　96丁　27cm　[エ9—1049]

玄談集　130丁　27cm　[エ9—1050]

玄談集　113丁　26cm　写　[エ9—1051]

玄談集　21丁　25cm　写　[エ9—1053]

元　　暁　遊心安楽道　元暁撰　京都　西村九郎右衛門　明暦4　46丁　28cm「呼井窟」[エ9—749, 750]

源　空　元祖大師御法語　京都　合資商報会社印行　大正4　258p　19cm　[ェ9—1211]

源　空　法然上人集　東京　日本古典全集刊行会　大正15　214p　15cm　(日本古典全集)　[アク—128]

内容：選択本願念仏集，和字選択集，黒谷上人起請文（一名一枚起請文），黒谷上人御法語（一名二枚起請文），七個条起請文，一念義停止起請文，浄土宗略抄，念仏往生義，念仏大意，三心義，元久法語（一名登山状），霊感二章，讃語三章，歌集

源　空　法然上人集　長井真琴校訂　東京　大日本文庫刊行会　昭和14　530p　19cm　(大日本文庫仏教篇)　[アク—148]

内容：宗要篇：選択本願念仏集，浄土宗略要文，往生大要抄，浄土宗略抄，浄土初学抄，御誓言書，釈義篇：三部経釈，無量寿経釈，観無量寿経釈，阿弥陀経釈，往生要集大綱，往生要集略料簡，往生要集詮要，念仏往生義，念仏大意，三心義，問答篇：要義問答，念仏往生要義抄，十二箇条の問答，十二問答，東大寺十問答，上人と明遍との問答，百四十五箇条問答，法語篇：逆修説法，七箇条起請文，登山状，諸人伝説の語附和歌

源　空　浄土初学鈔　源空録　東京　久住静観　明治21　16丁　23cm　[ェ9—832]

源　空　漢語灯録　巻1—11　源空説　了慧編　京都　沢田吉左衛門　宝永2跋刊　9冊　28cm　「海」　[ェ9—668，669]

源　空　弥陀本願義疏　源空記　京都　鈴木太兵衛　寛文8　54丁　27cm　「静観蔵書」　[ェ9—834]

源　空　臨終行儀，臨終略要抄　江戸　玉屋次郎兵衛　元禄元　40丁　27cm　「海」　[ェ9—835]

源　空　選択集　上，下　昇安室　嘉永2　2冊　26cm　[ェ9—781]

源　空　諸神本懐集　源空記　京都　鈴木太兵衛　承応3　22丁　28cm　「海」　[ェ9—833]

源　空　和漢灯録　源空説　了慧編　7冊　28cm　「海」　[ェ9—670，671]

源　信　自行念仏問答　源信撰　京都　長谷川市郎兵衛　寛文13　30丁　27cm　「海」　[ェ9—598]

源　信　観心略要集　源信述　4冊　28cm　「海」　[ェ9—594]

源　信　往生要集　上，中，下　源信撰　京都　村上勘兵衛　貞享3　3冊　27cm　「華雲山蔵」　[ェ9—759]

源　信　往生要集　源信撰　京都　村上勘兵衛　元禄10　3冊　27cm　「海」　[ェ9—760]

源　信　心蓮雑識鈔　京都　吉田庄左衛門　延宝3　22丁　27cm　「海」　[ェ9—1441]

玄譚集　89丁　29cm　「釈弁」　[ェ9—1054]

源　誉　十八通私記　源誉述　京都　吉田庄左衛門　寛文6　2冊　27cm　「海」　[ェ9—875]

源　誉　選択集直談鈔　京都　西村又左衛門　正保3　5冊　28cm　「海」　[ェ9—790]

義　海　遊心安楽道私記　上　義海述　36丁　28cm　「仏心院」　[ェ9—751]

五重弁釈　56丁　28cm　「和明院秀応」　[ェ9—945]

群疑論私　序巻—7　8冊　23cm　写　[ェ9—742]

行　観　選択集秘鈔　宝永元　2冊　28cm　「海」　[ェ9—812]

飛　錫　念仏三昧宝王論　上，中，下　飛錫撰　享保6刊後印　70丁　27cm　[ェ9—747]

飛　錫　改正頭書念仏三昧宝王論　上，中，下　飛錫撰　京都　長谷川市郎兵衛　享保6　71丁　27cm　「海」　[ェ9—748]

法　照　五会法事讃　京都　河南四郎右衛門　64丁　27cm　「海」　[ェ9—736]

法　照　浄土五会念仏略法事儀讃　正保5　63丁　28cm　[ェ9—737]

源　空　法然上人全集　4版　黒田真洞　望月信亨共纂　東京　宗粋社　明治41　538p　22cm　[ケA—276]

一枚起請抒海講義　上，中，下　寛文11　80丁　27cm　「海」　[ェ9—826]

一枚起請梗概和解　5冊　24cm　写　「海」　[ェ9—824]

一　念　西方真指　上，中，下　一念編　元禄4序刊　2冊　28cm　「海」　[ェ9—753]

一向専修念仏抄　46丁　23cm　写　[ェ9—1042]

慈　脱　蓮社賓主　宝永7　41丁　28cm　「海」　[ェ9—931]

実　信　法事讃積学要義鈔　実信述　寛文11跋刊　55丁　27cm　「海」　[ェ9—710]

定　阿　円光大師七箇条新鈔　定阿誌　京都　沢田吉左衛門　元禄14跋刊　25丁　26cm　「海」　[ェ9—831]

浄土略名目図見聞揚摧　2冊　28cm　写　[ェ9—918]

浄土三心要津　林氏善右衛門　元禄4　2冊　28cm　[ェ9—986]

浄土津梁　1—9　上海　商務印書館　民国11　9冊　20cm　[ウァ2—1123]

内容：第1冊：仏説阿弥陀経，仏説無量寿経，仏説観無量寿仏経，第2冊：浄土十疑論念仏三昧宝王論，浄土生無生論，第3冊：龍舒浄土文上，第4冊：同上下，第5冊：浄土指帰集上，第6冊：同上下，第7冊：浄土或問，浄土法語，第8冊：雲棲西方願文略釈，雲棲戒殺文放生文，第9冊：蓮花世界詩

浄土宗学撮要決　寛政2　38丁　27cm　写　「海」　[ェ9—992]

浄土宗名目問答懸譚　14丁　26cm　写　「縁山南溪彩雲窟蔵」　[ェ9—894]

浄業策進　14丁　26cm　「海」　[ェ9—996]

浄業信法訣　65丁　27cm　写　[ェ9—999]

浄　音　註論刪補鈔　浄音述　京都　河南四郎右衛門　寛文12　6冊　27cm　「海」　[ェ9—678]

静　照　阿弥陀如来四十八願釈，釈摩訶衍論記　静照撰　聖法鈔　享保9写　25丁　28cm　「海」　[ェ9—1071]

寿　廓　浄土略名目図見聞講習　寿廓述　延寿記　京都　村上勘兵衛　享保4　7冊　26cm　[ェ9—917]

述聞口決補正　7冊　28cm　写　「海」　[ェ9—885]

戒　度　霊芝弥陀義疏聞持記　戒度述　周碩　承応2　64丁　27cm　「海」　[ェ9—1069]

覚　鍛　孝養集　上，中，下　婦屋仁兵衛　寛文2　3冊　27cm　「海」　[ェ9—772]

廓　瑩　往生要集指麾鈔目録，往生要集指麾鈔　巻1—25　天和3跋刊　25冊　27cm　「周琳蔵書」　[ェ9—762，763]

覚　明　選択本願念仏集名躰決　51丁　24cm　写　「海」　[ェ9—786]

賀茂　真淵　三部仮名鈔言釈　京都　武村新兵衛　安永4　2冊　26cm　「海」　[ェ9—862]

賀茂　真淵　三部仮名鈔言釈　(賀茂真淵全集4ノ内)　[アク—13]

観経曼陀羅不審抄　大正3写　30丁　24cm　[ェ9—975]

観念法門講録　70丁　27cm　写　[ェ9—715]

関　通　本願念仏勧化本義　京都　秋田屋伊兵衛　宝暦3　68丁　28cm　「海」　[ェ9—929]

関　通　帰命本願抄俚語　2冊　27cm　写　「海」　[ェ9—856]

関　通　帰命本願抄俚語　3冊　28cm　写　「海」　[ェ9—857]

関　通　宗略大要義　京都　芳野屋作十郎　宝暦11　43丁　27cm　「海」　[ェ9—877]

迦　才　浄土論　迦才撰　87丁　26cm　「海」　[ェ9—673]

加　祐　般舟讃私記私鈔　京都　中野小左衛門　寛文4　37丁　28cm　「海」　[ェ9—732]

加　祐　法事讃私記私鈔　133丁　28cm　「海」　[ェ9—709]

加　祐　観念法門私記私鈔　72丁　28cm　「海」　[ェ9—718]

加　祐　往生礼讃私記拾遺鈔　79丁　28cm　「海」　[ェ9—725]

賢　洲　識知浄土論略記　賢洲撰　42丁　28cm　写　「海」　[ェ9—864]

決答授手印見聞　14丁　28cm　写　「海」　[ェ9—941]

窺　基　西方要決　元禄7跋刊　55丁　27cm　「海」　[ェ9—738]

窺　基　西方要決釈疑通規　元禄7跋刊　55丁　28cm　「海」　[ェ9—739]

帰命本願抄諺要　4冊　27cm　「海」　[ェ9—853]

帰命本願抄講録　8冊　27cm　写　「海」　[ェ9—854]

高　弁　摧邪輪　上，中，下　3冊　38cm　「海」　[ェ9—814]

高　弁　摧邪輪荘厳記　京都　村上勘兵衛　延宝6跋刊　44丁　27cm　「海」　[ェ9—815]

高　弁　摧邪輪荘厳記　寛永3　50丁　28cm　「海」　[ェ9—816]

虎　角　浄土四義古轍　嘉永2写　55丁　27cm　写　[ェ9—881]

光　謙　歙浦本要解俗談　光謙口述　京都　柏屋勘右衛門等　元文2　45丁　27cm　「海」　[ェ9—1155]

快　天　一枚起請講述　上，中，下　江戸　松村十兵衛　天和3　3冊　27cm　「海」　[ェ9—823]

町元　呑空　冠導選択集　町元呑空輯　京都　出雲寺文次郎　明治21　2冊　26cm　[ェ9—782]

水原　宏遠　浄土論講苑　山口　赤松連城　明治15　41丁　2冊　[ケA—765]

望月　信道　浄土宗聖典　24版　望月信道編　東京　無我山房　大正9　1470p　14cm　[ケA—317]

望月　信亨　浄土宗経論章疏録　上，下　東京　宇田総兵衛　明治34　2冊　23cm　[ェ9—1381，1382，1383]

望月　信亨　浄土宗論章疏録　上，下　東京　宇田総兵衛　明治34　2冊　23cm　[ェ9—1384]

聞　証　大原問答弁釈　元禄14　35丁　27cm　「海」　[ェ9—844]

無　絃　大原談義纂述鈔　上，下　京都　吉田庄左衛門　万治元　61丁　27cm　[ェ9—839]

妙　叶　宝王三昧念仏直指　上，下　妙叶集　京都　山口忠右衛門　延宝8　2冊　28cm　「海」　[ェ9—756]

明　貞　貞伝集　明貞述　了暁筆　京都　鈴木太兵衛　寛文12　111丁　28cm　「海」　[ェ9—878]

妙　瑞　鎮西名目問答奮迅鈔　妙瑞訂補　5冊　28cm　写　[ェ9—920]

中谷　浄林　大原問答説教　3版　京都　顕道書院　大正6　207p　19cm　[ケA—656]

南条　神興　往生論註講録　明治19了順写　157丁　24cm　[ケB—147]

南　渓　頌義願文大書抜　巻1—8　江戸　和泉屋市兵衛　貞享3　5冊　27cm　「善導寺蔵本」　[ェ9—870]

南　信　浄土略名目図集註　南信述　京都　弓場

四郎兵衛等　元祿6　6冊　29cm「海」[エ9—919]

然　空　浄土要略抄　然空述　証賢記　無量山開板　文化9　48丁　27cm「海」[エ9—910]

忍　澂　別時念仏三昧法諺註　京都　沢田吉左衛門　明和6　42丁　27cm「海」[エ9—1026]

忍　了　選択本願念仏集玄談，新彫選択本願念仏集序解　80丁　23cm　写　[エ9—785]

大原問答私記　元文2写　61丁　29cm「海」[エ9—840]

往生礼讃玄談　他5篇　53丁　29cm　写「紫雲蔵」[エ9—726]

往生要集略解　52p　18cm　[ケP—167]

王　日休　竜舒浄土文　巻1—4　王日休譔　2冊　26cm「海」[エ9—757]

大富　秀賢　大原問答説教　3版　京都　大我堂書房　大正14　199p　19cm　[ケA—662]

大内　青巒　讃仏偈講話　東京　浄土教報社　明治45　26p　22cm「海」[エ9—67]

頼　阿　念仏助縁集　上,中,下　頼阿述　貞享2　3冊　27cm　写「海」[エ9—1034]

礼讃私記見聞　2冊　28cm　[エ9—724]

鸞　宿　選択集決疑鈔本末講義　上,下　鸞宿述　2冊　28cm　写「海」[エ9—808]

鸞　宿　選択集文前綱義　50丁　29cm　写　[エ9—791]

鸞　宿　選択集文前綱義　26丁　24cm　写「海」[エ9—792]

鸞　宿　選択集文前綱義，大乗起信論義記玄譚並法図　34丁　24cm　写　[エ9—793]

鸞　宿　選択集文前綱義，徹選択集試言　26丁　28cm　写「静観蔵書」[エ9—794]

霊　空　一枚起請骨目鈔験非　88丁　27cm「海」[エ9—825]

倫誉　念海　円光大師報恩嘆徳疏　享和2跋刊　19丁　27cm　[エ9—1204]

論註音釈　京都　杉田勘兵衛　寛永20　43丁　27cm「海」[エ9—680]

略論安楽浄土義玄談　83丁　28cm　写「海」[エ9—690]

良　忠　安楽集私記　良忠述　京都　西村吉兵衛　寛永18　66丁　28cm「海」[エ9—694]

良　忠　般舟讃私記　良忠述　京都　村上勘兵衛　宝永6　34丁　28cm　[エ9—730]

良　忠　法事讃私記　上,中,下　良忠述　3冊　28cm　[エ9—705]

良　忠　浄土大意鈔　良忠述　京都　沢田吉左衛門等　19丁　28cm「海」[エ9—908]

良　忠　浄土三心私記裒益　上,中,下　良忠撰　忍澂裒益　東京　真野順戒　明治22　3冊　26cm　[エ9—879]

良　忠　浄土宗要肝心集　上,中,下　良忠述　3冊　27cm「縁山北溪義俊蔵書」[エ9—900]

良　忠　浄土宗要肝心集　上　良忠述　41丁　27cm「海」[エ9—901]

良　忠　浄土宗要集　巻1—5　良忠述　三縁山開版　文政2　5冊　26cm　[エ9—896, 897]

良　忠　浄土宗要集聴書　京都　村上平楽寺　正保2　78丁　27cm「海」[エ9—903]

良　忠　観念法門私記　上,下　良忠述　2冊　28cm　[エ9—711]

良　忠　決答授手印疑問鈔　上,下　良忠述　京都　沢田吉左衛門　安永7　2冊　27cm「海」[エ9—938]

良　忠　決答授手印疑問鈔　上,下　良忠述　2冊　28cm「皎然室蔵」[エ9—937]

良　忠　決答授手印疑問鈔　良忠述　75丁　27cm　[エ9—939]

良　忠　往生礼讃私記　上,下　良忠述　2冊　28cm　[エ9—723]

良　忠　往生要集義記　巻1—8　良忠述　寛永8　8冊　28cm「海」[エ9—761]

良　忠　選択伝弘決疑鈔　巻1—5　京都　鈴木太兵衛　天和3　5冊　28cm　[エ9—797, 798]

良　忠　選択伝弘決疑鈔　巻1—5　良忠述　京都　沢田吉左衛門　元祿13跋刊　5冊　27cm　「海」[エ9—795, 796]

良　忠　選択伝弘決疑鈔裏書　上,下　京都　村上勘兵衛　正保2　2冊　28cm「仏心院」「静観蔵書」[エ9—799, 800]

了　慧　扶選択正輪通義　了慧撰　15丁　27cm「静観蔵書」[エ9—821, 822]

了　慧　往生拾因私記　上,中,下　了慧述　京都　村上勘兵衛　3冊　26cm「海」[エ9—769]

了　慧　選択集大綱抄　上,中,下　京都　丁字屋　延宝2　3冊　26cm「海」[エ9—789]

了　慧　新扶選択報恩集　上,下　京都　植村藤右衛門等　宝暦10　2冊　27cm「海」[エ9—787]

良　栄　法事讃私記見聞　緑山　享保17　89丁　28cm「海」[エ9—706]

良　栄　新校法事讃私記見聞　57丁　28cm　[エ9—707]

良　栄　浄土十六箇条疑問答見聞　良栄述　京都　沢田吉左衛門　享保2　3冊　28cm「海」[エ9—907]

良　栄　浄土宗要集見聞　巻1—3　京都　村上勘兵衛　慶安4　3冊　27cm「善導寺蔵本」

[エ9—839]

良　栄　浄土宗要集見聞　巻1—5　寛保元跋刊　10冊　29cm「海」[エ9—838]

良　栄　観念法門私記見聞，般舟讃私記見聞　中山市兵衛等　117丁　28cm「海」[エ9—717]

良　栄　選択決疑抄見聞　巻1—5　袋谷方国　享保14　5冊　28cm「海」[エ9—801]

良　義　四十八願五会念仏名数義　良義述　50丁　28cm「海」[エ9—865]

良　暁　浄土述聞見聞幷口伝切紙　井筒屋六兵衛　承応2　35丁　28cm「海」[エ9—887]

良　暁　浄土述聞見聞並口伝切紙　江戸　大村屋総兵衛　35丁　27cm　[エ9—888]

良　暁　浄土述聞鈔　京都　井筒屋六兵衛　承応3　61丁　28cm「海」[エ9—889]

良　暁　浄土述聞鈔　天保11　61丁　27cm　[エ9—890]

良　暁　選択決疑鈔見聞　巻1—5　良暁撰　山形屋七兵衛　万治2　5冊　27cm　[エ9—802, 803]

了　暁　直牒見聞　上,中,下　正保4　3冊　27cm　[エ9—806]

了　暁　直牒見聞　上,中,下　寛文2　3冊　27cm　[エ9—807]

了　暁　浄土宗要本末聞書一浄土宗要並裏書私見聞一　京都　丁字屋三郎兵衛　万治4　32丁　27cm「静観蔵書」[エ9—904]

了　暁　浄土宗要裏書　京都　鈴木太兵衛　貞享5　32丁　27cm「海」[エ9—905]

良　遍　念仏往生決心記　古藤彩賢　元祿10序刊　41丁　28cm「海」[エ9—959]

良　定　五百誓願略経　54丁　26cm　[エ9—1088]

良　定　大原談義聞書鈔端書　良定述　京都　吉田庄左衛門　寛文6　29丁　27cm「海」[エ9—838]

良　定　臨終要決私記　良定述　東京　玉置次郎兵衛　元祿16　43丁　28cm「海」[エ9—735]

良　定　選択之伝　良定集　京都　杉田勘兵衛　寛永21　53丁　28cm「海」[エ9—809]

良　山　略論裏書，安楽浄土義　良山録　京都　吉田庄佐衛門　承応2　47丁　27cm「海」[エ9—691]

良　心　授手印決答受決抄　良心記　三縁山袋谷方国　享保12　54丁　27cm　[エ9—940]

了　秀　法事讃私記検要　了秀纂　京都　版木屋市郎右衛門　宝永5序刊　7冊　28cm「海」[エ9—708]

良　天　略論安楽浄土義裏書見聞　良天述　京都　吉田庄左衛門　承応2　26丁　28cm「海」[エ9—692]

隆　寛　捨子問答　隆寛記　京都　福森兵左衛門　貞享2　59丁　27cm「海」[エ9—847]

立　誉　一向宗略弁，選択三輩章玄談（向誉），選択集玄談　32丁　27cm　写「和明院蔵」[エ9—1135]

立　禅　当麻曼荼羅捜玄疏聴書　大阪　鴬魏　明治17　3冊　19cm　[エ9—971]

立　禅　当麻曼荼羅捜玄疏採摘　8冊　27cm「和明院蔵」[エ9—970]

西要抄諺要　上,下　2冊　27cm　写「海」[エ9—861]

三巻伝書　37丁　27cm　写　[エ9—948]

三巻七軸随聞記　139丁　27cm　写　[エ9—1140]

三巻書　京都　豊田愛山堂　明治16序刊　51丁　25cm　[エ9—947]

三巻書　39丁　28cm　写　[エ9—946]

三巻書科段　14丁　28cm　写　[エ9—949]

三心私記講録　159丁　26cm　写　[エ9—880]

三要語　専心堂　文政元　20丁　19cm　[エ9—672]

詮　了　大原問答私考　詮了述　元祿10　4冊　28cm「華王窟」[エ9—845]

選択講苑　63丁　27cm　写「海」[エ9—819]

選択集講録　上,中,下　3冊　29cm　写「建沼幢蔵本」[エ9—783, 784]

四帖疏及往生要集記　嘉永2写　71丁　25cm　[ケB—153]

真　阿　帰命本願抄玄談　天明6　28丁　27cm「海」[エ9—855]

信　知　浄土十念章　享保11玄茂写　20丁　29cm　[エ9—991]

真　沼　念仏選擯評　京都　菊屋長兵衛　文化11　26丁　26cm「海」[エ9—820]

真　察　十念章和解評　真察撰　京都　沢田吉左衛門　宝暦12跋刊　26cm「海」[エ9—1152]

真宗論註探賾　即生筆記　嶝口太兵衛　享保16　45丁　28cm「海」[エ9—688]

昌　堂　選択校輯要義鈔　中野九右衛門　元祿8　5冊　27cm「海」[エ9—811]

聖　冏　破邪顕正義　聖冏述　52丁　27cm「海」[エ9—1153]

聖　冏　一枚起請之註　聖冏撰　寛文4跋刊　19丁　27cm「海」[エ9—828]

聖　冏　浄土述聞口決鈔　上,下　聖冏述　京都　井筒屋六兵衛　承応3　2冊　28cm「海」[エ9—883]

聖　冏　浄土述聞口決鈔　上,下　聖冏述　2冊　27cm　[エ9—884]

聖　冏　浄土略名目図　源空説　聖冏図　聖覚記　延宝6　28丁　27cm　[エ9—911, 912, 916]

聖　冏　浄土略名目図見聞　上,下　聖冏述　東暉改訂　京都　丸屋庄三郎　延宝3跋刊　2冊　27cm

「海」 [エ9—913, 914, 915]

聖　　冏　首書十八通 一批判付十八通一　京都　村上勘兵衛　元祿12　2冊　27cm 「海」 [エ9—873]

聖　　冏　首書十八通　芝峯大衆蔵　文政12　2冊　27cm　[エ9—874]

聖　　冏　十八通裏書　聖冏編　京都　村上勘兵衛　51丁　27cm 「海」 [エ9—876]

聖　　冏　授手印伝心鈔　7丁　27cm 「海」 [エ9—943]

聖　　冏　勧心往生慈訓抄　京都　吉田庄左衛門　承応3　31丁　27cm 「海」 [エ9—1017]

聖　　冏　観心要決集　安政5跋刊　22丁　28cm [エ9—848]

聖　　冏　涇渭分流集　江戸　玉屋次郎兵衛　寛文3　14丁　28cm　[エ9—858]

聖　　冏　決疑鈔直牒　京都　村上勘兵衛　慶安3　7冊　28cm 「海」 [エ9—804]

聖　　冏　決疑鈔直牒　東京　大村屋総兵衛　明治17　5冊　24cm　[エ9—805]

聖　　冏　決答疑問銘心抄　慶安元　43丁　27cm [エ9—934]

聖　　冏　決答疑問銘心鈔　上,下　京都　村上勘兵衛　宝暦2跋刊　2冊　28cm 「皎然室蔵」 [エ9—933]

聖　　冏　決答疑問銘心鈔　2冊　27cm 「海」 [エ9—935]

聖　　冏　決答疑問銘心鈔　上　20丁　27cm 「宣順蔵本」 [エ9—936]

聖　　冏　往生記投機鈔　9丁　27cm 「海」 [エ9—951]

聖　　冏　往生記投機鈔, 授手印伝心鈔, 領解授手印徹心鈔　宝暦2序刊　27丁　28cm 「皎然蔵書」 [エ9—950]

聖　　冏　往生記投機鈔, 授手印伝心鈔, 領解授手印徹心鈔　21丁　27cm　[エ9—952]

聖　　冏　領解授手印徹心鈔　9丁　27cm 「海」 [エ9—942]

聖　　冏　心具決定往生義　京都　鈴木太兵衛　正保5　34丁　28cm 「海」 [エ9—1141]

聖　　冏　釈浄土二蔵頌義　江戸　和泉屋新八　安政4　15冊　28cm 「麟祥菴祕蔵」 [エ9—867]

聖　　冏　釈浄土二蔵頌義見聞　巻1—8　江戸　和泉屋新八　安政4　8冊　28cm 「麟祥菴祕蔵」 [エ9—868]

松　　源　源空上人七箇条管註　松源述　京都　村上勘兵衛　延宝8跋刊　29丁　27cm 「海」 [エ9—830]

頌義第三十巻抜萃　京都　吉田庄左衛門　承応2　112丁　27cm　[エ9—872]

聖　　覚　大原談義聞書鈔　聖覚記　江戸　松村十兵衛　延宝5　59丁　28cm 「海」 [エ9—836]

聖　　覚　大原問答鈔　天明元序刊　40丁　27cm [エ9—841, 842]

証　　賢　浄土四要義　証賢述　宝永2跋刊　22丁　28cm 「海」 [エ9—909]

証　　賢　帰命本願抄　証賢述　63丁　27cm [エ9—849]

証　　賢　帰命本願抄　証賢述　63丁　28cm [エ9—850]

証　　賢　帰命本願抄　上,中,下　証賢述　3冊　29cm　写 「海」 [エ9—851]

証　　賢　西要抄　上,下　元祿元写　2冊　29cm 「海」 [エ9—859]

性　　均　台浄念仏復宗訣　性均述　白蓮室蔵版　享保15　30丁　28cm 「海」 [エ9—1038]

証　　空　般舟讃要義釈観門義鈔　134丁　27cm 「海」 [エ9—699]

証　　空　観念要義釈観門義鈔　94丁　27cm 「海」 [エ9—697]

証　　空　往生礼讃要義釈観門義鈔　2冊　27cm 「海」 [エ9—698]

証　　空　選択密要決　安永7了海写　2冊　27cm [エ9—813]

聖　　総　般舟讃私記見聞　19丁　28cm [エ9—731]

聖　　総　観念法門私記見聞　上,下　2冊　28cm [エ9—716]

聖　　総　観念法門私記相続抄　京都　吉田庄左衛門　明暦4　67丁　26cm 「海」 [エ9—719]

聖　　総　大原談義聞書見聞　京都　杉田勘兵衛　寛永9　44丁　28cm 「海」 [エ9—837]

聖　　総　大原見聞私抄, 大原深義集, 東西問答　江戸　松村十兵衛　寛文10　46丁　27cm 「海」 [エ9—846]

聖　　総　往生拾因見聞　江戸　美濃屋又右衛門　宝永2　41丁　28cm 「海」 [エ9—770]

聖　　総　選択口伝口筆　21丁　27cm 「海」 [エ9—788]

正　　相　大勢至円通章科解　正相解　良厳校訂　海蔵窟蔵版　文政5跋刊　15丁　27cm 「海」 [エ9—1089]

宗　　鄂　往生要集唯称記　東羽大信寺所蔵　3冊　24cm　写 [ケB—161]

袮　　宏　荅浄土四十八問　袮宏撰　京都　秋田屋平左衛門　承応2　39丁　26cm [エ9—755]

大経私記　上,下　専誉上人御口談　元祿6写　2冊　28cm 「二念菴蔵書」 [エ9—110]

諦　　忍　大光普照集　京都　藤井佐兵衛　寛延2　序刊　3冊　27cm [エ9—774]

諦　　忍　大光普照集　2,3(欠1)　諦忍述　京都　銭屋七郎兵衛　寛延2　2冊　27cm 「海」 [エ9—775]

諦　　忍　弘法大師念仏法語直解, 坐具顕正録　京都　梶川七郎兵衛　宝暦14　31丁　27cm 「海」 [エ9—1322]

諦　　忍　西方浄土十楽手鏡　上,下　諦忍述　京都　銭屋七郎兵衛　宝暦10　2冊　26cm 「海」 [エ9—773]

湛　　澄　父子相迎諺註　証賢述　湛澄註　京都　村上勘兵衛　元祿2　2冊　28cm 「海」 [エ9—923, 924]

湛　　澄　父子相迎諺要　3冊　27cm 「海」 [エ9—925]

湛　　澄　帰命本願鈔諺註　湛澄註　3冊　28cm 「海」 [エ9—852]

湛　　澄　西要抄諺註　巻1—4　湛澄註　2冊　28cm 「海」 [エ9—860]

貞　　極　五重廃立鈔　上,中,下　貞極述記　3冊　27cm　写 「祐山所蔵」 [エ9—944]

貞　　極　本願念仏感光章　上,下　貞極記　京都　出雲寺文次郎等　安永7　2冊　28cm 「海」 [エ9—928]

貞　　準　観経疏散善義新記　巻1—4　中野氏　天和2　4冊　27cm　[エ9—126]

諦　　全　浄土或問字義補考　諦全述　江戸　日野屋半兵衛　元祿3　72丁　27cm 「海」 [エ9—754]

徳　　帰　一枚起請廃立鈔　江戸　和泉屋市兵衛　宝永4　76丁　28cm 「海」 [エ9—829]

東宗要講録　8冊　24cm　写 [エ9—906]

雲　　臥　二蔵頌義底本　雲臥編　22冊　24cm　写 「縁山西溪安民窟蔵」 [エ9—866]

運　　岸　浄土述聞口決鈔集解　運岸述　4冊　27cm 「海」 [エ9—886]

運　　岸　浄土述聞鈔集解　運岸述　4冊　27cm　写 「海」 [エ9—891]

永　　観　往生拾因　永観集　京都　丁子屋長兵衛　寛文9　2冊　27cm 「海」 [エ9—767]

永　　観　往生拾因　永観集　京都　村上勘兵衛　貞享5　63丁　28cm 「海」 [エ9—768]

容　　膝　已随未随評註　江戸　和泉屋市兵衛　正徳2　32丁　27cm 「海」 [エ9—1078]

祐　　崇　二蔵義聴書　祐崇述　京都　吉田庄左衛門　万治2　7冊　27cm 「海」 [エ9—869]

善　　導　五部九巻要文　善導集　元祿8　80丁　26cm [エ9—700]

善　　導　五部九巻要文, 二蔵二教略頌　了誉撰　善導集　京都　永田調兵衛等　元祿8　80丁　27cm 「海」 [エ9—701]

善　　導　般舟讃　善導撰　京都　村上勘兵衛　元祿6　36丁　28cm [エ9—729]

善　　導　般舟讃　善導撰　采賢堂　元祿7　35丁　27cm [エ9—727]

善　　導　般舟讃　善導撰　采賢堂　享保20　35丁　28cm 「海」 [エ9—728]

善　　導　般舟三昧行道往生讃　7×18cm　折本　[エ9—1018, 1019]

善　　導　法事讃　上,下　善導集　2冊　28cm [エ9—702, 704]

善　　導　浄土法事讃　上,下　善導集　2冊　28cm 「海」 [エ9—703]

善　　導　観念法門　善導集　42丁　28cm [エ9—712]

善　　導　観念法門　善導集記　37丁　28cm 「海」 [エ9—713, 714]

善　　導　往生礼讃　善導集　46丁　28cm [エ9—720, 721, 722]

善　　導　臨終正念要訣　64丁　28cm　写 「海」 [エ9—734]

善　　導　善導和尚　臨終正念要訣　24丁　28cm　写 「海」 [エ9—733]

善導和尚法語　八尾六兵衛　寛文9　93丁　28cm 「海」 [エ9—1215]

善導和尚遺誡鈔　小河書堂　元祿7　13丁　27cm 「海」 [エ9—1216]

[188.64 法　　話]

盤　　察　除睡鈔　巻1—8　京都　銭屋庄兵衛等　享保6　8冊　27cm 「行福寺什本」 [エ9—1097]

盤　　察　勧化求道集　京都　銭屋庄兵衛　享保8　140丁　26cm [エ9—1103]

大　　我　辟狐鏡　中屋喜兵衛　安永8跋刊　28丁　27cm 「浄音蔵書」 [エ9—1149]

大　　我　獅蟲論　明和4序刊　31丁　27cm 「海」 [エ9—1095]

大　　我　続芝談　大阪　金華堂　安永7跋刊　39丁　27cm 「海」 [エ9—1151]

大　　基　立誉上人直筆之写　49丁　25cm　写 「海」 [エ9—1225]

雲　　海　念仏三昧万徳鈔　江戸　山城屋茂左衛門　宝暦2　36丁　28cm 「海」 [エ9—1036]

廻向之弁　29丁　28cm 「海」 [エ9—1114]

延　　寿　念仏感応伝　延寿述　74丁　29cm　写

「海」 [エ9--1027]

厭　　求　念仏安心　厭求述　京都　西村市郎右衛門　35丁　28cm「海」[エ9—958]

普勧念仏文　享保元跋刊　28丁　27cm「実与」[エ9—1046]

福田　行誡　行誡老和上遺稿　東京　能潤社　明治23　20p　19cm　[ケP—161]

福田　行誡　説教録　東京　明治12　[ウ3—479]

現益観誡鈔　49丁　27cm　写「海」[エ9—1117]

義　　海　蓮宗禦寇編　江戸　出雲寺文次郎　享保16　63丁　28cm「海」[エ9—780]

五重雑伝　2冊　27cm　写「月華楼蔵」[エ9—1105]

後世土産玄談　81丁　29cm　写「海」[エ9—1176]

愚　　案　弥陀讃歎記　27丁　23cm　写「海」[エ9—1072]

行　　誡　伝語　東京　浄土宗務所　明治21　30丁　27cm　[エ9—1065, 1066, 1067, 1068]

行　　誡　伝法復古　行誡説　明治20　序　34丁　26cm　写「慈」[エ9—953]

法絵艸紙　巻1—9　9冊　24cm　写「海」[エ9—1064]

宝　　洲　東域念仏利益伝　上,下　宝洲集　京都　村上勘兵衛　元文2　2冊　26cm「海」[エ9—1023]

一　　円　天性浄土引導教　上,中,下　寛政7　3冊　27cm「海」[エ9—983]

可　　円　浄業勧誡　京都　赤井長兵衛　天明2　20丁　27cm「海」[エ9—1001]

懐　　山　浄土源流解蒙　懐山集記　30丁　24cm　写　[エ9—988]

観光義談　54丁　28cm「海」[エ9—1166]

関　　通　夢能知識　上,中,下　3冊　28cm　写「海」[エ9—967]

関　　通　夢の知識続編　中,下　3冊　28cm　写「海」[エ9—968]

桂　　鳳　念仏図説述賛　京都　沢田吉左衛門　享保19序刊　56丁　27cm「海」[エ9—1035]

見聞録　50丁　27cm「海」[エ9—1146]

光　　謙　即心念仏安心決定談義本　京都　浅野久兵衛等　享保13　53丁　27cm「海」[エ9—777]

光　　謙　即心念仏弾妄録略箴　京都　山本平左衛門等　享保15　83丁　27cm「海」[エ9—779]

向　　誉　向誉上人法語　80丁　24cm　写「海」[エ9—1229]

向誉上人雑集　36丁　27cm　写「海」[エ9—1230]

教令念仏，往生無生，往生無生論講　38丁　24cm　写　[エ9—1047, 1048]

教　　誉　華頂寓談　教誉記　文化11　22丁　27cm「海」[エ9—1131]

黙渓堂義方　名無草　江戸　玉置次郎兵衛　宝永4　24丁　27cm「海」[エ9—1133]

門　　超　往生蘇生物語　京都　永田調兵衛　明和4　12丁　27cm「海」[エ9—1016]

念仏口伝抄　京都　赤井長兵衛　20丁　27cm「海」[エ9—1041]

念仏往生授幻鈔　19丁　27cm　写「海」[エ9—960]

念仏往生授幻鈔　20丁　28cm　写「海」[エ9—961]

念仏利益鈔　寛政5写　3冊　23cm「海」[エ9—1024]

念仏利益鈔，離心尼得脱記，暁誉理脱法師　明和7　67丁　25cm「海」[エ9—1025]

念仏三昧行事討要，正雑得失論　53丁　28cm　写「海」[エ9—1037]

念　　海　日課念仏士女訓　念海述　30丁　28cm　写　[エ9—957]

忍　　澂　浄業課誦　附録共　忍澂編　京都　村上勘兵衛　享保20　2冊　23cm　[エ9—998]

越智　専明　浄土宗三祖言行録便蒙　東京　菊池戒運　明治25　46丁　23cm　[エ9—1191]

蘭　　光　示惑解滞篇　28丁　27cm「海」[エ9—1161]

攬　　晃　法の落葉　寛政4跋刊　67丁　27cm「海」[エ9—962]

鸞　　洲　後世の枝折　東京　佐伯音海　明治27　31丁　27cm　[エ9—1113]

臨終節要　京都　永田調兵衛　貞享3跋刊　55丁　27cm「海」[エ9—965]

臨終節要　江戸　和泉屋新八　貞享3跋刊　45丁　28cm「海」[エ9—966]

了　　暁　初重指南目録　20丁　23cm　写「海」[エ9—1144]

隆堯法印迦梨涅抄　45丁　27cm　写「海」[エ9—1275]

立　　誉・四休庵雑集，四休庵和歌集　74丁　24cm　写「海」[エ9—1167]

説法聴軌聞法十徳　22丁　29cm　写「海」[エ9—1173]

真如広大法則　43丁　28cm「海」[エ9—1170]

真如広大説　73丁　28cm　写「海」[エ9—1162]

信　　冏　念仏仮名法語　信冏編　京都　中川藤四郎等　寛政11　19丁　27cm「海」[エ9—1039]

四恩孝順鈔　51丁　23cm　写「海」[エ9—1175]

性　　愚　安心決定集　性愚編　京都　赤井長兵衛　文化13跋刊　21丁　27cm「海」[エ9—956]

性　　慶　即心念仏弾妄録　京都　小河久兵衛　享保14　97丁　27cm「海」[エ9—778]

性　　均　明遍僧都一紙法語諺註　京都　出雲寺文次郎　元文5　38丁　27cm「海」[エ9—776]

性　　均　新選発心伝　上,下　京都　出雲寺文次郎　元文2　2冊　26cm　[エ9—1111]

小子訓　22丁　24cm　写「海」[エ9—1163]

証　　誉　敬仏感応鈔　証誉撰　万延元序刊　25丁　24cm　[エ9—1028]

性　　山　称名感応記　上,下　性山編　京都　山光照院　文政2　2冊　26cm「海」[エ9—1021]

主　　護　回向十条弁　88丁　27cm　写　[ケB—203]

存　　貞　回向窮原　24丁　28cm　写「海」[エ9—1118]

燈嚢俚語　17冊　28cm「海」[エ9—963]

燈嚢俚語　1—5(欠4)　4冊　28cm「海」写　[エ9—964]

諦　　忍　末法成仏決断章，示歎念仏往生記，二利要文抜萃誘蒙　諦忍述　善徳院蔵板　文化4　96丁　24cm「海」[エ9—1032, 1033]

貞　　極　自己用心因縁集　巻1—5　5冊　24cm「海」[エ9—1413]

貞　　極　灌仏法則報恩鈔　貞極述　29丁　25cm　写　[エ9—1171]

貞　　極　三心教訓抄　巻1—2　貞極述　華王窟蔵版　元治元序刊　75丁　26cm　[エ9—1075, 1076]

貞　　極　四休庵雑集，四休庵和歌集　74丁　24cm「海」[エ9—1167]

天　　鏡　法華念仏記　江戸　宝永4　13丁　26cm「海」[エ9—1043]

徳　　本　徳本上人言葉の末　文政2跋刊　30丁　26cm　[エ9—1219]

徳本行状和讃，道歌　西宮　大正6　42p　24cm　[エ9—1222]

梅田元女得脱記　40丁　27cm　写「海」[エ9—1119]

雲　　臥　敬仏感応記　安永9跋　36丁　28cm　写「海」[エ9—1029]

唯　　称　念死念仏集　東京　土谷裕学　明治21　3冊　23cm　[エ9—1030]

座右補忘記　巻1—3　3冊　27cm　写　[エ9—1100]

[188.65　寺　院，僧　職]

伝法伝目　15丁　24cm　写　[エ9—955]

華頂教校　華頂教校慶賛集　華頂教校編　明治15　16丁　21cm　[ケp—184]

河内国来迎寺縁起　元文4写　30丁　27cm「海」[エ9—1354]

黒本尊縁起　嘉永元了瑩序刊　55丁　27cm「海」[エ9—1083]

黒本尊縁起　安政6序刊　44丁　27cm　[エ9—1084]

信長公阿弥陀寺由緒之記録　(改定史籍集覧25ノ内)　[ツA—1]

音　　澂　浄業蓮社小清規　偏照院　寛政10　34丁　27cm「海」[エ9—1002]

鸞　　洲　精舎興立用意抄　文化9鸞洲写　26丁　27cm「海」[エ9—1445]

[188.66　仏　　会]

盤　　察　盤察過去帳　44丁　25cm　写　[エ9—1134]

大　　玄　蓮門学則　51丁　26cm　写「海」[エ9—1059]

円頓戒脈譜　73丁　27cm「海」[エ9—592]

源　　空　浄土布薩式　京都　村上勘兵衛　慶安元　55丁　27cm「海」[エ9—432]

源　　空　金剛宝戒訓授章　江戸　玉置治郎兵衛　元禄10　33丁　27cm「海」[エ9—409]

源　　空　金剛宝戒釈義章　江戸　玉置治郎兵衛　元禄10　31丁　27cm「海」[エ9—407]

浄土布薩頓教一乗大戒儀軌　12丁　23×30cm　写　[エ9—458]

浄宗律儀問答，持戒念仏至要録　安永8　22丁　26cm「海」[エ9—1044]

観　　徹　浄宗円頓菩薩戒誘蒙講録　58丁　28cm　写　[エ9—1074]

金剛宝戒秘決章　江戸　玉置治郎兵衛　元禄10　20丁　27cm「海」[エ9—408]

上読法則教令念仏　30丁　22cm　写　[エ9—1047]

日課念仏相続集　寛政4　似阿写　94丁　24cm「海」[エ9—1031]

蓮　　盛　円頓戒和解　京都　秋田屋五郎兵衛　元禄7　82丁　27cm　[エ9—1073]

察　　阿　浄宗祭神祝祷編　察阿述　天保2　3冊　27cm「海」[エ9—1003]

性　　澂　浄触法要　京都　柏屋喜兵衛　明和4　35丁　27cm「海」[エ9—431]

聖　　冏　顕浄土伝戒論　京都　沢田吉左衛門　慶安4　10丁　27cm「海」[エ9—405]

松　　誉　十夜御忌法讃私考　河内屋平兵衛　29丁　27cm「海」[エ9—1143]

衆香百華灯明飲食略解　97丁　写「海」[エ9—1150]

当麻曼陀羅不審問答抄　大正3　26丁　28cm　写　[エ9—976]

当麻曼荼羅述奨記講解　上　56丁　25cm　写
[エ9—974]

全　　長　顕浄土伝戒論補註　全長編　京都　沢田吉左衛門　享保2序刊　54丁　27cm　「海」
[エ9—406]

[188.67　布　　教]

浄土宗大教院　浄土宗教会規則並施設方法　浄土宗大教院　明治8　12丁　22cm　[ケP—188]

葬　　門　崇廟祭名録　在心室開板　明治刊　32丁　27cm　[エ9—1081, 1082]

[188.69　時宗，融通念仏宗]

一遍上人行状　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

一遍上人年譜略　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

一遍上人六条縁起　一遍聖絵　一遍上人絵詞　聖戒　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

浄阿上人行状　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

恵谷　隆戒　円頓戒概論　東京　大東出版社　昭和12　316p　22cm　[ケA—477]

聖　　戒　一遍上人六条縁起　巻1—8　京都　著屋宗八等　安永5　2冊　27cm　「海」　[エ9—1243]

寺沼　琢明　時宗綱要　東京　仏教年鑑社　昭和8　87p　22cm　(仏教大学講座2回配本)　[ケP—83]

寺沼　琢明　時宗の歴史と教理　神奈川　阿瑠摩社　昭和8　84p　22cm　[ケA—423]

脇谷　撝謙　華厳宗綱要　下　東京　仏教年鑑社　昭和9　35p　22cm　(仏教大学講座9回配本)
[ケP—84]

山上　戒全　融通念仏宗綱要　上　東京　仏教年鑑社　昭和9　24p　22cm　(仏教大学講座9回配本)
[ケP—84]

山上　戒全　融通念仏宗綱要　東京　仏教年鑑社　昭和10　12p　22cm (仏教大学講座12回配本) [ケP—74]

[188.7　真　　宗]

[188.70　総　　記]

真宗全書　1—74　妻木直良編　京都　蔵経書院　大正2—7　74冊　22cm　[アク—28]
内容：第1冊：大経甄解　仏説無量寿経甄解(諦忍)，第2冊：　大経顕宗疏　無量寿経顕宗疏巻七下往観偈講欠(牲海)，第3冊：　大経安永録　外三部　大経安永録(慧雲)，大経光讃(覚了)，無量寿経玄談(円澄)，無量寿経顕宗疏巻七下(牲海)，第4冊：観経依釈　外三部　観経依釈(義教)，　観経芭蕉記(曇龍)，　観経徴笑記(慧雲)，阿弥陀経略讃(慧然)，第5冊：観経講記，小経紀聞　仏説観無量寿経講記(霊暉)，仏説阿弥陀経紀聞(履善)，第6冊：観経述義　外二部　本願成就文承命録(巧便)，願成就文梵漢対辯(正卿)，観無量寿経述義(大瀛)，仏説阿弥陀経甲午記(慧雲)，阿弥陀経松江録(覚了)，仏説阿弥陀経明煥記(慧忍)，修刪阿弥陀経論(履善)，非修刪阿弥陀経(履善)，修刪阿弥陀経(太宰春台)，後出阿弥陀仏偈，後出弥陀仏偈経糟粃録(自謙)，高僧和讃聞記(霊暉)，第7冊：阿弥陀仏説林　外三部　阿弥陀因行記(慧空)，阿弥陀如来三種印相祕決義解　(慧南空慧)，　阿弥陀祕決(慧林)，阿弥陀仏説林(継成)，称讃浄土経駕説(月筌)，荘厳経毛滴記(誓鎧)，五会法事讃講義(神興)，第8冊：易行品講纂　十住毘婆沙論易行品講纂(大谷大学編)，第9冊：経丁丑録小外四部　仏説阿弥陀経丁丑録(芳樹)，十住毘婆沙論易行品講録(僧樸)，　十住毘婆沙論易行品螢明録(柔遠)，　十二礼偈敞蓋録(仰誓)，浄土論大意(慧然)，浄土論滴(履善)，浄土論管見記(普厳)，第10冊：往生論註服宗記，往生論註服宗記(慧雲)，無量寿経論註原要(大瀛)，往生論註筆記(宝雲)，第11冊：往生論註聞書　外二部　往生論註聞書(宣明)，略論安楽浄土義講義(大含)，讃阿弥陀仏偈筌(僧鎔)，第12冊：安楽集観信義　外四部　安楽集観信義(慧然)，安楽集日纂(慧琳)，安楽集正錯録(道粋編)，安楽集述聞(善意)，安楽集義疏(僧叡)，第13冊：観経四帖疏鑽仰記　観経玄義分鑽仰記(随慧)，観経序分義鑽仰記(随慧)，観経定善義鑽仰記(随慧)，観経散善義鑽仰記(随慧)，第14冊：法事讃刊定記　外三部　法事讃刊定記(慧雲)，観念法門略解(道振)，往生礼讃聞記(了淳)，般舟讃懐愧録(僧叡)，第15冊：往生要集略讃　外三部　往生要集略讃(慧然)，往生要集唯称記(崇卿)，　往生要集上本講録(柔遠)，　往生論註略解(円月)，　第16冊：選択集叢林記　選択集叢林記(慧空)，　第17冊：選択集要津録，選択集通津録　選択集要津録(道隠)，選択集通津録(慧雲)，第18冊：選択集錐指録，選択集昨非鈔，選択本願念仏集錐指録(柔遠)，選択集昨非鈔(了祥)，第19冊：選択集真宗義，浄土論講録　選択集真宗義(大含)，浄土論講録(神興)，第20冊：教行信証報恩記　外二部　教行信証報恩記(頓慧)，浄土真宗聖教字箋(恵忍編)，教行証内音訓考(慧琳)，第21—22冊：教行信証徴決　顕浄土真実教行証文類徴決(興隆)，第23—24冊：教行信証光融録　顕浄土真実教行証文類講疏(玄智)，第25—28冊：本典随聞記　教行信証文類随聞記　(僧叡)，　第29—30冊：本典敬信記　顕浄土教行証文類敬信記(善譲)，第31—32冊：　教行信証集成記　教行信証集成記(芳樹)，第33—34冊：　本典指授鈔上，下，行巻　帰命御字訓聞記　本典指授鈔上，下(円龍編)，　行巻帰命御字訓聞記(制心)，第35冊：教行信証樹心録　外三部　教行信証文類樹心録(智還)，浄土文類聚鈔闡曜記　(円澄)，　浄土文類聚鈔慶哉録(憲栄)，愚禿鈔録(宝雲)，第36冊：　本典六要鈔補　外三部　教行信証文類六要鈔補(慧琳)，愚禿鈔温故録(僧鎔)，　愚禿鈔知新録(道隠)，　入出二門偈略解(道振)，第37冊：文類聚鈔崇信記　外二部　浄土文類聚鈔崇信記(大瀛)，愚禿鈔顕心記(鳳嶺)，文類聚鈔法鑑(道隠)，第38冊：　正信偈諸註集　正信念仏偈聞書(光教)，正信念仏偈文林(恵空)，正信念仏偈略述(恵空)，正信念仏偈師資発覆鈔(普門)，正信念仏偈会鈔句義(慧然)，正信念仏偈講義説約(随慧)，正信念仏偈駕説帯佩記(慧林　義陶)，第39冊：正信偈諸詮集　正信念仏偈捕影記(法霖)，正信念仏偈夏炉篇(仰誓)，正信念仏偈評註(僧鎔)，正信念仏偈聞書(僧鎔)，正信念仏偈甕解(道隠)，正信念仏偈慶嘆録(観道)，正信念仏偈報恩記(道振)，正信念仏偈呉江録(慧雲)，第40冊：浄土和讃講義，高僧和讃講義　浄土和讃講義(徳龍)，高僧和讃講義(徳龍)，浄高二帖和讃分文科目　第41冊：仮名聖教諸註集　浄土三経往生文類鰭(慧琳)，一念多念証文記(深励)，唯信鈔文意録(深励)，尊号真像銘文講説(霊伝)，第42冊：正像末和讃講義，仮名聖教諸註集　正像末和讃講義(徳龍)，嘆異抄講録(義天)，改邪鈔随筆(円解)，第43冊：仮名聖教諸註集　諸神本懐集講義(義譲)，蓮如上人御一代聞書筆誌(智現)，　安心決定鈔賛註(慧空)，第44冊：仮名聖教諸註集　口伝鈔講義(法海)，改邪鈔遠測(霊伝)，顕々鈔講義(宣明)，最要鈔講義(大含)，唯信鈔講説(霊伝)，第45冊：仮名聖教諸註集，真宗法要諸註集　浄土真要鈔随聞記(霊暉)，後世物語録(了祥)，　真宗法要義概(履善)，　口伝鈔録(興隆)，口伝鈔開出三身章略記(宝雲)，慕帰絵詞人物考(牲海)，報恩記殿中講話(南渓)，一念多念分別事聞持記(宝雲)，四法大意略解(道振)，第46冊：真宗法要諸註集　真宗法要提要説(明増)，三経往生文類善光録(興隆)，尊号真像銘文棲心録(興隆)，一念多念証文録(興隆)，唯心鈔文意義概(履善)，末燈鈔管窺録(僧鎔)，親鸞聖人御消息集録(興隆)，第47冊：仮名聖教関典録　外二部　真宗仮名聖教関典録　(琢成編)，三経往生文類記(霊暉)；　尊号真像銘文鰭(慧琳)，　第48冊：御文講録集　御文摩尼珠海(宣明)，御文要義(宣明)，御文講義(深励)，第49冊：観経四帖疏講録，　玄義分丁酉録　観経玄義分講録講録(義教)，　観経序分義講録(義教)，　観経定善義講録(義教)，観経散善義講録(義教)，観経玄義分丁酉録(慧雲)，　第50冊：四吟月感法論　外三部　承応闘諍記(祐俊)，破邪問答，安心相違之覚書(昭超)，破安心相違覚書(光円)，真宗仏身問答(月筌)，浄土真宗下野流本尊義(慧海)，浄土真宗本尊義記(宝厳)，真宗仏身彰実義(甕洪)，浄土真宗本尊義(智還)，略述法身義(智還)，本尊義答釈(智還)，本尊義一百問，本尊義一百八十難(天倪)，明和法論次第(仰誓)，鞘之間論議(浄応　慶観)，本尊義破邪顕正(義教)，折衝編中必定釈名之弁(功存)，折衝編通釈(桂巌)，助正釈問(僧叡)，　読助正釈　(僧鎧)，　助正釈問酬読(僧叡)，　助正箋(道命)，助正芟柞(僧叡)，第51冊：栖心斎随筆，行信論集　栖心斎随筆(興隆)，浄土真宗唯信訣(雲幢)，　本願醍醐篇(曇龍)，真宗唯心轍(曇龍)，　礼讃引釈義(曇龍)，行信桑名記(道振)，行信管窺(円識)，　行信義(覚了)，　本願行信旋火輪　(玄雄)，　真宗行信逢源艸本(玄雄)，因願成就両文対弁(栖城)，行信一念義(慈空)，行信乙丑篇(鮮妙)，第52冊：行信論集　選択本願行信義記(普厳)，真宗行真略論(大厳)，教章詹言余論(大厳)，行信一念義(道隠)，両一念義章(道振)，昭穆作述決(道振)，真宗仏性弁講述(道振)，信行両一念聞書(行照)，行信論(桑梁)，信願異同弁(超然)，仰信余筆(超然)，教証二道弁(慈空)，　行信延促(香遠)，　行信一念賛語(南渓)，第53冊：真宗関節，真宗要義論題　真宗関節(月筌)，浄土真宗要義論題(慧海)，第54冊：真宗百題啓蒙　外二部　真宗百題啓蒙(義山)，梅洞由筆(宝雲)，南柯法語(超然)，第55冊：西方合契　外四部　西方合契(慧海)，浄土釈疑集(慧空)，宗旨疑問指帰略答(円智)，浄土疑問釈答(龍渓)，浄土疑問解(慧空)，真宗護法篇(観道)，　称名信楽二願希決(順芸)，　第56冊：異執決疑篇，華蔵考記　異執決疑篇(恵空)，本願寺表裏問答(甫顔)，金錫記(知空)，東本願寺系図(著者未詳)，飜迷集(行感)，事書，集古雑編(恵空)，貴迹大略(恵空)，　浄土真宗血脈論(恵空)，　華蔵考記(慧然)，安養身土駕説(慧琳)，方便化身土章(慧琳)，他利利他深義(慧琳)，他利利他弁(大濤)，六三分別(履善)，第57冊：義門講纂　真宗聖教和語説(霊伝)，末代無智御文和語説(霊伝)，第58冊：亀水講纂　末法燈明記講義(了祥)，一枚起請文講義(了祥)，　異義集(了祥)，　評弥陀経義　(了祥)，　末法燈明記(最澄)，　弥陀経義集，　第59冊：対外篇　親鸞邪義決之虚偽決(玄覚)，　刊謗録(市隠子)，　浄土真宗流義問答(敬信)，茶店問答(秀円)，茶店問答弁訛刮(寂有)，二弁龍燭篇(常音)，疑難真宗義(南渓)，　暁諭抉膜篇(南渓)，　真宗肉食妻帯弁(知空)，　真宗帯妻肉食義(円澄)，　親鸞宗儀群談弁惑，釈難真宗僧儀(慧琳)，持妻食肉弁惑編(仰誓)，　摑網記(持覚)，　僻難対弁(仰誓)，　神道俗談弁　(誓鎧)，　摑裂邪網篇(潮音)，金剛索(潮音)，第60冊：対外篇　浄土折衷編(法霖)，笑螺譬(法霖)，連環弁道略(慧海)，折衷篇雷斧弁訛(牲均)，浄土真宗論客篇(義教)，千五百条弾憚改(義教)，第61冊：　垂鈎卵　垂鈎卵(曇龍)，第62冊：　真宗小部集　真宗小部集(仰誓)，華蔵閣八条問答(月筌)，　陳善院法語(僧樸)，　本立院帰命弁問尋(道粋)，平乗霊山師安心問答(功存)，　棲浄斉安心注進書(誓鎧)，　合明閣報書(仰誓)，　平乗霊山師安心問答(功存)，　奉命演説記(功存)，往生論偈遊刃記(法霖)，　十疑論升量録(僧樸)，　別時意章講解(僧樸)，吉水遺語訣(僧鎔)，悲嘆讃及獲得法語略註(僧鎔)，九首和讃略註(僧鎔)，伝絵大意(僧樸)，　伝絵津梁財(通玄)，　浄土宝綱章(僧鎔)，改悔文略弁(僧鎔)，　四十八首広略問答(慧雲)，　方便法身義(法霖)，方便法身尊形弁(法霖)，肥陽問答(法霜)，　大利無上弁(法霖)，　含華未出弁(法霖)，小児往生記(法霜)，古数奇屋法語(法霖)，念仏現益弁(僧樸)，顕彰隠密義(僧樸)，雑行雑修七家説(僧樸)，八万四千波羅蜜義(僧樸)，正像末三時義(僧樸)，五趣六道義(僧樸)，刹那異説(僧樸)，聖道権仮弁(泰巌)，西鎮今家安心説(泰巌)，金光明経考(泰巌)，或問本師宇義(道粋)，勤式問答(僧鎔)，小児往生弁，初中後善義(智洞)，一音義(智洞)，広済小録(今田)，神国弁，神道弁(正楷)，弁翼讃遣事(法霖)，臨終業成弁(僧樸)，行信弁偽(僧樸)，尊号為体弁(僧鎔)，講余随筆(仰誓)，評授要編(仰誓)，棲浄斉解魔弁(誓鎧)，　真宗小部集附録　浄土教主義，正像末三時義，三定聚義，讃揚法則(僧鎔)，聖浄二門義(僧鎔)，　法語(僧鎔)，　信行一念之弁　(僧鎔)，　越中赤尾弥七道宗入道自筵二十箇条，大和光

慶寺第七世唯宗自箴二十箇条，陳善院僧樸師歎語，蓮如上人賜道宗消息二通，寛政元年長州法義訂正，寛政元年誡関東邪見之徒嬰児消息(功存)，寛政元年与琉球尼講中消息(功存)，七祖通論(宝雲)，読安楽集(僧鎔)，諸神本懐集跋渉録(桑梁)，和讃天仁波引歌伝，雪窓夜話(桑梁)，第63冊：叢林集，真宗故実伝来鈔　叢林集(慧空)，真宗故実伝来鈔(浄恵)，第64冊：考信録　外二部　考信録(玄智)，真宗帯佩記(慧琳)，　祖門旧事紀(玄智)，　祖門旧事紀残篇　(玄智)，　故実公儀書上(本派)，安永勘進(超尊)，実如上人閨維中陰録(実孝)，蓮如上人御往生記，蓮能御往生記(実孝)，第65冊：摺聚鈔　外三部　二十四輩次第記録，親鸞聖人御直弟諸国散在記(宗誓)，二十四輩散在記(宗誓)，摺聚抄(天旭)，　遺徳法輪集(宗誓)，　明義対弁(天旭)，二十四輩記(是心)，大谷遺迹録(先啓)，諸寺異説弾妄(先啓)，二十四輩名位常楽寺伝，二十四輩名位光瀬寺乗恩伝，第66冊：七高僧伝　外四部　浄土真宗七高僧伝(玄智)，浄土真宗七祖伝衍繹篇(玄智)，　正統伝後集(良空)，　厳如宗主履歴大谷派講者列伝碑文集(南条文雄)，古徳事蹟伝，先哲遺事(玄妙)，龍谷講主伝(宗朗)，浄土真宗僧宝伝(海蔵)，第67冊：大谷本願寺通紀　外四部　大谷本願寺通紀(玄智)，高田三祖伝(円遵)，仏光寺中興了源上人伝(唯了)，常楽台主老納一期記，鑑古録(寂慧)，異本反故裏書(兼順)，真宗安心異諍紀事(玄智)，演澄年譜(演澄)，円澄講師伝(松平秀雲)，超空師行状(安環)，月筌律師行状(観信)，信明院本如上人行状記(超然)，　広如上人芳績考(教海一瀾社編)，　顕誓病中日記(兼順)，第68冊：蓮如上人伝集　外二部　本福寺由来記(明宗等)，　教訓幷俗姓(明順)，　本福寺跡書(明誓)，本福寺門徒記(明誓)，本福寺明宗跡書(明宗)，金森日記抜(道西著　知空編)，徳了袖日記(道了)，実悟記拾遺(先啓編)，蓮如尊師行状記，蓮如上人御絵伝，蓮如上人御法談，蓮如上人縁起(先啓編)，真宗懐古鈔(恵忍)，蓮如上人御旧蹟絵鈔(秋里籬島)，　蓮如上人御隠棲実記(伯恕編止斎補)，　蓮如上人紀伊国紀行(功巌)，渋谷歴世略伝(徳義編　徳常補)，渋谷学匠略伝(物部長寛)，　大谷世説(超然)，　私心記(兼智)，　本福寺次第艸案　(明式)，第69冊：紫雲殿由縁記　紫雲殿由縁記(明専)，第70冊：　反正紀略　反正紀略(超然)，第71冊：　続反正紀略　外四部　続反正紀略(超然)，上京日次記(大瀛)，自謙日誌(自謙)，金剛槌(春貞)，春貞記録(春貞)，第72冊：宗祖世録　外三部　宗祖世録(恵旭)，親鸞聖人正明伝(存覚)，　高田開山親鸞聖人正統伝(良空)，非正統伝(大慶　玄智)，絵像大像由緒(空恵)，高祖御真影記(先啓)，第73冊：　詩文集　雑文集(空懸編)，今日庵和歌集(円環)，　北山詩集(徳龍)，　香光文集(普明)，　香光詩集(普明)，　雲華集(大含)，北越奇蹟詠草(義導編)，五岳詩鈔(五岳)，続五岳詩鈔(五岳)，古竹老納詩集(五岳)，毛芥遺稿(英順)，津梁余事詩鈔(藤林逸心)，淡成舎遺稿一班(天麟)，桃渓遺稿(汝岱)，桃渓遺文(汝岱)，遊戯三昧(僧樸)，東游漫録(大同)，合明集(仰誓)，禅余奇観(玄智編)，小倉百詩(履善)，巻荷遺香(隆性)，入学策進幷遺文(慧海)，春夢庵詩鈔(無著)，甲戌奇峰玄覧，冷雲詩鈔(石田冷雲)，熱海唱和集(島地黙雷)百詠詩集(慧鏡)，日溪詠録(法霖)，第74冊：目録部　浄典目録(存覚)，真宗正依典籍集(一雄編)，真宗録外聖教目録(知空)，仮名聖教目録(恵空)，高官聖教目録(性海)，月筌聖教目録(月筌)，真宗法彙目録及左券(僧鎔)，蔵外法要菽麦私記(憲栄)，真宗法要蔵外諸書管窺録(僧樸)，学蔀必用目録(慧琳)，和語聖教目録(慧琳)，浄土真宗書目(慧琳)，浄土真宗正依経論釈偈讃法語刊定目録(随慧)，浄土真宗聖教目録(先啓)，　龍谷学費内典現存目録浄土真宗雑著部(智洞)，　三巻本浄土真宗教典志(玄智)，一巻本浄土真宗教典志(玄智)，下野流高田衆教目録(秀諦)，渋谷宝鑑(了道)，　真宗本願寺派学匠著述目録　(前田慧雲)，　真宗聖教刊行年表(祐祥編　鷲尾教導補)，弁道書目提要　(鵜飼徹定)，　本典六要板木買上始末記(山本与右衛門)，長西録(長西)

Yamabe, S. tr. Buddhist psalms tr. from the Japanese of Sinran Shōnin, by S. Yamabe and L. Adams Beck. London, John Murray. 1921. 91p. 17cm. [ケA—73]

[188.71 教　義,宗　学]

朝日　保寧　四論題略弁　京都　興教書院　明治24　30p　18cm　[ケP—171]

道　　振　四法大意略解　道振述　了隠訳　滋賀　藤島了穏　明治13　30丁　23cm　[ケA—773]

恵　　空　他力領解鈔　京都　丁字屋庄兵衛　元禄7　23丁　26cm　[ケB—196]

普賢　大円　真宗行信論の組織的研究　京都　興教書院　昭和10　362p　22cm　[ケA—481]

藤原　猶雪　真宗史研究　東京　大東出版社　昭和14　550p　22cm　[ケA—519, 853]

玄　　阿　浄土考原録　奈良　称念寺　寛政10　18丁　27cm　「海」　[エ9—993]

広瀬　南雄　親鸞教の本質　東京　小西書店　大正12　343p　19cm　[ケA—145]

広瀬　南雄　真宗教義，真宗史要　3版　広瀬南雄　橋川正共著　京都　法蔵館　昭和4　136p　19cm　[ケA—264]

石橋　誠道　開宗史観　京都　総本山知恩院開宗記念伝道部　大正13　214p　19cm　[ケA—649]

石亀　痴禿　真宗大意　石亀痴禿述　中島錠三筆記編　東京　塩島一介　明治19　233p　19cm　[ケA—663]

金子　大栄　親鸞教の研究　東京　第一書房　昭和18　258p　21cm　[ケA—840]

寛　　寧　宗要論題類文　寛寧　善譲共説　京都　西村七兵衛　明治15　49丁　21cm　[ケA—766]

北畠　道竜　真宗真要　東京　博文館　明治26　205p　18cm　[ケA—708]

黒沢　徹膓　真宗非仏教論　大阪　三宅雄嘉三　明治27　32p　18cm　[ケP—136]

前田　慧雲　真宗教史　序論　京都　興教書院　明治24　112p　19cm　[ケA—728]

松林　了英　十六題短汲　東京　正心社　明治8　33丁　23cm　(教義新聞95号附録)　[ケA—643]

水谷　　寿　異安心史の研究　東京　大雄閣　昭和9　273p　22cm　[ケA—339]

村上　専精　真宗要領　村上専精述　高頭忠造編　東京　哲学書院　明治40　107p　22cm　[ケA—625]

内藤　良儀　真宗教旨　台湾　内藤良儀　明治34　22丁　23cm　[ケA—750]

中村　諦梁　真宗法義惑乱論　東京　金獅子窟　明治30　258p　21cm　[ケA—756]

島地　大等　真宗大綱　東京　明治書院　昭和5　700p　20cm　[ケA—287]

鈴木　法探　真宗綱要　東京　丙午出版社　大正11　221p　22cm　[ケA—241]

正雑得失論，三宝示正記，　教相弁異抄，　真俗一字鈔，寺持行状　24丁　24cm　写　「海」　[エ9—1093]

谷下　一夢　真宗史の諸研究　京都　平楽寺書店　昭和16　421p　21cm　[ケA—824]

禿　　諦住　行信の体系的研究　京都　法蔵館　昭和10　376p　22cm　[ケA—482]

土屋　詮教　真宗通鑑　明治32　241p　22cm　[ケA—644]

脇谷　撝謙　真宗綱要　上,下　東京　仏教年鑑社　昭和9　2冊　22cm　(仏教大学講座5,6回配本)　[ケp—80, 81]

善　　譲　真宗要義論　慶応元　2冊　23cm　写　[ケB—202]

Higachi, Kan-Itchi. ed. Conférence entre la mission scientifique française et les prêtres de la secte Sin-Siou. Traduction d'un livre japonais intitulé notes abrégées sur les questions et les réponses. (Annales du Musée Guimet. Tome 1.) Paris, Ernest Leroux, 1880. 39p. 28cm. [アケ—26—1, ケp—4]

Reischauer, A. K. A catechism of the Shin Sect (Buddhism). (Transactions of the Asiatic Society of Japan. Vol. 38, part 5.) Tokyo, Asiatic Society of Japan, 1912. 63p. 22cm [アオ—94]

Sasaki, Gessho. A study of Shin Buddism. Kyoto, Eastern Buddhist Society, 1925. 145p. 22cm. [ケA—13]

Troup, James. On the tenets of the Shinshiu or "True Sect" of Buddhists. (Transactions of the Asiatic Society of Japan. Vol. 14, part 1.) Tokyo, Asiatic Society of Japan, 1886. 17p. 22cm. [アオ—94]

[188. 72 史　　伝]

仏教学会　聖徳太子と真宗　京都　仏教学会　大正19　309p　19cm　[ケA—181]

乗　　専　最須敬重絵詞　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

亀井勝一郎　親鸞　東京　新潮社　昭和19　254p　18cm　(日本思想家選集)　[ケA—879]

金子　大栄　親鸞　(岩波講座世界思潮2ノ内)　[アク—99]

小笠原秀実　宗祖観　京都　大谷学士会　明治44　131p　22cm　[ケA—640]

小栗　憲一　真宗興隆縁起　東京　哲学書院　明治25　126p　24cm　[ケB—133]

大嶺　豊彦　親鸞上人論語　東京　教材社　昭和12　88p　19cm　[ケA—491]

小野　正康　親鸞と日本仏教　東京　教学局　昭和14　107p　21cm　(日本精神叢書6)　[アク—173, 191]

大谷　光瑞　見真大師　4版　上海　大乗社　大正11　391p　22cm　[ケA—283]

尾張　速日　蓮如上人論語　東京　教材社　昭和12　94p　19cm　[ケA—492]

霊　　雲　開山呑竜上人伝　東京　森江佐七　明治11　28丁　26cm　「海」　[エ9—1267]

佐々木月樵全集刊行会　佐々木月樵全集　親鸞上人伝　東京　萠文社　昭和2　756p　22cm　[ケA—883]

七里　仲麿　蓮如上人とその思想　東京　甲子社書房　昭和3　319p　19cm　[ケA—386]

宗　　昭　本願寺聖人親鸞伝絵親鸞上人伝　宗昭　(続群書類従8上ノ内)　[アク—34]

須藤　光暉　愚禿親鸞　2版　東京　金尾文淵堂　明治43　320p　22cm　[ケA—263]

梅原　真隆　日本仏教の開顕と親鸞聖人　東京　教学局　昭和14　40p　21cm　(教学叢書7輯)　[アク—190]

[188. 73 宗典，先徳著作]

青山　蕩満　略文類三一問答記　青山蕩満述　東羽洗乙斎筆録　嘉永2　29丁　24cm　写　[ケB—186]

足利　義山　高僧和讃問答記　京都　永田文昌堂　明治22　132p　18cm　[ケA—648]

足利　義山　正像末和讃問答記　京都　永田文昌堂　明治22　147p　18cm　[ケA—684]

智　　洞　愚禿鈔講林　2冊　24cm　写　「天満之荘西善寺蔵」　[ケB—180]

大　　猊　王本願聞書　大猊述　文化4　54丁　24cm　写　[ケB—136]

慧　　海　唯信鈔文意秘印訣　京都　永田調兵衛　享保20　37丁　25cm　[ケB—187]

恵　　空　不退義記　大角清兵衛蔵版　元禄7　29丁　27cm　[ケB—197]

遠藤　玄雄　浄土三経往生文類略釈　京都　永田文昌堂　明治14　55丁　22cm　[ケA—772]

慧　　然　入出二門偈大意　京都　丁子屋正介　元文4　35丁　22cm　[ケB—173]

恵　　然　三帖和讃聞信鈔　11冊　24cm　写　[ケB—166]

円　　環　二尊二教円々喩　享保16跋刊　52丁　28cm　[ケB—195]

恵　　麟　願生偈庚戌記　恵麟述　慈純筆録　50丁　24cm[ケB—146]

恵　　麟　入出二門偈庚戌記　恵麟述　嘉永3　慈純写　66丁　24cm　[ケB—175]

藤岡　覚音　六要鈔大綱四雙八義　上,下　藤岡覚音講述　小野史一編　京都　永田文昌堂　明治25　2冊　23cm　[ケA—767]

月　　筌　浄土和讃嘗解　大阪　浅野弥兵衛　明和8　6冊　26cm　[ケB—169]

月　　筌　和讃嘗解科　大阪　浅野弥兵衛　明和8　13丁　26cm　[ケB—168]

疑惑和讃講話　43丁　24cm　写　[ケB—172]

五帖目九十御文章講説　36丁　23cm　一乗写　[ケA—775]

行　　慈　三帖和讃忘己鈔　7冊　26cm　写「雲煙家蔵書」[ケB—167]

法　　海　聖人一流御文聞書　文政元　29丁　26cm　写　[ケB—191]

法観礼般要集論題記　66丁　23cm　写　[ケB—160]

本願成就之文講説　24cm　30丁　写　[ケB—138]

鳳　　嶺　五重義御文釣鎖　鳳嶺述　36丁　24cm　写　[ケB—192]

法　　霖　正信念仏偈捕影記　上,中,下　上,中　宝暦8写　下,享保14写　2冊　27cm　[ケB—183]

法　　老　御本書信巻礼懺儀文講義　天保15　68丁　24cm　写　[ケB—165]

一念義記　　其他三　25丁　28cm　写「海」[エ9—1174]

石河　仲将　信心獲得御文説教　10版　京都　興教書院　大正13　123p　19cm　[ケA—678]

実　　語　真宗勧誡集駁　安永6序刊　76丁　28cm　写「海」[エ9—1185]

慈　　雲　愚禿鈔甲戌録　文化11　3冊　23cm　写　[ケB—181]

慈　　雲　入出二門偈聴記　慈雲述　明治24　2冊　23cm　写　[ケA—769]

浄　　応　教行信証拾瀋記　9冊　24cm　写　[ケB—164]

皆　遵　院　第十八願聞録　天保15了照写　[ケB—135]

瑕丘　宗興　四題帷策　上,下　京都　永田調兵衛　明治9　2冊　23cm　[ケA—778]

瑕丘　宗興　通八題窺斑　上,下　京都　三府書林　明治8　2冊　22cm　[ケA—779]

金子　大栄　教行信証の概要　東京　岩波書店　昭和3　271p　19cm　[エ3—317, ケA—308]

巻頭和讃二首弁義　文化12　43丁　26cm　写　[ケB—171]

継　　成　讃阿弥陀仏偈捷釈　京都　丁子屋庄兵衛　寛延3　2冊　26cm　[ケB—149]

亀　　陵　尊号真像銘文講録　明和9　60丁　24cm　写　[ケB—188]

小杉　陶蔵　正信念仏偈門答解　東京　共済会　明治19　69p　18cm　[ケA—713]

空　　誓　正信念仏偈私見聞　婦や仁兵衛　慶安3　5冊　27cm　[ケB—182]

黙　　声　入出二門偈鈔大意自喩録　元文4　27丁　26cm「西光寺蔵本」松泉写　[ケB—174]

村上　専精　改定愚禿鈔の愚禿草　村上専精博士功績紀念会　昭和3　402p　22cm　[ケA—151]

入出二門偈引文　42丁　25cm　写　[ケB—178]

霊　　雄　本願成就之文講義　霊雄口述　文久2　34丁　25cm　写　[ケB—137]

蓮如上人御文抄　享和元写　57丁　20cm　[ケA—135]

蓮如上人御一代聞書講説　67丁　24cm　写　[ケB—193]

論註記　嘉永2　写　82丁　25cm　[ケB—148]

了　　正　最要鈔筆記　了正述　天保12　写　36丁　25cm　[ケB—189]

亮　　岱　愚禿鈔内立序分章　亮岱　遊林共撰　京都　丁子屋九良右衛門　明和4　27丁　27cm　[ケB—179]

竜　　城　正行雑行撮弁　26丁　27cm　写　[ケB—194]

讃阿弥陀仏偈及安楽集記　嘉永2写　120丁　25cm　[ケB—151]

親　　鸞　訓註愚禿親鸞全集　可西大秀　蓮沼文範編著　京都　洛東書院　昭和2　880p　19cm　[ケA—288]

親　　鸞　教行信証御自釈　京都　西郊九郎右衛門　安永9跋刊　60丁　26cm　[ケB—163]

親　　鸞　文類聚鈔，愚禿鈔，入出二門偈　京都　西村又左衛門　寛永13　59丁　27cm　[ケB—162]

親　　鸞　親鸞聖人文集　東京　有朋堂書店　昭和2　624p　19cm　[アク—113]

内容：　和讃　浄土和讃，高僧和讃，正像末和讃，往相廻向還相廻向，　浄土三経往生文類，　尊号真像銘文，一念多念証文，　唯信鈔文意，　末燈鈔，　親鸞聖人御消息集，　歎異鈔，　浄土文類聚鈔，愚禿鈔，入出二門偈頌，　顕浄土真実教文類一，　顕浄土真実行文類二，　顕浄土真実信文類三，　顕浄土真実証文類四，　顕浄土真実仏土文類五，　顕浄土方便化身土文類六

真宗仮名聖教　京都　協同会　明治38　144p　19cm　[ケA—724]

真宗聖典　10版　浩々洞編　東京　無我山房　明治44　1030p　15cm　[ケA—302]

性　　均　蓮門詮要篇　上,下　東京　松屋勝吉　寛延3　2冊　27cm　[エ9—1060]

正信念仏偈聞書　寛政元　62丁　23cm　写　[ケA—770]

正信念仏偈略策　嘉永2開講　84丁　25cm　写　[ケB—185]

存　　覚　三心三信同一事　京都　丁子屋西村九郎右衛門　24丁　27cm　[ケB—190]

僧　　朗　入出二門偈頌嘉永記　嘉永2　55丁　24cm　写　[ケB—177]

僧　　朗　讃阿弥陀仏偈嘉永記　嘉永2　写　174丁　24cm　[ケB—150]

僧　　鎔　三帖和讃方軌会本　京都　永田文昌堂　明治15　3冊　23cm　[ケA—768]

泰　　巌　正像末浄土和讃連環解　大阪　浅野弥兵衛　安永5　10冊　26cm　[ケB—170]

達　　聞　入出二門偈随聞記　達聞述　27丁　24cm　写　[ケB—176]

徳　　竜　正信念仏偈鶫林記　山形　格知学舎　3冊　24cm　[ケB—184]

占部　観順　正信偈大意二十題撰英　京都　西村七兵衛　明治10　2冊　22cm　[ケA—771]

善　　譲　四偈疏論題　善譲述　元治元行道写　96丁　23cm　[ケB—154]

Troup, James.　The Gobunsho or Ofumi, of Rennyo Shōnin. (Transactions of the Asiatic Society of Japan. Vol. 17, part 1.)　Tokyo, Asiatic Society of Japan, 1889. 7p. 22cm.　[アオ—94]

[188. 74 法　　話]

円　　輪　信行一念法話　円輪述　万延元写　41丁　24cm　[ケB—200]

普　　厳　天明宝訓　天明2　9丁　27cm　[ケB—199]

月　　感　山分　京都　河野屋　寛文6　44丁　26cm「海」[エ9—1129]

服部　宗明　祖霊の居ます処　東京　皇国同志会　昭和18　96p　13cm　[ケA—837]

法　　洲　不可会弁強会弁或問　文化元　53丁　26cm　[ケB—207]

法　　洲　正邪不可会弁　文化12跋刊　40丁　27cm　[ケB—207]

法　　洲　正邪強会弁　文化13跋刊　4冊　28cm　[ケB—207]

井上　哲雄　前田慧雲師語録　井上哲夫編　3版　京都　興教書院　昭和6　684p　19cm　[ケA—815]

瑕兵　宗興　曼強録　京都　永田調兵衛　明治14　18丁　23cm　[ケA—609]

耆　　山　易行称名普益奨衛章　寛政2序刊　10丁　27cm「海」[エ9—1165]

亀　　洲　猟漁御文演説　亀洲述　文化元　32丁　22cm　写　[ケA—774]

松谷元三郎　日本人の大多数を支配する親鸞教徒の理想　東京　松谷元三郎　大正7　87p　23cm　[ケA—698]

村上　専精　我観真宗　東京　金港堂書籍　昭和4　632p　22cm　[ケA—299]

良　　信　往生正因集　上,下　良信編　京都　中野宗左衛門　享保元　2冊　27cm「海」[エ9—1007]

宣　　明　円乗院言行録　鹿野久恒編　京都　法蔵館　昭和6　326p　19cm　[ケA—24]

信　　覚　往生鏡　38丁　28cm　写「海」[エ9—1012]

僧　　叡　十往論易行品義記　広島　光宣寮　明治29　31丁　23cm　[ケA—874]

天　　倪　扣鳴録　上,下　京都　丁子屋庄兵衛　明和6　2冊　27cm　[ケB—198]

徳　　竜　掟中五常義弁　徳龍述　57丁　24cm　写　[ケB—201]

[188. 75 寺院，僧職]

癈寺合寺ニ付門末論示写　東本願寺ヨリ富山藩内門末へ　明治4写　2丁　25cm　[ケp—197]

本願寺系図　二篇　(続群書類従6下ノ内)　[アク—34]

本願寺諸達書　明治17—19　42丁　22cm　[ケA—802]

教会新聞社　真宗分離始末　教会新聞社　明治7　15丁　17cm

前田　慧雲　本願寺派学事史　東京　文明堂　明治34　250p　19cm　[ケA—538]

松谷光徳寺系図　(続群書類従6下ノ内)　[アク—34]

中村　碧湖　本願寺全史　中村碧湖　松岡良友共著　東京　大同館書店　大正9　543p　19cm　[ケA—265]

篠原　英喜　本願寺論　東京　青年文学社　明治25　94p　18cm　[ケA—557]

真宗大教校　真宗大教校附則　真宗大教校　明治20　24p　18cm　[ケp—123]

真宗大谷派相続講趣意書，規約，講金取扱手続　12p　18cm　[ケp—176]

宗学院編修部　東本願寺史料　京都　宗学院　昭和14—15　3冊　22cm　[ケA—319]

内容：　第1冊：　自文化14年至天保5年，　第2冊：　自天保6年至嘉永2年，　第3冊：自嘉永3年至文久3年

竜山　欽成　大谷派本山 冥加礼金表　龍山欽成編　京都　龍山欽成　明治23　41p　19cm　[ケp—170]

東洋大学真宗会　真宗史蹟大観　3版　東京　人性社　昭和3　30p　図版140丁　18×27cm　[ケB—3]

上原芳太郎　本願寺秘史　上原芳太郎編　東京　有光社　昭和10　324p　19cm　[ケA—839]

上松　寅三　石山本願寺日記　上，下　上松寅三編　大阪　大阪府立図書館長今井貫一君在職二十五年記念会　昭和5　2冊　22cm　[ケA—28]

[188. 8 禅　　宗]

英　　朝　禅林句集　英朝編　文光堂　95丁　23cm　[エ9—656]

扶桑禅林書目　(改定史籍集覧27ノ内)　[ツA—1]

行　　深　賢首諸乗法数　行深編　78丁　27cm　覆朝鮮弘治13鳳栖寺刊本「海」　[エ9—1392]

神保　如天　禅学辞典　神保如天　安藤文英共著　東京　無我山房　大正4　1558p　19cm　[アイ—15]

森　　大狂　日本禅宗年表　森大狂編　東京　龍吟社　昭和9　408p　26cm　[アア—27, 34]

山田　考道　禅宗辞典　訂正2版　東京　光融館　大正7　1145p　19cm　[アイ—17]

禅学大系編纂局　禅学大系　　巻1—8　東京　一喝社　明治43—大正4　8冊　22cm　[ケA—312]

内容：　第1巻：　経論部，　第2巻—第6巻：　祖録部，第7巻：　戒法部，　第8巻：　批判部

禅林叢書　1編　森大狂校　東京　光融館　明治31　217p　22cm　[ウア2—1127]

内容：　東坡禅喜集，沢菴和尚垂示，正眼国師眼目

[188. 80 総　　記]

曹洞宗全書　1—20 (欠14)　曹洞宗全書刊行会編　東京　曹洞宗全書刊行会　昭和5　20冊　22cm，26cm　[アク—153]

内容：　第1巻：　宗源　上　嗣書1巻，授理観戒脈1巻，授覚心戒脈1巻，普観坐禅儀1巻，正法眼蔵95巻，正法眼蔵仏向上事1巻，学道用心集1巻，日域曹洞初祖道元禅師清規2巻，　第2巻：　宗源下　宝慶記1巻，永平祖師得度略作法1巻，教授戒文1巻，永平元禅師語録1巻，永平広録10巻，傘松道詠1巻，正法眼蔵随聞記6巻，御遺言記録1巻，承陽大師法語拾遺，瑩山和尚伝光録1巻，信心銘拈提1巻，坐禅用心記1巻，三根坐禅説1巻，祕密正法眼蔵1巻，瑩山和尚清規2巻，十種疑問1巻，十種疑滞1巻，洞谷記1巻，常済大師法語拾遺，附録　永平開山道元大和尚仮名法語1巻，正法眼蔵陞座1巻，永平和尚業識図1巻，報恩録2巻，開山御詞，補遺　洞谷清規，　第3巻：　禅戒　梅山和尚戒法論1巻，卍山和尚対客閑話1巻，　業林薬樹2巻，　尸羅厳髄章1巻，　仏祖正伝大戒訣3巻，仏祖正伝大戒訣或問1巻，若州永福和尚説戒2巻，　梵網戒本口訣1巻，　得度或問1巻，　洛陽東山建仁禅寺戒壇録1巻，　永平丈室夜話菩薩戒義1巻，　禅戒篇1巻，　不能語規律2巻，　誡殺生法語1巻，　勧善小語1巻，三帰依増語1巻，　禅戒問答1巻，　禅戒游刃1巻，　鷹峯卍山和尚禅戒訣註解3巻，　禅戒伝耳録1巻，　宗伝戒文試参請1巻，　少林一心戒普説1巻，　洞上伝戒弁1巻，　禅戒本義1巻，　仏祖正伝禅戒鈔1巻，説戒略要1巻，　十善戒法語1巻，　菩薩戒童蒙談抄1巻，仏戒俚語1巻，　永平教授戒文略弁1巻，　大戒要文1巻，　戒会落草談1巻，　読大戒訣4巻，第4巻：　清規　洞上規縄1巻，　釈氏洗浄作法1巻，　洞上僧堂清規行法鈔5巻，洞上僧堂清規考訂別録3巻，吉祥山永平寺小清規3巻，　永平小清規翼1巻，　椙樹林清規2巻，　青原山永沢寺行事之次第1巻，　橘谷内清規，　橘谷大洞指南1巻，　万松山清規2巻，広沢山普済寺日用清規1巻，　三足鼎儀軌1巻，太平山諸寮日看7巻，　興因寺首座寮定規覚1巻，永溪山典座寮指南記1巻，　増福山授戒直壇指南1巻，　授戒会侍者暨直壇指南1巻，　授戒会室侍私記1巻，　洞上伽藍諸堂安像記1巻，　洞上伽藍雑記1巻，　附録　禅苑清規10巻，　第5巻：　語録1　義雲和尚語録2巻，　峨山和尚山雲海月3巻，　通幻禅師語録1巻，　補陀開山月泉禅師語録1巻，　実峯良秀禅師語録1巻，　普済禅師語録3巻，　瑞巌禅師語録1巻，　太容和尚語録1巻，　補陀開山無極禅師語録1巻，　龍淵清順旗雲惟通録竝行状1巻，　器之為璠禅師語録外集1巻，　川僧禅師語録3巻，　春日山林泉開山曇英禅師語録1巻，　円通松堂禅師語録5巻，　菊隠和尚下語1巻，　経山独菴叟護法集14巻，　経山独菴続護法集2巻，　第6巻：　語録　2　帰蔵稿1巻，　月舟和尚遺録2巻，　夢窓梅峯禅師語録5巻，　興聖梅峯禅師賛録5巻，　鷹峯卍山和尚広録49巻，　第7巻：　語録　3　徳翁高禅師語録2巻，　大光禅師語録2巻，　無得悟禅師語録6巻，無隠禅師語録6巻，　妙玄白龍和尚語録10巻，　永福面山和尚広録26巻，明菴了禅師語録1巻，第8巻：　語録　4　千光光澄禅師語録1巻，　広厳大通禅師譖語集8巻，　黙子和尚語録1巻，　玉林白獣和尚語録2巻，　雷洲惟黙禅師四会録3巻，　宝寿大梅禅師語録2巻，　長福曹海和尚語録6巻，　慈麟玄趾和尚語録12巻，　大光慈舟易蠖録1巻，　大乗祖俊開堂語録1巻，　良寛道人遺稿1巻，　第9巻：　注解　1　正法眼蔵抄，　第10巻：　注解　2　正法眼蔵抄，梵網経略抄1巻，　釈尊讃歎説法詞1巻，　仏説呪歯経1巻，　碓米事1巻，　開山御詞1巻，　第11巻：　注解　3　普勧坐禅儀聞解1巻，　永祖坐禅箴聞解1巻，　普勧坐禅儀不能語1巻，　坐禅箴不能語1巻，　学道用心集聞解2巻，　永平衆寮清規然犀1巻，　衆寮箴規求寂参1巻，　対大己法求寂参1巻，永平元禅師語録抄3巻，　永平略録虵足1巻，　洞谷開山坐禅用心記不能記1巻，　三根坐禅説不能語1巻，　義雲和尚語録輗軏2巻，　祇陀開山大智禅師偈頌一著落在参3巻，　真性頌1巻，　天桂老人報恩編3巻，　洞上金剛杵1巻，参同契不能語1巻，　宝鏡三昧不能語1巻，　法界或問止啼銭3巻，　第12巻：　注解　4　永平録僞原3巻，　永平語録標指鈔4巻，宝慶記聞解2巻，　永平発菩提心弁解1巻，　永平高祖傘松道詠略解2巻，　達磨大師四行観聞解1巻，信心銘夜塘水2巻，　参同契宝鏡三昧略解1巻，　洞山大師玄中銘不能語1巻，　宏智古仏無照銘聞解1巻，天童正覚和尚偈頌箴銘記聞解2巻，心王銘鐵燧1巻，　受食五観訓蒙1巻，　亀鏡文聞解1巻，経行軌聞解1巻，　白巌道人法門勠究箋解1巻，　退蔵螺蛤老人般若心経止啼銭1巻，　般若心経鉄船論2巻，心経忘筌疏1巻，　消災吉祥陀羅尼経直説1巻，　第13巻：　注解　5　重編曹洞五位3巻，　重離畳変訣1巻，　洞上雲月録3巻，　顕訣耕雲評註種月瓢摭藁3巻，　偏正五位図説詰難1巻，　永覚和尚洞上古轍3巻，中的祕密書2巻，　曹洞護国弁3巻，　曹洞宗五位鈔或問2巻，　末正語1巻，　不能語五位説1巻，　洞山悟本大師五位小説1巻，　洞宗通翼1巻　曹山解釈洞山五位顕訣鈔1巻，　五位旨訣退歩就己参1巻，　功勲五位傍提1巻，五位顕訣元字脚1巻，　曼変蛇足1巻，　洞山大師語録聞解1巻，　曹山大師語録聞解1巻，　第5巻：　史伝　上　永平寺三祖行業記1巻，　元祖孤雲徹通三大尊行状記1巻，　諸嶽開山二祖禅師行録1巻，　日域曹洞列祖行業記1巻，　日域洞上諸祖伝2巻，　続日域洞上諸祖伝4巻，　重続日域洞上諸祖伝4巻，　日本洞上聯燈録12巻，　弘化系譜伝5巻，　大乗聯芳志1巻，洞谷五祖行実1巻，　龍泉源候歴志1巻，　上州大泉山補陀寺続伝記1巻，　長林伝燈録1巻，　雙林寺聯燈録1巻，浄牧院聯燈録1巻，　万年志2巻，　万年寺五祖伝1巻，能仁寺世代記1巻，貞祥寺開山歴代略伝1巻，　海雲山歴住略記1巻，　第16巻：　史伝　下　天童如浄禅師行録1巻，　建撕記2巻，　訂補建撕記図絵2巻，　永平開山道元和尚行録1巻，　永平高祖傘松道詠略解2巻，　達磨大師四行観聞解1巻，信心銘夜塘水2巻，　参同契宝鏡三昧略解1巻，　洞山大師玄中銘不能語1巻，　宏智古仏無照銘聞解1巻，天童正覚和尚偈頌箴銘記聞解2巻，心王銘鐵燧1巻，　受食五観訓蒙1巻，　亀鏡文聞解1巻，経行軌聞解1巻，　白巌道人法門勠究箋解1巻，　退蔵螺蛤老人般若心経止啼銭1巻，　般若心経鉄船論2巻，心経忘筌疏1巻，　消災吉祥陀羅尼経直説1巻，　第13巻：　注解　5　重編曹洞五位3巻，　重離畳変訣1巻，　洞上雲月録3巻，　顕訣耕雲評註種月瓢摭藁3巻，　偏正五位図説詰難1巻，　永覚和尚洞上古轍3巻，中的祕密書2巻，　曹洞護国弁3巻，　曹洞宗五位鈔或問2巻，　末正語1巻，　不能語五位説1巻，　洞山悟本大師五位小説1巻，　洞宗通翼1巻　曹山解釈洞山五位顕訣鈔1巻，　五位旨訣退歩就己参1巻，　功勲五位傍提1巻，五位顕訣元字脚1巻，　曼変蛇足1巻，　洞山大師語録聞解1巻，　曹山大師語録聞解1巻，　第5巻：　史伝　上　永平寺三祖行業記1巻，　元祖孤雲徹通三大尊行状記1巻，　諸嶽開山二祖禅師行録1巻，　日域曹洞列祖行業記1巻，　日域洞上諸祖伝2巻，　続日域洞上諸祖伝4巻，　重続日域洞上諸祖伝4巻，　日本洞上聯燈録12巻，　弘化系譜伝5巻，　大乗聯芳志1巻，洞谷五祖行実1巻，　龍泉源候歴志1巻，　上州大泉山補陀寺続伝記1巻，　長林伝燈録1巻，　雙林寺聯燈録1巻，浄牧院聯燈録1巻，　万年志2巻，　万年寺五祖伝1巻，能仁寺世代記1巻，貞祥寺開山歴代略伝1巻，　海雲山歴住略記1巻，　第16巻：　史伝　下　天童如浄禅師行録1巻，　建撕記2巻，　訂補建撕記図絵2巻，　永平開山道元和尚行録1巻，　永平仏法道元禅師紀年録1巻，　永平開山和尚実録1巻，　永平元和尚道行碑銘1巻，　永平道元禅師行状図絵1巻，永平開山元禅師行状伝聞記2巻，　寒巌禅師略伝1巻，　別源和尚塔銘1巻，　峨山和尚行状1巻，不聞和尚行状1巻，　月蓬見禅師塔銘1巻，　永沢寺通幻禅師行業1巻，　勅諡真空禅師行道記1巻，　法王能照禅師塔銘1巻，　石屋禅師塔銘1巻，　傑堂能勝禅師伝記1巻，　種月南英謙宗和尚行業記1巻，竹居禅師塔銘1巻，　器之禅師塔銘1巻，　瑚海中珊和尚行業記1巻，　一州和尚行実記1巻，　曇英和尚行状1巻，　太安養康禅師行録記1巻，　性翁慶守禅師伝1巻，　興聖第五世中興万安種禅師伝1巻，　東向寺開祖実録1巻，　頭陀寺開山大用禅師伝1巻，桃水和尚伝賛1巻，　霊水寺江岸禅師行状1巻，　損翁和尚行状1巻，　西来徳翁高和尚年譜1巻，　大陽開山丹嶺禅師紀年録1巻，　濃州徳巌惟慧和尚年譜1巻，瑞光隠之和尚年譜1巻，天巌祖暁禅師塔之銘1巻，　退蔵始祖天桂和尚年譜1巻，　霊鷲開山碩翁石和尚行業記1巻，　黙子和尚年譜1巻，　宝寿大梅老和尚年譜1巻，　悦巌和尚行業記1巻，　迦葉開山黙山和尚年譜1巻，　新豊頑極和尚年譜1巻，　常徳開山明菴大和尚伝1巻，　泉松開山鉄文樹和尚事実1巻，　雲松鶴禅師略伝1巻，　長福開山智外和尚伝1巻，　雲穟和尚行実1巻，　福昌寺開祖覚巌禅師年譜1巻，　仏乗慈儡和尚行実1巻，　第17巻：　語録　5　泰運了啓禅師語録4巻，　千丈巌和尚語録3巻，　洞水和尚語録15巻，　大乗愚禅和尚語録3巻，　第18巻：　系譜　支那曹洞宗，　日本曹洞宗，第19巻：　年表，第20巻：　室中・法語・頌古・歌頌・寺誌・金石文類　洞門劇譚1巻，　正法嫡伝獅子一吼集2巻，　林丘客話2巻，　卍山和尚洞門衣拠集1巻，　洞上伝法弁1巻，　改訂室内三物祕弁1巻，　正法眼蔵面授巻弁1巻，　伽藍相続弁1巻，洞上室内訓訣1巻，　洞上室内口訣1巻，　伝法室内密示聞記1巻，　洞上室内三物論1巻，　洞上室内断紙揀非私記1巻，　光明蔵三昧1巻，　明峯和尚法語1巻，　智首座に与ふる法語1巻，　洞谷僧生和尚法語1巻，　峨山和尚法語1巻，　覚阿上人に与ふる法語1巻，　十二時法語1巻，　月舟和尚夜話1巻，大梅和尚夜話1巻，　三時業落草1巻，　鉄笛倒吹2巻，洞上夜明簾1巻，　吉祥章1巻，　道用桑偈1巻，曹洞宗全書刊行会選寺誌集，　曹洞宗全書刊行会選金石文類，　第21巻：　拾遺　無隠禅師無吼笛6巻，円成始祖老人語録8巻，　舟木山洞松禅寺住山歴祖伝1巻，　金剛宝山輪輪王禅寺系譜1巻，　龍護聯芳録1巻，　切紙1巻，　洞上仏祖源流影讃1巻，高根山正龍寺主席歴代略伝記1巻，　牛頭弘宗伝1巻，豊鏡善鳴録10巻，　金剛般若波羅蜜経聞解1巻，　室内諸記拾遺1巻，日域曹洞室内嫡々祕伝密法

[188. 81 教義，宗学]

赤松　普明　黄檗宗綱要　東京　仏教年鑑社　昭和9　74p　32cm　(仏教大学講座9回配本)　[ケp—78]

秋野　孝道　禅学入門　5版　東京　東亜堂書房　大正8　378p　15cm　[ケA—650]

秋野　孝道　禅宗綱要　東京　丙午出版社　大正9　195p　22cm　[ケA—169]

近重　真澄　禅学論　3版　東京　服部書店　明治44　132p　22cm　[ケA—710]

日種　譲山　臨済宗綱要　上，下　東京　仏教年鑑社　昭和9，10　2冊　22cm　(仏教大学講座10，12回配本)　[ケp—77]

古田　紹欽　日本の禅宗　東京　昭和16　88p　21cm　[ケA—805]

井上　円了　禅宗哲学序論　東京　哲学書院　明治26
208p　19cm　[ケA—574]

泉　　物外　禅学小史　東京　鳴皐書院　明治34
149p　15cm　[ケA—697]

木田　韜光　曹洞宗宗要問答　東京　丹霊源　明治29
38p　18cm　[ケp—157]

三浦　兼助　禅学八十則　東京　藍外堂　明治33
182p　15cm　[ケA—647]

忽滑谷快天　禅学批判論　4版　東京　鴻盟社　明治43　226p　22cm　[ケA—331]

忽滑谷快天　禅学思想史　上,下　東京　玄黄社　大正14　2冊　22cm　[ケA—342]

岡田　宣法　曹洞宗綱要　上,下　東京　仏教年鑑社　昭和8　2冊　22cm　(仏教大学講座1，3回配本)　[ケp—79]

岡田　宣法　曹洞宗教理概論　東京　東方書院　昭和9
113p　22cm　[ケA—381]

岡田　宣法　禅学綱要　京都　貝葉書院　明治42
335p　22cm　[ケA—743]

太田　熊蔵　坐禅読本　東京　中央仏教社　昭和13
280p　22cm　[ケA—524]

鈴木　大拙　達摩の禅法と思想及其他　大阪　安宅仏教文庫　昭和11　232p　26cm　[ケB—83]

鈴木　大拙　禅の研究　東京　丙午出版社　大正5
276p　19cm　[ケA—271，ェ8—65]

鈴木　大拙　禅思想史研究　第一盤珪禅　東京　岩波書店　昭和18　430p　21cm　[ケA—838]

Suzuki, Daisetz Teitaro.　Essays in Zen Buddhism. 3 vols. London, Luzac, 1927—34.　22cm　[ケA—165]

Suzuki, Daisetz Teitaro.　An introduction to Zen Buddhism.　Kyoto, Eastern Buddhist Society, 1934.　160p.　19cm.　[ケA—430]

Suzuki, Daisetz Teitaro.　Manual of Zen Buddhism. (The Ataka buddhist library. 8) Kyoto, Eastern Buddhist Society, 1935.　232p. 19cm.　[ケA—429]

Suzuki, Daisetz Teitaro.　Zen Buddhism and its influence on Japanese culture. (The Ataka buddhist library. 9)　Kyoto,　Eastern　Buddhist Society, 1938.　288p.　22cm.　[ケA—523]

[188. 82　史　　伝]

秋山　範二　道元の研究　東京　岩波書店　昭和10
413p　22cm　[ケA—446]

荒井　諦禅　道元禅師　東京　丙午出版社　大正4
268p　19cm　(禅学文庫10)　[ケA—394]

麻蒔　舌渓　曹洞宗史要　2版　東京　明教社　明治26
193p　18cm　[ケA—734]

万松山泉竜禅寺普覚円光禅師伝　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

万歳山成道寺寶中和尚伝　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

別峯殊禅師行道記　円光国師行道記　大方道遐撰　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

尾州応夢山定光禅寺開山勅謚覚源禅師平心処斉和尚年譜略　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

梵　　琦　日本国京師建仁禅寺高山照禅師塔銘　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

梵　　僊　古林和尚行実　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

梵　　僊　東明和尚塔銘　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

仏智禅師伝　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

仏観禅師行状　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

仏光禅師塔銘　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

仏照禅師塔銘　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

仏種慧済禅師中岩月和尚自歴譜　建幢補　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

仏日焔恵禅師明極俊大和尚塔銘　曇噩撰　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

智覚庵開山大道和尚行状　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

竹庵　大縁　広智国師乾峯和尚行状　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

澄　　或　常光国師行実　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

勅謚大機弘宗禅師行状　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

勅謚南院国師規庵和尚行状　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

徴　　或　無極和尚伝　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

大梅山月林皎禅師行状　大幢国師行実　如憲撰　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

大円禅師伝　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

大慈庵仏通禅師行状　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

大興心宗禅師行状　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

大日本国東海道相州鎌倉県巨福山建長興国禅寺第十代勅謚大通禅師行実　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

大陽和尚行実　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

道　　演　丹波州氷上郡佐治庄瑞岩山高源寺開山遠渓祖雄禅師之行実　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

道　　宗　黄檗木菴和尚年譜　上,下　55丁
27×19cm　山本悦心氏蔵元禄8年刊本ノ影写　[イィ—275]

越之中州黄竜山興化護国禅寺開山勅謚仏林恵日禅師塔銘　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

恵　　鳳　雲章和尚行状　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

永平寺三祖行業記　道元・義介・懐奘　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

永　　璞　清拙大鑑禅師塔銘　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

永　　璞　天竜開山特賜夢窓正覚心宗国師塔銘　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

英　　璞　曇英和尚行状　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

円　　月　日本故建仁別源和尚塔銘　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

円　　月　真源大照禅師行状　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

延　　俊　円通大応国師塔銘　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

衛藤　即応　栄西と道元　(岩波講座世界思潮7ノ内)　[アク—34]

不聞和尚行状　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

古田　紹欽　盤珪禅師と光林寺　東京　光林寺　昭和17　31p　13cm　[ケp—209]

古田　紹欽　大燈国師墨蹟　京都　河原書店　昭和24
61p　26cm　[ケB—220]

古田　紹欽　圭峰宗密の研究　昭和15　15p　22cm　(支那仏教史学2巻2号抜刷)　[ケp—196]

古田　紹欽　禅宗史上に於ける徑山の研究　昭和15
17p　22cm　(季刊宗教研究1年3輯抜刷)　[ケp—195]

藝州永福寺天関冲禅師行実　岐陽方秀　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

厳　　中　太清和尚履歴略記　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

幻住九世一華碩由大禅師行実之状　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

源翁禅師伝　(続群書類従1上ノ内)　[アク—34]

萩野　独園　近世禅林僧宝伝　上,中,下　萩野独園撰　京都　豊光寺　明治22　3冊　23cm　[ケA—488]

平田和尚伝　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

麥哲　狂禅　禅一休　東京　春江堂書店　明治42
190p　19cm　[ケA—811]

肥後州大慈寺開山寒岩禅師略伝　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

弘津　説三　承陽大師御伝記　東京　鴻盟社　明治34
300p　22cm　[ケA—154]

北　　禅　前相国無求伸禅師行実　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

本　　無　大日本国特賜仏燈国師約翁和尚無相之塔銘　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

宝幢開山知覚普明国師行業実録　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

方　　秀　河東祇樹一源統禅師行状　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

一　　光　日本南禅寺仏恵広慈禅師在庵大和尚行業　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

一休和尚行実　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

一山国師妙慈弘済大師行記　虎関師錬撰　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

寂室和尚行状　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

浄　　智　普済禅師行記　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

浄智第四世法海禅寺無象和尚行状記　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

浄　　覚　楞伽師資記　金九経校　北平　待曙堂　民国20　29丁　30cm　[ケB—54]

海　　寿　大日本国皇城東五山之上瑞竜山大平興国南禅禅寺開山第一世祖仏心禅師大明国師無関大和尚塔銘　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

海　　寿　東福第十世勅賜仏印禅師直翁和尚塔銘　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

珂　　慶　円信和尚行状　河州　玉手山安福寺蔵版　享保4　18丁　28cm　[海]　[ェ9—1276]

閑叟　彦洞　弘宗定智禅師行状　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

桂菴禅師碑銘　76丁　27×19cm　島津忠重氏蔵本ノ影写　[イィ—100]

建　　胄　前天竜心関大禅師祖道履歴之記　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

紀平　正美　道元と日本の禅　東京　日本文化協会　昭和13　76p　21cm　(日本文化30)　[ケp—76]

紀平　正美　道元と日本の禅　東京　教学局　昭和14
100p　21cm　(日本精神叢書31)　[アク—191]

謹具東海和尚行実　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

吉祥庵清谿和尚行実　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

岐陽自賛　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

興　　樹　大明禅寺開山月庵和尚行実　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

高　　泉　扶桑禅林僧宝伝　巻1—5　京都　田原政利　5冊　27cm　「海」　[ェ9—1369]

江州永源開山円応禅師行状　一糸文守撰続　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

興宗明教禅師行状　(続群書類従9下ノ内)　[アク—34]

固山鞏和尚行状　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
面　　山　桃水和尚伝賛　清潭禅寺蔵版　明和５　35丁　27cm　「海」　[エ9—1265]
密伝正印禅師言外和尚行状　真謹撰　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
無雲天禅師行実　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
村上　素道　永平二祖孤雲懐奘禅師　大阪　大阪参禅会　昭和３　240p　22cm　[ケA—370]
明　　道　甲州塩山向岳庵開山抜隊和尚行実　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
妙　　葩　天竜開山夢窓正覚心宗普済国師年譜　附　西山夜話，臨川家訓　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
妙　　祈　仏智広照浄印翊聖国師年譜　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
妙　　祈　前住相模州巨福山建長興国禅寺勅謚仏国応供広済国師行録　(続群書類従９上ノ内)　[アク—34]
妙興開山円光大照禅師行状　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
南禅哲岩浚禅師行状　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
日本国千光法師祠堂記　(続群書類従９上ノ内)　[アク—34]
野崎　海東　聖僧道元　東京　文学同志会　明治33　134p　15cm　[ケA—657]
野崎　鉄文　黄檗之由来　京都　瞎驢眼出版部　明治45　46p　19cm　[ケA—645]
如　　香　禅宗正脉　巻1—20　10冊　27cm　「海」　[エ9—1337]
横川和尚伝　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
来　　復　日本国建仁禅寺住持月蓬見禅師塔銘　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
洛城東山建仁禅寺開山始祖明庵西公禅師塔銘　(続群書類従９上ノ内)　[アク—34]
令　　淬　海蔵和尚紀年録　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
驢雪　鷹瀬　故大徳正法大聖国師古岳大和尚道行記　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
了　　庵　器之禅師塔銘　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
良　　鑑　正統下南海和尚伝　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
竜湫和尚行状　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
竜　　崇　故大徳仏宗大弘禅師実伝和尚道行記　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
竜　　沢　周防路鹿王山竜文寺開山竹居禅師塔銘　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
龍　　統　慧鑑明照師道行記　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
竜　　統　前南禅瑞岩禅師行道記　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
境野　黄洋　禅宗小史　3版　境野黄洋　新井石禅共著　東京　鴻盟社　昭和3　204p　22cm　[ケA—250]
佐々木憲徳　列伝体漢魏六朝禅観発展史論　3版　熊本　林田米吉　昭和11　368p　22cm　[ケA—484]
青井山高成禅寺開山大年大和尚伝　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
清　　欲　建長禅寺竺仙和尚行道記　(続群書類従９下ノ内)　]アク—34]
先師行状　以天宗清・大室宗碩・梅隠宗香・菊径宗存　18丁　27×19cm　早雲寺蔵本ノ影写　[イイ—110]
泉州大島郡堺南荘竜興山南宗禅寺開山特賜正覚普通国師大林和尚塔銘　最岳元良撰　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
釈氏諸伝　73丁　27cm　「李部大卿忠次」　「文庫」　[ウア1—340]
下野竜興開山仏巌禅師行状　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
深奥山方広開基無文選禅師行業　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
白石　芳留　禅宗編年史　正続　八幡浜　観音堂　昭和12—18　２冊　27cm　[アア—63]
師　　錬　巨福山建長禅寺開山蘭渓和尚行実師錬　(続群書類従９上ノ内)　[アク—34]
聖　　珍　孤峯和尚行実　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
性　　日　普照国師年譜　(続々群書類従３史伝部２ノ内)　[アク—16]
勝定国師年譜　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
聖　　薫　鷲峰開山法燈円明国師行実年譜　(続群書類従９上ノ内)　[アク—34]
松嶺秀禅師行状　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
正　　稟　安養開山勅謚正眼智鑑禅師年譜　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
正　　宗　千光第四世竜山見禅師法嗣前南禅一庵麟禅師行状　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
初祖道元禅師和尚行録　(続群書類従９上ノ内)　[アク—34]
周　　鳳　錦谷駄禅師行状　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
守　　一　仏祖正宗道影，南嶽正宗道影，青原正宗道影，教律蓮宗道影　守一増編　蘇城　瑪瑙経房善書局　光緒６　４冊　30cm　[ケB—77]
宗　　元　肥前国勅賜水上山興聖万寿禅寺開山勅特賜神子禅師栄尊大和尚年譜　(続群書類従９上ノ内)　[アク—34]

(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
雙峰師国年譜略　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
総持第二世峨山和尚行状　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
宗鏡禅師伝　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
宗　　濂　日本国天竜禅寺開山夢窓正覚心宗普済国師碑銘　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
雙　　林　二世中興開山一州和尚行実記　曇英恵応撰　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
宗　　真　正統大宗禅師行状　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
宗　　琇　春林和尚行実　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
水上山万寿開山神子禅師行実　(続群書類従９上ノ内)　[アク—34]
諦　　忍　無往国師道跡考　京都　銭屋七郎兵衛　明和７　21丁　28cm　「海」　[エ9—662]
東福第八世法照禅師十乗坊行状　(続群書類従９上ノ内)　[アク—34]
東福第十一世南山和尚行実　竹庵大縁　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
東福廿三世無徳和尚行実　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
東福廿五世古伝和尚伝　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
東福四十三世性海和尚行実　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
東巌安禅師行実　(続群書類従９上ノ内)　[アク—34]
東海一休和尚年譜　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
東海一休和尚年譜記　(改定史籍集覧12ノ内)　[ツA—1]
得　　巖　玉竜山福昌禅寺開山石屋禅師塔銘　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
徳　　吾　約庵久禅師略伝　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
特賜宗恵大照禅師行状　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
東漸和尚伝　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
辻　善之助　武家時代と禅僧　大阪　創元社　昭和16　339p　18cm　[ケA—814]
宇井　伯寿　禅宗史研究　1—3　東京　岩波書店　昭和14　３冊　22cm　[ケA—612]
太秦海生寺開山深山和尚行状　(続群書類従９上ノ内)　[アク—34]
鷲尾　順敬　鎌倉武士と禅　東京　日本学術普及会　昭和10　322p　19cm　[ケA—428]
有　　諸　勅謚宝覚直空禅師前住大唐京兆翠微寺後住日本京城東山建仁禅寺雪村大和尚行道記　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
友山和尚伝　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
禅　学　会　沢菴禅師の研究　東京　大東出版社　昭和19　220p　19cm　[ケA—842]
禅　　興　大燈国師行状　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
禅　　興　天応大現国師行状　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]
善　　玖　古先和尚行状　(続群書類従９下ノ内)　[アク—34]

[188. 83　宗典，先徳著作]

秋野　孝道　正法眼蔵講話　東京　鴻盟社　昭和４　207p　22cm　[ケA—396]
秋野　孝道　従容録講話　上，下　東京　丙午出版社　大正11　２冊　22cm　[ケA—340]
智　　覚　智覚禅師唯心訣　禅宗決疑集　49丁　27cm　「海」　[エ9—660]
大　　智　大智禅師法語　京都　出雲寺和泉掾　明和３　20丁　27cm　「海」　[エ9—1254]
大燈国師法語　44丁　27cm　写　「海」　[エ9—657]
伝　　尊　従容録弁解　２版　天桂提唱　侍者等聴記　東京　森江佐七　明治29　260p　22cm　[エ8—10]
道　　元　冠註永平道元禅師清規　京都　小川多左衛門　(永平精舎蔵版)　寛政６　68丁　26cm　[エ10—43]
道　　元　頭書永平初祖学道用心集　京都　小川多左衛門　寛文12　21丁　26cm　[エ10—46]
道　　儒　仏祖三経指南　84丁　26cm　「海」　[エ9—199]
道　　光　鉄眼和尚仮字法語　京都　八幡屋四郎兵衛　元禄5　67丁　26cm　「海」　[エ9—1256]
永　　福　雪竇禅師頌古則称提　上，下　天明跋刊　２冊　26cm　[エ8—71]
永　　福　四行観　永福説　慧観記　京都　小川多左衛門　明和５序刊　25丁　26cm　[エ9—665]
永　　福　隰州古仏頌古百則称提　永福称提　慧苗録　京都　小川多左衛門　宝暦10　47丁　27cm　[エ8—70]
慧　　鶴　白隠和尚全集　後藤光村編　東京　龍吟社　昭和9—10　8冊　22cm　[アク—107]
内容：　第１巻：　龍沢開祖神機独妙禅師年譜，独妙禅師年譜補註，　荊棘叢談，　壁生草，　宝鑑跋照，　東嶺和尚年譜，　至道無難菴主禅師行録，　正受老人崇行録，　偈頌，　即心記，　自性記，　第２巻：　荊叢毒藁，　荊叢毒藁拾遺，　息耕録開筵普説，　第３巻：　槐安国語，　槐安国語骨董稿，　第４巻：　寒山詩闡提記聞，　寒林胎宝，　隻手音声，　第５巻：　布鼓，

再鞆布鼓，仮名因縁法語，遠羅天釜，遠羅天釜続集，宝鏡窟之記，於仁安佐美，藪柑子，夜船閑話，夜船閑話下巻，辺鄙以知吾，さし藻草，第6巻： 八重葎，兎専使稿，福来進女，壁訴訟，仮名葎，おたふく女郎粉引歌，主心お婆々粉引歌，施行歌，安心法興利多々記，大道ちよぼくれ，子守唄，草取唄，善悪種蒔鏡和讃，坐禅和讃，孝道和讃，寝惚之眼覚，毒爪牙，杖山百韻，四智弁，藻塩集，讃語，雑纂，鶺林尺牘，第7巻： 退養雑毒海，宗門無尽燈論，願力弁，五家参詳要路門，快馬鞭自笑録，第8巻： 円桂和尚語録，九峰和尚語録，霊源一滴，宝蔵万歳塒，爛柮柴，斯経和尚遺稿，願心道場旨趣，拾遺

慧　　鶴　白隠禅師集　常盤大定校訂　東京　大日本文庫刊行会　昭和13　530p　19cm　(大日本文庫仏教篇)　[アク—148]

内容： 遠羅天釜，遠羅天釜続集，さし藻草，於仁安佐美，藪柑子，辺鄙以知吾，夜船閑話，八重葎，壁生草，絲瓜の皮

慧　　鶴　碧巌集秘抄　全　3版　白隠禅師提唱　永田春雄編　東京　成功雑誌社　大正6　781p　22cm　[ケA—532]

慧　　鶴　槐安国語　巻1—7　京都　貝葉書院　明治18　2冊　27cm　[エ10—37]

延　　寿　宗鏡録　巻1—94　19冊　27cm　[エ9—1280]

延　　寿　唯心訣　文化11序刊　14丁　27cm　「海」　[エ9—1159]

慧　　能　興聖寺本六祖壇経及六祖壇経解説　鈴木大拙解説　京都　鈴木大拙　昭和8　2冊　30cm　コロタイプ版　[ケB—55, 58]

慧　　能　興聖寺本六祖壇経　慧能語　宗宝編　鈴木大拙　公田連太郎校訂　東京　森江書店　昭和9　72p　23cm　[ケA—227]

慧　　能　燉煌出土六祖壇経　慧能語　宗宝編　鈴木大拙　公田連太郎校訂　東京　森江書店　昭和9　64p　23cm　[ケA—228]

慧　　照　鎮州臨済慧照禅師語録　慧然集　宗演校訂　東京　スミヤ書店　明治44　141p　15cm　[エ10—45]

風外老師　碧巌集耳林抄　上,下　東京　大島誠進堂　大正4　2冊　23cm　[ウア2—1135]

蔗草分　江戸　須原屋平助　26丁　27cm　「海」　[エ9—1431]

不能語偏正五位説　延享2跋刊　21丁　27cm　[エ9—666]

普　　照　修身訣，真心真説（文定），宝蔵論（僧肇）　67丁　27cm　「海」　[エ9—1311]

原　　妙　高峰大師語録　原妙語　参学門人編　金陵刻経処　光緒15　86丁　25cm　[エ8—3]

元　　照　芝苑遺編　上,中,下　京都　村上勘兵衛　寛文9　3冊　27cm　「海」　[エ9—414]

白　　崖　白崖窟語録　上,下　宗潤編　兵庫　海清寺　大正11　2冊　27cm　[ケB—76]

半禅庵主　坐禅法正斯　附　耳根円通論　半禅庵主編　顕才新誌社　明治30　32p　18cm　[ケp—164]

原田　祖岳　修証義講話　1—3　東京　中央仏教社　昭和7　801p　19cm　[ケA—856]

橋田　邦彦　正法眼蔵釈意　1—3　東京　山喜房仏書林　昭和14—15　3冊　22cm　[ケA—611]

鳳　　潭　鉄壁雲片　享保4　3冊　28cm　「海」　[エ9—649]

瞎　　賢　瞎賢録　一顕賢和尚雁唐集一　乾，坤　2冊　27×19cm　高源寺所蔵本ノ影写　[イィ—33]

今津　洪嶽　碧巌集講義　東京　無我山房　大正2　592p　22cm　[エ8—66]

今津　洪嶽　碧巌集講義　今津洪嶽編　東京　無我山房　昭和8　1805p　23cm　[ケA—344]

井上　秀夫　無門関の新研究　上,中,下　東京　宝文館　大正11—14　3冊　19cm　[エ5—44, 45, 46]

一　　糸　信心銘仏頂国師弁注　一絲著　宮裡祖泰校訂　東京　禅宗資料調査会　昭和2　49p　27cm　[ケB—4]

神保　如天　従容録通解　東京　無我山房　大正4　606p　22cm　[エ8—2]

浄　　善　禅林宝訓　浄善編　94丁　27cm　「海」　[エ9—658]

重　　顕　仏果圜悟禅師碧巌録　巻1—10　重顕頌古圜悟評唱　5冊　27cm　「海」　覆濃州瑞龍禅寺刊本　[エ9—650]

重　　顕　仏果圜悟禅師碧巌録　上,下　重顕頌古圜悟評唱　京都　一切経印房　明治27　2冊　16cm　[エ10—44]

重　　顕　標註圜悟禅師碧巌録　乾，坤　林古芳註　名古屋　梶田勘助　大正5　2冊　26cm　[ウア2—1133]

観念法門随聞記　天保6普治写　66丁　24cm　[ケB—159]

謙　　宗　疎山仁禅師根脚語訣　京都　秋田屋平左衛門　正徳4　24丁　28cm　「海」　[エ9—655]

紀平　正美　無門関解釈　14版　東京　岩波書店　昭和4　390p　22cm　[エ3—65]

木宮　恵満　冠註鹹一味　木宮恵満編　東京　森江書店　明治19　41丁　26cm　[ウア2—1129, エ10—49]

希　　運　黄檗山断際禅師伝心法要　附　宛陵録　裴休集　30丁　27cm　「海」　[エ9—661]

昭和新纂国訳大蔵経編輯部　昭和新纂国訳大蔵経　宗典部　5　東京　東方書院　昭和4　704p　19cm　[エ10—42]

内容： 曹洞宗聖典　普勧坐禅儀（道元），学道用心集（道元），正法眼蔵（道元），坐禅用心記（紹瑾），三根坐禅説（紹瑾），曹洞教会修証義

虚　　堂　虚堂和尚語録　上，中，下，後録　妙源法雲編　京都　中野小左衛門　正保4　7冊　28cm　[エ10—38]

町元　呑空　仏祖三教指南　上,下　町元呑空編　京都　出雲寺文次郎　明治20　2冊　26cm　「海」　[エ9—198]

文　　守　智覚寿禅師垂誡註解　昭和6　32p　18cm　[ケA—421]

無門関　寛文9　34丁　27cm　「海」　[エ9—651]

夢窓　疎石　夢中問答　巻1—3　正保4　3冊　27cm　「海」　[エ9—1102]

中原　鄧州　提唱碧巌集　上,中,下　東京　大阪屋号書店　大正9　3冊　22cm　[エ5—60]

如　　卺　緇門警訓　4冊　28cm　「海」　[エ9—659]

大内　青巒　坐禅用心記講話　東京　鴻盟社　大正15　72p　22cm　[ケA—693]

霊　　源　霊源和尚筆語　京都　藤屋三郎兵衛　52丁　26cm　[ケB—126]

霊源筆語考　65丁　26cm　写　[ケB—127]

竺　　源　永嘉真覚大師証道歌　徳弘編　茨城方道梅村弥白蔵版　元禄7　48丁　28cm　[エ8—11]

三周集，養浩集，長慶和尚語録　他　32丁　27×18cm　霊雲院蔵本ノ影写　[イィ—279]

内容： 三周集（大周周奯），養浩集（厳中周噩），長慶語（仲芳円伊），長慶和尚語録（仲芳円伊）

雪竇百則頌古　京都　出雲寺　明治28　73丁　18cm　[ウア2—1128]

冠註四部録　京都　出雲寺文治郎　明治9　41丁　26cm　[ケB—217]

島田　春浦　和訓略解宗門葛藤集　附　宝鏡三昧講義，正編五位要解　東京　光融館　大正3　59p　16cm　[エ10—52]

宗　　頤　春浦録　64丁　27×19cm　早雲寺蔵本ノ影写　[イィ—109]

神　　会　燉煌出土荷沢神会禅師語録　鈴木大拙　公田連太郎校訂　東京　森江書店　昭和9　68p　23cm　[ケA—229]

神　　会　燉煌出土神会録　附　解説　東京　石井光雄　昭和7　65p　31cm　原写本玻璃版

神　　会　燉煌出土神会禅師語録　附　鈴木大拙解説　東京　森江書店　昭和9　72p　23cm　[ケA—230]

師　　錬　宗門十勝論　明治18　11丁　23cm　瑞龍学林蔵書　[ケA—749]

処　　凝　江州承天禅院語録　処凝編　182p　23cm　[ケA—136]

燉煌出土小室逸書　京都　鈴木貞太郎　昭和10　38丁　29cm　コロタイプ版　[ケB—81]

宗　　杲　大慧普覚禅師語録　巻1—12　大慧宗杲語　蘊聞録　京都　貝葉書院　3冊　26cm　[エ10—39]

宗　　彭　沢菴和尚全集　沢菴和尚全集刊行会編　沢菴和尚全集刊行会　昭和3—5　6冊　23cm　[アク—86]

内容： 第1輯： 明暗雙雙集　第2輯： 万松語録，語録拾遺，碧巌九十偈，安心法門，上中下三字説，理気差別論，泉南寓居記，南宗寺法度，中興法度，雑纂，詠歌大概音義，第3輯： 東海百首，菴百首，夢百首，梅花百首，山姥五十首，茶器詩歌，東海和歌集，謫居千首，東関紀行，鎌倉遊覧記，木曽路紀行，東海道之記，第4輯： 書簡集，第5輯： 東海夜話，玲瓏集，結縄集，不動智神妙録，太阿記，医説，骨董録，旅枕，第6輯： 龍山二師遺稿，東海和尚紀年録，金湯抄，東海寺役者書上，東海寺輪番，南宗寺歴世略譜，万松祖録

株　　宏　禅宗十牛図　明暦元　15丁　27cm　「海」　[エ9—647]

宗　　密　禅源諸詮集　宗密述　54丁　28cm　「海」　[エ9—648]

宗　　演　仏祖三経講義　3版　京都　貝葉書院　明治42　123p　23cm　[ケA—687]

宗　　演　無門関講義　東京　光融館　278p　21cm　[エ10—41]

宗　　演　校訂臨済録　4版　東京　森江書店　昭和8　161p　19cm　[ケA—137]

宗　　光　月菴和尚語録　上(下闕)　興樹編　76丁　27×20cm　最明寺蔵寛文序刊本ノ影写　[イィ—67]

宗　　紹　鼇頭無門関　宗紹編　京都　出雲寺文治宝郎　宝暦2刊明治後印　53丁　26cm　[エ10—40]

鈴木　大拙　校刊少室逸書及解説　大阪　安宅仏教文庫　昭和11　160p　26cm　[ケB—82]

鼎　　虎　嘯岳録　上,下　2冊　27×19cm　丹波高源寺蔵宝永元写本ノ影写　[イィ—34]

洞山悟本大師語録　慧印校訂　江戸　万善堂　宝暦11序刊　47cm　「序」　[エ9—654]

山田　孝道　坐禅用心記普勧座禅儀講義　2版　東京　光融館　明治33　142p　19cm　[エ10—47]

禅宗聖典　5版　来馬琢道編　東京　無我山房　明治44　1192p　15cm　[ケA—303]

[188. 84 法　　話]

天岫　接三　白隠禅師坐禅和讃　4版　東京　仏教年鑑社　昭和9　385p　19cm　[ケA—290]

安藤　瓊巌　安心直話説教自由弁　京都　河合卯之

助　明治25　45丁　23cm　[ケA—581]

新井　石禅　新井石禅全集　1—6　山田霊林編　東京　新井石禅全集刊行会　昭和5—6　6冊　22cm　[アク—32]
内容：　第1巻—第2巻：　禅学講話篇，　第3巻—第6巻：　禅学講述篇，　第7巻—第8巻：　仏教講演篇，　第9巻—第10巻：　仏教講話篇，　第11巻—第12巻：　詩偈歌頌篇

盤　　珪　盤珪仏智弘済禅師御示聞書　上，下　大阪　浅野弥兵衛　宝暦8　2冊　26cm　[ケB—123]

近重　真澄　参禅録　6版　東京　服部書店　明治44　160p　23cm　[ケA—809]

伝法蒙求　京都　安田十兵衛　寛永19　29丁　28cm　「海」　[エ9—1312]

慧　　安　先聖賢聖道一轍義　東京　国民精神文化研究所　昭和15　41丁　23cm　[アク—176]

塩山仮名法語　京都　中野是誰　寛永20　36丁　27cm　[エ8—5]

慧　　桃　霊源一滴　昭和2序刊　56丁　23cm　影印寛政3刊要行院蔵版　[ケA—17]

藤波　一如　活禅録　5版　東京　文学同志会本部　明治36　170p　23cm　[ケA—695]

藤波　一如　禅学奥義　3版　東京　文学同志会本部　明治35　230p　23cm　[ケA—627]

暁　　瑩　感山雲卧紀談　暁瑩編　貞和2　68丁　27cm　覆　[エ9—1433]

白隠　慧鶴　闡提老翁辻談議　天明8　29丁　20cm　[ケA—807]

原　　坦山　時得抄，心性実験録　東京　浅倉屋久兵衛　明治6　42丁　24cm　[エ8—1]

原　　坦山　禅学心性実験録　3版　東京　井洌堂　明治40　128p　21cm　[ケA—720]

原田　祖岳　宗教の太陽　原田祖岳　今成覚禅共著　東京　正信同愛会　昭和7　376p　19cm　[ケA—21]

原田　祖岳　坐禅の話　東京　正信同愛会　昭和6　144p　19cm　(同愛叢書3輯)　[エ10—56]

林　　道永　在家安心法語　黄檗宗大教院僧費蔵版　明治13　45丁　26cm　[ケB—205]

林屋友次郎　禅を通して眺められた国家再建の道　横浜　日高書房　昭和22　87p　19cm　(日高叢書5)　[ケA—881]

破有　法王　現代相似禅評論　周文社　大正5　349p　22cm　[エ10—55]

一円　道鏡　妻鏡　寛永18　23丁　26cm　[ケB—96]

飯田　隠檻　槐安国語提唱録　巻1—7　飯田檻隠著　中館長三郎編　2版　中館長三郎　昭和3　4冊　[ケB—5]

伊福吉部隆　白隠禅師論語　東京　教材社　昭和12　95p　19cm　[ケA—496]

今北　洪川　勧善余論　神奈川　釈宗演　明治36　117p　22cm　[ケA—751]

今北　洪川　禅海一瀾　上，下　山口　阿部準輔　明治9　2冊　25cm　[エ10—50]

今成　覚禅　禅と人生　4版　東京　古鏡会　昭和4　66p　19cm　[エ10—58]

井上　秀夫　禅の現代的批判　東京　宝文館　大正10　385p　18cm　[エ5—50]

川尻　宝岑　坐禅之捷径　3版　東京　粉山書店　大正元　28p　19cm　[エ10—57]

河村　八郎　人生と禅学　東京　文学同志会　明治42　212p　18cm　[ケA—635]

圭峰清涼往復書　6丁　28cm　「海」　[エ9—518]

木村　岫三　白隠禅師とその語録　東京　甲子社書房　昭和3　246p　19cm　[エ5—54]

間宮　英宗　青竜低吟抄　5版　東京　山喜房　昭和4　166p　19cm　[エ5—56]

松田　湛堂　禅学評論　松田湛堂編　東京　鴻盟社　明治41　258p　22cm　[ケA—731]

松崎　覚本　禅門詩偈　東京　金華山房　昭和11　118p　22cm　[ケA—866]

宮島　資夫　雲水は語る　東京　大雄閣　昭和9　242p　18cm　[ケA—304]

宮島　資夫　禅に生くる　東京　大雄閣　昭和7　344p　19cm　[ケA—859]

森　　大狂　続禅門法語集　森大狂編　東京　光融館　明治29　764p　22cm　[ケA—273]

森　　慶造　近世禅林言行録　森慶造編　東京　金港堂　明治35　494p　21cm　[ケA—785]

森脇　星江　坐禅実験談　東京　大学館　明治40　132p　19cm　[ケA—733]

森脇　星江　禅学無一物修行　東京　大学館　明治35　231p　18cm　[ケA—551]

無　　難　即心記　寛文10序刊　47丁　27cm　「海」　[エ9—664]

中川　愛水　禅学断片　東京　文学同志会　明治32　213p　15cm　[ケA—810]

中根　環堂　家庭禅　東京　鴻盟社　昭和7　235p　19cm　[ケA—855]

忽滑谷快天　和漢名士参禅集　東京　丙午出版社　明治42　202p　22cm　[ケA—628]

忽滑谷快天　批判解説禅学新論　東京　井洌堂　明治40　248p　22cm　[ケA—706]

忽滑谷快天　禅の妙味　東京　井洌堂　昭和40　178p　21cm　[ケA—694]

尾張　速日　沢庵禅師論語　東京　教材社　昭和11　93p　19cm　[ケA—494]

竜　　水　摂州退蔵峰竜水和尚仮字法語侍者寮筆記　勢州松坂廓翁禅門　安永8　58丁　27cm　[エ8—13]

宗　　彭　沢庵和尚百首詠　17丁　15×22cm　写　[テA—100]

秣　　宏　竹窓随筆，竹窓二筆，竹窓三筆　京都　秋田屋平左衛門　承応2　3冊　27cm　「海」　[エ9—1403]

秣　　宏　山房雑録　上，中，下　元禄6跋刊　3冊　28cm　[エ9—1406]

曹洞宗書簡和訳　(改定史籍集覧16ノ内)　[ツA—1]

宗　　演　坐禅論和解　東京　経世書院　明治27　57p　19cm　[ケp—122]

菅原　時保　鎌倉禅話　東京　民友社　大正元　270p　21cm　[ケA—688]

鈴木　大拙　悟道禅　東京　大雄閣　昭和10　357p　19cm　[ケA—398]

鈴木　大拙　禅の第一義　東京　丙午出版社　昭和9　259p　18cm　[ケA—297]

鈴木　正三　草庵雑記　上，中，下　京都　堤六左衛門　寛文9　3冊　27cm　「海」　[エ9—1098]

武田　黙雷　続黙雷禅話　東京　井洌堂　明治40　164p　22cm　[ケA—707]

沢水　長茂　沢水法語毎聞記　恵俊撰　江戸　浅倉屋久兵衛　元文5跋刊　51丁　26cm　[エ8—4]

探要記條箇　63丁　27cm　写　[エ9—1120]

若生　国栄　活禅談　2集　3版　東京　光融館　明治36　280p　15cm　[ケA—646]

渡辺　国武　禅機ト哲学　東京　鴻盟社　明治31　42p　19cm　[ケp—160]

山田　孝道　禅門法語集　5版　山田孝道編　東京　光融館　明治40　728p　22cm　[ケA—272]

禅林法話集　武笠三校訂　東京　有明堂書店　昭和2　612p　17cm　[アク—113]
内容：　仏鬼軍　(一休禅師)，　水かゞみ　(同)，　一休和尚法語　(同)，　東海夜話　(沢庵禅師)巻上，下，　正眼仮名法語　(正眼国師)，　夜船閑話　(白隠禅師)，　遠羅天釜　(同)，　遠羅天釜続集　(同)，　辺鄙以知吾　(同)，　さし藻草　(同)

[188. 85　寺院，僧職]

武州陽雲寺記　(改定史籍集覧12ノ内)　[ツA—1]

円覚寺派事務所　臨済宗円覚寺派宗制及寺法　円覚寺派事務所　明治18　11丁　23cm　[ケp—165]

円覚寺派宗典及法則　大正6　157p　22cm　[ケA—754]

古田　梵仙　永平元禅師清規　乾，坤　古田梵仙増註　東京　森江佐七　明治17　2冊　26cm　[ウア2—1132]

五山伝　(改定史籍集覧26ノ内)　[ツA—1]

池田　良吉　曹洞宗革弊意見書　池田良吉　多田泰乗立案　東京　護法書院　明治29　100p　19cm　[ケA—592]

成　　尋　参天台五台山記　(改定史籍集覧26ノ内)　[ツA—1]

常光寺記録及文書　2冊　35×28cm，24×20cm　常光寺蔵本ノ影写　[イイ—103]

鎌倉五山記　(改定史籍集覧26ノ内)　[ツA—1]

鎌倉五山記考異　(改定史籍集覧25ノ内)　[ツA—1]

黒田　佐市　曹洞宗基本財産処分論　東京　松菊草堂　明治29　43p　18cm　[ケp—189]

妙心寺派教務本所　妙心寺派憲章　妙心寺派教務本所　明治18　14丁　24cm　[ケA—818]

那須雲巌寺旧記　(改定史籍集覧12ノ内)　[ツA—1]

忽滑谷快天　曹洞宗宗意私見　東京　鴻盟社　大正4　108p　18cm　[ケA—729]

覚　　(明暗寺役僧)　丹波桑田郡穴太村役人宛　万延元　2丁　32cm　写　[ウ3—435]

竜宝山往持位次　(続群書類従4下ノ内)　[アク—34]

白石　芳留　東福寺誌　京都　大本山東福禅寺　昭和5　1237p　22cm　[ケA—15]

曹洞宗務局　曹洞宗務局布達全書　1—2　曹洞宗務局　明治5—22　2冊　23cm　[ケA—752]

曹洞宗務局　曹洞宗宗制　曹洞宗務局　明治18　49丁　23cm　[ケA—747]

曹洞宗大会議建議草案　明治22　49p　17cm　[ケp—125]

相国寺塔頭由来記　附　同縁語　南禅境致縁語　合綴　87丁　27×19cm　長得院蔵本ノ影写　[イイ—140]

東福寺文書　50丁　36cm　弘安3年写本ノ影写　[イア—71]

Suzuki, Daisetz Teitaro. The training of the zen buddhist monk, with illustrations by Zen-chu Sato. Kyoto, Eastern Buddhist Society, 1934. 111p. 21cm. [ケA—232]

[188. 86　仏　　会]

永平寺衆寮箴規　寛文4跋刊　16丁　27cm　「海」　[エ9—652]

原田　祖岳　坐禅の仕方　2版　東京　中央仏教社　昭和3　120p　19cm　[ケp—110]

高　　泉　黄檗清規　京都　田原勘兵衛　95丁　28cm　「海」　[ケp—663]

鈴木　大拙　禅堂の修行と生活　東京　森江書店　昭和10　271p　19cm　[ケA—400, 402]

徳　　輝　勅修百丈清規　徳輝重編　京都　印房武兵衛　2冊　27cm　[ウア2—1131]

徳　　輝　百丈清規　徳煇編　2冊　28cm　「海」　[エ9—653]

[188. 9 日 蓮 宗]

[188. 90 総　　記]

師子王文庫　本化聖典大辞林　1—4　3版　師子王文庫編　東京　師子王文庫　昭和4　4冊　26cm　[アイ—18]

[188. 91 教義, 宗学]

新居　日薩　新居日薩　新居日薩遺稿　清水龍山編　東京　日蓮宗宗務院　昭和12　1141p　22cm　[ケA—795]

浅井　要麟　日蓮聖人教学の研究　京都　平楽寺書店　昭和20　713p　21cm　[ケA—873]

伊達　清徹　本門仏立講の信仰　東京　東方書院　昭和9　35p　23cm　(日本宗教講座6回配本)　[ケp—34]

藤本　智董　日蓮宗綱要　東京　仏教年鑑社　昭和9　50p　22cm　(仏教大学講座11回配本)　[ケp—82]

本田　日生　日蓮主義の本領　3版　東京　中央出版社　昭和3　528p　19cm　[ケA—18]

本田　日生　日蓮主義の真髄　2版　東京　中央出版社　昭和4　352p　18cm　[ケA—19]

池田　清慈　本門仏立講の一斑　東京　池田清慈　昭和11　90p　22cm　[ケp—109]

井上　円了　日宗哲学序論　東京　哲学書院　明治28　159p　19cm　[ケA—552]

神宮寺日進　廃偽帰真伝　東京　北畠茂兵衛　明治18　20丁　22cm　[ケA—567]

驒尾　日守　日蓮宗実理　島根　金本龍三郎　明治28　138p　19cm　[ケA—737]

北尾　啓玉　日蓮宗綱要　2版　東京　日宗新報支社　大正3　443p　22cm　[ケA—848]

広　宣　社　妙法新誌　45—109号　(欠67, 110, 116, 117号)　東京　広宣社　明治16—17　6冊　23cm　[ケA—607]

日蓮宗大教院　立宗之主儀　日蓮宗大教院　14丁　23cm　[ケp—185]

日蓮宗妙満寺派総本山　本宗宗義綱要　東京　日蓮宗妙満寺派総本山　明治26　85p　19cm　[ケA—667]

日　　達　報応影響録　日達編　大光山本圀寺蔵版　寛保29　98丁　28cm　「海」　[エ9—1423]

里見　岸雄　日蓮主義の新研究　東京　国柱産業株式会社書籍部　大正8　665p　22cm　[ケA—439]

清水　梁山　日蓮宗綱要　東京　丙午出版社　昭和3　256p　22cm　[ケA—242]

志村　智鑑　日蓮聖人の教へられた国家と人生　東京　新潮社　大正9　182p　16cm　(日蓮主義研究叢書10)　[ケA—471]

高田　恵忍　日蓮宗　東京　東方書院　昭和9　61p　23cm　(日本宗教講座6回配本)　[ケp—31]

高塚　源一　日蓮主義の輪廓　大連　大阪屋号書店　大正10　182p　19cm　[ケA—642]

田中　智学　本化大教の信　東京　東方書院　昭和9　21p　22cm　(日本宗教講座3回配本)　[コA—298]

馬田　行啓　日蓮聖人の宗教及び哲学　2版　東京　丙午出版社　昭和3　238p　22cm　[ケA—846]

吉村　智俊　孰非仏教　上　愛知　大成堂　明治34　72p　19cm　[ケA—676]

[188. 92 史　　伝]

姉崎　正治　法華経の行者日蓮　2版　東京　博文館　大正6　206p　17cm　[エ6—67]

姉崎　正治　法華経の行者日蓮　6版　東京　博文館　大正6　572p　22cm　[ケA—176]

姉崎　正治　日蓮　(岩波講座世界思潮7ノ内)　[アク—99]

元　　政　新訳本朝法華伝　元政著　磯村野風訳　大阪　吉田書店　大正9　151p　19cm　[ケA—704]

堀内　良平　勤王の聖者日蓮　21版　東京　安国協会　昭和5　130p　18cm　[ケp—46]

蛍沢　藍川　日蓮聖人の法華経色読史　2版　東京　佐藤出版　大正10　654p　22cm　[ケA—338]

磯部　満事　本田日生上人　東京　統一発行所　昭和6　332p　22cm　[ケA—20]

磯野　本精　日蓮宗史要　2版　東京　日宗新報社　日宗新報支社　大正3　209p　22cm　[ケA—362]

小林　一郎　日蓮と日本の仏教　東京　教学局　昭和14　85p　21cm　(日本精神叢書35)　[アク—173, 191]

小泉　要智　聖日蓮の文学観　東京　須原屋書店　明治39　197p　22cm　[テA—115]

日　　蓮　御義口伝, 日向記　加藤文雄校訂　東京　日宗社　大正15　265p　15cm　[ケA—849]

日蓮宗大教院　日蓮宗起源盛衰沿革之件　日蓮宗大教院　35丁　22cm　[ケp—187]

日　　澄　日蓮聖人註画讃　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

小川　泰堂　日蓮大士真実伝　巻1—5　江戸　文溪堂　慶応3　5冊　26cm　[ケB—69]

大仏　次郎　日蓮　上, 下　18版　東京　先進社　昭和5　2冊　19cm　[ケA—281]

大屋　徳城　日蓮上人　東京　内外出版協会　明治43　230p　22cm　[ケA—313]

蓮公大師年譜　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

清水　梁山　日蓮より見たる親鸞　東京　丙午出版社　大正12　419p　22cm　[ケA—393]

志村　智鑑　国聖としての日蓮聖人　東京　新潮社　大正4　178p　16cm　[ケA—448]

承　　慧　元祖蓮公薩埵略伝　(続群書類従9上ノ内)　[アク—34]

高島平三郎　心理学上より観たる日蓮上人　東京　洛陽堂　大正3　420p　22cm　[ケA—314]

田中　智学　大国聖日蓮上人　東京　春秋社　昭和4　608p　19cm　[ケA—253]

田中　芳谷　田中智学先生略伝　東京　師子王文庫　昭和28　361p　21cm　[ツA—1167]

馬田　行啓　日蓮　東京　日本評論社　昭和10　360p　18cm　(日本仏教聖者伝9)　[ケA—470]

馬田　行啓　日蓮聖人の思想と宗教　東京　大東出版社　昭和11　337p　22cm　[ケA—504]

山川　智応　法華思想史上の日蓮聖人　附　補註及索引　東京　新潮社　昭和9　2冊　23cm　[ケA—226]

山川　智応　日蓮聖人伝十講　東京　新潮社　大正10　758p　19cm　[ケA—364]

[188. 93 宗典, 先徳著作]

政　如来秘蔵録　京都　村上勘兵衛　寛文8　24丁　26cm　[エ9—1320]

三谷　素啓　立正安国論精釈　東京　弾正社　昭和4　558p　22cm　[ケA—175]

日　　蓮　日蓮上人文集　鈴木暢幸校訂　東京　有朋堂書店　大正3　680p　17cm　[アク—113]

内容：　主師親御書, 守護国家論, 立正安国論, 四恩鈔, 顕謗法鈔, 持妙法華問答鈔, 法華題目鈔, 開目鈔, 祈祷鈔, 如来滅後五五百歳始観心本尊抄, 如説修行鈔, 立正観抄, 撰時抄, 身延山御書, 種々御振舞御書, 報恩鈔, 本尊問答抄, 消息文類

日　　蓮　日蓮聖人御遺文　16版　加藤文雅編　東京　日蓮宗布教助成会　昭和13　2251p　15cm　[ケA—813]

日　　蓮　日蓮上人集　常盤大定校定　東京　春陽堂　昭和12　541p　19cm　(大日本文庫仏教篇)　[アク—148]

内容：　宗要篇：　立正安国論, 開目鈔, 観心本尊鈔, 観心本尊鈔副状, 撰時抄, 報恩抄, 報恩鈔送文, 解行篇：　十如是事, 四恩鈔, 聖愚問答鈔, 如説修行鈔, 法華行者値難事, 立正観抄, 立正観抄送状, 身延山御書, 種々御振舞御書, 四信五品鈔, 諫暁八幡鈔, 消息篇：　舟守弥三郎許御書, 月水御書, 南条兵衛七郎殿御書, 与北条時宗書, 土籠御書, 寺泊御書, 佐渡御勘気鈔, 佐渡御書, 新尼御前御返事, 曽谷入道殿許御書, 法蓮鈔, 蒙古使御書, 忘持経事, 四条金吾殿御返事, 松野殿御返事, 檀越某返事, 千日尼御前御返事, 老子御書, 妙一尼御前御返事, 上野殿後家尼御前御書, 治病大小権実違目, 波木井殿御報

日　　蓮　原文対照口語訳日蓮上人全集　清水龍山等編　東京　日蓮上人全集刊行会　大正14—15　7冊　22cm　[アク—4]

内容：　第1巻：　立正安国論, 教機時国鈔, 聖愚問答鈔, 諸宗問答鈔, 念仏無間地獄鈔, 如説修行鈔, 種種御振舞御書, 四条金吾への御書三十八篇, 第2巻：　開目鈔, 法華取要鈔, 法華宗内証仏法血脈, 一生成仏鈔, 持妙法華問答鈔, 法華題目鈔, 四恩鈔, 諫暁八幡鈔, 四信五品鈔, 四菩薩造立鈔, 治病大小権実違目, 裏権出界鈔, 富木氏への御書三十八篇, 松野氏への御書十二篇, 第3巻：　撰時鈔, 十法界事, 法華初心成仏鈔, 小乗大乗分別鈔, 顕謗法鈔, 下山鈔上野氏への御書五十二篇, 第4巻：　報恩鈔, 報恩鈔送文, 善無畏三蔵鈔, 十法界明因果鈔, 唱法華題目鈔, 本尊問答鈔, 曽谷入道殿許御書, 日本真言宗事, 法華真言勝劣事, 真言天台勝劣事, 実相寺御書, 清澄への御書九篇, 太田氏への御書十四篇, 曽谷氏への御書九篇, 比企氏への御書二篇, 第5巻：　如来滅後五五百歳始観心本尊鈔, 観心本尊鈔副状, 観心本尊得意鈔, 顕立正意鈔, 顕未来記, 木絵二像開眼之事, 妙法曼荼羅供養事, 一念三千法門, 一念三千理事, 十如是事, 今此三界合文, 後五百歳合文, 上下菩薩結要付嘱口伝, 本門戒体鈔, 真言見聞, 神国王御書, 三沢鈔総弟子檀那への御書八篇, 弁殿日昭への御書三篇, 大国阿闍梨日朗への御書四篇, 伯耆房日興への御書三篇, 三位房への御書六篇, 諸弟子への御書四篇, 池上氏への御書十八篇, 阿仏房への御書七篇, 国府入道への御書二篇, 一谷入道への御書二篇, 第6巻：　三大秘法稟承事, 一大聖教大意, 法華経大意, 爾前得道有無, 爾前二乗不作仏事, 蓮盛鈔, 同一鹹味御書, 災難対治鈔, 垂迹法門, 善神擁護鈔, 行者仏天守護鈔, 波木井殿御書, 身延山御書, 最蓮房への御書十五篇, 波木井氏への御書六篇, 西山氏への御書七篇, 北条弥源太氏への御書三篇, 秋元氏への御書二篇, 高橋氏への御書三篇, 新池氏への御書二篇, 諸檀方への御書三十四篇, 第7巻：　守護国家論, 法華大綱鈔, 三世諸仏総勘文鈔, 総在一念鈔, 薬王品得意鈔, 法華浄土問答鈔, 題目弥陀名号勝劣

事・善無畏鈔，主師親御書，女人往生鈔，女人成仏鈔，妙一尼への御書五篇，妙法尼への御書四篇，日妙尼と乙御前への御書三篇，　妙心尼への御書三篇，光日尼への御書四篇，　日女御前への御書二篇，窪尼への御書七篇，　桟敷女房への御書二篇，新尼並びに大尼への御書二篇，　その他の女人への御書九篇，十一通御書等十五篇，行敏状等四篇

日蓮宗聖典　45版　柴田一能　山田一英共編　東京　無我山房　大正12　1322p　15cm　[ケA—278]

日　　成　然灯録　上，下　宝暦3　2冊　28cm　「海」　[エ9—1112]

日　　達　鎌倉殿中問答記録略註　雄陽本圀寺蔵版　寛保元跋刊　27丁　26cm　「海」　[エ9—1323]

日　　達　顕揚正理論　上，下　京都　並河甚三郎　享保18　2冊　28cm　「海」　「エ9—1091]

清水　竜山　立正安国論講要　3版　東京　清明文庫　昭和8　562p　22cm　[ケA—35]

真　　陽　禁断日蓮義　巻1—10　10冊　27cm　「海」　[エ9—1182]

綿貫　日国　日蓮上人論語　東京　教材社　昭和12　99p　19cm　[ケA—493]

山川　智応　種々振舞御書略註　東京　新潮社　大正4　174p　16cm　(日蓮主義研究叢書3)　[ケA—460]

山川　智応　日蓮上人遺文研究　東京　仏教年鑑社　昭和9　23p　22cm　(仏教大学講座7回配本)　[ケp—87]

[188. 94 法　　話]

破鳥嘴論　宝暦7越河将監写　48丁　24cm　[ウ3—469]

磯部　満事　法城に散りにし一輪　横浜　法悦協会　昭和9　160p　22cm　[カA—18]

森　弥次郎　守護国家論　大阪　立正安国会大阪布教所　明治31　86p　18cm　[ケA—738]

離心尼得脱記　38丁　25cm　写　「海」　[エ9—1172]

田中　智学　宗門之維新　9版　東京　国柱産業書籍部　大正8　148p　22cm　[ケA—158]

挫日蓮　寛延4序刊　24丁　27cm　「海」　[エ9—1183]

[188. 95 寺院，僧職]

日蓮宗宗務院　宗規改良原案　日蓮宗宗務院　明治21　17丁　19cm　[ケp—183]

[188. 97 布　　教]

本門仏立講第四教区教務部　本門仏立講東京史　東京　本門仏立講東京支部　大正7　88p　17cm　[ケp—169]

日蓮宗大教院　妙法講扶教結社規則　日蓮宗大教院　明治17　6丁　17cm　[ケp—148]

[188. 98 各　　派]

Lloyd, A., Rev.　The Remmon Kyō. (Transactions of the Asiatic Society of Japan, Vol. 29, part 1.) Tokyo, Asiatic Society of Japan, 1901. 16p. 22cm. [アオ—94]

190　キリスト教

[190. 1　キリスト教一般]

仏教国民同盟会　耶蘇教非公認論　東京　佛教国民同盟会出版部　明治32　131p　19cm　[コA—381]

Draper, Daniel.　学教史論　2版　ダニュアル・ドレバー著　小栗栖香平訳　東京　鴻盟社　明治24　420p　19cm　[コA—350]

海老名弾正　宗教教育観　東京　日高有隣堂　明治37　199p　22cm　[コA—349]

海老沢　亮　大東亜建設と日本基督教　東京　教文館　昭和17　152p　18cm　(時の論叢書9)　[コA—324]

藤島　了穏　耶蘇教の無道理　京都　布部常七　明治14　36p　17cm　[コp—94]

慨癡　道人　護国新論　清風館蔵板　慶応4　14p　21cm　[コp—93]

井出　重武　国害論　大阪　久保松照映　明治22　12p　19cm　(大日本国教大道叢誌11号跋萃)　[コp—35]

菅　　円吉　転換期の基督教　東京　畝傍書房　昭和16　422p　21cm　[コA—382]

加藤　弘之　吾国体と基督教　3版　東京　金港堂　明治40　99p　22cm　[チA—191]

基督教世界社　二問三駁　東京　警醒社書店　明治42　108p　18cm　[コA—369]

久保　季茲　洋教弁略　東京　平田胤雄　明治18　40丁　23cm　[キA—548]

Mott, Gohn R.　世界の現勢と基督教　ジョン・R.モット著　斉藤惣一訳　東京　基督教思想叢書刊行会　昭和7　456p　19cm　[コA—32]

物集　高見　道乃荮　上，下　物集高見著　梶江高峰校　京都　出雲寺文次郎等　明治9　2冊　23cm　[キA—495]

竜華　空音　通俗耶蘇教問答　初篇　竜華空音編　愛知　安田鉄治郎　明治19　95p　19cm　[コA—375]

斎藤吾一郎　耶蘇教国害論　斎藤吾一郎編　大阪　斎藤吾一郎　明治14　12p　16cm　[コp—91]

子栄謝衛楼　神道要論　1—6　光緒19　6冊　27cm　[コB—121]

田島　　進　我国民性と基督教の使命　東京　新生堂　昭和9　121p　19cm　[コA—393]

高谷　道男　経済生活と基督教文化の交錯　東京　三省堂　昭和17　252p　22cm　[コA—388]

丁　韙　良　天道溯原　丁韙良著　中村正直訓点　倫敦　聖教書類会社　明治19　162p　19cm　[コA—357]

徹　　定　笑耶論　杞憂道人著　明治2　36丁　26cm　[コB—125]

得　　聞　斥耶蘇　荷法館蔵版　元治元　16丁　26cm　[コB—123]

富永　徳磨　基督教と国家及道徳　東京　警醒社書店　明治44　377p　22cm　[コA—359]

渡瀬　常吉　国体と基督教　東京　警醒社書店　明治40　88p　23cm　[コp—59]

White, Ellen G.　自然と宗教　4版　ホワイト著　極東福音社編集部訳　東京　極東福音社　昭和15　414p　23cm　[コA—365]

安井　息軒　弁妄和解　和遊山　水野慶次郎　明治7　43丁　23cm　「谷神」　[エ9—1121]

Augustinus.　Vom seligen Leben, übers. und erläutert sowie mit einer Einführung in Augustinus Philosophie versehen von Johannes Hessen. Leipzig, Felix Meiner, 1293. xxx, 43p. 19cm. [コA—247]

Becker, C. H.　Christianity and Islam. (Harper's library of living thought.) London, Harper, 1903. 114p. 18cm. [コA—75]

Bosanquet, Bernard.　The civilization of Christendom and other studies. (The ethical library.) London, Swan Sonnenschein, 1893. 383p. 20cm. [コA—201]

Campbell, R. J.　Christianity and the social order. New and cheap ed. London, Chapman & Hall, 1912. 283p. 19cm. [コA—40]

Cunningham, William.　Christianity and Politics. London. John Murray, 1916. 271p. 22cm. [コA—65]

Freudenberg, Alwin.　Krieg und Christentum. (Pädagogisches Magazin. Heft 680.) Langensalza, H. Beyer, 1918. 25p. 21cm. [コp—78]

Haering, Th.　Das christliche Leben. 3. Aufl. Stuttgart, Caiwer, 1926. 552p. 23cm. [コA—263]

Hering, Otto.　Persöhnliches Christentum; das Eine was uns not ist. Freiburg, Paul Waetzel, 1905. 95p. 22cm [コA—1]

Hupfeld, R.　Christentum und heldischer Gedanke. (Pädagogisches Magazin. Heft 1186.) Langensalza, H. Beyer, 1928. 84p. 22cm. [コP—86]

Inge, W. R.　Faith and knowledge. 2. ed. Edinburgh, T. & T. Clark, 1925. 292p. 22cm. [コA—15]

Kierkegaard, Sören.　Die Krankheit zum Tode; eine christlich-psychologische Entwicklung zur Erbauung und Erweckung von Anti-Climacus, übers. von H. Gottsched. (Kierkegaard

gesammelte Werke. Bd. 8.) Jena, Eugen Diederichs, 1911. 133p. 22p. [サA—35]

Miller, J. R. The building of character; familiar talks on Christian living. 20. ed. London, Pilgrim Press. 272p. 20cm. [コA—185]

Northcote, Hugh. Christianity and sex problems. 2. ed. Philadelphia, F. A. Davis, 1916. 478p. 22cm. [コA—200]

Peabody, Francis Greenwood. The Christian life in the modern world. New York, Macmillan, 1916. 234p. 20cm. [コA—87]

Rauschenbusch, Walter. Christianity and the social crisis. New York, Macmillan, 1924. 429p. 19cm. [コA—122]

Rauschenbusch, Walter Christianizing the social order. 8. ed. London, Macmillan, 1923. 433p. 20cm. [コA—86]

Reischle, Max. Christentum und Entwicklungsgedanke (Hefte zur "Christlichen Welt" Nr. 31.) Leipzig, J. C. B. Mohr, 1898. 39p. 23cm. [コP—33]

Robertson, John M. Christianity and mythology 2. ed. London, Watts, 1910. 472p. 22cm [コA—112]

Schubert, Hans von. Christentum und Kommunismus. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1919. 36p. 20cm. [コp—1]

Speer, Robert E. Christianity and the nations. (The Duff lectures for 1910.) New York, Revell, 1910. 393p. 21cm. [コA—214]

Stange, Carl. Das Christentum als ästhetische Religion. (Aus Studien zur systematischen Theologie) Tübingen, J. C. B. Mohr, 1918. 7p. 24cm. [コp—41]

Temple, William. The faith and modern thought. Shilling ed. London, Macmillan 1924. 172p. 19cm. [コA—184]

Uhlhorn, G. Die christliche Liebestätigkeit. 2. Aufl. Stuttgart, D. Gundet, 1895. 815p. 21cm. [コA—291]

White, Andrew Dickson. A history of the warfare of science with theology, in Christendom. 2 vols. New York, D. Appleton, 1926. 22cm. [キA—273]

[190.2 キリスト教史(教会史)]

→198 各 教 派

石原 謙 基督教史 2版 東京 岩波書店 昭和10 282p 17cm (岩波全書ノ内) [コA—347]

石原 謙 基督教思潮 (岩波講座世界思潮 5, 7, 8, 9 ノ内) [アク—99]

和辻 哲郎 原始基督教の文化史的意義 東京 岩波書店 大正15 267p 22cm [エ3—342]

山中 謙二 キリスト教発展史 東京 雄山閣 昭和7 69p 22cm (西洋史講座13) [ヌA—86]

Achelis, H. Das Christentum in den ersten drei Jahrhunderten. 2 Bde. Leipzig, Quelle & Meyer, 1912. 23cm. [コB—54]

Band 1: Kapitel 1. Die Gemeinde in Jerusalem. Kapitel 2. Der Apostel Paulus. Kapitel 3. Die heidenchristlichen Gemeinde. Kapitel 4. Das Ende des Judenchristentums. Kapitel 5. Die Ausscheidung des Heidentums. Band 2: Kapitel 6. Die katholische Kirche. Kapitel 7. Staat und Kirche.

Amélineau, E. Monuments pour servir à l'histoire de l'Égypte chrétienne au IV siècle, histoire de saint Pakhôme et de ses communautés. (Annales du Musée Guimet. Tome 17.) Paris, Ernest Leroux, 1889. cxii, 711p. 28cm. [アケ—26—17]

Barry, William. The papal monarchy from St. Gregory the Great to Boniface VIII. (590—1303) 3. ed. London, T. Fisher Unwin, 1922. xxviii, 435p. 20cm. [コA—90]

Bartlet, James Vernon. The apostlic age; its life, doctrine, worship and polity. (Ten epochs of church history. Edinburgh, T. & T. Clark, 1926. liv, 542p. 20cm. [コA—23]

Beard, Charles The Reformation of the sixteenth century in its relation to modern thought and knowledge; lectures delivered at Oxford and in London, in April, May and June, 1883. (The Hibbert lectures.) London, William & Norgate, 1883. 451p. 21cm. [コA—197]

Berndt, Joh. Die Stellung des Matthias Claudius zu den religiösen Strömungen seiner Zeit. (Pädagogisches Magazin. Heft 556.) Langensalza, H. Beyer, 1914. 29p. 21cm. [コp—73]

Brückner, A. Die Slaven. (Religionsgeschichtliches Lesebuch. Heft 3.) Tübingen, J. C. B. Mohr, 1926. 43p. 23cm. [キp—57—3]

Carpenter, J. Estlin. Phases of early Christianity. 6 lectures. (American lectures on the history of religions.) New York, Putnam, 1916. 449p. 21cm. [コA—196]

Case, Shirley Jackson. The evolution of early Christianity; a genetic study of first-century Christianity in relation to its religious environment. Chicago, Univ. of Chicago Press, 1914. 385p. 20cm [コA—168]

Coulton, G. G. Christ, St. Francis and to-day. Cambridge, Univ. Press, 1919. 203p. 23cm. [コA—190]

Creighton, M. A history of the papacy from the great schism to the sack of Rome. 6 vols. London, Longmans, Green, 1919. 19cm. [コA—175]

Vol. 1: Introduction. Book 1. The great schism. Book 2. The Council of Constance. Vol. 2: Book 2. The Council of Constance. (continued) Book 3. The Council of Basel. Vol. 3: Book 3. The Council of Basel. (continued) Book 4. The papal restoration. Vol. 4: Book 5. The Italian princes. Vol. 5: Book 5. The Italian princes. (continued). Vol. 6: Book 6. The German revolt.

Deissmann, D. A. u.s.w. hrsg. Beiträge zur Weiterentwicklung der christlichen Religion. München, J. F. Lehmann, 1905. 386p. 23cm. [コA—254]

1. Wesen und Ursprung der Religion, ihre Wurzeln und deren Entfaltung, von L. v. Schroeder. 2. Das Alte Testament im Licht der modernen Forschung, von H. Gunkel. 3. Evangelium und Urchristentum (Das Neue Testament im Lichte der historischen Forschung), von A. Deissmann. 4. Heilsglaube und Dogma, von A. Dorner. 5. Religion und Sittlichkeit, von W. Herrmann. 6. Christentum und Germanen, von F. Meyer. 7. Wissenschaft und Religion, von R. Eucken. 8. Religion und Schule, von W. Rein. 9. Die gemeinschaftsbildende Kraft der Religion, von G. Traub. 10. Das Wesen des Christentums, von G. Wobbermin

Döllinger, Ignaz von. hrsg. Geschichte der Moralstreitigkeiten in der römisch-katholischen Kirche seit dem sechzehnten Jahrhundert, bearbeitet und hrsg. von Ignaz von Döllinger und Fr. Heinrich Reusch. 2 Bde. Nördlingen, C. H. Beck, 1889. 24cm. [コB—59]

Du Bose, William P. The ecumenical councils, with an introduction by the Rev. Thomas and F. Gailor. (Ten epochs of church history.) 4. ed. Edinburgh, T. & T. Clark, 1926. lxxiii, 355p. 21cm. [コA—22]

Duchesne, L. L'église au VI siècle. Paris, E. de Boccard, 1925. 663p. 24cm. [コA—219—4]

Duchesne, L. Histoire ancienne de l'église. 3—5. èd. 3 tomes. Paris, E. de Boccard, 1910—23. 23cm. [コA—219]

Gairdner, James. The English church in the 16th century from the accession of Henry VIII to the death of Mary. London, Macmillan, 1912. 430p. 20cm. [コA—35]

Gee, Henry. Documents; illustrative of English church history; compiled from original sources by Henry Gee and William John Hardy. London Macmillan, 1921. 670p. 20cm. [コA—182]

Gwatkin, Henry Melvill. Early church history to A. D. 313, with index and maps. 2. ed. 2 vols. London, Macmillan, 1927. 23cm. [コA—163]

Gwatkin, Henry Melvill. Selections from early writers; illustrative of church history to the time of Constantine. London, Macmillan, 1909. xxii, 196p. 20cm. [コA—64]

Harnack, Adolf von. Die Mission und Ausbreitung des Christentum in den ersten drei Jahrhunderten. 4. Aufl. 2 Bde. Leipzig, Hinrichs, 1924. 24cm. [コB—75]

Band 1: Die Mission in Wort und Tat. Band 2: Die Verbreitung, mit elf Karten.

Hodgson, Geraldine. Primitive Christian education. Edinburgh, T. & T. Clark, 1906. 287p. 21cm. [コA—14]

Hoennicke, Gustav. Das Judenchristentum im ersten und zweiten Jahrhundert. Berlin, Trowitzsch, 1908. 419p. 25cm. [コB—109]

Holmes, Thomas Scott. The origin and development of the Christian church in Gaul during the first six centuries of the Christian era; being the Birkbeck lectures for 1907 and 1908 in Trinity College, Cambridge. London, Macmillan, 1911. xiv, 584p. 23cm. [コA—216]

Hort, Fenton John Anthony Judaistic Christianity; a course of lectures. 3. ed. London, Macmillan 1904. xii, 222p. 20cm. [コA—207]

Keim, Theodor. Rom und das Christenthum; eine Darstellung des Kampfes zwischen dem alten und dem neuen Glauben im römischen Reiche während der beiden ersten Jahrhunderte unsrer Zeitrechnung, hrsg. von H. Ziegler. Berlin, G. Reimer, 1881. xxxiv, 667p. 24cm. [コB—80]

Knopf, Rudolf. Das nachapostolische Zeitalter; Geschichte der christlichen Gemeinden vom Beginn der Flavierdynastie bis zum Ende Hadrians. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1905. 468p. 24cm. [コB—81]

Köhler, Walther. Idee und Persönlichkeit in der Kirchengeschichte. Tübingen, J. C B. Mohr, 1910. 103p. 24cm. [コB—82]

Labriolle, Pierre de. History and literature of Christianity from Tertulian to Boethius, tr. from the French by Herbert Wilson, with introductory foreword by His Eminence Cardinal Gasquet. London, Kegan Paul, 1924. xix, 555p. 23cm. [ㅋB—32]

Laemmer, Hugo. Monumenta Vaticana ; historiam ecclesiasticam saeculi xvi illustrantia. Extabulariis sanctae sedis apostolicae secretis. Freiburg, Herder, 1861. 504p. 24cm. [ㅋB—85]

Lagarde, André. The Latin church in the middle ages, tr. by Archibald Alexander. (International theological library.) Edinburgh, T. & T. Clark, 1915. 600p. 22cm. [ㅋA—102]

Lake, Kirsopp. Landmarks in the history of early Christianity. London, Macmillan, 1920. 147p. 23cm. [ㅋA—33]

Lilley, A. Leslie. The programme of modernism; a reply to the encyclical of Pius X., Pascendi Dominici Gregis, tr. from the Italian. London, T. Fisher Unwin, 1908. xxiv, 290p. 19cm. [ㅋA—212]

Ludlow, James M. The age of the Crusades. (Eras of the Christian church.) Edinburgh, T. & T. Clark, 1897. 389p. 21cm. [ㅋA—199]

Lüttge, Willy. Religion und Dogma ; ein Jahrhundert inner Entwicklung im französischen Protestantismus. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1913. 113p. 24cm. [ㅋB—89]

Macewen, Alex. R. A history of the church in Scotland. 2 vols. London, Hodder & Stoughtin, 1913. 24cm. [ㅋB—35]
Vol. 1 : 397—1546. Vol. 2 : 1546—1560.

McGiffert, Arthur Cushman. A history of Christianity in the apostolic age. (International theological library.) 3. ed. Edinburgh, T. & T. Clark, 1914. 679p. 22cm. [ㅋA—109]

McGiffert, Arthur Cushman. Protestant thought before Kant. London, Duckworth, 1919. 261p. 20cm. [ㅋA—69]

Mansi, Joannes Dominicus. Sacrorum conciliorum nova et amplissima collectio cujus Joannes Dominicus Mansi et post ipsius mortem Florentinus et Venetianus editores. 58 tomi. Paris & Leipzig, H. Welter, 1901—27. 41cm. [ト—32]
Tomus O : Introductio seu apparatus ad sacrosancta concilia. (Jacobatius, Delphinus, Donatus, Mantua-Bonavitus, Fabulottus, Caranza, Petri de Monte.) Tomus 1 : Ann. 1—304. Tomus 2 : Ann. 305—346. Tomus 3 : Ann. 347—409. Tomus 4 : Ann. 410—431. Tomus 5 : Ann. 431—441. Tomus 6 : Ann. 441—451. Tomus 7 : Ann. 451—492. Tomus 8 : Ann. 492—536. Tomus 9 : Ann. 536—590. Tomus 10 : Ann. 590—653. Tomus 11 : Ann. 653—687. Tomus 12 : Ann. 687—787. Tomus 13 : Ann. 787—814. Tomus 14 : Ann. 814—856. Tomus 15 : Ann. 856—868. Tomus 16 : Ann. 869—871. Tomus 17a & 18a : Ann. 872—967. Tomus 17 bis & 18 bis : Baluzius capitularia regum Francorum 1, 2. Tomus 19 : Ann. 967—1070. Tomus 20 : Ann. 1070—1109. Tomus 21 : Ann. 1109—1166. Tomus 22 : Ann. 1166—1225. Tomus 23 : Ann. 1225—1268. Tomus 24 : Ann. 1269—1299. Tomus 25 : Ann. 1300—1344. Tomus 26 : Ann. 1344—1409. Tomus 27 : Ann. 1409—1418. Tomus 28 : Ann. 1414—1431. Tomus 29 : Ann. 1431—1442. Tomus 30 : Ann. 1431—1439. Tomus 31a : Ann. 1431—1440. Tomus 31 bis : Ann. 1432—1440. Tomus 32 : Ann. 1438—1549. Tomus 33 : Ann. 1545—1565. Tomus 34 : Ann. 1565—1727. Tomus 35 : Reliqui textus. Ann. 1414—1724. Tomus 36a : Conspectus, index conciliorum, Synodi occidentales, suppl. Ann. 1546—1569. Tomus 36 bis : Syn. occidentales, suppl. Ann. 1569—1609. Tomus 36 ter : Syn. occidentales, suppl. Ann. 1610—1720 Tomus 37 : Ann. 1720—1735. Conc. et Syn. occidentales et orientales. Tomus 38 : Ann. 1736—1789. Syn. occidentales et orientales. Tomus 39 : Ann. 1777—1835. Syn. orientales. Ann. 1790—1845. Syn. occidentales. Tomus 40 : Ann. 1806—1874. Syn. orientales. Tomus 41 : Ann. 1797—1817. Conc. nat. Parisiense et concordatum inter Pium VII et Franco-Gallia. Tomus 42 : Ann. 1865—1874. Syn. orientales. Tomus 43 : Ann. 1846—1850. Syn. occidentales. Tomus 44 : Ann. 1850—1853. Syn. occidentales. Tomus 45 : Ann. 1859—1884. Syn. orientales. Tomus 46 : Ann. 1716—1902. Syn. (orientales) melchitarum. Tomus 47 : Ann. 1854—1859. Syn. occidentales. Tomus 48 : Ann. 1860—1867. Syn. occidentales. Tomus 49 : Ann. 1865—1869. Conc. oecum. Vatican. (Pars 1. Acta praesynodalia). Tomus 50 : Ann. 1869—1870. Conc. oecum. Vatican. (Pars 2. Acta synodalia. Vol. 1.) Tomus 51 : Ann. 1870. Conc. oecum. Vatican. (Pars 2. Vol. 2.) Tomus 52 : Ann. 1870. Conc. oecum. Vatican. (Pars 2. Vol. 3.) Tomus 53 : Ann. 1870. Conc. oecum. Vatican. (Pars 2. Vol. 4.)

Meyer, Eduard. Ursprung und Anfänge des Christentums. 3 Bde. Stuttgart, Gotta, 1921—24. 23cm. [ㅋB—91]
Band 1 : Die Evangelien. 5. Aufl. Band 2 : Die Entwicklung des Judentums und Jesus von Nazaret. 3. Aufl. Band 3 : Die Apostelgeschichte und die Anfänge des Christentums. 3. Aufl.

Milam, Henry Hart. History of Latin Christianity ; including that of the popes to the pontificate of Nicolas V. 4. ed. 9 vols. London, John Murray, 1883—921. 18cm. [ㅋA—191]

Mirbt, Carl. Quellen zur Geschichte des Papsttums und des römischen Katholizismus. 4. Aufl. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1924. xxxii, 650p. 25cm. [ㅋB—63]

Moeller, Wilhelm. Lehrbuch der Kirchengeschichte. (Sammlung theologischer Lehrbücher.) 3. Aufl. 3 Bde. Freiburg, J. C. B. Mohr, 1889—907. 24cm. [ㅋB—60]
Band 1 : Die alte Kirche. Band 2 : Kirchengeschichte des Mittelalters. Band 3 : Reformation und Gegenreformation.

Müller, Karl. Kirchengeschichte. (Grundriss der theologischen Wissenschaften. Teil 4.) 2 Bde. in 3 Bänden. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1905—19. 22cm. [ㅋA—239]

Neumann, Karl Johannes. übers. Kaiser Julians Bücher gegen die Christen. Leipzig, B. G. Teubner, 1880. 52p. 24cm. [ㅋP—15]

Oechtering, Mgr. J. H., Right Rev. Short catechism of church history for the higher grades of Catholic schools. 15. ed. St. Louis, B. Herder, 1914. 126p. 17cm. [ㅋA—13]

Pfleiderer, Otto. Das Urchristenthum, seine Schriften und Lehren, in geschichtlichem Zusammenhang. Berlin, G. Reimer, 1887. 891p. 24cm. [ㅋB—23]

Plenkers, H. hrsg. Textgeschichte der Regula S. Benedicti von Ludwig Traube. (Abhandlungen der Königlich Bayerischen Akademie der Wissenschaften : Philosophisch-philologische und historische Klasse. Band 25. Abhandlung 2.) 2. Aufl. München, Königlich Bayerischen Akademie der Wissenschaften, 1910. 127p. 4 Tafeln. 29cm. [ㅋB—99]

Rainy, Robert. The ancient Catholic church from the accession of Trajan to the 4 th. general council. A. D. 98—451. (International theological library.) 4. ed. Edinburgh, T. & T. Clark, 1926. 539p. 22cm. [ㅋA—106]

Reese, Heinrich. Hegel über das Auftreten der christlichen Religion in der Weltgeschichte. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1909. 67p. 24cm. [ㅈP—34]

Seebohm, Frederic. The era of the protestant revolution. (Epochs of modern history.) London, Longmans Green, 1925. 236p. 15cm. [ㅋA—81]

Simon, Jules. La liberté de conscience. 3. ed. Paris, L. Hachette, 1859. 464p. 19cm. [キA—333]

Sohm, Rudolf. Kirchengeschichte im Grundriss. 21. Aufl. Leipzig, Karl Hirsch, 1893. 219p. 19cm. [ㅋA—244]

Stanley, Arthur Penrhyn. Lectures on the history of the Church of Scotland, delivered in Edinburgh in 1872. 2. ed. London, John Murray, 1879. xvii, 298p. 22cm. [ㅋA—183]

Usener, Hermann. Religionsgeschichtliche Untersuchungen. Bonn, Max Cohen, 1889. 431p. 21cm. [キA—463]
Theil 1 : Das Weihnachtsfest. Theil 2 : Christlicher Festbrauch Schriften des ausgehenden Mittelalters.

Walker, Williston. The reformation. (The epochs of church history.) Edinburgh, T. & T. Clark, 1926. 478p. 20cm. [ㅋA—120]

Walker, W. A history of the Christian church. Edinburgh, Clark, 1919. 624p. 20cm. [ㅋA—173]

Weiss, Johannes. Das Urchristentum, nach dem Tode des Verfassers hrsg. und am Schlusse ergänzt, von D. Rudolf Knopf. Göttingen, Vandenhoeck & Ruprecht, 1917. 681p. 26cm. [ㅋB—100]

Wellhausen, Julius. Geschichte der christlichen Religion, mit Einleitung; die israelitisch-jüdische Religion. 2. Aufl. Berlin, B. G. Teubner, 1909. 792p. 25cm. [ㅋB—17]

Wilson, Thomas B. History of the church and state in Norway from the tenth to the sixteenth century. London, Archibald Constable 1903. xii, 382p. 22cm. [ㅈA—25]

Wordsworth, John. The national church of Sweden, delivered in St. James' church, Chicago, 24—29 th. October, 1910. (The Hale lectures, 1910.) London, A. R. Mowbray, 1911. xix, 459p. 21cm. [ㅋA—111]

Workman, Herbert B. The foundation of modern religion ; a study in the task and contribution of the medieval church. London, Charles H. Kelly, 1916. 249p. 19cm. [ㅋA—117]

Workman, Herbert B. Persecution in the early church ; a chapter in the history of renunciation. 4. ed. London, Epworth Press, 1923. xx, 382p. 19cm. [ㅋA—17]

[190.21 日　　本]

→ 198.21 日本キリシタン

ケールン　日本将来の宗教　4版　東京　日本同仁基督教会　明治44　22p　19cm　[キP—87]

小沢　三郎　幕末明治耶蘇教史研究　東京　亜細亜書房　昭和19　484p　22cm　[コA—396]

山本　秀煌　日本基督教史　上.下　東京　新生堂　大正14　2冊　23cm　[コA—380]

Crasset, Jean. Histoire de l'église du Japon. 2 tomes. Paris, François Montalant, 1715. 25cm. [イア—17]

Haas, Hans. Geschichte des Christentums in Japan. I. Erste Einführung des Christentums in Japan durch Franz Xavier. Tokyo, 1902—04. xl, 683p. 23cm. [コA—348]

Naruse, Jinzo. A modern Paul in Japan; an account of the life and work of the Rev. Paul Sawayama with an introduction by Rev. Alexander Mckenzie. Boston, Congregational Sunday-school, 1893. 178p. 18cm. [エ6—40]

[190.22　東洋一般, 中国]

溝口　靖夫　東洋文化史上の基督教　東京　理想社出版部　昭和16　450p　23cm　[コA—385]

Garbe, Richard. Indien und das Christentum; eine Untersuchung der religionsgeschichtlichen Zusammenhänge. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1914. 301p. 23cm. [コB—29]

Gubbins, John H. Review of the introduction of Christianity into China and Japan. (Transactions of the Asiatic Society of Japan. Vol. 6. Part 1.) Tokyo, Asiatic Society of Japan, 1888. 62p. 22cm. [アオ—34]

[190.221　朝　　鮮]

馮　承鈞　景教碑考　上海　商務印書館　民国20　100p　19cm　[ウア2—1116]

石田幹之助　支那に於ける耶蘇教　東京　岩波書店　昭和10　54p　23cm　(岩波講座東洋思潮)　[シP—109]

佐伯　好郎　景教碑文研究　東京　待漏書院　明治44　280p　23cm　[コA—392]

佐伯　好郎　支那基督教の研究　1—3　東京　春秋社松柏館　昭和18　3冊　22cm　[コA—390]

天主教伝入中国概観　上海　土山湾印書館　民国22　64p　19cm　[コP—99]

[190.23　伝　　記]

→ 西洋哲学

Bassermann, Heinrich. Richard Rothe als praktischer Theologie. Denkschrift des praktisch-theologischen Seminars in Heidelberg, zur hundertjährigen Wiederkehr von Rothes Geburtstag am 28. Januar 1899. Freiburg, J. C. B. Mohr, 1899. 102p. 25cm. [コp—2]

Hügel, Friedrich von. The mystical element of religion as studied in Saint Catherine of Genoa and her friends. 2 vols. London, J. M. Dent, 1923. 22cm. [キA—275]
Vol. 1: Introduction and biographies. Vol. 2: Critical studies.

Innes, A. Taylor. John Knox. 25. ed. London, Oliphant, Anderson & Ferrier. 15p. 20cm. [コA—91]

Krumbacher, Karl. Der heilige Georg in der griechischen Überlieferung, mit 3 Tafeln. (Abhandlungen der Königlich Bayerischen Akademie der Wissenschaften: Philosophisch-philologische und historische Klasse. Band 25. Abhandlung 3.) München, Königlich Bayerischen Akademie, 1911. xli, 329p. 30cm. [コB—84]

Lülmann, C. Schleiermacher, der Kirchenvater des 19. Jahrhunderts. (Sammlung gemeinverständlicher Vorträge und Schriften aus dem Gebiet der Theologie und Religionsgeschichte 48.) Tübingen, J. C. B. Mohr, 1907. 92p. 23cm. [コP—24]

McCleary, Samuel Foster, Jr. A memorial of Samuel Foster McCleary, Jr., associate pastor of the church of the Saviour. Brooklyn, N. Y. Privately printed, 1892. 241p. 19cm. [エ6—48]

Morison, John H. The great poets as religious teachers. New York, Harper, 1886. 200p. 17cm. [エ6—39]

Stewart, Edith Anne. The life of St. Francis Xavier; evangelist, explorer, mystic, with translations from his letters by David Macdonald. Kingsway, Headley, 1917. 356p. 22cm. [コA—188]

Thamin, Raymond. Saint Ambroise et la morale chrétienne au 4 siècle. Étude comparée des traités "Des devoirs" de Cicéron et de Saint Ambroise. (Annales de l'université de Lyon.) Paris, Félix Alcan, 1895. 492p. 26cm. [コB—52]

Walker, Williston. Great men of the Christian church. Chicago, Univ. of Chicago, 1925. 378p. 19cm. [コA—93]

Wohlrabe. Friedrich Mykonius, der Reformator Thüringens. (Pädagogisches Magazin. Heft 3.) Langensalza, H. Beyer, 1892. 18p. 21cm. [コP—61]

[190.3　辞書, 書目, 年表]

高木壬太郎　基督教大辞典　1—2　東京　警醒社　明治44　2冊　26cm　[アイ—189]

[190.4　論文, 講演集, 随筆, 雑記]

岩下　壮一　信仰の遺産　2版　東京　岩波書店　昭和17　452p　22cm　[コA—383]

松野菊太郎　天使の手記　東京　報恩会　昭和9　188p　19cm　[コA—293]

深慨　隠士　斥邪漫筆　衛道書屋蔵　慶応元　30丁　25cm　[コB—126]

深慨　隠士　斥邪二筆　衛道書屋蔵　慶応2序刊　36丁　25cm　[コB—122]

徹　　定　闢邪管見録　杞憂道人編　緑山蔵版　文久元　2冊　25cm　[コB—124]

内村　鑑三　警世雑著　10版　東京　警醒社　昭和7　177p　19cm　[アキ—18]

ヤソ宗信者御成敗　瓦版　明治3　1丁　25×31cm　[ウ3—478]

Herrmann, Wilhelm. Warum bedarf unser Glaube geschichtlicher Thatsachen? Tübingen, J. C. B. Mohr, 1922. 31p. 22cm. [キP—28]

Kaftan, Julius. Das Christentum und Nietzsches Herrenmoral; ein Vortrag gehalten im Berliner Zweigverein des evangelischen Bundes. 3. Aufl. Berlin, Georg Nauck, 1902. 24p. 23cm. [コP—17]

Kirchner, V. Zur "Freiheit" in christlichen Beleuchtung. (Pädagogisches Magazin. Heft 822.) Langensalza, H. Beyer, 1921. 22p. 21cm. [ソP—59]

Loisy, Alfred. Choses passées. Paris, Émile Nourry, 1913. 398p. 19cm. [コA—230]

Rade, Martin. Christentum und Frieden; ein Vortrag im März 1922 in Elberfeld und Dortmund gehalten. (Sammlung gemeinverständlicher Vorträge und Schriften aus dem Gebiet der Theologie und Religionsgeschichte. 101.) Tübingen, J. C. B. Mohr, 1922. 36p. 23cm. [コP—31]

Rein, W. Was will der christliche Elternbund? (Pädagogisches Magazin. Heft 1048.) Langensalza, H. Beyer, 1925. 16p. 21cm. [コP—82]

Reinkens, Joseph Dubert. Lessing über Toleranz; eine erläuternde Abhandlung in Briefen. Leipzig, Th. Grieben, 1885. 173p. 19cm. [キA—412]

Reischle, Max. Aufsätze und Vorträge, hrsg. und mit einer biographischen Einleitung versehen, von Theodor Häring und Friedrich Loofs. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1906. xlvii, 198p. 23cm. [キB—111]

Ritschl, Albrecht. Gesammelte Aufsätze. 2 Bde. Freiburg i. B., J. C. B. Mohr, 1893—96. 24cm. [コB—94]
Band 1: 1. Über den gegenwärtigen Stand der Kritik der synoptischen Evangelien. 2. Herr Dr. Hengstenberg und die Union 3. Über die Begriffe; sichtbare und unsichtbare Kirche. 4. Die Begründung des Kirchenrechtes im evangelischen Begriff von der Kirche. 5. Über Methode der älteren Dogmengeschichte. 6. Die Entstehung der lutherischen Kirche. 7. Ein Nachtrag zur Entstehung der lutherischen Kirche. 8. Über die beiden Prinzipien des Protestantismus. Band 2: 1. Über das Verhältniss des Bekenntnisses zur Kirche. 2. Geschichtliche Studien zur christlichen Lehre von Gott. Erster Artikel. 3.-Zweiter Artikel. 4. -Dritter Artikel. 5. Über das Gewissen. 6. Lesefrüchte aus dem heiligen Bernhard.

Ritschl, Otto. Literarhistorische Beobachtungen über die Nomenklatur der theologischen Disziplinen im 17. Jahrhundert. (Aus: Studien zur systematischen Theologie, Theodor von Haering zum 70. Geburtstag von Fachgenossen dargebracht.) Tübingen, J. C. B. Mohr, 1918. 10p. 24cm. [コP—34]

Royce, Josiah. The problem of Christianity; lectures delivered at the Lowell Institute in Boston and at Manchester College, Oxford. 2 vols. New York, Macmillan, 1913. 18cm. [コA—55]
Vol. 1: The Christian doctrine of life. Vol. 2: The real world and the Christian ideas.

[190.7　研究及び指導法]

Berndt, Johannes. Zur Reform des evangelischen Religionsunterrichtes vom Standpunkte der neueren Theologie. (Pädagogisches Magazin. Heft 153.) Langensalza, H. Beyer, 1900. 30p. 21cm. [コP—65]

Davidson, John. Means and methods in the religious education of the young with special reference to the Sunday school. London, Longmans, Green, 1917. 152p. 19cm. [タA—278]

Stephens, Thomas. ed. The child and religion; essays. London, Williams & Norgate, 1905. 371p. 18cm. [キA—21]

1. The child and heredity, by Henry Jones. 2. The child and its environment, by C. F. G. Masterman. 3. The child's capacity for religion, by George Trumbull Ladd. 4. The child and sin, by F. R. Tennant. 5. The conversion of children, by J. Cynddylan Jones. 6. The religious training of the child in the church of England, by H. Hensley Henson. 7. The religious training of children in the free churches, by Robbert F. Horton. 8. Baptists and the children, by George Hill. 9. New church training, by J. J. Thornton. 10. The religious training of children among the Jews, by A. A. Green. 11. The child and the Bible, by Joseph Agar Beet.

[190.8 叢書，全集]

植村 正久 植村全集 1—8 東京 植村全集刊行会 昭和6—9 8冊 19cm [コA—384]
内容：第1巻：説教篇(上)，第2巻：説教篇(中)，第3巻：説教篇(下)，第4巻：教義篇，第5巻：教会篇，第6巻：真理一斑，福音道志流部，信仰の友，霊性の危機，祈の生活，信仰の生活，第7巻：文学及人物篇，第8巻：日記書翰その他

Bardenhewer, O. hrsg. Bibliothek der Kirchenväter, eine Auswahl patristischer Werke in deutscher Übersetzung, hrsg. von O. Bardenhewer, Th. Schermann, K. Weyman, u. s. w. 48 Bde. Muenchen, Josef Kösel, 1911—1925. 19cm. [コA—304—331]
(1) Des hl. Athanasius ausgewählte Shriften, aus dem Griechischen übers. 2 Bde. Band 1 : Vier Reden gegen die Arianer, übers. von Anton Stegmann. Vier Briefe an Serapion und Brief an Epiktet, übers. von Joseph Lippl. Band 2 : Gegen die Heiden und über die Menschwerdung, übers. von Anton Stegmann. Leben des hl. Antonius, übers. von Hans Mertel. Anhang : Leben des hl. Pachomius, übers. von Hans Mertel. (2) Des hl. Kirchenlehrers Basilius des Grossen ausgewählte Schriften, aus dem Griechischen, übers. von Anton Stegmann. 2 Bde. Band 1 : Ausgewählte Briefe. Band 2 : Ausgewählte Homilien und Predigten. (3) Ausgewählte Schriften der syrischen Dichter ; Cyrillonas, Baläus, Isaak von Antiochien und Jakob von Sarug, aus dem Syrischen übers. von P. S. Landerdorfer. (4) Des hl. Ephräm des Syrers ausgewählte Schriften, aus dem Syrischen und Griechischen übers. Band 1 : Ausgewählte Reden und Lieder, übers. von Sebastian Euringer. Ausgewählte nisibenische Hymnen, übers. von Adolf Rücker. (5) Des hl. Makarius des Ägypters Schriften, aus dem Griechischen übers. von Dionys Stiefenhofer. (6) Die apostolischen Väter, aus dem Griechischen übers. von Franz Zeiler. (7) Des hl. Kirchenlehrers Petrus Chrysologus ausgewählte Predigten, aus dem Lateinischen übers. von G. Böhmer. (8) Des hl. Justinus Dialog mit dem Juden Tryphon. Pseudo-Justinus Mahnrede an die Hellenen, aus dem Griechischen übers. von Philipp Haeuser. (9) Des hl. Dionysius Areopagita angebliche Schriften über die beiden Hierarchien, aus dem Griechischen übers. von Josef Stiglmayr. Des hl. Gregorius Thaumaturgus ausgewählte Schriften aus dem Griechischen übers. von Hermann Bourier. Des hl. Methodius von Olympus Gastmahl oder die Jungfräulichkeit, aus dem Griechischen übers. von L. Fendt. (10) Des hl. Johannes von Damaskus genaue Darlegung des orthodoxen Glaubens, aus dem Griechischen übers. und mit Einleitung und Erläuterungen versehen von Dionys Stiefenhofer. (11) Ausgewählte Akten persischer Märtyrer mit einem Anhang : Ostsyrisches Mönchsleben, aus dem Syrischen übers. von Oskar Braun. (12) Des hl. Epiphanius von Salamis ausgewählte Schriften, aus dem Griechischen übers. von Josef Hörmann. (13) Des Lucius Caelius Firmianus Lactantius Schriften von den Todesarten der Verfolger, vom Zorne Gottes, Auszug aus den göttlichen Unterweisungen, Gottes Schöpfung, aus dem Lateinischen übers. von Aloys Hartl. (14) Des hl. Hippolytus von Rom Widerlegung aller Häresien, aus dem Griechischen übers. von Konrad Preysing. (15) Des hl. Cyrillus Katechesen, aus dem Griechischen übers. von Philipp Haeuser. (16) Des hl. Kirchenlehrers Ambrosius von Mailand ausgewählte Schriften, aus dem Lateinischen übers. und Allgemeine Einleitung über des hl. Ambrosius Leben, Schriften u. Theologie. von Ev. Niederhuber. 3 Bde. Band 1 : Exameron. Band 2 : Lukaskommentar mit Ausschluss der Leidensgeschichte. Band 3 : Pflichtenlehre und ausgewählte kleinere Schriften. (17) Frühchristliche Apologeten und Märtyrerakten, aus dem Griechischen und Lateinischen übers. 2 Bde. Band 1 : Die Apologie des Philosophen Aristides von Athen, übers. von Kaspar Julius. Die beiden Apologien Justins des Märtyrers, übers. von Gerhard Rauschen. Der Brief an Diognet, übers. von Gerhard Rauschen. Tatians des Assyrers Rede an die Bekenner des Griechentums, übers. von R. C. Kukula. Des Athenagoras von Athen Bittschift für die Christen, übers.

von P. Anselm Eberhard. Band 2 : Drei Bücher des hl. Theophilus, Bischofs von Antiochien, an Autolykus, zweite verbesserte Ausgabe der Übersetzung von J. Leitl. Besorgt von Andreas Freiherrn Di Pauli. Hermias' des Philosophen Verspottung der nichtchristlichen Philosophen, übers. von Andreas Freiherrn Di Pauli. Des Minucius Felix Dialog Octavius, übers. von Alfons Müller. Des Firmicus Maternus Schrift vom Irrtum der heidnischen Religionen, übers. von Alfons Müller. Echte alte Märtyrerakten, übers. von Gerhard Rauschen. (18) Tertullians ausgewählte Schriften, ins Deutsche übers. 2 Bde. Band 1 : Tertullians private und katechetische Schriften, neu übers. von K. A. Heinrich Kellner. Band 2 : Tertullians apologetische, dogmatische und montanistische Schriften, übers. von K. A. Heinrich Kellner, hrsg. von Gerhard Esser. (19) Des hl. Irenäus ausgewählte Schriften, ins Deutsche übers. von Ernst Klebba. 2 Bde. Band 1 : Des hl. Irenäus fünf Bücher gegen die Häresien. Buch 1—3. Band 2 : Des hl. Irenäus fünf Bücher gegen die Häresien. Buch 4—5. Erweis der apostolischen Verkündigung, aus dem Armenischen übers. von Simon Weber. (20) Des hl. Kirchenlehrers Johannes Chrysostomus ausgewählte Schriften, aus dem Griechischen übers. 7 Bde. Band 1—3 : Kommentar zum Evangelium des hl. Matthäus, übers. von Joh. Chrysostomus Baur. Band 4 : Kommentar zum Evangelium des hl. Matthäus, übers. von Joh. Chrysostomus Baur. Sechs Bücher über das Priestertum, übers. von August Naegle. Band 5—6 : Kommentar zum Briefe des hl. Paulus an die Römer, übers. von Josef Jatsch, 2 Teile. Band 7 : Kommentar zu den Briefen des hl. Paulus an die Philipper und Kolosser, übers. von Wenzel Stoderl. (21) Des hl. Kirchenvaters Eusebius Hieronymus ausgewählte Schriften, aus dem Lateinischen übers. von Ludwig Schade. Band 1 : Des hl. Kirchenvaters Eusebius Hieronymus ausgewählte historische homiletische und dogmatische Schriften. (22) Des hl. Kirchenvaters Caecilius Cyprianus sämtliche Schriften, aus dem Lateinischen übers. von Julius Baer. Band 1 : Des hl. Kirchenvaters Caecilius Cyprianus Traktate. Des Diakons Pontius Leben des hl. Cyprianus. (23) Des Eusebius von Cäsarea ausgewählte Schriften, aus dem Griechischen übers. von Andreas Bigelmair. Band 1 : Des Eusebius Pamphili Bischofs von Cäsarea ausgewählte Schriften. (24) Des Origenes ausgewählte Schriften, aus dem Griechischen übers. von Paul Koetschau. Band 1 : Des Origenes Schriften vom Gebet und Ermahnung zum Martyrium. (25) Griechische Liturgien, übers. von Remigius Storf. Leben der hl. Väter von Palladius, Leben der hl. Melania von Gerontius, aus dem Griechischen übers. von St. Krottenthaler. (26) Die Schriften des Sulpicius Severus über den heiligen Martinus, aus dem Lateinischen übers. von P. Pius Bihlmeyer. Des hl. Vinzenz von Lerin Commonitorium, aus dem Lateinischen übers. von Gerhard Rauschen. Die Regel des hl. Benedikt, aus dem Lateinischen übers. von P. Pius Bihlmeyer. (27) Des hl. Kirchenvaters Aurelius Augustinus ausgewählte Schriften, aus dem Lateinischen übers. 9 Bde. (Wanting. Bd. 8) Band 1—3 : Einleitung von Joh. Nepomuk Espenberger. Zweiundzwanzig Bücher über den Gottesstaat, übers. von Alfred Schröder. Band 4—6 : Vorträge über das Evangelium des hl. Johannes übers. von Thomas Specht. Band 7 : Bekenntnisse, übers. von Alfred Hoffmann. Band 9 : Ausgewählte Briefe, übers. von Alfred Hoffmann. Band 1 (Buch 1—2). Band 10 : Ausgewählte Briefe. Band 2. (Buch 3—4).

[191 教義，キリスト教神学及学史]

Feuerbach, Ludwig. 基督教の本質 ルードヴィヒ・フォイエルバッハ著 木暮浪夫訳 東京 南宋書院 昭和4 503p 20cm [コA—345]

Horton, Walter Marshall. 現代心と有神思想 ウォルター・マーシャル・ホートン著 高松孝治訳 東京 新生堂 昭和6 192p 19cm (基督教思想叢書4輯3) [コA—31]

石原 謙 神学史 上，下 東京 岩波書店 昭和8 2冊 23cm (岩波講座哲學) [サp—130]

Knox, George W. 神学略説 1—4 裏維納屈士著 石川彝訳 一致神学校蔵版 明治17序刊 4冊 22cm [コA—358]

熊野 義孝 終末論と歴史哲学 東京 新生堂 昭和8 391p 19cm [コA—296]

Mcgiffert, Arthur Cushman. 近代基督教思想史 A. C. マツギファルト著 栗原基 有賀鉄太郎訳 東京 新生堂 昭和5 704p 23cm [コA—400]

三谷 隆正 信仰の論理 東京 岩波書店 昭和4 161p 19cm [エ3—290]

Aquinas, Thomas. The Summa Theologica of St. Thomas Aquinas. Literally translated by Fathers of the English Dominican Province. 21 vols. (Wanting. Vol. 8) London, Burns Oates & Washbourne, 1915—27. 21cm. [アク—41]

Part 1 : Vol. 1, Questions 1—26. 2. ed. Vol. 2, 27—49. 2. ed. Vol. 3, 50—74. 2. ed. Vol. 4, 75—102. 2. ed. Vol. 5, 103—119. Part 2 : (first part) Vol. 6, 1—48. Vol. 7, 49—89. (second part) Vol. 9, 1—46. Vol. 10, 47—79. Vol. 11, 80—100. Vol. 12, 101—140 Vol. 13, QQ. 141—170. Vol. 14, QQ. 171—189. Part 3 : Vol. 15, QQ. 1—26. 2. ed. Vol. 16, QQ. 27—59. 2. ed. Vol. 17, 60—83. Vol. 18, QQ. 84—90, Suppl. QQ. 1—33. Vol. 19, Suppl. 34—68. Vol. 20, Suppl. QQ. 69—86. Vol. 21, Suppl. QQ. 87—99 and appendices. Vol. 22, index.

Alexander, Archibald B. D. Christianity and ethics ; a handbook of Christian ethics. London, Duckworth, 1914. 257p. 19cm. [コA—21]

Baumann, Julius. Neuchristentum und reale Religion ; eine Streitschrift wider Harnack und Steudel. Bonn, Emile Strauss, 1901. 56p. 22cm. [キP—12]

Bernoulli, Carl Albrecht. Die wissenschaftliche und die kirchliche Methode in der Theologie ; ein encyklopädischer Versuch. Freiburg i. B., J. C. B. Mohr, 1897. 229p. 24cm. [コB—66]

Beth, Karl. Die Moderne und die Prinzipien der Theologie. Berlin, Trowitzsch, 1907. 347p. 22cm. [コA—248]

Biedermann, Alois Emanuel. Christliche Dogmatik. Bd. 1 : Der principielle Theil. Berlin, Georg Reimer, 1884. xiv, 382p. 23cm. [コB—2]

Biedermann, Alois Emanuel. Christliche Dogmatik. 2 Bde. Berlin, Georg Reimer, 1884—5. 23cm. [コB—67]

Band 1 : Der principielle Teil. Band 2 : Der positive Teil.

Bremond d'Ars, Guy de. La vertu morale et sociale du christianisme. 2. ed. Paris, Librairie Académique Didier, 1890. 438p. 19cm. [コA—224]

Brentano, Franz. Die Lehre Jesu und ihre bleibende Bedeutung mit einem Anhange ; kurze Darstellung der christlichen Glaubenslehre, hrsg. von Alfred Kastil. Leipzig, Felix Meiner, 1922. 149p. 17cm. [コA—251]

Briggs, Charles Augustus. History of the study of theology, prepared for publication by his daughter Emilie Grace Briggs. 2. vols. London, Duckworth, 1916. 18cm. [コA—198]

Vol. 1 : Part 1. The study of theology in the age of the apostles. Part 2. The study of theology in the ancient church. Vol. 2 : Part 1. The study of theology in the middle age. Part 2. The modern age.

Bürckstümmer, Christian. Die zehn Gebote ; katechetische Entwürfe zum ersten Hauptstück des kleinen Katechismus Dr. Martin Luthers. (Pädagogisches Magazin. Heft 1191.) Langensalza, H. Beyer, 1928. 155p. 21cm. [コp—87]

Büttner, Zerman Das Büchlein vom vollkommenen Leben ; eine deutsche Theologie in der ursprünglichen Gestalt, hrsg. und übers. von Zerman Büttner. Jena, Eugen Diederichs, 1920. 169p. 19cm. [コA—252]

Burn, A. E. An introduction to the creeds and to the Te Deum. London, Methuen, 1899. 323p. 23cm. [コA—172]

Burton, Ernest Dewitt Biblical ideas of atonement ; their history and significance, by Ernest Dewitt Burton, John Merlin Powis Smith and Gerald Birney Smith. Chicago, Univ. Press, 1909. 335p. 19cm. [コA—95]

Butler, Joseph. The analogy of religion. (The works of Joseph Butler. Vol. 1.) Oxford, Clarendon Press, 1897. 381p. 18cm. [キA—128]

Butler, Joseph. The analogy of religion, natural and revealed to the constitution and course of nature, to which are added two brief dissertations, on personal identity and on the nature of virtue and fifteen sermons. London, George Bell, 1902. 546p. 18cm. [コA—68]

Caird, John. The fundamental ideas of Christianity, with a memoir by Edward Caird. 2 vols. Glasgow, James Maclehose, 1904. 21cm. [コA—42]

Carpenter, Edward. Pagan and Christian creeds ; their origin and meaning. 2. ed. London, George Allen & Unwin, 1921. 318p. 22cm. [キA—232]

Clasen. L. Zur Verständigung über den Glaubensbegriff. (Hefte zur 'Christlichen Welt' Nr. 19.) Leipzig, Grunow, 1895. 32p. 23cm. [キp—19]

Coe, George Albert. The religion of a mature mind. Chicago, Fleming H. Revel, 1902. 442p. 19cm. [キA—165]

Deutsch, S. M. Peter Abälard ; ein kritischen Theologie des 12. Jahrhunderts. Leipzig, S. Hirzel, 1883. 482p. 23cm. [コA—255]

Dorner, August. Die Entstehung der christlichen Glaubenslehren. München, J. F. Lehmann, 1906. 315p. 23cm. [コB—3]

Dorner, August. Die Metaphysik des Christentums. Stuttgart, W. Spemann, 1913. 665p. 23cm. [コB—4]

Dorner. A. Grundriss der Dogmengeschichte ; Entwicklungsgeschichte der christlichen Lehrbildung. Berlin, Georg Reimer, 1899. xi, 648p. 23cm. [コB—5]

Dorner, J. A. System der christlichen Glaubenslehre. 3 Bde. 2. Aufl. Berlin, W, Hertz, 1886—87. 22cm [コA—257]

Band 1 : Grundlegung oder Apologetik. Band 2 : Specielle Glaubenslehre. Band 3 : Specielle Glaubenslehre.

Duke of Somerset, K. G. Christian theology and modern skepticism. New York, D. Appleton, 1872. 182p. 17cm. [ユ6—33]

Eucken, Rudolf. Können wir noch Christen sein ? Leipzig, Walter de Gruyter, 1927. 235p. 20cm. [コA—260]

Fabricius, Cajus. Die Entwicklung in Albrecht Ritschls Theologie von 1874 bis 1889, nach den verschiedenen Auflagen seiner Hauptwerke dargestellt und beurteilt. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1909. 149p. 26cm. [コB—70]

Faulkner, John Alfred. Modernism and the Christian faith. London, George Allen & Unwin (c) 1921. 306p. 23cm. [コA—59]

Faye, Eugene de. Gnostiques et gnosticisme, étude critique des documents du gnosticisme chrétien. 2. éd. Paris, Paul Geuthner, 1925. 346p. 25cm. [コB—50]

Fisher, George Park. History of Christian doctrine. (International theological library.) 2. ed. Edinburgh, T. & T. Clark, 1896. 583p. 22cm. [コA—104]

Fleming, W. K. Mysticism in Christianity. (Library of historic theology.) London, Robert Scott, 1913. 282p. 23cm. [コA—45]

Flügel, O. Falsche und wahre Apologetik. (Pädagogisches Magazin. Heft 236.) Langensalza, H. Beyer, 1904. 60p. 22cm. [コp—67]

Foerster, Erich. Die Möglichkeit des Christentums in der modernen Welt. Freiburg, J. C. B. Mohr, 1898. 67p. 22cm. [コp—5]

Foerster, Erich. Die christliche Religion im Urteil ihrer Gegner ; die kritische Bewegung gegen das Christentum in neuerer Zeit dargestellt und beurteilt. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1916. 272p. 22cm. [コA—261]

Fremantle, W. H. Natural Christianity. (Harper's library of living thought.) London, Harper, 1911. 194p. 18cm. [コA—76]

Frommel, Gaston. Bedingungen des christlichen Glaubens in der Gegenwart. (Heft zur christlichen Welt. Nr. 20.) Leipzig, J. C. B. Mohr, 1898. 32p. 23cm. [コp—6]

Froude, James Anthony. Lectures on the council of Trent. London, Longmans, Green, 1914. 339p. 20cm. [コA—94]

Fuchs, Emil. Ewiges Leben. (Religionsgeschichtliche Volksbücher. Reihe 5. Heft 12.) Tübingen, J. C. B. Mohr, 1913. 44p. 20cm. [キP—24]

Gardner, Percy. Evolution in Christian doctrine. (Crown theological library. Vol. 41.) London, Williams and Norgate, 1918. 241p. 21cm. [コA—62]

Gass, W. Geschichte der christlichen Ethik. 3 Bde. Berlin, G. Reimer, 1881—87. 24cm. [ソB—16]

Band 1 : Bis zur Reformation. Band 2 : Sechszehntes und siebzehntes Jahrhundert. Die vorherrschend kirchliche Ethik. Band 3 : Achtzehntes und neunzehntes Jahrhundert. Die philosophische und die theologische Ethik.

Gass, W. Optimismus und Pessimismus ; Der Gang der christlichen Welt- und Lebensansicht. Berlin, Georg Reimer, 1876. 254p. 23cm. [サB—97]

Gottschick, Johannes. Die Bedeutung der historisch-kritischen Schriftforschung für die evangelische Kirche. (Akademische Antrittsrede.) Freiburg, J. C. B. Mohr, 1893. 32p. 23cm. [コP—7]

Griffith-Jones, E. Faith and immortality ; a study of the Christian doctrine of the life to come. London, Duckworth, 1917. 338p. 18cm. [コA—56]

Gronau, Karl. Das Theodizeeproblem in der altchristlichen Auffassung. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1922. 130p. 25cm. [コB—73]

Haering, Th. Der christliche Glaube ; Dogmatik. 2. Aufl. Stuttgart, Calwer, 1922. 734p. 23cm. [コA—264]

Hafner, Georg. Glaube und Erfahrung. (Theologische Arbeiten, aus dem rheinischen wissenschaftlichen Prediger-Verein. Heft 5.) Tübingen, J. C. B. Mohr, 1902. 27p. 24cm. [コP—8]

Harnack, Adolf von. Dogmengeschichte. (Grundriss der theologischen Wissenschaften. Teil 4. Band 3.) 6. Aufl. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1922. 486p. 22cm. [コA—265]

Harnack, Adolf. Das Wesen des Christentums ; sechzehn Vorlesungen vor Studierenden aller Facultäten im Wintersemester 1899—1900 an der Universität Berlin gehalten. Leipzig, Hinrichs, 1908. 189p. 22cm. [コA—235]

Harnack, Adolf. Lehrbuch der Dogmengeschichte. (Sammlung theologischer Lehr-

bücher) 4. Aufl. Tübingen, J. C. B. Mohr. 1909—10. 27cm. [コB—6]
Band 1: Die Entstehung des kirchlichen Dogmas. Band 2: Die Entwickelung des kirchlichen Dogmas, 1. Band 3: Die Entwickelung des kirchlichen Dogmas, 2.

Hegel, G. W. F. Der Geist des Christentums und sein Schicksal, aus Hegels theologischen Jugendschriften nach den Handschriften der Kgl., Bibliothek in Berlin, hrsg. von Hermann Nohl. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1907. 102p. 25cm. [コB—76]

Hegel, G. W. F. Hegels theologische Judenschriften nach den Handschriften der Kgl. Bibliothek in Berlin, hrsg. von Herman Nohl. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1907. 405p. 25cm. [コB—56]

Hegenwald, Hermann. Gegenwartsphilosophie und christliche Religion. Leipzig, F. Meiner, 1913. ix, 196p. 22cm. [ヌA—186]

Heiler, Friedrich. Das Gebet; eine religionsgeschichtliche und religionspsychologische Untersuchung. 5. Aufl. München, Ernst Reinhardt, 1923. 622p. 23cm. [キB—90]

Heiler, Friedrich. Der Katholizismus; seine Idee und seine Erscheinung. München, Ernst Reinhardt, 1923. xxxviii, 704p. 24cm. [コB—62]

Herrmann, Wilhelm. Der evangelische Glaube und die Theologie Albrecht Ritschls. Marburg, N. G. Elwert, 1896. 30p. 24cm. [コP—12]

Herrmann, Wilhelm. Faith and morals, tr. by Donald Matheson and Robert W. Stewart. 2. ed. London, Williams & Norgate, 1910. xiv, 208p. 19cm. [コA—115]

Herrmann, Wilhelm. Römische und evangelische Sittlichkeit. 2. Aufl. Marburg, N. G. Elwert, 1901. 66p. 21cm. [コP—14]

Herrmann, Wilhelm. Der Verkehr des Christen mit Gott. 7. Aufl. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1921. 288p. 24cm. [コB—77]

Herrmann, Wilhelm. Die Wirklichkeit Gottes; die christliche Religion unserer Zeit I. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1914. 48p. 22cm. [コP—13]

Hessen, Johannes. Der augustinische Gottesbeweis; historisch und systematisch dargestellt. Münster, H. Schöningh, 1920. 112p. 21cm. [コP—60]

Hinneberg, Paul. hrsg. Systematische christliche Religion. (Die Kultur der Gegenwart. Teil 1. Abteilung 4.) Berlin, B. G. Teubner, 1909. 286p. 26cm. [コB—20]
Wesen der Religion und der Religionswissenschaft, von Ernst Troeltsch. (A) Katholische Theologie.— 1. Christlich-katholische Dogmatik, von Joseph Pohle. 2. Christlichkatholische Ethik, von Joseph Mausbach. 3. Christlich-katholische praktische Theologie, von Cornelius Krieg. (B) Protestantische Theologie. — 1. Christlich-protestantische Dogmatik, von Wilhelm Herrmann. 2. Christlich-protestantische Ethik, von Reinhold Seeberg. 3. Christlich-protestantische praktische Theologie, von Wilhelm Faber. Die Zukunftsaufgaben der Religion und der Religionswissenschaft, von Heinrich Julius Holtzmann.

Hudson, Cyril E. Recent psychology and the Christian religion; some points of contact and divergence. London, G. Allen & Uuwin, 1923. 121p. 20cm. [セA—58]

Hunzinger, A. W. Probleme und Aufgaben der gegenwärtigen systematischen Theologie. Leipzig, A. Deichert, 1909. 199p. 23cm. [キA—396]

Inge, William Ralph. Christian mysticism; considered in eight lectures delivered before the Univ. of Oxford. 6. ed. London, Mathuen, 1925. 379p. 20cm. [コA—114]

Jess, Theodor. Ueber den christlichen Glauben, hrsg. von Friedrich Ritzsch. Freiburg i. B., J. C. B. Mohr, 1892. 107p. 20cm. [コA—269]

Kaftan, Julius. Zur Dogmatik; sieben Abhandlungen aus der "Zeitschrift für Theologie und Kirche." Tübingen, J. C. B. Mohr, 1904. 337p. 24cm. [コB—58]

King, Henry Churchill. Reconstruction in theology. New York, Macmillan, 1909. 257p. 20cm. [キA—57]

Kirchenväter-Commission der Königl. Preussischen Akademie des Wissenschaften. hrsg. Die griechischen christlichen Schriftsteller der ersten drei Jahrhunderte. 34 Bde. Leipzig, J. C. Hinrich, 1899—1926. 24cm. [アク—70]
Origenes Werke— Band 1: Die Schrift vom Martyrium. Buch 1—4 Gegen Celsus, hrsg. von Paul Koetschau. Band 2: Buch 5—8 Gegen Celsus. Die Schrift vom Gebet, hrsg. von Paul Koetschau. Band 3: Jeremiahomilien. Klageliederkommentar. Erklärung der Samuel- und Königsbücher, hrsg. von Erich Klostermann. Band 4: Der Johanneskommentar, hrsg. von Erwin Preuschen. Band 5: De Principiis, 'Περὶ ἀρχῶν', hrsg. von Paul Koetschau. Band 7: Homilien zum Hexateuch in Rufins Übersetzung. Teil 2. Die Homilien zu Numeri, Josua und Jubices, hrsg. von W. A. Baeherens. Band 8: Homilien zu Samuel I, zum Hohelied und zu den Propheten, Kommentar zum Hohelied in Rufins und Hieronymus' Übersetzungen,

hrsg. von W. A. Baehrens.
Eusebius Werke— Band 1: Über das Leben Constantins. Constantins Rede an die heilige Versammlung. Tricennatsrede an Constantin, hrsg. von Ivar A. Heikel. Band 2: Die Kirchengeschichte, hrsg. von Eduard Schwartz. Die lateinische Übersetzung des Rufinus, von Theodor Mommsen. Teil 1. Die Bücher 1 biss 5, Teil 2. Die Bücher 6 bis 10 über die Märtyrer in Palästina. Band 3: Hälfte 1. Das Onomastikon der biblischen Ortsnamen, hrsg. von Erich Klostermann. Band 4: Gegen Marcell. Über die kirchliche Theologie. Die fragmente Marcells, hrsg. von Erich Klostermann. Band 5: Die Chronik; aus dem Armenischen übers. mit textkritischem Commentar, hrsg. von Josef Karst. Band 6: Die Demonstratio Evangelica, hrsg. Ivar A. Heikel. Band 7: Die Chronik des Hieronymus. Hieronymi Chronicon. Teil 1. Text, mit Namenregister, hrsg. von Rudolf Helm. Teil 2. Lesarten der Handschriften und quellenkritischer Apparat zur Chronik, hrsg. von Rudolf Helm. Teil 3. Einleitungen, Übersichten und Register, hrsg von Eduard Schwartz.
Clemens Alexandrinus, hrsg. von Otto Stählin. — Band 1: Protrepticus und Paedagogus. Band 2: Stromata Buch 1—6. Band 3: Stromata Buch 7 u. 8. Excerpta ex Theodoto—Eclogae propheticae quis dives Salvetur-Fragmente. Epiphanius (Ancoratus und Panarion), hrsg. von Karl Holl.— Band 1: Ancoratus und Panarion haer. 1—33. Band 2: Panarion haer. 34—64.
Hippolytus Werke.— Band 1: Exegetische und homiletische Schriften. Hälfte 1: Die Kommentare zum Daniel und zum Hohenliede. Hälfte 2: Kleinere exegetische und homiletische Schriften, hrsg. von G. Nath. Bonwetsch und Hans Achelis. Band 3: Refutatio omnium Haeresium, hrsg. von Paul Wendland. Methodius, hrsg. von G. Nathanael Bonwetsch. Hegemonius Acta Archelai, hrsg. von Charles Henry Beeson.
Die Esra-Apokalypse. (IV. Esra) Teil 1. Die Überlieferung, hrsg. von Bruno Violet.
Die Apokalypsen des Esra und des Baruch; in deutscher Gestalt, hrsg. von Bruno Violet.
Theodoret Kirchen-geschichte, hrsg. von Léon Parmentier.
Philostorgius Kirchengeschichte; mit dem Leben des Lucian von Antiochien und den Fragmenten. Eines arianischen Historiographen, hrsg. von Joseph Bidez.
Koptisch-gnostische Schriften. Band 1. Die Pistis Sophia. Die beiden Bücher des Jeû. Unbekanntes altgnostisches Werk, hrsg. von Carl Schmidt. Die Oracula Sibyllina, bearbeitet von Joh. Geffcken.
Der Dialog des Adamantius 'Περι της εις θεον ορθης πιστεως', hrsg. von W. H. van de Sande Bakhuyzen. Das Buch Henoch, hrsg. von Joh. Flemming und L. Radermacher.

Kirn, Otto. Grundriss der theologischen Ethik, hrsg. von Hans Preuss. 5. Aufl. Leipzig, A. Deichert, 1921. 76p. 23cm. [ソP—12]

Kneib, Philipp. Die "Heteronomie". Der christlichen Moral; eine apologetisch-moraltheologische Studie. (Theologische Studien der Leo-Gesellschaft.) Wien, Mayer, 1903. 70p. 24cm. [コP—19]

Köhler, W. Die Entstehung des Problemes: Staat und Kirche; eine dogmenhistorische Studie zum Verständnis der modernen Theologie. (Sammlung gemeinverständlicher Vorträge und Schriften aus dem Gebiet der Theologie und Religionsgeschichte. 35.) Tübingen, J. C. B. Mohr, 1903. 37p. 24cm. [コP—20]

König, Karl. Gott, warum wir bei ihm bleiben müssen? Freiburg i. B., Paul Wätzel, 1879. 154p. 22cm. [コA—3]

Kolb, Karl. Menschliche Freiheit und göttliches Vorherwissen nach Augustin. Freiburg, Herder, 1908. 129p. 24cm. [コB—83]

Kröpp, Gustav. Nietzsches Zarathustra und die christliche Ethik. (Pädagogisches Magazin. Heft 1153.) Langensalza, H. Beyer, 1927. 56p. 22cm. [コP—85]

Laberthonnière, L. Le réalisme chrétien et l'idéalisme grec. 5. ed. Paris, P. Lethielleux, 1904. 219p. 19cm. [ヌA—114]

Lacey, T. A. Nature, miracle and sin; a study of St. Augustine's conception of the natural order; the Pringle Stuart lectures for 1914. London, Longmans, Green, 1916. 165p. 22cm. [キA—25]

Lipsius, Richard Adelbert. Lehrbuch der evangelisch-protestantischen Dogmatik. 2. Aufl. Braunschweig, C. A. Schwetschke, 1879. 863p. 22cm. [コA—4]

Lipsius, Richard Adelbert. Lehrbuch der evangelisch-protestantischen Dogmatik. 3. Aufl. Braunschweig, C. A. Schwetschke, 1893. xxxvi, 904p. 24cm. [コB—19]

Lobstein, P. Einleitung in die evangelische Dogmatik. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1897. 292p. 23cm. [コA—272]

Loisy, Alfred. Simples réflexions sur le décret du Saint-Office, Lamentabili sane exitu, et sur l'encyclique, Pascendi dominici gregis. 2. ed. Paris, Chez l'auteur, 1908. 307p. 20cm.

[コA—227]

Luthardt, Chr. Ernest. Kompendium der theologischen Ethik, nach des Verfassers Tode bearbeitet von F. J. Winter. 3. Aufl. Leipzig, Dörffling, Franke, 1921. 416p. 22cm. [コA—243]

Luthardt, Ernst. Geschichte der christlichen Ethik. 2 Hälften. Leipzig, Dorffling & Franke, 1888—93. 23cm. [コB—88]
Hälfte 1 : Vor der Reformation. Hälfte 2 : Seit der Reformation.

Mackintosh, Robert. Christianity and sin. London, Duckworth, 1913. 231p. 20cm. [コA—166]

Martensen, H. Die christliche Dogmatik. Berlin, Gustav Schlawitz, 1856. 460p. 22cm. [コA—5]

Maxon, Reginald Stewart. The doctrine of sin ; a critical and historical investigation into the views of the concept of sin held in early Christian, mediaeval and modern times. London. George Allen & Unwin, 1922. 251p. 23cm. [コA—187]

Mayer, E. W. Ueber die Aufgaben der Dogmatik. (Aus den "Theologischen Abhandlungen.") Tübingen, J. C. B. Mohr, 1902. 26p. 25cm. [コP—25]

Meyer, Arnold. Theologische Wissenschaft und kirchliche Bedürfnisse. (Sammlung gemeinverständlicher Vorträge und Schriften aus dem Gebiet der Theologie und Religionsgeschichte 31.) Tübingen, J. C. B. Mohr, 1903. 92p. 24cm. [コP—26]

Mozley, J. K. The doctrine of the atonement. London, Duckworth, 1915. vi, 235p. 20cm. [コA—43]

Paulus, Rudolf. Idealismus und Christentum. (Sammlung gemeinverständlicher Vorträge und Schriften aus dem Gebiet der Theologie und Religionsgeschichte 92.) Tübingen, J. C. B. Mohr, 1919. 41p. 23cm. [コP—27]

Pöhlmann, Hans. Rudolf Euckens Theologie mit ihren philosophischen Grundlagen. Berlin, Reuther & Richard, 1903. 93p. 22cm. [キP—34]

Pünjer, G. Ch. Bernhard. Geschichte der christlichen Religionsphilosophie seit der Reformation. 2 Bde. Braunschweig, C. A. Schwetschke, 1880—83. 22cm. [キA—351]
Band 1 : Bis auf Kant. Band 2 : Von Kant bis auf die Gegenwart.

Rade, Martin. Die Leitsätze der ersten und der zweiten Auflage von Schleiermachers Glaubenslehre. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1904. 70p. 20cm. [キP—35]

Rade, M. Der rechte evangelische Glaube ; ein Wort zum jüngsten Apostolikumsstreit. (Hefte zur Christlichen Welt, Nr. 1.) Leipzig, J. C. B. Mohr, 1898. 36p. 23cm. [コP—30]

Ragaz, Leonhard. Du sollst ; Grundzüge einer sittlichen Weltanschauung. 2. Aufl. Freiburg, P. Waetzel, 1904. 181p. 18cm. [キA—11]

Rauschenbusch, Walter. A theology for the social gospel. New York, Macmillan, 1919. 279p. 20cm. [コA—39]

Réville, Jean. Modernes Christentum, übers. von H. Buck. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1904. 145p. 24cm. [コB—24]

Ritschel, Albrecht. Die christliche Lehre von der Rechtfertigung und Versöhnung. 3 Bde. 3. Aufl. Bonn, Adolph Marcus, 1888. 638p. 23cm. [コB—1]

Rolffs, Ernst. Die Theologie als Wissenschaft. (Hefte zur "Christlichen Welt," Nr. 38.) Freiburg i. B., J. C. B. Mohr, 1899. 32p. 22cm. [コP—35]

Sabatier, Auguste. La doctrine de l'expiation et son évolution historique. Paris, Fischbacher, 1903. 115p. 19cm. [コA—222]

Sabatier, August. Theologische Erkenntnistheorie ; ein kritischer Versuch, ins Deutsche übers. von August Baur. Freiburg i. B., J. C. B. Mohr, 1896. 63p. 18cm. [キP—38]

Salmond, Stewart D. F. The Christian doctrine of immortality. 5. ed. Edinburgh, T. & T. Clark, 1913. 565p. 21cm. [コA—181]

Sanday, W. Inspiration ; eight lectures on the early history and origin of the doctrine of Biblical inspiration, being the Bampton Lectures for 1893. 3. ed. London, Longmans, Green, 1914. xxix, 477p. 22cm. [コA—28]

Scheel, Otto. Die dogmatische Behandlung der Tauflehre in der modernen positiven Theologie. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1906. 253p. 23cm. [コB—95]

Schrempf, Chr. Die christliche Weltanschauung und Kant's sittlicher Glaube. Göttingen, Vandenhoeck & Ruprecht, 1891. xi, 54p. 23cm. [キP—40]

Seeberg, Reinhold. Grundriss der Dogmengeschichte. 5. Aufl. Leipzig, Deichert, 1927. 173p. 22cm. [コA—282]

Seeberg, Reinhold. Lehrbuch der Dogmengeschichte. (Sammlung Theologischer Lehrbücher) 4 Bde. Leipzig, A. Deichert, 1910—22. 22cm. [コA—241]
Band 1 : Die Anfänge des Dogmas im nachapostolischen und altkatholischen Zeitalter.

Band 2 : Die Dogmenbildung in der alten Kirche. Band 3 : Die Dogmengeschichte des Mittelalters. Band 4 : Die Lehre Luthers.

Seeberg, Reinhold. Die Theologie des Johannes Duns Scotus ; eine dogmengeschichtliche Untersuchung. Leipzig, Dieterich, 1900. 705p. 23cm. [コA—283]

Seeberg, Reinhold. Christliche Dogmatik. Band 1 : Religionsphilosophisch-apologetische und erkenntnistheoretische Grundlegung-Allgemeiner Teil ; die Lehren von Gott, dem Menschen und der Geschichte. Leipzig, Deichert, 1924. 580p. 22cm. [コA—280]

Seeberg Reinhold. Die Grundwahrheiten der christlichen Religion. 7. Aufl. Leipzig, Deichert, 1921. 182p. 22cm. [コA—281]

Seeberg, Reinhold. Revelation and inspiration. (Harper's library of living thought.) London, Harper, 1909. 135p. 17cm. [コA—79]

Servière, J. de la. La théologie de Bellarmin. (Bibliothèque de théologie historique.) Paris, Gabriel Beauchesne, 1908. xxvii, 764p. 24cm. [コB—46]

Sieffert, Friedrich. Offenbarung und heilige Schrift. (Pädagogisches Magazin. Heft 262.) Langensalza, H. Beyer, 1905. 106p. 21cm. [コP—69]

Sieffert, Friedrich. Die religiösen Grundlagen des christlichen sittlichen Lebens. (Aus theologische Arbeiten aus dem rheinischen wissenschaftlichen Prediger-Verein. Heft 13.) Tübingen, J. C. B. Mohr, 1912. 40p. 24cm. [コP—38]

Smyth, Newman. Christian ethics. (International theological library) 3. ed. Edinburgh, T. & T. Clark, 1916. 498p. 21cm. [コA—51]

Söderblom, D. Nathan. Vater, Sohn und Geist unter den heiligen Dreiheiten und vor der religiösen Denkweise der Gegenwart. (Sammlung gemeinverständlicher Vorträge und Schriften aus dem Gebiet der Theologie und Religionsgeschichte. 58.) Tübingen, J. C. B. Mohr, 1909. 73p. 20cm. [キP—42]

Spencer, Frederick A. M. The meaning of Christianity. London, T. Fisher Unwion, 1912. 420p. 21cm. [コA—61]

Steffes, J. P. Das Wesen des Gnostizismus und sein Verhältnis zum katholischen Dogma ; eine dogmengeschichtliche Untersuchung. (Forschung zur christlichen Literatur- und Dogmengeschichte) Paderborn, F. Schöningh, 1922. 359p. 24cm. [コB—97]

Steinmann, D. Theophil. Der Sinn des Daseins und die göttliche Vorsehung und Führung. (Aus : Studien zur systematischen Theologie, Theodor von Haering zum 70 Geburtstag von Fachgenossen dargebracht. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1918. 123p. 22cm. [キP—43]

Stephan, Horst. Die Lehre Schleiermachers von der Erlösung. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1901. 180p. 22cm. [キB—119]

Stevens, George Barker. The Christian doctrine of salvation. Edinburgh, T. & T. Clark, 1909. 546p. 21cm. [コA—101]

Storr, Vernon E. The development of English theology in the nineteenth century. 1800—1860. New York, Longmans, Green, 1913. 486p. 22cm. [キA—49]

Strauss, David Friedrich. Die christliche Glaubenslehre ; in ihrer geschichtlichen Entwicklung und im Kampfe mit der modernen Wissenschaft. 2 Bde. Tübingen, C. F. Osiander, 1840. 21cm. [コA—242]

Strong, Thomas B. Christian ethics ; eight lectures preached before the University of Oxford in the year 1895. London, Longmans Green, 1896. 380p. 23cm. [コB—41]

Süskind, Hermann. Christentum und Geschichte bei Schleiermacher ; die geschichtsphilosophischen Grundlagen der Schleiermacherschen Theologie. Teil 1, die Absolutheit des Christentums und die Religionsphilosophie. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1911. 198p. 25cm. [コB—98]

Tennant, F. R. The origin and propagation of sin ; being the Hulsean lectures delivered before the University of Cambridge in 1901—02. Cambridge, Univ. Press, 1902. 231p. 21cm. [コA—27]

Tolstoï, Leo. The kingdom of God is within you, or Christianity not as a mystical doctrine, but as a new life-conception. Authorised translation from the original Russian MS. by A. Delano. London, Walter Scott, 1894. 376p. 19cm. [コA—180]

Troeltsch, Ernst. Die Absolutheit des Christentums und die Religionsgeschichte. 2. Aufl. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1912. 150p. 21cm. [コA—286]

Vischer, Eberhard. Ist die Wahrheit des Christentums zu beweisen? Tübingen, J. C. B. Mohr, 1902. 54p. 23cm. [コP—44]

Weiner, Heinrich. Die Nichtkirchlichen und die freie Theologie ; meine Vorträge in Solingen ihre Gegner und ihre Freunde. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1903. 76p. 23cm. [キP—61]

Wendland, Johannes. Der Wunderglaube im Christentum. Göttingen, Vandenhoeck, 1910.

134p. 23cm. [コB—103]

Wendt, Hans Heinrich. Die Norm des echten Christentums. (Hefte zur "Christlichen Welt," Nr. 5.) Leipzig, Wilh. Grunow, 1893. 51p. 22cm. [コP—46]

Wendt, Hans Heinrich. System der christlichen Lehre. 2 Teile, in 1 Bd. Göttingen, Vandenhoeck, 1906. 676p. 23cm. [コB—27]
Teil 1 : (1) Prinzipienlehre. (2) Die christliche Lehre von Gott und seinem ewigen Heilszwecke. (3) Die christliche Lehre von der Welt und vom Menschen. Teil 2 : (4) Die christliche Lehre von Jesu Christo als dem Heilsmittler. (5) Die christliche Lehre von den Heilsmittlnden Funktionen der Christenheit. (6) Die christliche Lehre von der Gotteskindschaft. Schluss.

Werner, Karl. System der christlichen Ethik. 3 Bde. 2. Aufl. Regensburg, G. J. Manz, 1888. 23cm. [コB—76]
Band 1 : Einleitung und Güterlehre. Band 2 : Tugendlehre. Band 3 : Pflichtenlehre.

Wernle, Paul. Evangelisches Christentum in der Gegenwart. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1914. 118p. 21cm. [コA—8]

Wernle, Paul. Einführung in das theologische Studium. 3. Aufl. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1921. 600p. 24cm. [コB—104]

Winer, Geo. Bened. Comparative Darstellung des Lehrbegriffs der verschiedenen christlichen Kirchenparteien, nebst vollständigen Belegen aus den symbolischen Schriften derselben. 4. Aufl, Hrsg. und ergänzt von Paul Ewald. Leipzig, J. C. Hinrichs, 1882. 260p. 24cm. [コB—105]

Wobbermin, Georg. Der christliche Gottesglaube in seinem Verhältnis zur gegenwärtigen Philosophie. Berlin, Alexander Duncker, 1902. 127p. 21cm. [コA—3]

Wobbermin, Georg. Der gemeinsame Glaubensbesitz der christlichen Kirchen ; ein Beitrag zur interkonfessionellen Irenik. (Aus : Studien zur systematischen Theologie, Theodor von Haering zum 70. Geburtstag von Fachgenossen dargebracht.) Tübingen, J. C. B. Mohr, 1918. 24p. 25cm. [コP—47]

Wohlfarth, Günther. Beten und moderner Mensch sein ; wie sich das Beides zusammenreimt. (Neue Pfade zum alten Gott. Band 8.) Freiburg i. B. Paul Waetzel, 1902. 176p. 21cm. [コA—12]

Wolff, Walther. Geschichte, Idee und Symbol in der christlichen Religion. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1912. 22p. 25cm. [コP—48]

Ziegler, Karl Wilhelm. Die Versöhnung mit Gott, Bekenntnisse und Erkenntniswege. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1902. 441p. 21cm. [コA—288]

Zöckler, Otto. Die Tugendlehre des Christentums, geschichtlich dargestellt in der Entwicklung ihrer Lehrformen mit besonderer Rücksicht auf deren zahlensymbolische Einkleidung ; ein Beitrag zur Geschichte der christlichen Sittenlehre und Sitte. Gütersloh, C. Bertelsmann, 1904. 378p. 23cm. [コA—289]

192 キリスト, 使徒

藤井 武 イエスの生涯とその人格 東京 岩波書店 昭和4 341p 19cm [エ3—277]

波多野精一 パウロ (岩波講座世界思潮1ノ内) [アク—99]

岩見 次三 全世界の驚き 東京 平凡社 昭和7 300p 19cm [コA—300]

Renan. ルナン氏耶蘇伝 7版 ルナン著 綱島梁川訳 安倍能成訳補 東京 三星社出版部 大正10 391p 22cm [エ5—3]

山谷 省吾 イエス (岩波講座世界思潮4ノ内) [アク—99]

Bleek, Hermann. Die Grundlage der Christologie Schleiermachers ; die Entwicklung der Anschauungsweise Schleiermachers bis zur Glaubenslehre mit besonderer Rücksicht auf seine Christologie. Freiburg i. B., J. C. B. Mohr, 1898. 233p. 23cm. [コB—68]

Böhl, Eduard. Christologie des Alten Testamentes ; oder Auslegung der wichtigsten messianischen Weissagungen. Wien, W. Braumüller, 1882. 332p. 23cm. [コA—249]

Bousset, D. Wilhelm. Jesus, mit einer Einführung von proffessor D. Karl Ludwig Schmidt. Vierte photo-mechanische gedruckte Auflage. (Religionsgeschichtliche Volksbücher.) Reihe I. Heft 2. 3. Tübingen, J. C. B. Mohr, (p) 1922. 100p. 20cm. [コP—3]

Brown, Charles R. The religion of layman. New York, Macmillan, 1922. 84p. 19cm. [コA—89]

Case, Shirley Jackson. The historicity of Jesus ; a criticism of the contention that Jesus never lived, a statement of the evidence for his existence, an estimate of his relation to Christianity. Chicago, Univ. of Chicago Press, 1912. 352p. 20cm. [コA—169]

Delitzsch, Franz. Messianische Weissagungen in geschichtlichen Folge. 2. Aufl. Berlin, Deutsche evangelische Buch- und Tractat Gesellschaft, 1899. 194p. 20cm. [コA—258]

Döller, Johannes. Die Messiaserwartung im Alten Testament. (Biblische Zeitfragen. 6—7.) Münster i. W., Aschendorffschen Verlagsbuchhandlung, 1921. 80p. 23cm. [コA—256]

Drews, Arthur. The Christ myth, tr. from the 3. ed. by C. Delisle Burns. London, T. Fisher Unwin, 1910. 304p. 22cm. [コA—58]

Faut, S. Die Christologie seit Schleiermacher ; ihre Geschichte und ihre Begründung. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1907. 101p. 23cm. [コB—71]

Flügel, O. Die Wunder Jesu Christi und die Naturgesetze. (Pädagogisches Magazin. Heft 446.) Langensalza, H. Beyer, 1912. 49p. 22cm. [コP—72]

Goebel, Siegfried. The parables of Jesus ; a methodical exposition. (Clark's foreign theological library, new series. Vol. 15.) Edinburgh, T. & T. Clark, 1913. 460p. 23cm. [コA—16]

Günther, Ernst. Die Entwicklung der Lehre von der Person Christi im 19. Jahrhundert. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1911. 443p. 24cm. [コB—74]

Grimm, Eduard. Die Ethik Jesu. 2. Aufl. Leipzig, M. Heinsius, 1917. 343p. 21cm. [コA—262]

Hall, Charles Cuthbert. Christ and the eastern Soul ; the witness of the oriental consciousness to Jesus Christ. The Barrows lectures 1906-1907. Chicago, Univ. of Chicago Press, 1909. xli, 208p. 23cm. [コA—206]

Hall, G. Stanley. Jesus, the Christ, in the light of psychology. New York, Appleton, (c) 1923. 733p. 24cm. [コB—34]

Hase, Karl. Geschichte Jesu, nach akademischen Vorlesungen. Leipzig, Breitkopf und Härtel, 1876. 612p. 25cm. [コB—15]

Headlam, Arthur C. The life and teaching of Jesus the Christ, with map. 4. ed. London, John Murray, 1924. 338p. 23cm. [コA—189]

Hegel, Georg Whilhelm Friedrich. Das Leben Jesu ; aus Hegels theologischen Jugendschriften nach den Handschriften der Kgl. Bibliothek in Berlin, hrsg. von Herman Nohl. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1907. 64p. 25cm. [コP—10]

Herrmann, W. Die sittlichen Weisungen Jesu ; ihr Missbrauch und ihr richtiger Gebrauch, hrsg. von Horst Stephan. 3. Aufl. Göttingen, Vandenhoeck & Ruprecht, 1922. 48p. 20cm. [コP—11]

Hühn, Eugen. Die messianischen Weissagungen des israelitisch-jüdischen Volkes bis zu den Targumin. 2 Bde. Freiburg i. B., J. C. B. Mohr, 1899—1900. 24cm. [キB—94]
Teil 1 : Die messianischen Weissagungen des israelitisch-jüdischen Volkes. Teil 2 : Die alttestamentlichen Citate und Reminiscenzen im Neuen Testamente.

Just, Johann. Die Bergpredigt als Beispiel des Lehrens Jesu ; eine Handreichung für zeitgemässen Religionsunterricht auf der Oberstufe der Volks- und Mittelschulen. (Pädagogisches Magazin. Heft 652.) Langensalza, H. Beyer, 1917. 60p. 21cm. [コP—76]

Kapp, W. Die Predigt der Sündenvergebung nach ihren religiös-sittlichen Beziehungen. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1903. 40p. 23cm. [コP—18]

King, Henry Churchill. The ethics of Jesus, being the William Belden noble lectures for 1909. New York, Macmillan, 1912. 293p. 19cm. [コA—208]

König, Alfred. Jesus, was er uns heute ist. (Neue Pfade zum alten Gott.) 2. Aufl. Freiburg i. B., Paul Waetzel, 1903. 128p. 22cm. [コA—2]

Lobstein, P. Die altkirchliche Christologie und der evangelische Heilsglaube. (Hefte zur "Christlichen Welt" Nr. 24.) Leipzig, J. C. B. Mohr, 1898. 36p. 23cm. [コP—23]

Lobstein, P. Die Lehre von der übernatürlichen Geburt Christi : Christologische Studie. 2. Aufl. Freiburg i. B., J. C. B. Mohr, 1896. 65p. 24cm. [コP—22]

Loisy, Alfred. Jésus et la tradition évangélique. Paris, Émile Nourry, 1910. 287p. 19cm. [コA—228]

Mackintosh, H. R. The doctrine of the person of Jesus Christ. (International theological library.) 2. ed. Edinburgh, T. & T. Clark, 1927. 540p. 22cm. [コA—108]

Meyer, Arnold. Jesus or Paul? (Harper's library of living thought.) London, Harper, 1909. 133p. 18cm. [コA—73]

Neumann, Arno. Jesus, wer er geschichtlich war. (Neue Pfade zum alten Gott. Band 4.) Freiburg i. B., Paul Waetzell, 1904. 207p. 22cm. [コA—11]

Noyes, Marion I. Mrs. Studies in the life of Christ. Boston, Univ. Pub. House. 192p. 17cm. [エ6—37]

Papini, Giovanni. The story of Christ, tr. by Mary Prichard Agnetti. 13. ed. London, Hodder & Stoughton, 1923. xxvii, 453p. 22cm. [コA—179]

Paulus, Rudolf. Das Christusproblem der Gegenwart. Untersuchung über das Verhältnis von Idee und Geschichte. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1922. 182p. 23cm. [コB—92]

Peabody, Francis Greenwood. Jesus Christ and the Christian character; an examination of the teaching of Jesus in its relation to some of the moral problems of personal life, the Lyman Beecher lectures at Yale University 1904. New York, Macmillan, 1926. 304p. 20cm. [コA—84]

Peabody, Francis Greenwood. Jesus Christ and the social question. New York, Macmillan, 1920. 374p. 19cm. [コA—36]

Peisker, Martin. Die Geschichtlichkeit Jesu Christi und der christliche Glaube, eine methodische Studie. (Sammlung gemeinverständlicher Vorträge und Schriften aus dem Gebiet der Theologie und Religionsgeschichte 74.) Tübingen, J. C. B. Mohr, 1913. 53p. 24cm. [コP—29]

Rau, Albrecht. Die Ethik Jesu; ihr Ursprung und ihre Bedeutung vom Standpunkte des Menschentums. Giessen, Emil Roth, 1899. 221p. 23cm. [ソA—273]

Reischle, Max. Der Glaube an Jesus Christus und die geschichtliche Erforschung seines Lebens. (Hefte zur "Christlichen Welt" Nr. 11.) Leipzig, W. Brunow, 1893. 46p. 23cm. [コP—32]

Renan, Ernest. Vie de Jésus. 6. éd. Paris, Calmann-Lévy, 1925. cv, 549p. 23cm. [コA—220]

Réville, Albert. Jésus de Nazareth; études critiques sur les antécédents de l'histoire évangélique et la vie de Jésus. 2 tomes. 2. éd. Paris, Lib. Fischbacher, 1906. 454p. 18cm. [コA—221]

Rhys, Jocelyn. Shaken creeds; the virgin birth doctrine, a study of its origin. London, Watts, 1922. xxvii, 244p. 23cm. [コA—34]

Róy, Rammohun. The precepts of Jesus; the guide to peace and happiness, extracted from the books of the New Testament ascribed to the four evangelists. To which are added the first and second appeal to the christian public, in reply to the observations of Dr. Marshman, of Serampore. New York, B. Bates, 1825. 634p. 24cm. [エ6—14]

Sanday, William. The life of Christ in recent research. New York, Oxford Univ. Press, 1908. 328p. 23cm. [コA—177]

Schmiedel, Otto. Die Hauptproblem der Leben-Jesu-Forschung. (Sammlung gemeinverständlicher Vorträge und Schriften aus dem Gebiet der Theologie und Religionsgeschichte. 27.) Tübingen, J. C. B.Mohr, 1906. 124p. 23cm. [コP—36]

Schoen, H. Traditionelle Lieder und Spiele der Knaben und Mädchen zu Nazareth. (Pädagogisches Magazin. Heft 138.) Langensalza, H. Beyer, 1900. 35p. 22cm. [コP—63]

Seeley, T. R. Ecce Homo. (A survey of the life and worth of J. Christ.) London, J. M. Dent, 1908. 264p. 17cm. [コA—193]

Seydel, Rudolf. Das Evangelium von Jesu in seinen Verhältnissen zu Buddha-Sage und Buddha-Lehre, mit fortlaufender Rücksicht auf andere Religionskreise. Leipzig, Breitkopf und Härtel, 1882. 361p. 22cm. [キA—359]

Soden, Hermann Frhr. von. Die wichtigsten Fragen im Leben Jesu. (Ferienkurs-Vorträge.) Berlin, Alexander Duncker, 1904. 119p. 21cm. [コA—6]

Soltau, Wilhelm. Die Geburtsgeschichte Jesu Christi. Leipzig, Dieterich, 1902. 43p. 23cm. [コP—39]

Soltau, Wilhelm. Hat Jesus Wunder getan? Eine biblische Widerlegung kirchlichen Aberglaubens. Leipzig, Dieterich, 1903. 104p. 23cm. [コP—40]

Stevens, George Barker. The teaching of Jesus. (New Testament handbooks edited by Shailer Mathews.) 11. ed. New York, Macmillan, 1925. 190p. 19cm. [コA—82]

Strauss, David Friedrich. Das Leben Jesu, kritisch bearbeitet. 3. Aufl. 2 Bde. Tübingen, C. F. Osiander, 1838—39. 21cm. [イア—1—2]

Strauss, David Friedrich. The life of Jesus, critically examined, tr. from the 4th German edition by George Eliot. 2. ed. London, Swan Sonnenschein, 1892. 784p. 23cm. [コA—54].

Part 1: History of the birth and childhood of Jesus. Part 2: History of the public life of Jesus.

Tolstoy, Leo. The teaching of Jesus, tr. by L. & A. Maude. (Harper's library of living thought.) London, Harper & Brothers, 1909. 120p. 16cm. [コA—74]

Troeltsch, Ernst. Die Bedeutung der Geschichtlichkeit Jesu für den Glauben. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1911. 51p. 22cm. [コP—42]

Weiner, Heinrich. Jesus in the nineteenth century and after by Heinrich Weiner and Alban G. Widgery. Edinburgh, T. & T. Clark, 1914. 458p. 22cm. [コA—123]

Weiss, Johannes. Paul and Jesus. (Harper's library of living thought.) London, Harper, 1909. 131p. 17cm. [コA—78]

Zange, F. Das Leben Jesu im Unterricht der höheren Schulen. (Pädagogisches Magazin. Heft 59.) Langensalza, H. Beyer, 1895. 36p. 22cm. [タP—87]

Zange, Friedrich. Das Kreuz im Erlösungsplane Jesu. (Pädagogisches Magazin. Heft 126.) Langensalza, H. Beyer, 1899. 43p. 21cm. [コP—62]

193 聖書

→ 160.228 宗教史アラビア地方
162.228 神話アラビア地方 199
ユダヤ教 イスラエルの宗教

[193.0 総記]

藤井 武 聖書より見たる日本 東京 岩波書店 昭和4 187p 19cm [エ3—407]

藤井 武 聖書の結婚観 東京 岩波書店 大正15 312p 19cm [エ3—299]

旧新約聖書 米国聖書協会編 東京 米国聖書協会 昭和2 368p 30cm [コB—114]

日曜世界社 聖書辞典 2版 大阪 日曜世界社 大正13 968p 19cm [アイ—33]

山谷 省吾 聖書と世界 横浜 日高書房 昭和22 108p 19cm [コA—399]

Adams, Myron. Creation of the Bible. New York, Houghton, Mifflin, 1892. 313p. 20cm. [エ6—18]

Barnes, C. R. Rev. Hand-book of Bible biography. New York, Phillips, 1884. 546p. 19cm. [エ6—7]

Bergh, Eysinga. Indische Einflüsse auf evangelische Erzählungen. (Forschungen zur Religion und Literatur des Alten und Neuen Testaments. Heft 4.) 2. Aufl. Göttingen, Vandenhoeck, 1909. 118p. 23cm. [コB—65]

Bible. Biblia Hebraica. Adjuvantibus professoribus G. Beer, F. Buhl, G. Dalman, S. R. Driver, M. Löhr, W. Nowack, L. W. Rothstein, V. Ryssel. ed. Rud. Kittel. 15 Bde. Stuttgart, Privileg. Württ. Bibelanstalt, (c) 1909—23. 22cm. [コA—333—340, コP—51]

1: Liber Genesis, praeparavit Rud. Kittel. 2: Exodus et Leviticus, praeparaverunt V. Ryssel et Rud. Kittel. 3: Numeri et Deuteronomium, praeparaverunt V. Ryssel, et Rud. Kittel et S. R. Driver. 4: Libri Josuae et Judicum, praeparaverunt S. R. Driver et Rud. Kittel. 5: Liber Samuelis, praeparavit Rud. Kittel. 6: Liber Regum, praeparavit Rud. Kittel. 7: Liber Jesaiae, praeparavit Rud. Kittel. 8: Liber Jeremiae, praeparavit I. W. Rothstein. 9: Liber Ezechiel, praeparavit I. W. Rothstein. 10: Duodecim Prophetae, praeparavit W. Nowack. 11: Liber Psalmorum, praeparavit Fr. Buhl. 12: Proverbia et Iob, praeparavit Georg Beer. 13: Quinque volumina Canticum Canticorum, Ruth, Threni, Ecclesiastes, Esther, praeparaverunt Gust. Dalman, Rud. Kittel, S. R. Driver et Fran. Buhl. 14: Libri Danielis Esrae et Nehemiae, praeparavit Max. Löhr. 15: Liber Chronicorum, praeparavit Rud. Kittel.

Bible. Biblia Hebraica. Adjuvantibus Proffessoribus G. Beer, F. Buhl, G. Dalmann, S. R. Driver, M. Löhr, W. Nowack, L. W. Rothstein, V. Ryssel. ed. Rud. Kittel. 2 Bde. Leipzig, J. C. Hinrichs. 22cm. [コA—238]

Band 1: Genesis—Regum II. 1909.

Band 2: Jesaia -Chronica II. 1913.

Bible. The Cambridge Bible for schools and colleges. General editor for the Old Testament, A. F. Kirkpatrick. 54 vols. London, Cambridge Univ. Press, 1906—26. 17cm. [アク—43]

Vol. 1: The Book of Genesis, by Herbert E. Ryle. Vol. 2: The Book of Exodus, by S. R. Driver. Vol. 3: The Book of Leviticus, by A. T. Champman and A. W. Streane. Vol. 4: The Book of Numbers, by A. H. McNeile. Vol. 5: The Book of Deuteronomy, by Sir George Adam Smith. Vol. 6: An introduction to the Pentateuch, by A. T. Champman. Vol. 7: The Book of Joshua, by G. A. Cooke. Vol. 8: The Book of Judges by G. A. Cooke. Vol. 9: The Book of Ruth, by G. A. Cooke. Vol. 10: The First Book of Samuel, by A. F. Kirkpatrick. Vol. 11: The Second Book of Samuel, by A. F. Kirkpatrick. Vol. 12: The First Book of the Kings, by William Emery Barnes. Vol. 13: The Second Book of the Kings, by William Emery Barnes. Vol. 14: The Books of Chronicles, by W. A. L. Elmslie. 2. ed. Vol. 15: The Books of Ezra and Nehemiah, by Herbert Edward Ryle. Vol. 16: The Book of Esther, by Rev. A. W. Streane. Vol. 17: The Book of Job, by A. B. Davidson. 2. ed. Vol. 18: The Book of Psalms, by A. F. Kirkpatrick. Vol. 19: The Proverbs, by Ven T. T. Perowne. Vol. 20: Ecclesiastes, by A. Lukyn Williams. Vol. 21: The Song of Solomon, by Rev. Andrew Harper. Vol. 22: The Book of the Prophet Isaiah. Chapters 1—39, by Rev. J. Skinner. Vol. 23: The Book of the Prophet Isaiah. Chapters 40—66, by Rev. J. Skinners. Vol. 24: The Book of the Prophet Jeremiah together with the Lamentations, by A. W. Streane.

Vol. 25 : The Book of the Prophet Ezekiel, by A. B. Davidson. Vol. 26 : The Book of Daniel, by Rev. S. R. Driver. Vol. 27 : The Book of Hosea, by Rev. T. K. Cheyne. Vol. 28 : The Books of Joel and Amos, by S. R. Driver and H. C. O. Lanchester. 2. ed. Vol. 29 : Obadiah and Jonah, by H. C. O. Lanchester. Vol. 30 : Micah, by T. K. Cheyne. Vol. 31 : The Books of Nahum, Habakkuk and Zephaniah, by A. B. Davidson and H. C. O. Lanchester. Vol. 32 : Haggai and Zechariah, by W. Emery Barnes. Vol. 33 : The Wisdom of Jesus, the Son of Sirach or Ecclesiasticus, by W. O. E. Desterley. Vol. 34 : The First book of Maccabees, by Rev. W. Fairweather and J. Sutherland Black. Vol. 35 : The Wisdom of Solomon, by Most Rev. J. A. F. Greeg. Vol. 36 : The Gospel according to St. Matthew, by Rev. A. Carr. Vol. 37 : The Gospel according to St. Mark, by Rev. A. Plummer. Vol. 38 : The Gospel according to St. Luke, by The very Rev. F. W. Farrar. Vol. 39 : The Gospel according to St. John, by Rev. A. Plummer. Vol. 40 : The Acts of the Apostles, by J. Rawson Lumby. Vol. 41 : The Epistle of Paul, the Apostle to the Romans, by Right Rev. H. C. G. Moule. Vol. 42 : The First Epistle of Paul, the Apostle to the Corinthians, by St. John Parry. Vol. 43 : The Second Epistle of Paul, the Apostle to the Corinthians, by A. Plummer. Vol. 44 : The Epistle of Paul, the Apostle to the Galatians, by A. Lukyn Williams. Vol. 45 : The Epistle of Paul, the Apostle to the Ephesians, by Right Rev. H. C. G. Moule. Vol. 46 : The Epistle of Paul, the Apostle to the Philippians, by H. C. G. Moule. Vol. 47 : The Epistles of Paul, the Apostle to the Colossians and to Philemon, by H. C. G. Moule. Vol. 48 : The Epistles to the Thessalonians, by Georg G. Findlay. Vol. 49 : The Epistles to Timothy and Titus, by Rev. A. E. Humphreys. Vol. 50 : The Epistle to the Hebrews, by A. Nairne. Vol. 51 : The General epistle of St. James, by E. H. Plumptre. Vol. 52 : The General epistles of St. Peter & St. Jude, by E. H. Plumptre. Vol. 53 : The Epistles of S. John, by Rev. A. Plummer. Vol. 54 : The Revelation of S. John, the Divine, by Rev. William Henry Simcox.

Bible. The great text of the Bible, ed by James Hasting. 21 vols. Edinburgh, T. & T. Clark, 1918—1924. 22cm. [コA—194]

Vol. 1 : Genesis to Numbers. Vol. 2 : Deuteronomy to Esther. Vol. 3 : Job to Psalm 23. Vol. 4 : Psalms 24—119. Vol. 5 : Psalm 119 to Song of Songs. Vol. 6 : Isaiah. Vol. 7 : Jeremiah to Malachi. Vol. 8 : St. Matthew. Vol. 9 : St. Mark. Vol. 10 : St. Luke. Vol. 11 : St. John 1—12. Vol. 12 : St. John 13—21. Vol. 13 : Acts and Romans 1—8. Vol. 14 : Romans (completion). Vol. 15 : Corinthians. Vol. 16 : Corinthians and Galatians. Vol. 17 : Thessalonians to Colossians. Vol. 18 : Thessalonians to Hebrews. Vol. 19 : James to Jude. Vol. 20 : Revelation. Vol. 21 : Index to the great texts of the Bible.

Bible. The Holy Bible, containing the Old and New Testament, tr. out of the original tongues, appointed to be read in churches. Oxford, Univ. Press, 1900. 876p. 16cm. [コA—292]

Bible. Responsive readings ; selected from the Bible and arranged under subjects, for use in the chapel of Harvard University. Cambridge, Univ. Press, 1894. 202p. 16cm. [エ6—24]

Deanesly, Margarett. The Lollard Bible, and other medieval Biblical versions. Cambridge, Univ. Press, 1920. 483p. 23cm. [コB—40]

Driver, Samuel Rolles, the Rev. etc. ed. The international critical commentary on the Holy Scriptures of the Old and New Testaments, under the editorship of the Rev. Samuel Rolles Driver, the Rev. Alfred Plummer, and the Rev. Charles Augustus Briggs. 35 vols. Edinburgh, T. & T. Clark, 1902—27. 22cm. [コA—126—158]

Vol. 1 : On Genesis, by John Skinner. Vol. 2 : On Numbers, by George Buchanan Gray. Vol. 3 : On Deuteronomy, by the Rev. S. R. Driver. Vol. 4 : On Judges, by the Rev. George F. Moore. Vol. 5 : On the books of Samuel, by Henry Preserved Smith. Vol. 6 : On the books of Chronicles, by Edward Lewis Curtis and Albert Alonzo Madsen. Vol. 7 : On the books of Ezra and Nehemiah, by Loring W. Batten. Vol. 8 : On the book of Esther, by Lewis Bayles Paton. Vol. 9 : On the book of Job together with a new translation, by Samuel Rolles Driver and George Buchanan Gray. Vol. 10—11 : On the book of Psalms in two volumes, by Charles Augustus Briggs and Emilie Grace Briggs. Vol. 12 : On the book of Proverbs, by Crawford H. Toy. Vol. 13 : On the book of Ecclesiastes, by George Aaron Barton. Vol. 14 : On the book of Isaiah 1—27, by George Buchanan Gray. Vol. 15 : On the book of Daniel, by James A. Montgomery. Vol. 16 : On Amos and Hosea, by William Rainey Harper. Vol. 17 : On the books of Micah, Zephaniah and Nahum, by John Merlin Powis Smith. On Habakkuk, by William Hayes Ward. On Obadiah and Joel, by Julius A. Bewer. Vol. 18 : On Haggai and Zechariah, by Hinckley G. Mitchell. On the book of Malachi, by John Merlin Powis Smith. On Jonah, by Julius A. Bewer. Vol. 19 : On the Gospel according to S. Matthew, 3. ed., by Willoughby C. Allen. Vol. 20 : On the Gospel according to St. Mark, by the Rev. Ezra P.Gould. Vol. 21 : On the Gospel according to S. Luke, 5. ed., by the Rev. Alfred Plummer. Vol. 22 : On the Epistle to the Romans, 5. ed., by the Rev. William Sanday and the Rev. Arthur C. Headlam. Vol. 23 : On the First Epistle of St. Paul to the Corinthians, 2. ed., by the Right Rev. Archibald Robertson and the Rev. Alfred Plummer. Vol. 24 : On the Second Epistle of St. Paul to the Corinthians, by the Rev. Alfred Plummer. Vol. 25 : On the Epistle to the Galatians, by Ernest de Witt Burton. Vol. 26 : On the Epistles to the Ephesians and to the Colossians, by Rev. T. K. Abbott. Vol. 27 : On the Epistles to the Philippians and to Philemon, by Rev. Marvin R. Vincent. Vol. 28 : On the Epistles of St. Paul to the Thessalonians, by James Everett Frame. Vol. 29 : On the Pastoral Epistles (1 & 2 Timothy and Titus), by the Rev. Walter Lock. Vol. 30 : On the Epistle to the Hebrews, by James Moffatt. Vol. 31 : On the Epistle of St. James, by James Hardy Ropes. Vol. 32 : On the Epistles of St. Peter and St. Jude, by the Rev. Charles Bigg. Vol. 33 : On the Johannine Epistles, by Rev. A. E. Brooke. Vol. 34—35 : On the Revelation of St. John with introduction, notes, and indices, also the Greek text and English translation in two volumes, by R. H. Charles.

Girdleston, Robert B. Deuterographs ; duplicate passages in the Old Testament, their bearing on the text and complication of the Hebrew Scriptures. Oxford, Clarendon Press, 1894. xxxi, 172p. 21cm. [コA—19]

Gladden, Washington. Who wrote the Bible ? A book for the people. Boston, Houghton, Mifflin, 1894. 381p. 18cm. [エ6—6]

Haltenhoff, Julius. Die Wissenschaft vom alten Orient in ihrem Verhältnis zu Bibelwissenschaft und Offenbarungsglauben. (Pädagogisches Magazin. Heft 248.) Langensalza, H. Beyer, 1906. 69p. 21cm. [キP—72]

Jeremias, Johannes. Der Gottesberg ; ein Beitrag zum Verständnis der biblischen Symbolsprache. Gütersloh, Bertelsmann, 1919. 159p. 23cm. [コA—268]

König, Eduard. Sexuelle und verwandte modernste Bibeldeutungen. (Pädagogisches Magazin. Heft 892.) Langensalza, H. Beyer, 1922. 71p. 22cm. [コP—79]

Mandelkern, Solomon. Veteris Testamenti Concordantiae Hebraicae atque Chaldaicae. 2 Bde. Lipsiae, Veit, 1896. 34cm. [コB—113]

Moulton, W. F., Rev. ed. A concordance to the Greek Testament ; according to the texts of Westcott and Hort, Tischendorf and the English revisers, ed. by W. F. Moulton and A. S. Geden. 3. ed. Edinburgh, T. & T. Clark, 1926. 1033p. 27cm. [コB—36]

Schweitzer, Albert. Geschichte der Leben-Jesu-Forschung. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1926. 659p. 24cm. [コB—96]

Loisy, Alfred. Études Bibliques. 3. ed. Paris, Alphonse Picard, 1903. 335p. 23cm. [コA—229]

Ziller, F. Die moderne Bibelwissenschaft und die Krisis der evangelischen Kirche. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1910. 123p. 24cm. [コB—108]

[193.1 旧 約 聖 書]

江原 万里 宗教と国家 —エレミヤ記の研究— 東京 岩波書店 昭和7 460p 19cm [エ3—523]

Newton. 十誡の説明 ニウトン撰 米国 聖教書類会社蔵版 明治18 99p 18cm [コA—370]

高倉徳太郎 予言者の宗教運動 (岩波講座世界思潮 11ノ内) [アク—99]

Behm, Johannes. Altes Testament und deutsches Christentum. (Pädagogisches Magazin. Heft 1138.) Langensalza, H. Beyer, 1927. 40p. 22cm. [コP—84]

Bible. The Old Testament according to the authorised version, with a brief commentary by various authors ; the apocryphal books, Esdra to Maccabees. London, Society for Promoting Christian Knowledge, 1880. 18cm. [コA—178]

Bruce, W. Sraton. The ethics of the Old Testament. Edinburgh, T. & T. Clark, 1909. 320p. 19cm. [コA—18]

Budde, Karl. Der Kanon des Alten Testaments. Giessen, Ricker, 1900. 80p. 21cm. [コP—4]

Bürckstümmer, Christian. Die zehn Gebote. (Pädagogisches Magazin. Heft 1191.) Langensalza, H. Beyer, 1928. 155p. 22cm. [コP—87]

Davidson, A. B. The theology of the Old Testament, ed. from the author's manuscripts by S. D. F. Salmond. 6. ed. Edinburgh, T. & T. Clark, 1925. 553p. 22cm. [コA—110]

Driver, S. R. An introduction to the literature

of the Old Testament. (International theological lib.) 9. ed. Edinburgh, T. & T. Clark, 1920. liii, 577p. 21cm. [コA—160]

Eismann, Otto. Der israelitische Prophetismus in der Volksschule. (Pädagogisches Magazin. Heft 176.) Langensalza, H. Beyer, 1902. 23p. 21cm. [コP—66]

Ewald, Georg Heinrich August von. Commentary on the prophets of the Old Testament, tr.by J. Frederick Smith. (Theological translation fund library. Vol. 9, 12, 18, 21, 26.) 5 vols. London, Williams & Norgate, 1875—81. 22cm. [コA—205]

Vol. 1 : Yôél, 'Amôs, Hoséa, and "Zakharya," Ch. 9—11. Vol. 2 : Yesaya, 'Obadya, and Mikha. Vol. 3 : Nahûm, Ssephanya, Habaqqûq, "Zakharya" 12—14, Yéremyá. Vol. 4 : Hézeqiél, "Yesaya," 40—66. Vol. 5 : Anonymous pieces, Haggái, Zakharya, Mal'aki, Yona, Barûkh, Daniel.

Frazer, James George. Folk-lore in the Old Testament; studies in comparative religion, legend and law. 3 vols. London, Macmillan, 1919. 22cm. [コA—164]

Vol. 1 : Part 1. The early ages of the world. Part 2. The patriarchal age. Vol. 2 : Part 2. The patriarchal age. (continued). Part 3. The times of the judges and the kings. Vol. 3 : Part 3. The times of the judges and the kings. (continued). Part 4. The law.

Gould, Allen Walton. Beginnings; according to the legends and according to the truer story. (Unity Sunday school lessons. No. 23. First year in a six years' study of religion.) Chicago, Western Unitarian S. S. Society, (c) 1893. 142p. 20cm. [エ6—28]

Heiligstedt, August. Präparation zur Genesis mit den nötigen, die Übersetzung und das Verständnis des Textes erleichternden Anmerkungen. 5. Aufl. Leipzig, F. Hirt, 1921. 126p. 24cm. [コB—110]

Heiligstedt, August. Präparation zum Propheten Jesaja mit den nötigen, die Uebersetzung und das Verständnis des Textes erleichternden Anmerkungen, hrsg. von Max Budie. 6. Aufl. Leipzig, Ferdinand Hirt, 1921. 158p. 24cm. [コB—111]

Heiligstedt, August. Präparation zu den Psalmen; mit den nötigen, die Übersetzung und das Verständnis des Textes erleichternden Anmerkungen. 10. Aufl, hrsg. von O. Unbekannt. Leipzig, Ferdinand Hirt, 1926. 177p. 24cm. [コB—112]

Hoffmann, H. Am Anfang ; Betrachtung über die Bedeutung der ersten Geschichte der Bibel. (Pädagogisches Magazin. Heft 1049.) Langensalza, H. Beyer, 1926. 84p. 21cm. [コP—83]

Jeremias, Alfred. Das Alte Testament im Lichte des alten Orients. Leipzig, J. C. Hinrichs, 1916. xvi, 712p. 306 Abbild. 2 Karten. 25cm. [コB—57]

Kautzsch, Emil. Biblische Theologie des Alten Testaments; aus dem Nachlass des Verfassers, hrsg. von Karl Kautzsch. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1911. 412p. 22cm. [コA—237]

Kirkpatrick, A. F. The divine library of the Old Testament; its origin, preservation, inspiration and permanent value. London, Macmillan, 1914. 155p. 18cm. [コA—92]

Kirkpatrick, A. F. The doctrine of prophets; the Warburtonian lectures for 1886—90. 3. ed. London, Macmillan, 1923. 544p. 20cm. [コA—107]

König, Eduard. Der Geschichtsquellenwert des Alten Testaments in Vorträgen vor Lehrern und Lehrerinnen. (Pädagogisches Magazin. Heft 258.) Langensalza, H. Beyer, 1905. 86p. 21cm. [コP—68]

Meinhold, D. Die Propheten in Israel von Moses bis auf Jesus. (Pädagogisches Magazin. Heft 383.) Langensalza, H. Beyer, 1909. 127p. 22cm. [コA—341]

Möller, Wilhelm. Die messianische Erwartung der vorexilischen Propheten; zugleich ein Protest gegen moderne Textzersplitterung. Gütersloh, Bertelsmann, 1906. 398p. 23cm. [コA—274]

Pladra, Oskar. Die dichterische und religiöse Bedeutung des Buches Hiob, eine Anregung zum Studium des Buches. (Pädagogisches Magazin. Heft 563.) Langensalza, H. Beyer, 1914. 36p. 21cm. [コP—74]

Rogers, Robert William. Cuneiform parallels to the Old Testament. 2. ed. New York, Abingdon Press, 1926. 470p. 48 plates. 22cm. [コA—170]

Ryle, Herbert Edward. The canon of the Old Testament; an essay on the gradual growth and formation of the Hebrew canons of Scripture. 2. ed. London, Macmillan, 1914. xxii, 305p. 19cm. [コA—52]

Smith, George. The Chaldean account of Genesis; containing the description of the Creation, the fall of man, the deluge, the tower of Babel, the times of the patriarchs and Nimrod; Babylonian fables, and legends of the Gods, from the cuneiform inscriptions. London, Sampson Low, 1876. 319p. illus. 22cm. [キA—222]

Smith, Henry Preserved. Old Testament history. (International theological library.) 3. ed. Edinburgh, T. & T. Clark, 1926. xxv, 512p. 21cm. [コA—97]

Smith, W. Robertson. The Old Testament in the Jewish Church; a course of lectures on biblical criticism. 2. ed. London, A. & C. Black, 1908. 458p. 21cm. [コA—50]

Stähelin, J. J. Die messianischen Weissagungen des Alten Testaments in ihrer Entstehung, Entwicklung und Ausbildung. Berlin, G. Reimer, 1847. 175p. 22cm. [コA—284]

Staude, Paul. Über die praktische Bedeutung der alttestamentlichen Quellenschriften. (Pädagogisches Magazin. Heft 152.) Langensalza, H. Beyer, 1900. 20p. 21cm. [コP—64]

Tögel, Hermann. Rasse, Volk und alttestamentlicher Religionsunterricht. (Pädagogisches Magazin. Heft 1353.) Langensalza, H. Beyer, 1931. 47p. 22cm. [コP—90]

Usener, Hermann. Die Sintfluthsagen, mit fünf Abbildungen und einer Münztafel. Bonn, Friedrich Cohen, 1899. 279p. 21cm. [コA—246, 303]

Wild, Laura H. Geographical influences in Old Testament masterpieces. Boston, Ginn, 1915. 182p. 19cm. [コA—25]

Wildeboer, G. The origin of the canon of the Old Testament; an historico-critical enquiry, tr. by Benjamin Wisner Bacon. London, Luzac, 1895. 182p. 24cm. [コB—30]

Ziegler, C. Das Buch Hiob im Religionsunterricht. (Pädagogisches Magazin. Heft 564.) Langensalza, H. Beyer, 1914. 45p. 21cm. [コP—75]

Zimmer, Karl. hrsg. Präparation zu den kleinen propheten mit den nötigen, die Uebersetzung und das Verständnis des Textes erleichternden Anmerkungen. 2 Teile. 3. Aufl. Leipzig, Ferdinand Hirt, 1922. 23cm. [コP—50]

Teil 1 : Die propheten Hosea, Joel, Amos, Obadja, Jona. Teil 2 : Die propheten Micha, Nahum, Habakuk, Zephanis, Haggai, Sacharja, Maleachi.

[193.5 新 約 聖 書]

松本 卓夫 新約聖書 東京 東方書院 昭和8 84p 23cm (日本宗教講座ノ内) [コA—297]

Abbot-Smith, G. A manual Greek lexicon of the New Testament. 2. ed. London, T. & T. Clark, 1923. 512p. 23cm. [コA—171]

Bacon, B. W. The making of the New Testament. London, Williams. 266p. 16cm. [コA—119]

Baldensperger, D. W. Der Prolog des vierten Evangeliums ; sein polemisch-apologetischer Zweck. Freiburg i, B., J. C. B. Mohr, 1898. 171p. 24cm. [コB—64]

Beyschlag, Willibald. New Testament theology or historical account of the teaching of Jesus and of primitive Christianity according to the New Testament sources, tr. by Neil Buchanan. 2 vols. Edinburgh, T. & T. Clark, 1908. 22cm. [コA—174]

Vol. 1 : The author's preface to the English edition. Introduction. Book 1. The teaching of Jesus according to the synoptists. Book 2. The teaching of Jesus according to the Gospel of John. Book 3. Views of the firstapostles. Vol. 2 : Book 4. The Pauline system. Book 5. Continuation of the primitive apostolic method of teaching. Book 6. Common christian and post-apostolic modes of teaching.

Bible. Novum Testamentum Graece. Post Ioh. Aug. Henr. Tittmannum, lectionumque varietatem notavit Augustus Hahn, editio Americana sterectypa Edvardo Robinson, S. T. D. Neo-Eboraci, Sumtibus et Typis Leavitt et Co, 1851. xxviii, 508p. 19cm. [エ6—22]

Bible. Das Neue Testament, übers. von Carl Weizsäcker. 11. Aufl. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1927. 458p. 18cm. [コA—287]

Bonhöffer, Adolf. Epiktet und das Neue Testament. (Religionsgeschichtliche Versuche und Vorarbeiten. Band 10.) Giessen, A. Töpelmann, 1911. 412p. 23cm. [コA—250]

Bonsset, Wilhelm und Wilhelm Heitmüller. hrsg. Die Schriften des Neuen Testaments. Neu übersetzt und für die Gegenwart erklärt, von Otto Baumgarten, Wilhelm Bousset, Hermann Gunkel, Wilhelm Heitmüller, Georg Hollmann, Adolf Jülicher, Rudolf Knopf, Franz Koehler, Wilhelm Lueken, Johannes Weisz. 3. Aufl. 4 Bde. Göttingen, Vandenhoeck & Ruprecht, 1917—20. 24cm. [コB—115]

Band 1 : Die drei älteren Evangelien. Band 2 : Die paulinischen Briefe und die Pastoralbriefe. Band 3 : Die Apostelgeschichte, der Hebräerbrief und die katholischen Briefe. Band 4 : Das Johannes-Evangelium, die Johannes-Briefe und die Offenbarung des Johan-

nes. Sachregister zum ganzen Werke.

Brooke, A. E. A critical and exegetical commentary on the Johannine Epistles. (The international critical commentary.) Edinburgh, T. & T. Clark, 1912. xc, 242p. 20cm. [コA—157]

Carpenter, J. Estlin. Life in Palestine, when Jesus lived; a short hand-book to the synoptical Gospels. (Biblical manuals.) 3. ed. London, Sunday School Association, 1889. 176p. 16cm. [ヱ6—52]

Cobern, Camden M. The new archeological discoveries and their bearing upon the New Testament and upon the life and times of the primitive church, with introduction by Edward Naville. 7. ed. New York, Funk & Wagnalls, 1924. xxxiv, 780p. 24cm. [コA—165]

Deissmann, Adolf. Paulus; eine kultur- und religions-geschichtliche Skizze. 2. Aufl. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1925. 292p. 24cm. [コB—61]

Deissmann, Adolf. Light from the ancient East; the New Testament illustrated by recently discovered texts of the Graeco-Roman world, tr. by Lionel R. M. Strachan. London, Hodder & Stoughton, 1911. 514p. 26cm. [コB—39]

Dibelius, Martin. Die urchristliche Ueberlieferung von Johannes dem Täufer. (Forschungen zur Religion und Literatur des Alten und Neuen Testaments.) Göttingen, Vandenhoeck & Ruprecht, 1911. 150p. 23cm. [コB—69]

Ernesti, Th. L. Die Ethik des Apostels Paulus, in ihren Grundzügen dargestellt. 3. Aufl. Göttingen, Bandenhoeck, 1880. 195p. 23cm. [コA—259]

Fletcher, M. Scott. The psychology of the New Testament, with introduction by Hastings Rashdall. London, Hodder & Stoughton, 1912. 332p. 20cm. [コA—53]

Fuller, J. M., Rev. The four Gospels, arranged in the form of a harmony, from the text of the authorized version. With four maps illustrating the journeys of our Lord. London, Society for Promoting Christian Knowledge, 1890. 114p. 18cm. [ヱ6—43]

Gregory, Caspar René. Canon and text of the New Testament. (International theological library.) Edinburgh, T. & T. Clark, 1907. 539p. 21cm. [コA—100]

Gregory, Caspar René. Einleituug in das Neue Testament, Leipzig, J. C. Hinrichs, 1909. 804p. 23cm. [コB—72]

Harnack, Adolf von. Beiträge zur Einleitung in das Neue Testament; die Entstehung des Neuen Testaments, und die wichtigsten Folgen der neuen Schöpfung. Leipzig, Hinrichs, 1914. 152p. 24cm. [コA—266]

Harper, William Rainey. An introductory New Testament Greek method, together with a manual, containing text and vocabulary of John and lists of words, and the elements of New Testament Greek grammer, by William Rainey Harper and Revere Franklin Weidner. New York, Charles Scribner, 1889. 520p. 20cm. [ヱ6—19]

Holtzmann, Heinrich Julius. Lehrbuch der historisch-kritischen Einleitung in das Neue Testament. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1892. xvi, 508p. 25cm. [コB—78]

Holtzmann, Heinrich Julius. Lehrbuch der neutestamentlichen Theologie, hrsg. von A. Jülicher und W. Bauer. (Sammlung Theologischer Lehrbucher.) 2. Aufl. 2 Bde. in 8 Lieferung. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1911. 25cm. [コB—9—14]

Jacoby, Hermann. Neutestamentliche Ethik. Königsberg, Oppermann, 1899. 480p. 25cm. [コB—79]

Jülicher, Adolf. Einleituug in das Neue Testament. (Grundriss der Theologischen Wissenschaften. Teil 3. Band 1.) 6. Aufl. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1921. xv, 581p. 23cm. [コA—236]

Juncker, Alfred. Die Ethik des Apostels Paulus. Hälfte 1. Halle, Max Niemeyer, 1904. 308p. 23cm. [コA—270]

Kastan, Julis. Zur Frage nach der Aufgabe der neutestamentlichen Theologie. (Aus der Festgabe für A. von Harnack zum siebzigsten Geburtstag.) Tübingen, J. C. B. Mohr, 1921. 9p. 24cm. [コP—16]

Leipoldt, Johannes. Geschichte des neu-testamentlichen Kanons. 2 Teile. Leipzig, Hinrichs, 1907—08. 25cm. [コB—86]

Teil 1 : Die Entstehung. Teil 2 : Mittelalter und Neuzeit.

Lietzmann, Hans. hrsg. Handbuch zum Neuen Testament. 21 Bde. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1911—27. 24cm. [コB—87]

Band 1 : Neutestamentliche Grammatik, das Griechisch des Neuen Testaments im Zusammenhang mit der Volkssprache, von Ludwig Radermacher. 2. Aufl. Band 2 : Die hellenistisch-römische Kultur in ihren Beziehungen zu Judentum und Christentum, die urchristlichen Literaturformen, von Paul Wendland. 2. Aufl. Band 3 : Das Markusevangelium von Erich Klostermann. 2. Aufl. Band 4 : Das Matthäusevangelium, von Erich Klostermann. 2. Aufl. Band 5 : Das Lukasevangelium, von Erich Klostermann. Band 6 : Das Johannesevangelium, von Walter Bauer. Band 7 : Die Apostelgeschichte, von Erwin Preuschen. Band 8 : Die Briefe des Apostels Paulus, Einführung in die Textgeschichte der Paulusbriefe an die Römer, von Hans Lietzmann. 2. Aufl. Band 9 : An die Korinther I, II, von Hans Lietzmann. 2. Aufl. Band 10 : An die Galater, von Hans Lietzmann. 2. Aufl. Band 11 : An die Kolosser Epheser an Philemon, von Martin Dibelius. 2. Aufl. Band 12 : An die Thessalonicher I, II, an die Philipper, von Martin Dibelius. 2. Aufl. Band 13 : Die Briefe des Apostels Paulus, an Timotheus I, II, an Titus von Martin Dibelius. Band 14 : Der Hebräerbrief von Hans Windisch. Band 15 : Die katholischen Briefe von Hans Windisch. Band 16 : Die Offenbarung des Johannes, von Ernst Lohmeyer. Band 17 : Die apostolischen Väter 1. Die Lehre der zwölf Apostel. Die zwei Clemensbriefe von Rudolf Knopf. Band 18 : Die apostolischen Väter 2. Die Briefe des Ignatius von Antiochia und der Polykarpbrief, von Walter Bauer. Band 19 : Die apostolischen Väter 3. Die Barnabasbrief, von Hans Windisch. Band 20 : Die apostolischen Väter 4. Der Hirt des Hermans von Martin Dibelius. Band 21 : Die Religion des Judentums im späthellenistischen Zeitalter, von Wilhelm Bousset und Hugo Gressmann. 3. Aufl.

Loisy, A. Les actes des apôtres; traduction novelle avec introduction et notes. Paris, F. Rieder, 1925. 302p. 20cm. [コA—225]

Loisy, Alfred. L'apocalypse de Jean. Paris, Émile Nourry, 1923. 403p. 26cm. [コB—47]

Loisy, Alfred. L'épitre aux Galates. Paris, Émile Nourry, 1916. 201p. 20cm. [コA—226]

Loisy, Alfred. Les évangiles synoptiques, traduction et commentaire. 2 tomes. Chez l'auteur, Ceffonds, 1907—08. 24cm. [コB—51]

Loisy, Alfred. Le quatrième évangile; les épitres dites de Jean. 2. ed. Paris, Émile Nourry, 1921. 602p. 25cm. [コB—48]

Loisy, Alfred. Les livres du Nouveau Testament, tr. du grec en français avec introduction générale et notices. Paris, Émile Nourry, 1922. 714p. 26cm. [コB—49]

Loisy, Alfred Firmin. The Gospel and the church, tr. by Christopher Home. New edition with prefatory memoir by the Rev. G. Tyrrell. London, Issac Pitman, 1908. 277p. 20cm. [コA—49]

Macler, Frédéric. Le texte arménien de l'évangile d'après Matthieu et Marc. (Annales du Musée Guimet. Tome 28.) Paris, Imprimerie Nationale, 1919. lxxii, 645p. 24cm. [アケ—27—28]

Meyer, Heinrich August Wilhelm. Kritisch-exegetischer Kommentar über das Neue Testament. 15 Bde. Göttingen, Vandenhöck und Ruprecht, 1893—1900. 22cm. [コA—231]

Band 1 : Das Matthäus-Evangelium, von Bernhard Weiss. 9. Aufl. Band 2 : Die Evangelien des Markus und Lukas, von Bernhard Weiss. 9. Aufl. Band 3: Das Johannes-Evangelium, von Bernhard Weiss. 8. Aufl. Band 4 : Die Apostelgeschichte, von Hans Hinrich Wendt. 8. Aufl. Band 5 : Der Brief an die Römer, von Bernhard Weiss. 9. Aufl. Band 6 : Der erste Brief an die Korinther, von C. F. Georg Heinrici. 8. Aufl. Band 7 : Der zweite Brief an die Korinther, von C. F. Georg Heinrici. 8. Aufl. Band 8 : Der Brief an die Galater, von Friedrich Sieffert. 8. Aufl. Band 9 : Die Gefangenschaftsbriefe, von Erich Haupt. 6. Aufl. Band 10 : Die Thessalonicherbriefe, von W. Bornemann. 6. Aufl. Band 11 : Die Briefe Pauli an Timotheus und Titus, von Bernhard Weiss, und Johannes Weiss. 6. Aufl. Band 12 : Die Briefe Petri und Judae, von Ernst Kühl. 6. Aufl. Band 13 : Die Brief an die Hebräer, von Bernhard Weiss. 6.Aufl. Band 14 : Die drei Briefe des Apostel Johannes, von Bernhard Weiss. 6. Aufl. Band 15 : Die Offenbarung Johannis, von Wilhelm Bousset. 5. Aufl.

Montefiore, C. G. ed. The Synoptic Gospels, edited with an introduction and a commentary. 2. ed. 2 vols. London, Macmillan, 1927. 24cm. [コA—162]

Vol. 1 : Introduction. Commentary (with translation) upon the Gospel according to Mark. Vol. 2 : Commentary (with translation) upon the Gospel according to Matthew.

Moulton, Richard G. St. Luke and St. Paul. (The modern reader's Bible.) New York, Macmillan, 1900. 233p. 14cm. [ヱ6—25]

Nicoll, W. Robertson. The expositor's Greek Testament. 4 vols. London, Hodder & Stoughton, 1917. 24cm. [コB—37]

Vol. 1 : (1) The Synoptic Gospels, by A. B. Bruce. (2) The Gospel of St. John, by M. Dogs. Vol. 2 : (1) The acts of the apostles, by R. J. Knowling. (2) St. Paul's epistle to the Romans, by J. Denney. (3) St. Paul's first epistle to the Corinthians, by G. G. Findlay. Vol. 3 : (1) The epistle to the Corinthians, by J. H. Bernard. (2) The epistle to the Ephesians, by S. D. F. Salmond. (4) The epistle to the Philipians, by H. A. A. Kennedy. (5) The epistle to the Colossians, by A. S. Peake. Vol. 4 : (1) The first and second epistles to the Thessalonians, by J. Moffatt. (2) The first and second epistles to Timothy and the epistle to Titus, by N. J. D. White. (3) The epistle to Philemon, by W. E. Oesterley. (4) The epistle to the Hebrews, by M. Dogs. (5) The general epistle of James, by W. E. Oesterley.

Paulus, Rudolf. Fichte und das Neue Testament. (Sammlung gemeinverständlicher Vorträge und Schriften aus dem Gebiet der Theologie und Religionsgeschichte. 93,) Tübingen, J. C. B. Mohr, 1919. 58p. 23cm. [コP—28]

Sanday, William. The criticism of the Fourth Gospel; eight lectures on the Morse Foundation, delivered in the Union Seminary, New York in October and November, 1904. London, Oxford Univ. Press, (c) 1905. 268p. 23cm. [コA—99]

Sanday, William. ed. Studies in the synoptic problem, by members of the University of Oxford. Oxford, Clarendon Press, 1911. xxvi, 456p. 22cm. [コA—176]

Scott, E. F. The Fourth Gospel; its purpose and theology. 6. ed. Edinburgh, T. & T. Clark, 1926. 379p. 21cm. [コA—161]

Scott, Robert. The Pauline epistles; a critical study. (The literature of the New Testament.) Edinburgh, T. & T. Clark, 1909. 376p. 22cm. [コA—125]

Stalker, James, Rev. The life of St. Paul. New York, Fleming H. Revell. 183p. 19cm. [エ6—57]

Stanton, Vincent Henry. The Gospels as historical documents. 3 vols. Cambridge, Univ. Press, 1903—20. 22cm. [コA—60]

Part 1 : The early use of the Gospels. Part 2 : The Synoptic Gospels. Part 3 : The Fourth Gospel.

Stevens, George Barker. The theology of the New Testament. (International theological library.) 2. ed. Edinburgh, T. & T. Clark, 1922. 617p. 21cm. [コA—98]

Swete, Henry Barclay. Apocalypse of St. John; the Greek text with introduction, notes and indices. 3. ed. London, Macmillan, 1922. 338p. 22cm. [コA—124]

Thompson, J. M. Miracles in the New Testament. 2. ed. London, Edward Arnold, 1911. 236p. 21cm. [コA—48]

Vischer, Eberhard. Albrecht Ritschls Anschauung von evangelischem Glauben und Leben. (Sammlung gemeinverständlicher Vorträge und Schriften aus dem Gebiet der Theologie und Religionsgeschichte 18.) Tübingen, J. C. B. Mohr, 1900. 36p. 23cm. [コP—43]

Weiner, H. Bibliche Theologie des Neuen Testaments; die Religion Jesu und des Urchristentums. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1911. 603p. 21cm. [コA—7]

Weiss, Bernhard. Biblical theology of the New Testament, tr. from the third revised edition by David Eaton. 2 vols. Edinburgh, T. & T. Clark, 1879. 22cm. [コA—159]

Vol. 1 : Part 1. The teaching of Jesus according to the earliest tradition. Part 2. The original-apostolic type of doctrine previous to the time of Paul. Part 3. Paulinism. Vol. 2 : Part 3. Paulinism. (continued) Part 4. The early apostolic doctrinal system in the post-Pauline period. Part 5. The Johannean theology.

Weiss, Bernhard. Lehrbuch der Einleitung in das Neue Testament. 3. Aufl. Berlin, Wilhelm Hertz, 1897. 617p. 23cm. [コB—101]

Weiss, Johannes. hrsg. Die Schriften des Neuen Testaments. Neu übersetzt und für die Gegenwart erklärt, von Otto Baumgarten, Wilhelm Bousset, usw. hrsg. von Wilhelm Bousset und Wilhelm Heitmüller. 3. Aufl. 4 Bde. Göttingen, Vandenhoeck & Ruprecht, 1917—20. 24cm. [コB—115]

Band 1 : Die drei älteren Evangelien. Band 2 : Die paulinischen Briefe und die Pastoralbriefe. Band 3 : Die Apostelgeschichte, der Hebräerbrief und die katholischen Briefe. Band 4 : Das Johannes-Evangelium, die Johannes-Briefe und die Offenbarung des Johannes. Sachregister zum ganzen Werke.

Wellhausen, Johannes. Einleitung in die drei ersten Evangelien. 2. Ausg. Berlin, Georg Reimer, 1911. 176p. 23cm. [コB—102]

Wendt, Hans Heinrich. The Gospel according to St. John; an inquiry into its genesis and historical value, tr. by Edward Lummis. Edinburgh, T. & T. Clark, 1902. 260p. 22cm.

[コA—121]

Westcott, Brooke Foss. A general survey of the history of the Canon of the New Testament. 7. ed. London, Macmillan, 1896. lvi, 605p. 19cm. [コA—88]

Wrede, William. The origin of the New Testament. (Harper's library of living thought.) London, Harper, 1909. 140p. 17cm. [コA—77]

Zahn, Theodor. Geschichte des neutestamentlichen Kanons. 2 Bde. Erlangen, A. Deichert, 1888—90. 23cm. [コB—53]

Band 1 : Das Neue Testament vor Origenes. Band 2 : Urkunden und Belege zum ersten und dritten Band.

Zahn, Theodor. Grundriss der Geschichte des neutestamentlichen Kanons; eine Ergänzung zu der Einleitung in das Neue Testament. 2. Aufl. Leipzig, A. Deichert, 1904. 92p. 23cm. [コB—107]

Zahn, Theodor. Introduction to the New Testament, tr. from the third German ed. under the direction and supervision of Melanchton Williams Jacobus, assisted by Charles Snow Thayer. 3 vols. Edinburgh, T. & T. Clark, 1909. 22cm. [コA—215]

Zahn, Theodor. hrsg. Kommentar zum Neuen Testament. Unter Mitwirkung, vonPh. Bachmann, P. Ewald, E. Riggenbach und G. Wohlenberg. 19 Bde. Leipzig, A. Deichert, 1910—26. 22cm. [コA—232]

Band 1 : Das Evangelium des Matthäus, von Theodor Zahn. 3. Aufl. Band 2 : Das Evangelium des Markus, von Gustav Wohlenberg. 2. Aulf. Band 3 : Das Evangelium des Lucas, von Theodor Zahn. 2. Aufl. Band 4 : Das Evangelium des Johannes, von Theodor Zahn. 4. Aufl. Band 5.1 : Die Apostelgeschichte des Lucas. Hälfte 1, Kap. 1—12, von Theodor Zahn. 3. Aufl. Band 5.2 : Die Apostelgeschichte des Lucas. Hälfte 2, Kap. 13—28, von Theodor Zahn. 4. Aufl. Band 6 : Der Brief des Paulus an die Römer, von Theodor Zahn. 2. Aufl. Band 7 : Der erste Brief des Paulus an die Korinther, von Philipp Bachmann. 2. Aufl. Band 8 : Der zweite Brief des Paulus an die Korinther, von Philipp Bachmann. 3. Aufl. Band 9 : Der Brief des Paulus an die Galater, von Theodor Zahn. 2. Aufl. Band 10 : Die Briefe des Paulus an die Epheser, Kolosser und Philemon, von Paul Ewald. 2. Aufl. Band 11 : Der Brief des Paulus an die Philipper, von Paul Ewald. 3. Aufl. Band 12 : Der erste und zweite Thessalonicherbrief, von G. Wohlenberg. 2. Aufl. Band 13 : Die Pastoralbriefe (der erste Timotheus-, der Titus- und der zweite Timotheusbrief), von G. Wohlenberg. 2. Aufl. Band 14 : Der Brief an die Hebräer, von Eduard Riggenbach. Band 15 : Der erste und zweite Petrusbrief und der Judasbrief, von G. Wohlenberg. 2. Aufl. Band 16 : Der Brief des Jakobus, von Lic. Fr. Hauck. Band 18 : Die Offenbarung des Johannes. Hälfte 1, Kap. 1—5, mit ausführlicher Einleitung, von Theodor Zahn. 3. Aufl. Band 18 : Die Offenbarung des Johannes. Hälfte 2, Kap. 6—22, von Theodor Zahn. 3. Aufl.

[193.9 偽　　典]

金子　白夢　旧約外典　東京　東方書院　昭和9　135p　22cm　(日本宗教講座第4回配本)　[コA—299]

Charles, R. H. The Apocrypha and Pseudepigrapha of the Old Testament in English, with introductions and critical and explanatory notes to the several books. 2 vols. Oxford, Clarendon Press, 1913. 28cm. [コB—43]

Vol. 1 : Apocrypha. Vol. 2 : Pseudepigrapha.

Cranmer-Byng. L. ed. The wisdom of the Apocrypha, with an introduction by C. E. Lawrence, ed. by L. Cranmer-Byng and S. A. Kapadia. (The wisdom of the East series.) London, John Murray, 1910. 124p. 17cm. [コA—192]

Kautzsch, Emil. übers. und hrsg. Die Apokryphen und Pseudepigraphen des Alten Testaments. 2 Bde. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1900. 27cm. [コB—16, 18]

Band 1 : Die Apokryphen des Alten Testaments. Band 2 : Die Pseudepigraphen des Alten Testaments.

Lawrence, C. E. The wisdom of the Apocrypha. (The Wisdom of the East series.) London, John Murray, 1910. 124p. 17cm. [コA—192]

194　信仰録，説教集

藤井　武　永遠の希望　東京　岩波書店　大正15　226p　19cm　[エ3—302]

藤井　武　沙漠は番紅花の如く　東京　岩波書店　大正13　266p　19cm　[エ3—304]

福音奨励集　第2号　186p　25cm　写　[ウ3—480]

福音奨励集　第3号　165p　25cm　写　[ウ3—481]

伊東　譲策　痛悔の説教　東京　正教会　明治27　65p　19cm　[コA—372]

内村　鑑三　信仰日記　5版　東京　岩波書店　大正13　332p　15cm　[エ3—315]

Augustinus. Die Bekenntnisse des heiligen Augustinus, übers. von Georg Grafen von Hertling. Buch 1—10. Freiburg i. B., Herder, 1922. 519p. 15cm. [コA—253]

Augustin, Saint. Les confessions de Saint Augustin. Traduction française d'Arnauld d'Andilly. (Classiques Garnier.) 2 tomes. Paris, Garnier, 1925. 19cm. [コA—223]

Bates, Fanny B. ed. Between the lights ; thoughts for the quiet hour. New York, Anson D. F. Randolph, (c) 1888. 441p. 18cm. [エ6—59]

Brown, Chas. R., Rev. A Christmas sermon. Tokyo, Ethnic Center. 16p. 20cm. [エ6—58]

Charpentier, M. tr. Les Confessions de Saint Augustin. Traduction française. 2 tomes. Paris, Lib. Garnier Freres, 1925. 19cm. [コA—223]

Clarke, James Freeman. Deacon Herbert's Bible-class. Boston, H. Ellis, 1890. 138p. 15cm. [エ6—9]

Huxley, Thomas Henry. Lay sermons, addresses, and reviews. New York, D. Appleton, 1871. 378p. 20cm. [エ6—20]

Kempis, Thomas á. Of the imitation of Christ. Four books. London, Walter Scott. 277p. 13cm. [エ6—56]

Miller, J. R. The every day of life. New York, Thomas Y. Crowell, (c) 1892. 283p. 17cm. [エ6—35]

Niebergll, F. Wie predigen wir dem modernen Menschen? 2 Teile. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1906—09. 25cm. [コB—21]

Teil 1 : Eine Untersuchung über Motive und Quietive. 3. Aufl. Teil 2 : Eine Untersuchung über den Weg zum Willen. 2. Aufl.

Pestalozza, August Graf v. Montagsandachten im Lutherjahr 1917. (Pädagogisches Magazin. Heft 659.) Langensalza, H. Beyer, 1917. 17p. 21cm. [コP—77]

Rashdall, Hastings. Doctrine and development ; university sermons. London, Mathuen, 1898. 288p. 19cm. [コA—186]

Savage, M. J. Life questions. Boston, Lockwood, Brooks, 1879. 159p. 18cm. [エ6—1]

Wilson, Lewis Gilbert. Glimpses of a better life in the journey of experience. Cambridge, John Wilson, (c) 1892. 136p. 18cm. [エ6—47]

Wilson, Lewis G. ed. The voice of the spirit ; responsive services from the "Imitation of Christ." Hopedale, Guild of à Kempis, 1891. 60p. 18cm. [エ6—41]

195 教会，教職

→ 190.2 キリスト教史

Achelis, E. Chr. Lehrbuch der praktischen Theologie. 3 Bde. 3. Aufl. Leipzig, J. C. Hinrichs, 1911. 23cm. [コB—55]

Band 1 : Teil 1. Die Lehre von der Kirche und ihren Ämtern. Teil 2. Die Lehre vom Kultus. Band 2 : Teil 2. Die Lehre vom Kultus. Teil 3. Die Lehre von der Betätigung der Heiligkeit der Kirche. Band 3 : Teil 3. Die Lehre von der Betätigung der Heiligkeit der Kirche. Teil 4. Der Heiden und Judenmission. Teil 5. Kybernetik.

Adeney, Walter F. The Greek & Eastern churches. (International theological library.) Edinburgh, T. & T. Clark, 1908. 634p. 22cm. [コA—30]

Amélineau, E. Monuments pour servir à l'histoire de l'Egypte chrétienne, histoire des monastères de la Basse-Egypte, vies des saints Paul, Antoine, Macaire, Maxime et Doméce, Jean le Nain etc. (Annales du Musée Guimet. Tome 25.) Paris, Ernest Leroux, 1894. 414p. 28cm. [アケ—26—25]

Church Congress in 1922. The influence of the church on modern problems, papers by various writers read at the church congress in 1922. New York, Macmillan, 1922. 223p. 19cm. [コA—116]

Part 1. What are our young people seeking in their apparent revolt from the moral standards of an earlier day? Part 2. Credal requirements and church reunion. Part 3. The second coming of Christ. The significance of current expectation. Part 4. Psychoanalysis; its value and its dangers. Part 5. Wherein is the church concerned with labor's demand for continuous employment? Part 6. How can we best meet young men's hesitancy to enter the ministry? Part 7. The necessary guidance of the present revival of interest in prayer.

Gladden, Washington. The Christian pastor and the working church. (International theological library.) Edingburgh, T. & T. Clark, 1914. 485p. 21cm. [コA—96]

Gladstone, W. E., Right Hon. Studies subsidiary to the works of Bishop Butler. Oxford, Clarendon Press, 1896. 377p. 20cm. [キA—129]

Gladstone, W. E., Right H. ed. The works of Joseph Butler. Vol. 2. Sermons, etc. Oxford, Clarendon Press, 1897. 392p. 20cm. [コA—71]

Heinzelmann, Gerhard. Kirchliche Gemeinschaft und Volksgemeinschaft. (Pädagogisches Magazin. Heft 1076.) Langensalza, H. Beyer, 1926. 39p. 22cm. [ハP—30]

Jefferson, Charles E. The building of the church. 2. ed. New York, Macmillan, 1926. 306p. 20cm. [コA—85]

Keferstein, Horst. Kirche und Schule, ihre gemeinsamen Lebensaufgaben, Interessen und wissenschaftlichen Grundlagen. (Pädagogisches Magazin. Heft 50.) Langensalza, H. Beyer, 1894. 31p. 22cm. [タP—81]

Kelly, Herbert. The church and religious unity. 2. ed. London, Longmans, Green, 1913. 317p. 19cm. [コA—41]

Krüger, Gustav. Das Papsttum. Seine Idee und ihre Träger; religionsgeschichtliche Volksbücher, hrsg. von Michael Schiele. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1907. 160p. 20cm. [コA—302]

Mathews, Shailer. The church and the changing order. New York, Macmillan, 1907. 255p. 20cm. [コA—209]

Nathusius, Martin von. Die Mitarbeit der Kirche an der Lösung der sozialen Frage, auf Grund einer kurzgefassten Volkswirtschaftslehre und eines Systems der christlichen Gesellschaftslehre. (Sozialethik) 3. Aufl. Leipzig, Hinrichs, 1904. 563p. 21cm. [コA—275]

Ranke, Leopold von. Die römischen Päpste in den letzten vier Jahrhunderten. 12. Aufl. 2 Bde. Leipzig, Duncker & Humbolt, 1923. 894p. 22cm. [コA—276]

Romundt, Heinrich. Kirchen und Kirche nach Kants philosophischer Religionslehre. Gotha, E. F. Thienemann, 1903. 199p. 22cm. [コA—277]

Tilden, W. P., Rev. The work of the ministry, lectures given to the Meadville Theological School, June, 1889. Boston, Geo. H. Ellis, 1890. 186p. 17cm. [エ6—46]

Tiling, Magdalene von. Erziehung zu kirchlichem Bewusstsein und kirchlicher Gemeinschaft. (Pädagogisches Magazin. Heft 958.) Langensalza, H. Beyer, 1925. 28p. 22cm. [コP—81]

Traube, Ludwig. Textgeschichte der Regula S. Benedicti, hrsg. von H. Plenkers. (Abhandlungen der Königlich Bayerischen Akademie der Wissenschaften, philosophisch-philologische und historische Klasse. Band 25. Abhandlung 2.) 2. Aufl. München, Königlich Bayerischen Akademie der Wissenschaften, 1910. 127p. 4 Tafeln. 29cm. [コB—99]

Troeltsch, Ernst. Die Trennung von Staat und Kirche, der staatliche Religionsunterricht und die theologischen Fakultäten. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1907. 79p. 25cm. [キP—60]

Troeltsch, Ernst. Die soziallehren der christlichen Kirchen und Gruppen. (Gesammelte Schriften von E. Troeltsch. Band 1.) 2 Hälfte. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1912. 25cm. [コB—25—26]

196 儀式

星野 光多 宗教の中心事実として祈祷 東京 警醒社書店 明治4 114p 19cm [コA—366]

教会問答 堅信礼 8丁 25cm 写 [コP—98]

Bauer, J. Schleiermachers Konfirmandenunterricht. (Pädagogisches Magazin. Heft 388.) Langensalza, H. Beyer, 1909. 36p. 21cm. [コP—71]

Dawson, George. Prayers with a discourse on prayer. First series, ed. by his wife. 11. ed. London, Kegan Paul, 1892. 311p. 18cm. [エ6—51]

Fosdick, Harry Emerson. The meaning of prayer. London, Student Christian Movement, 1925. 196p. 16cm. [キA—134]

Jones, R Crompton. A book of prayer. London, Williams & Norgate. 17cm. [エ6—26]

Part 1 : A book of prayer in thirty order of worship with additional prayers and thanksgivings for public or private devotion. 1883. Part 2 : Psalms and canticles selected and pointed for chanting. 1887.

Julian, John. Dictionary of hymnology ; setting forth the origin and history of christian hymns of all ages and nations, revised edition with new supplement. 5. ed. London, J. Murray, 1925. xiii, 1768p. 25cm. [コB—42]

Martineau, James. Home prayers, with two services for public worship. London, Longmans, Green, 1891. 139p. 20cm. [エ6—31]

Savage, M. J. Ministers' hand-book for christenings, weddings, and funerals. 3. ed. Boston, H. Ellis, 1889. 130p. 17cm. [エ6—12]

Wolkan, Rudolf. Die Lieder der Wiedertäufer ; ein Beitrag zur deutschen und niederländischen Literatur- und Kirchengeschichte. Berlin, B. Behr, 1903. vii, 295p. 24cm. [コB—106]

197 布　教，伝　道

興亜院華中連絡部　上海に於ける基督教の実情調査　興亜院華中連絡部　昭和15　87p　26cm　[コP—96]

興亜院華中連絡部　南京及蘇州に於ける基督教の実情調査　興亜院華中連絡部　昭和15　56p　27cm　[コP—97]

内村　鑑三　伝導之精神　東京　警醒社書店　明治27　122p　19cm　[コA—368]

Beckmann, Johannes. Die katholische Missionsmethode in China in neuester Zeit (1842–1912); geschichtliche Untersuchung über Arbeitsweisen, ihre Hindernisse und Erfolge. Schweiz, Missionshauses Bethlehem Immensee, 1931. xvi, 202p. 25cm. [ウア2—1324]

Cohrs, Ferdinand. Der religiöse Unterricht der Kleinen in der evangelischen Kirche seit der Reformation. (Pädagogisches Magazin. Heft 1346.) Langensalza, H. Beyer, 1931. 53p. 22cm. [コP—89]

Creighton, Louise. Missions; their rise and development. (Home university library of modern knowledge.) London, Williams & Norgate, 1912. 256p. 17cm. [コA—118]

D'elia, Paschal M. The Catholic missions in China; a short sketch of the history of the Catholic church in China from the earliest records to our own days. Shanghai, Commercial Press, 1934. 122p. 19cm. [ウア2—1202]

Mott, John R. The present world situation with special reference to the demands made upon the Christian church in relation to non-Christian lands. London, Student Christian movement, 1915. 219p. 18cm. [コA—210]

Morant, George Soulié de. L'épopée des jésuites français en Chine (1534—1928). Paris, Bernard Grasset, 1928. 295p. 19cm. [ウア2—1427]

Price, Maurice T. Christian missions and oriental civilizations; a study in culture contact. The reactions of non-Christian peoples to Protestant missions from the standpoint of individual and group behavior, outline, materials, problems, and tentative interpretations. Shanghai, Privately printed, 1924. xxvi, 578p. 23cm. [コA—211]

Ritter, H. A history of Protestant missions in Japan, tr. by George E. Albrecht. Tokyo, Methodist Publishing House, 1898. 446p. 22cm. [コA—213]

Robinson, Charles Henry. History of Christian missions. (International theological library.) Edinburgh, T. & T. Clark, 1915. 533p. 21cm. [コA—44]

198 各　教　派

海老沢　亮　基督教各派の現状　東方書院編　東京　有隣書院　昭和9　71p　22cm　(日本宗教講座6回配本)　[コP—56]

[198.19 正　教　会]

ドブロヌラウイン　正教児訓　ドブロヌラウイン著　北川貞行訳　東京　正教会編輯局　明治26　96p　19cm　[コA—373]

インノケンテイ　規責神学　上,下　インノケンテイ著　小野ペトル訳　東京　正教会編輯局　明治20　2冊　19cm　[コA—353]

石川喜三郎　正教と国家　東京　愛々社　明治25　94p　19cm　[コA—377]

瑪加理乙　正教定理神学　瑪加理乙著　上田将訳　東京　正教会編輯局　明治22　765p　20cm　[コA—355]

三井　道郎　ハリストス正教会　三井道郎著　東方書院編　東京　東方書院　昭和9　31p　22cm　(日本宗教講座8回配本)　[コP—57]

水島　行楊　絵入ハリストス正教大意　東京　正教会編輯局　明治35　170p　19cm　[コA—351]

水島　行楊　帝室と宗教　水島行楊編　東京　大日本ハリストス正教会編輯局　明治32　80p　19cm　[コA—373]

テホミーロフ　絶東及び露国の基督教問題　テホミーロフ著　石川喜三郎訳　東京　正教会編輯局　明治34　45p　19cm　[コA—374]

Bishop, G. B. H. The religion of Russia; a study of the Orthodox church in Russia, from the point of view of the church in England. London, Society of SS. Peter & Paul, 1915. 94p. 23cm. [コA—203]

[198.2　カトリツク教会]

石川喜三郎　羅馬教弁妄論　東京　日本正教会事務所　明治38　296p　23cm　[コA—361]

Petitjean. 聖教日課　1巻　ベルナルド・プチジヤン編　(南蛮紅毛史料1ノ内)　[アク—129]

Petitjean. 聖教初学要理　4巻　ベルナルド・プチジヤン編　(南蛮紅毛史料2ノ内)　[アク—129]

聖教理証　明治15　53p　23cm　[コA—352]

天主公教会　公教会祈祷文　天主公教会編　東京　天主公教会　明治29　307p　11cm　[コA—378]

柳　茂安　羅馬教会と宗教裁判　東京　三才社　明治40　45p　19cm　[コP—92]

Boehmer, H. Die Jesuiten; eine historische Skizze. (Aus Natur und Geisteswelt. Sammlung wissenschaftlich-gemeinverständlicher Darstellungen. Band 49.) 4. Aufl. Berlin, B. G. Teubner, 1921. 109p. 18cm. [ウア2—1386]

Cartwright, W. C. The Jesuits; their constitution and teaching, an historical sketch. London, J. Murray, 1876. xix, 238p. 24cm. [コA—204]

Hughes, Thomas. Loyola and the educational system of the Jesuits. (The great educators. Vol. 2.) 3. ed. London, William Heinemann, 1906. 302p. 18cm. [コA—70]

Longridge, W. H. tr. The spiritual exercises of St. Ignatius of Loyola, tr. from the Spanish with a commentary and a translation of the Directorium in Exercitia. 2. ed. London, Robert Scott, 1922. 351p. 22cm. [コA—24]

Stoeckius, Hermann. Ignatius von Loyolas Gedanken über Aufnahme und Bildung der Novizen. (Pädagogisches Magazin. Heft 808.) Langensalza, H. Beyer, 1925. 118p. 21cm. [コA—344]

Taunton, Ethelred L. The history of the Jesuits in England 1580—1773. London, Methuen, 1901. 513p. 22cm. [コA—202]

[198.21　日本キリシタン]

姉崎　正治　切支丹禁制の終末　2版　東京　同文館　大正15　261p　23cm　[コA—391]

浅井　了意　鬼利至端破却論伝　3巻　(南蛮紅毛史料1ノ内)　[アク—129]

伴天連記　(南蛮紅毛史料1ノ内)　[アク—129]

海老沢有道　切支丹典籍叢考　東京　拓文堂　昭和18　250p　22cm　[コA—389]

Haban. 破提宇子　明治2跋刊　30丁　26cm　[コB—120]

比屋根安定　吉利支丹迫害史　東京　東方書院　昭和8　26p　23cm　[コP—52]

木下杢太郎　えすぱにや・ぽるつがる記及び初期日本吉利支丹宗門に関する雑稿　東京　岩波書店　昭和4　535p　19cm　[エ3—244]

キリシタン文化研究所　キリシタン研究　1輯　キリシタン文化研究所編　東京　東京堂　昭和17　422p　22cm　[コA—386]
内容：キリシタン研究の回顧(村上直次郎)，ゼズス会府内病院の設立及びその当時(海老沢有道)，長崎県下キリシタン墓碑総覧(片岡弥吉)，日本に於ける聖フランシスコ・ザヴィエル(ゲオルク・シュールハンメル)，新たに発見せられたる「長崎サカラメンタ提要」附録(ヨハネス・ラウレス，土井忠生)

吉利支丹退治物語　2巻　(南蛮紅毛史料1ノ内)　[アク—129]

胡無知理佐无之略　1巻　(南蛮紅毛史料1ノ内)　[アク—129]

松崎　実　切支丹鮮血遺書　8版　東京　改造社　大正15　604p　19cm　[コA—295]

向井　元升　知恥篇　3巻　(南蛮紅毛史料1ノ内)　[アク—129]

村上直次郎　吉利支丹宗門の興廃　東京　岩波書店　昭和10　47p　22cm　(岩波講座日本歴史)　[ツP—117]

南蛮寺興廃記　(改定史籍集覧12)　[ツA—1]

太田　正雄　日本キリシタンの運動　(岩波講座世界思潮4ノ内)　[アク—99]

Pagés, Léon. 日本廿六聖人殉教記　レオン・パゼス著　木村太郎訳　東京　岩波書店　昭和6　442p　19cm　[コA—294]

再刻とがのぞき規則　1　(南蛮紅毛史料1ノ内)　[アク—129]

鈴木　正三　破吉利支丹　京都　山本平左衛門　寛文2　19丁　27cm　[ウ3—466]

鈴木　正三　破吉利支丹　東京　守水弥六　明治22　17丁　26cm　[ウ3—467]

田口芳五郎　日本カトリツクの現勢　東京　東方書院　昭和9　27p　23cm　[コP—53]

外山卯三郎　きりしたん文化史　外山卯三郎編　東京　地平社　昭和19　297p　21cm　[コA—398]

浦上村一件問答書　明治元写　38丁　24cm　[コB—127]

浦川和三郎　切支丹の復活　前篇　東京　日本カトリック刊行会　昭和2　619p　19cm　[コA—360]

山口　宅助　大村藩古切支丹研究資料　山口宅助編　東京　カトリック中央書院　昭和12　352p　23cm　[コA—362]

山本　秀煌　西教史談　東京　洛陽堂　大正8　332p　20cm　[コA—379]

耶　蘇　会　耶蘇会の日本年報　1輯　耶蘇会著　村上直次郎訳註　東京　拓文堂　昭和18　460p　21cm　[コA—387]

Anesaki, Masaharu. ed. A concordance to the history of Kirishitan missions; Catholic missions in Japan in the 16th and 17th centuries. (Proceedings of the Imperial Academy, supplement to vol. 6.) Tokyo, Imperial Academy, 1930. 225p. 26cm. [コB—31]

Chamberlain, B. H. A review of Mr. Satow's monograph on "The Jesuit Mission Press in

Japan, 1591—1610." (Transactions of the Asiatic Society of Japan. Vol. 17. Part 1.) Tokyo, Asiatic Society of Japan, 1889. 10p. 22cm. [アオ—94]

King, A. F., Rev. A gravestone in Batavia to the memory of a Japanese Christian of the seventeenth century. (Transactions of the Asiatic Society of Japan. Vol. 17. Part 2.) Tokyo, Asiatic Society of Japan, 1889. 5p. 22cm. [アオ—94]

Satow, Ernest. Vicissitudes of the church at Yamaguchi from 1550 to 1586. (Transactions of the Asiatic Society of Japan. Vol. 7. Part 2.) Tokyo, Asiatic Society of Japan, 1889. 30p. 22cm. [アオ—94]

[198.3 大陸プロテスタント]

→ 190.2 キリスト教史

藤井　武　ルーテル　(岩波講座世界思潮1ノ内) [アク—99]

Linsay, Thomas M. ルーテルの生涯及び事業 5版 トマス·M·リンゼー著 藤井武訳 東京 岩波書店 大正13 420p 19cm [エ3—316]

高倉徳太郎　カルヴィン　(岩波講座世界思潮7ノ内) [アク—99]

内村　鑑三　ルーテル伝講演集　東京　岩波書店　大正13　163p　19cm　[エ3—303]

Bax, Belfort. Rise and fall of the Anabaptists. London, G. Allen, 1903. 407p. 21cm. [コA—29]

Berger, Arnold E. Martin Luther in kulturgeschichtlicher Darstellung. (Geisteshelden, führende Geister, eine Sammlung von Biographieen, hrsg. von Anton Bettelheim.) 3 Bde. Wittenberg, A. Ziemsen. 18cm. [ヌA—37]

Carrick, J. C. Wycliffe and the Lollards; the world's epoch-makers. Edinburgh, T. & T. Clark, 1908. 329p. 20cm. [コA—20]

Cohrs, Ferdinand. Vierhundert Jahre Luthers kleiner Katechismus. (Pädagogisches Magazin. Heft 1240.) Langensalza, H. Beyer, 1929. 96p. 22cm. [コP—88]

Cordier, Leopold. Jean Jacques Rousseau und der Calvinismus; eine Untersuchung über das Verhältnis Rousseaus zur Religion und religiösen Kultur seiner Vaterstadt. (Pädagogisches Magazin. Heft 608.) Langensalza, H. Beyer, 1915. 227p. 21cm. [コA—343]

Dörner, F. A. Geschichte der protestantischen Theologie, besonders in Deutschland, nach ihrer principiellen Bewegung und im Zusammenhang mit dem religiösen, sittlichen und intellectuellen Leben betrachtet. (Geschichte der Wissenschaften in Deutschland. Neuere Zeit. 5. Band.) München, Gotta'schen Buchhandlung, 1867. 924p. 22cm. [コA—234]

Fleming, David Hay. The reformation in Scotland; causes, characteristics, consequences. London, Hodder & Stoughton, 1910. 666p. 23cm. [コA—46]

Foltz, O. Luthers Persönlichkeit. (Pädagogisches Magazin. Heft 325.) Langensalza, H. Beyer, 1907. 27p. 22cm. [コP—70]

Freybe, Albert. Martin Luther in Sprache und Dichtung. Gütersloh, Vertelsmann, 1889. 156p. 23cm. [コA—10]

Harnack, Adolf. Zur gegenwärtigen Lage des Protestantismus. (Heft zur "ChristlichenWelt" Nr.25) Leipzig, J, C. B. Mohr, 1898. 24p. 23cm. [コP—9]

Hofstede de Groot. Hundert Jahre aus der Geschichte der Reformation in den Niederlanden. 1518—1619. Aus dem Holländischen von D. Greeven. Gütersloh, C. Bertelsmann, 1893. xxi, 434p. 23cm. [コA—267]

Jackson, Samuel Macauley. Huldreich Zwingli; the Reformer of German, Switzerland 1484—1531. 2. ed. New York, G. P. Putnam, 1903. xxvi, 519p. 21cm. [コA—63]

Keller, Adolf. Dynamis; Formen und Kräfte des amerikanischen Protestantismus. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1922. 166p. 23cm. [コA—271]

Kidd, B. J. ed. Documents illustrative of the continental reformation. Oxford, Clarendon Press, 1911. 742p. 20cm. [コA—167]

Krueger, Theodor. Luther und der Neuprotestantismus; Rede zur Vierhundertjahrfeier des Tages von Worms. (Pädagogisches Magazin. Heft 902.) Langensalza, H. Beyer, 1922. 16p. 21cm. [コP—80]

Lang, Andrew. John Knox and the reformation. London, Longmans, Green, 1905. 281p. 24cm. [コB—44]

Lechler, G. V. John Wicliff and his English precursors; the life of Wicliff, tr. from the German with additional notes by Peter Lorimer. 2 vols. London, Kegan Paul, 1878. 22cm. [コA—37—38]

Lindsay, Thomas M. A history of Reformation. (International theological library) 2. ed. 2 vols. Edinburgh, T. & T. Clark, 1922. 21cm. [コA—103]

Vol. 1: The Reformation in Germany from its beginning to the religious peace of Augusburg. Vol. 2: The Reformation in Switzerland, France, the Netherlands, Scotland and England, the Anabaptist and Socinian movements, the Counter-reformation.

Lobstein, P. Zum evangelischen Lebensideal in seiner lutherischen und reformierten Ausprägung. (Aus den "Theologischen Abhandlungen") Tübingen, J. C. B. Mohr, 1902. 22p. 25cm. [コP—21]

Lützow, Count. The life and times of Master John Hus, with illustrations. London, J. M. Dent, 1909. 398p. 21cm. [コA—47]

Luthers, Martin. Dr. Martin Luthers Briefe, Sendschreiben und Bedenken, vollständig aus den verschiedenen Ausgaben seiner Werke und Briefe aus andern Büchern und noch unbenutzten Handschriften gesammelt, kritisch und historisch bearbeitet von Wilhelm Martin Leberecht de Wette. 6 Teile. Berlin, G. Reimer, 1825—56. 22cm. [コA—233]

Teil 1: Luthers Briefe bis zu seinem Aufenthalt auf Wartburg. Teil 2: Luthers Briefe von seinem Aufenthalt auf Wartburg bis zu seiner Verheurathung. Teil 3: Luthers Briefe von seiner Verheurathung bis zu seinem Aufenthalt auf der Koburger Veste während des Reichstags zu Augsburg. Theil 4: Luthers Briefe von seinem Aufenthalt auf der Koburger Veste während des Reichstags zu Augsburg bis zur Schliessung der Wittenberger Concordie. Theil 5: Luthers Briefe von Schliessung der Wittenberger Concordie bis zu seinem Tode. Theil 6: Die in den fünf Theilen fehlenden Briefe und Bedenken Luthers nebst zwei Registern.

Luther, Martin. Martin Luthers Werke; kritische Gesamtausgabe. 90 Bde. Weimar Hermann Böhlaus, 1883—1938. 26cm. [コB—116—119]

Band 1: -Tractatulus de his, qui ad ecclesias confugiunt. -Sermo praescriptus praeposito in Litzka 1512. -Sermone aus den Jahren 1514—1517. -Quaestio de viribus et voluntate hominis sine gratia disputata, 1516. -Vorrede zu der unvollständigen Ausgabe der "deutschen Theologie," 1516. -Die sieben Busspsalmen. Erste Bearbeitung, 1517. -Disputatio contra scholasticam theologiam, 1517. -Disputatio pro declaratione virtutis indulgentiarum, 1517. -Ein Sermon von Ablass und Gnade, 1517. -Eine kurze Erklärung der zehn Gebote, 1518. -Instructio pro confessione peccatorum, 1518. -Zwei deutsche Fastenpredigten von 1518. -Asterisci Lutheri adversus Obeliscos Eckii, 1518. -Epistolium ad Joh. Sylvium Egranum, 1518. -Sermo de poenitentia, 1518. -Sermo de digna praeparatione cordis pro suscipiendo sacramento eucharistiae, 1518. -Duo sermones de passione Christi, 1518. -Fragmentum Lectionum Lutheri, 1518. -Disputatio Heidelbergae habita, 1518. -Vorrede zu der vollständigen Ausgabe der "deutschen Theologie", 1518. -Eine Freiheit des Sermons päpstlichen Ablass und Gnade belangend, 1518. -Decem praecepta Wittenbergensi praedicata populo, 1518. -Resolutiones disputationum de indulgentiarum virtute, 1518. -Pro veritate inquirenda et timoratis conscientiis consolandis conclusiones, 1518. -Sermo de virtute excommunicationis, 1518. -Ad dialogum Silvestri Prieratis de potestate papae responsio, 1518. -Auslegung des 109. (110.) Psalms, 1518.

Band 2: -Acta Augustana, 1518. -Appellatio M. Lutheri a Caietano ad Papam, 1518. -Appellatio F. Martini Luther ad Concilium, 1518. -Sermo de triplici iustitia, 1518. -Replica F. Silvestri Prieriatis ad F. Martinum Luther. -Eine kurze Unterweisung, wie man beichten soll, 1519. -Luthers Unterricht auf etliche Artikel, die ihm von seinen Abgönnern aufgelegt und zugemessen werden, 1519. -Auslegung deutsch des Vaterunsers für die einfältigen Laien, 1519. -Ein Sermon von der Betrachtung des heiligen Leidens Christi, 1519. -Sermo de duplici iustitia, 1519. -Disputatio et excusatio F. Martini Luther adversus criminationes D. Johannis Eccii, 1519. -Ein Sermon von dem ehelichen Stand, 1519. -Ein Sermon von dem Gebet und Procession in der Kreuzwoche, 1519. -Resolutio Lutheriana super propositione sua decima tertia de potestate papae (per autorem locupletata), 1519. -Ein Sermon gepredigt zu Leipzig auf dem Schloss am Tage Petri und Pauli, 1519. -Disputatio Johannis Eccii et Martini Lutheri Lipsiae habita, 1519. -Scheda adversus Jacobum Hochstraten, 1519. -Resolutiones Lutherianae super propositionibus suis Lipsiae disputatis, 1519. -In epistolam Pauli ad Galatas M. Lutheri commentarius, 1519. -Protestatio, 1519. -Contra malignum Johannis Eccii iudicium super aliquot articulis a fratribus quibusdam ei suppositis Martini Lutheri defensio, 1519. -Ad aegocerotem Emserianum M. Lutheri additio, 1519. -Ein Sermon von der Bereitung zum Streben, 1519. -Ad Johannem Eccium. M. Lutheri epistola super expurgatione Ecciana, 1519. -Ein Sermon von dem Sakrament der Busse, 1519. -Ein Sermon von dem heiligen hochwürdigen Sakrament der Taufe, 1519. -Ein Sermon von dem hochwürdigen Sakrament des heiligen wahren Leichnams Christi und von den Brüderschaften, 1519. Band 3: -Dictata super Psalterium 1513-1516. (Wolfen-

büttler und Dresdner Manuscript.) Ps. I–LXXXIII [LXXXIV]. Band 4 : –Dictata super Psalterium, 1513 –1516 (Wolfenbüttler und Dresdner Manuscript.) Ps. LXXXIV (LXXXV) –CL.–Adnotationes Quincupli Fabri Stapulensis Psalterio manu adscriptae 1513 flg. –Praelectio in librum Iudicum, 1516 flg. –Sermone aus den Jahren ca. 1514–1520. Band 5 : –Operationes in Psalmos, 1519–1521. Band 6 : –(Kleiner) Sermon von dem Wucher, 1519. –Eine kurze Form, das Paternoster zu verstehn und zu beten, 1519. –Eine kurze und gute Auslegung des Vaterunsers vor sich und hinter sich, 1519. –Disputatio de lege et fide, 1519. –Conclusiones de Christi incarnatione et humani generis reparatione. –Conclusiones tractantes, an libri philosophorum sint utiles aut inutiles ad theologiam. –Disputatio de circumcisione, 1520. –Quaestio theologica de naturali potentia voluntatis hominis. –(Grosser) Sermon von dem Wucher, 1520. –Ein Sermon von dem Bann, 1520. –Verklärung D. Martin Luthers etlicher Artikel in seinem Sermon von dem heiligen Sakrament, 1520. –Disputatio de fide infusa et acquisita, 1520. –Resolutio disputationis de fide infusa et acquisita, 1520. –Tessaradecas consolatoria pro laborantibus et oneratis, 1520. –D. Martin Luthers Antwort auf die Zettel, so unter des Officials zu Stolpen Siegel ist ausgegangen, 1520. –Ad schedulam inhabitionis sub nomine episcopi Misnensis editam super sermone de sacramento eucharistiae M. Lutheri Augustiani responsio, 1520. –Confitendi ratio, 1520. –Condemnatio doctrinalis liborum Martini Lutheri per quosdam Magistros Nostros Lovanienses et Colonienses facta. Responsio Lutheriana ad eandem damnationem, 1520. –Von den guten Werken, 1520. –Von dem Papstthum zu Rom wider den hochberühmten Romanisten zu Leipzig, 1520. –Epitoma responsionis ad Martinum Luther (per Fratrem Silvestrum de Prierio), 1520. –Ein Sermon von dem neuen Testament, das ist von der heiligen Messe. 1520. –Conclusiones XVI de fide et ceremoniis, 1520. –An den christlichen Adel deutscher Nation von des christlichen Standes Besserung. 1520. –Quaestio circularis de signis gratiae, 1520. –Disputatio de baptismate legis, Johannis et Christi habita, 1520. –Erbieten (Oblatio sive protestatio), 1520. –De captivitate Babylonica ecclesiae praeludium, 1520. –Disputatio de non vindicando &c. habita, 1520. –Von den neuen Eckischen Bullen und Lügen, 1520. –Adversus execrabilem Antichristi bullam, 1520. –Wider die Bulle des Endchrists, 1520.

Band 7 : –Ein Sendbrief an den Papst Leo X. 1520. (Knaake) –Von der Freiheit eines Christenmenschen, 1520. (Knaake) –Epistola Lutheriana ad Leonem Decimum summum pontificem. Tractatus de libertate christiana, 1520. (Knaake) –Appellatio D. Martini Lutheri ad Concilium a Leone X. denuo repetita et innovata, 1520. (Knaake) –D. Martin Luthers Appellation oder Berufung an ein christlich frei Concilium von dem Papst Leo und seinem unrechten Frevel verneuert und repetirt, 1520. (Knaake) –Assertio omnium articulorum M. Lutheri per bullam Leonis X. novissimam damnatorum, 1520. (Knaake) –Warum des Papstes und seiner Jünger Bücher von D. Martin Luther verbrannt sind, 1520. (Knaake) –Sermon von der Geburt Christi, gepredigt am Christtag früh, 1520. (Buchwald) –Eine kurze Form der zehn Gebote, eine kurze Form des Glaubens, eine kurze Form des Vaterunsers, 1520. (Knaake) –Quaestio, utrum opera faciant ad iustificationem, 1520. (Drews) –Disputatio de excommunicatione, 1520. (Drews) –Sermon gepredigt an der heil, drei Könige Tag von dem Reich Christi und Herodis, 1521. (Buchwald) –Ein Sermon gepredigt am Obersten, 1521. (Buchwald) –An den Bock zu Leipzig, 1521. (Thiele) –Auf des Bocks zu Leipzig Antwort, 1521. (Thiele) –Ein Unterricht der Beichtkinder über die verbotenen Bücher, 1521. (Thiele). –Grund und Ursach aller Artikel D. Martin Luthers, so durch römische Bulle unrechtlich verdammt sind, 1521. (Thiele) –Enarrationes epistolarum et euangeliorum, quas postillas vocant, 1521. (Knaake) –Das Magnificat verdeutschet und ausgelegt, 1521. (Thiele) –Martini Lutheri responsio extemporaria ad articulos, quos Magistri Nostri ex Babylonica et Assertionibus eius excerpserant, quos venienti Wormatiam obliiceren tanquam haereticos, 1521. (Knaake) –Auf das überchristlich, übergeistlich und überkünstlich Buch Bocks Emsers zu Leipzig Antwort. Darin auch Murnarrs seines Gesellen gedacht wird. 1521. (Thiele) –Sermon von der würdigen Empfahung des heiligen wahren Leichnams Christi, gethan am Gründonnerstag. 1521. (Buchwald) –Ad librum eximii Magistri Nostri Magistri Ambrosii Catharini defensoris Silvestri Prieratis acerrimi, responsio, 1521. (Knaake) –Tröstung für eine Person in hohen Anfechtungen, 1521. (Thiele) –Sermon von dreierlei gutem Leben, das Gewissen zu unterrichten, 1521. (Buchwald) –Ein Sermon auf dem Hinwege gen Worms zu Erfurt gethan, 1521. (Buchwald) –Verhandlungen mit D.

Martin Luther auf dem Reichstage zu Worms, 1521. (Knaake) Band 8 : Deutsche Auslegung des 67. (68) Psalmes, 1521. –Rationis Latomianae confutatio, 1521. –Von der Beicht, ob die der Papst Macht habe zu gebieten. Der hundertundachtzehnte Psalm. 1521. –Der 36. (37) Psalm Davids, 1521. –Ein Widerspruch D. Luthers seines Irrthums, erzwungen durch den allerhochgelehrtesten Priester Gottes, Herrn Hieronymus Emser, Bicarien zu Meissen. 1521. –Ein Urtheil der Theologen zu Paris über die Lehre Doctor Luthers. Ein Gegen-Urtheil Doctor Luthers. Schutzrede Philipp Melanchtons wider dasselbe Parisische Urtheil für D. Luther. 1521. –Themata de Votis, 1521. –Evangelium von den zehn Aussätzigen, 1521. –De abroganda missa privata Martini Lutheri sententia. 1521. –Vom Missbrauch der Messe, 1521. –De votis monasticis Martini Lutheri iudicium, 1521. –Eine treue Vermahnung zu allen Christen, sich zu hüten vor Aufruhr und Empörung, 1522. –Bulla coenae domini, das ist, die Bulla vom Abendfressen des allerheiligsten Herrn, des Papstes, verdeutscht durch Martin Luther, 1522. Band 9 : Randbemerkungen Luthers (Buchwald). [Zu Augustini Opuscula, 1509. Zu Augustinis Schriften De trinitate und De civitate dei, Um 1509. Zu den Sentenzen des Petrus Lombardus, 1510/11. Zu Taulers Predigten, Um 1516. Zu opuscula Anselmi und Johannis de Trittenhem Liber lugubris de statu et ruina monastici ordinis, Um 1513—1516. Zu dem hebräischen Texte der Psalmen, Um 1516 —20.] –Blatt XLI des Wolfenbüttler Psalters. Ergänzung zu den Dictata super psalterium. 1513—16 (Kawerau) –Auslegung und Deutung des heil, vaterunsers, 1518. (Knaake–Pietsch) –Martin Butzers Bericht an Beatus Rhenanus über die Heidelberger Disputation, 1518. (Knaake) –Eine Ausserung Luthers über die heidelberger Disputation, 1518. (Knaake) –Bruchstück eines ersten Entwurfes zu dem frühesten Schreiben Luthers an den Papst, 1518. (Steiff) –Luthers Handschrift der Auslegung des 109. (110) Psalms, 1518. –Aufzeichnungen Luthers vermuthlich für eine Predigt über Luc. 7, 11—17. 1518 (?) (Steiff) –Nachtrag zu den Acta Augustana, 1518. (Buchwald) –Disputatio D. Iohannis Eccii et P. Martini Luther in studio Lipsensi futura, 1519. (Koffmane) –Dernicht von Luther selbst in den Druck gegebene Text des Sermons vom ehelichen Stand, 1519. (Knaake) –Eine christliche Vorbetrachtung, so man will beten das heilig Vaterunser, 1519. (Koffmane–Pietsch) –Luthers Handschrift des Sermons von den guten Werken, 1520. (Nikolaus Müller) –Luthers handschriftlicher Entwurf des Erbietens, 1520. (Knaake) –Eintragungen Luthers in das Dekanatsbuch der theologischen Fakultät der Universität Wittenberg. 1515. 1517. 1518. 1520. (Thiele) –Disputationsthesen Luthers. 1519. 1520 (Koffmane) –Predigten Luthers gesammelt von Joh. Poliander. 1519—21 (Thiele) Übersicht des Inhalts. –Passional Christi und Antichristi, 1521 (Kawerau) –Luthers Handschrift von "Ein Urtheil der Theologen zu Paris über die Lehre D. Luthers, ein Gegenurtheil D. Luthers" usw. 1521. (Nikolaus Müller) –Einzelnachträge und Berichtigungen zu Bd. 1—6. 8. 9. –Beilagen : 1) Passional Christi und Antichristi. 2) Handschriftenfacsimile 1—7, (1509—1520). Band 10. Abt. 1. Hälfte 1 : –Text. [Widmung Luthers an Graf Mansfeld. –Ein klein Unterricht, was man in den Evangeliis suchen und gewarten soll. –Epistel zur Messe in der Christnacht, Tit. 2, 11—15. –Evangelium in der Christmess, Luk. 2, 1—14. –Epistel in der Früh–Christmess, Tit. 3, 4—7. –Evangelium in der Früh–Christmess, Luk. 2, 15—20. –Epistel am Christtag, Hebr. 1, 1—12. –Evangelium in der hohen Christmesse, Joh. 1, 1—14. –Epistel am S. Stephans–Tage, Apg. 6, 8—14. –Evangelium am S. Stephans–Tage, Matth. 23, 34—39. –Epistel am S. Johannes–Tage, Sir. 15, 1—6. –Evangelium am S. Johannes–Tage, Joh. 21, 19—24. –Epistel am Sonntag nach dem Christtage, Gal. 4, 1—7. –Evangelium am Sonntag nach dem Christtage, Luk. 2, 33—40. –Epistel am Neujahrstage, Gal. 3, 23—29. –Evangelium am Neujahrstage, Luk. 2, 21. –Epistel am Tage der heiligen drei Könige. Jes. 60, 1—6. –Evangelium am Tage der heiligen drei Könige, Matth. 2, 1—12.] Band 10. Abt. 1. Hälfte 2 : Vorwort, von K. Drescher.–Vorwort zur Adventspostille, von O. Brenner. –Bibliographie der Postillen. Begonnen von W. Köhler, fortgesetzt von Joh. Luther.—Einleitung zur Wartburgpostille, von W. Köhler.–Vorwort zu Roths Sommerpostille, von G. Buchwald. –Übersicht über die Predigten von Roths Sommerpostille, von G. Buchwald. –Luthers Adventspostille (1525), hrsg. von W. Köhler und O. Brenner.–Roths Sommerpostille (1526), hrsg. von G. Buchwald. –Sprachliche Anmerkungen zur Sommerpostille, von G. Bebermeyer. –Wort– und Sachregister, von A. Tänke. Band 10. Abt. 2 : –Von beider Gestalt des Sakraments zu nehmen, hrsg. von O. Brennen und G. Koffmane. –Ein Missive an Hartmut von Cronberg, hrsg. von O. Brenner und G. Koffmane. –Von Menschen-

lehre zu meiden und Antwort auf Sprüche, hrsg. von O. Brenner und G. Koffmane. –Wider den falsch genannten geistlichen Stand des Papsts und der Bischöfe, hrsg. von O. Brenner, G. Koffmane und G. Schaaffs.–Epistel oder Unterricht von den Heiligen an die Kirche zu Erfurt, hrsg. von O. Brenner, und G. Koffmane. –Schreiben an die Böhmischen Landstände, hrsg. von O. Brenner und G. Koffmane.—Contra Henricum Regem Angliae, hrsg. von G.Koffmane. –Antwort deutsch auf König Heinrichs von England Buch, hrsg. von O.Brenner, und G. Koffmane.–Welche Personen verboten sind zu ehelichen, hrsg. von O. Brenner und G. Koffmene. –Vom ehelichen Leben, hrsg. von O. Brenner und G. Koffmane. –Vorwort zu den Annotationes Philippi Melanchtonis in epistolas Pauli ad Romanos et Corinthios, hrsg. von G. Koffmane. –Vorwort zu Wesseli epistolae, hrsg. von O. Clemen, –Ein Sendbrief über die Frage, ob auch jemand, ohne Glauben verstorben, selig werden möge(An Hans von Rechenberg), hrsg. von O. Brenner und G.Koffmane.–Vorrede zu Gochii fragmenta, hrsg. von O. Clemen. –Betbüchlein, hrsg. von F. Cohrs und A. Götze. (Anhang : Das Gebetbüchlein Spalatins, von F. Cohrs.) Band 10. Abt. 3 : –Predigten des Jahres 1522. [Einleitung zu diesen. Übersicht. Einleitungen zuden einzelnen Predigten. Texte. Anmerkungen.] Band 11 : –Predigten des Jahres 1523 in Bd. 11 und 12. [Einleitung. Darin Verzeichniss der in gleichzeitigen Einzeldrucken erschienenen Predigten des Jahres 1523. Übersicht über die Predigten des Jahres 1523. Nachschriften Rörers.]–Schriften des Jahres 1523. [Von weltlicher Oberkeit, wie weit man ihr Gehorsam schuldig sei, 1523.–Ad Gasp. Schatzgeyri plicas responsio p. Ioh. Briesmannum pro Lutherano libello de votis monasticis. M. Lutheri ad Briesmannum epistola de eodem, 1523. –Adversus armatum virum Cokleum, 1523. –Dass Jesus Christus ein geborner Jude sei, 1523. –Ein Bäpstlich Breve dem Rath zu Bamberg gesandt wider den Luther. 1523, –Deutung der zwo greulichen Figuren, Bapstesels zu Rom und Mönchkalbs zu Freiberg in Meissen funden. Philippus Melanchthon. D. Martinus Luther. 1523. Nachbildung der "Figuren". –Ursach und Antwort, dass Jungfrauen Klöster göttlich verlassen mögen. 1523. –Dass eine christliche Varsammlung oder Gemeine Recht und Macht habe, alle Lehre zu urtheilen und Lehrer zu berufen, ein und ab zu setzen, Grund und Ursach aus der Christ. 1523. –Von Anbeten des Sakraments des heiligen Leichnams Christi, 1523. –Vorwort zu Lamberts von Avignon Euangelici in regulam Minoritarum commentarii, 1523. –Von zweierlei Menschen, wie sie sich in dem Glauben halten sollen und was der sei. 1523.] Band 12 : –Ordnung eines gemeinen Kasten, 1523. –Von Ordnung Gottesdiensts in der Gemeine, 1523. –Das Taufbüchlein verdeutscht, 1523. –Wie man recht und verständlich einen Menschen zum Christenglauben taufen soll, 1523. –Belgeitbrief zu Melanchthons Annotationes in Evangelium Iohannis, 1523. –Wider die Verkehrer und Fälscher kaiserlichs Mandats, 1523. –Begleitbrief zu Johann Apels Defensio pro suo coniugio, 1523. –Ein Brief an die Christen im Niederland, 1523. –Begleitbrief zu der Christ des Jonas Adversus Iohannem Fabrum, 1523. –Das siebente Kapital S. Pauli zu den Corinthern ausgelegt, 1523. –Brief an die Christen in Riga, Reval und Dorpat, 1523. –Sendbrief an die Gemeinde der Stadt Esslingen. 1523. –De instituendis ministris Ecclesiae, 1523. –Formula Missae et Communionis, 1523. –Trostbrief an die Christen zu Augsburg, 1523. –An die Herren deutsch Ordens. dass sie falsche Keuschheit meiden und zur rechten ehelichen Keuschheit greifen, Ermahnung, 1523.–Begleitwort zu Savonarolas Meditatio pia 1523.– (Erste) Epistel S. Petri gepredigt und aussgelegt. Erste Bearbeitung, 1523. –Predigten des Jahres 1523. Band 13 : –Hosea. –Joel a. –Joel b. –Amos a. –Amos b. –Obadja a. –Obadja b. –Jona b. –Micha a.–Micha b.–Nahum a.–Nahum b. –Habacuk a. –Habacuk b. –Zephanja a. –Zephanja b. –Haggai a. –Haggai b. –Sacharja. –Zu Sacharja. –Maleachi. Band 14 : –Die ander Epistel S. Petri und eine S. Judas gepredigt und ausgelegt, 1523/24 (Buchwald) –Predigten über das erste Buch Mose, gehalten 1523 und 1524. (Buchwald). [übersicht des Inhalts.] –Vorlesung über das Deuternomium,1523/24.DeutermomionMosi cum annotationibus, 1525. (Koffmane) –Beilagen : Nachbildungen von Bl. 73a und 73 b der Berliner Handschrift des Deuternomium c. annotationibus. Band 15 :–Vorwort zu Bugenhagens In Librum Psalmorum Interpretatio, 1524. –An die Ratherren aller Städte deutsches Lands, dass sie christliche Schulen aufrichten und erhalten sollen, 1524. –Einchristlicher Trostbrief an die Miltenberger, wie sie sich an ihren Feinden rächen sollen, aus dem 119. Psalm, 1524. –Eine Geschicht, wie Gott einer Klosterjungfrau ausgeholfen hat. Mit einem Sendbrief M. Luthers, 1524. –Wider das blind und toll Verdammniss der siebenzehn Artikel von der elenden schändlichen Universität zu Ingolstadt ausgangen. Martinus.

Luther. Item der Wiener Artikel wider Paulum Speratum sammt seiner Antwort. 1524 –Duae episcopales bullae super doctrina Lutherana et Romana, 1524. –Dass Eltern die Kinder zur Ehe nicht zwingen noch hindern, und die Kinder ohne der Eltern Willen sich nicht verloben sollen. 1524. –Wider den neuen Abgott und alten Teufel, der zu Meissen soll erhoben werden, 1524. –Ein Brief an die Fürsten zu Sachsen von dem aufrührischen Geist, 1524. –Ein Sendbrief des Herrn Wolfen von Salhausen an Doctor Martinus und Antwort Martin Luters, 1524.–Ein Sendbrief an Burgermeister, Rath und ganze Gemeine der Stadt Mühlhausen, 1524. –Zwei kaiserlich uneinige und widerwärtige Gebote den Luther betreffend, 1524. –Von Kaufshandlung und Wucher, 1524. –Wes sich Doctor Andreas Bodenstein von Karlstadt mit Doctor Martino Luther beredet zu Jena, und wie sie wider einander zu schreiben sich entschlossen haben, Item die Handlung Doctor Martini Luthers mit dem Rath und Gemeine der Stadt Orlamünd, amTag Bartholomäi daselbst geschehen. (Acta Ienensia). 1524. –Der 127. Psalm ausgelegt an die Christen zu Riga in Liefland, 1524. –Ein Brief an die Christen zu Strassburg wider den Schwärmergeist, 1524 –Predigten des Jahres 1524.[Übersicht über dieselben. Ein Sermon von der Beichte und dem Sakrament, item vom Brauch und Bekenntniss christlicher Freiheit (1524). Ein Sermon von der Freiheit der Gewissen über das 15. Kapitel der 12 Boten Wirkung (1525). Zwo Sermon auf (Auslegung über) das 15. und 16. Kapitel in der Apostelgeschichte (1526). Ein sermon am 11. Sonntag nach dem Pfingsttag (Trinitatis), darin die grössten Hauptstück eines christlichen Lebens beschlossen sind (o. J. und 1524). –Ein Sermon auf das Evangelium Matth. 9 vom Reich Christi, welches stehet in Vergebung der Sünden usw. (1525) –Vom Reiche Gottes, was es sei und wie a. (o. J. und 1525). Ein Sermon von des jüdischen Reichs und der Welt Ende (1525). Ein Sermon von der höchsten Gotteslästerung, die die Papisten täglich brauchen, sosie lesen den antichristlichen Canon in ihren Messen (1525).]–Anhang zu den Predigten des Jahres 1524. [Sermon von der Beschneidung. Item ein geistliche Auslegung der Zeichen in Sonne, Mond und Gestirnen. (1524)] Band 16 : –Predigten über das zweite Buch Mose. 1524/1527. [Einleitung. Übersicht der Predigten. Text der Predigten. Auslegung über etliche Kapitel des andern Buchs Mosi,gepredigt zu Wittenberg, Anno 1524, 1525 und 1526. Ein Unterrichtung, wie sich die Christen in Mosen sollen schicken (1526). Auslegung der zehn Gebote (1528)] Band 17. Abt. 1 : –Predigten des Jahres 1525, hrsg. von G. Buchwald (mit O. Brenner und J. Luther.) Band 17. Abt. 2 : Vorwort, von K. Drescher. –Sprach– und Druckgeschichtliche Einleitung in die Fastenpostille, von O. Brenner. –Literarische Einleitung in die Fastenpostille, von G. Buchwald. –Luthers Fastenpostille. Begonnen von E. Thiele, vollendet von G. Buchwald. –Stephan Roths Festpostille, hrsg. von G. Buchwald. –Übersicht über die Predigten von Roths Festpostille, von G. Buchwald. –Worterklärugen zu Roths Festpostille, von G. Bebermeyer. –Wort– und Sachregister, von A. Jänke. Band 18 : –Sendbrief an Bartholomäus von Starhemberg, hrsg. von O. Brenner und O. Reichert. –Vom Greuel der Stillmesse, hrsg. von O. Brenner und A. Freitag. –Wider die himmlischen Propheten, Teil 1, 2, hrsg. von O. Brenner und H. Barge. –Von Bruder Henrico in Ditmar verbrannt samt dem zehnten Psalmen ausgelegt, hrsg. von O. Brenner und O. Clemen. –Papst Clemens VII. zwei Bullen, hrsg. von O. Reichert. –Christliche Schrift an W. Reissenbusch, hrsg. von O. Brenner und O. Reichert. –Ermahnung zum Frieden auf die zwölf Artikel der Bauerschaft in Schwaben, hrsg. von O. Brenner und W. Möllenberg. –Vertrag zwischen dem löblichen Bund zu Schwaben und den zwei Hausen der Bauern vom Bodensee und Allgäu, hrsg. von O. Brenner und W. Möllenberg. –Wider die räuberischen und mörderischen Rotten der Bauern, hrsg. von O. Brenner und W. Möllenberg. –Eine schreckliche Geschichte und ein Gericht Gottes über Thomas Münzer, hrsg. von O. Brenner und W. Möllenberg. –Ein Sendbrief von dem harten Büchlein wider die Bauern, hrsg. von O. Brenner und W. Möllenberg. –Sendschreiben an den Erzbischof Albrecht von Mainz, hrsg, von O. Brenner und O. Reichert. –Sendschreiben an die Christen in Livland (von Luther, Bugenhagen, Hoffmann), hrsg. von O. Brenner und O. Reichert. –Vorrede zu Karlstadts "Entschuldigung". hrsg. von O. Brenner und H. Barge. –Vorrede zu Karlstadts "Erklärung", hrsg. von O. Brenner und H. Barge. –Die sieben Busspsalmen, zweite Bearbeitung, hrsg. von O. Brenner und O. Reichert. –An den Rat zu Erfurt. Gutachten über die 28 Artikel der Gemeine, hrsg. von O. Brenner und W. Möllenberg. –Sendschreiben an die Christen zu Antwerpen, hrsg. von O. Brenner und O. Reichert. –De servo arbitrio, hrsg. von A. Freitag. –Nachwort zu den Bauernschriften, von

W. Möllenberg. –Angebliche Randbemerkungen Luthers, von D. Koffmane. Band 19 : –Das Papsthum mit seinen Gliedern, 1526. –Deutsche Messe und Ordnung Gottesdiensts, 1526. –Antwortschreiben an die Christen zu Reutlingen, 1526. –Die Epistel des Propheten Jesaia, so man in der Christemesse lieset, 1526. –Der Prophet Jona ausgelegt, 1526. –Wider den rechten auffrührischen, verrätherischen und mordischen Rathschlag der ganzen Mainzischen Pfafferei Unterricht und Warnung. 1526. –Antwort auf etliche Fragen, Klostergelübde belangend, 1526. –Der 112. Psalm Davids gepredigt, 1526. –Der Prophet Habakuk ausgelegt 1526. –Ein Rathschlag, wie in der christlichen Gemeine eine beständige Ordnung solle vorgenommen werden. Oder : Bedenken, wie jetziger Zeit Aufruhr zu stillen wäre. 1526. –Erste Vorrede zum Schwäbischen Syngramm, 1526. –Schreiben an Johann Herwagen, 1526. –Sermon von dem Sakrament des Leibes und Blutes Christi, wider die Schwarmgeister, 1526. –Zweite Vorrede zum Schwäbischen Syngrmam, 1526. –Das Taufbüchlein aufs Neue zugerichtet. –Vier tröstliche Psalmen an die Königen zu Ungarn, 1526. –Ob Kriegsleute auch in seligem Stande sein können, 1526. –Beilage : Facsimile von Luthers Entwurf zu dem musikalischen Teile der Deutschen Messe (1525). Band 20 : –Vorlesung über den Prediger Salomo, 1526. Annotationes in Ecclesiasten, 1532. –Predigten des Jahres 1526. [Übersicht über dieselben.] –Vorlesung über den 1. Johannesbrief, 1527. Band 21 : Vorwort, von K. Drescher. –Gesammteinleitung zu den Rothschen Postillen, von G. Buchwald. –Stephan Roths Winterpostille (1528), hrsg. von G. Buchwald. –Kaspal Crucigers Sommerpostille (1544), hrsg. von G. Buchwald. –Wort– und Sinneserklärungen zu den beiden Postillen, von K. Drescher. –Wort– und Sachregister, von A. Jänke. Band 22 : –Vorwort, von G. Bebermeyer –Nachruf für Karl Drescher, von O. Albrecht. –Einleitung zu Crucigers Sommerpostille, von G. Buchwald. [Ubersicht über die Predigten in Crucigers Sommerpostille. Die Kirchenpostille in den Gesamtausgaben und in Unsrer Ausgabe. Die Predigten der Postillen in den Gesamtausgaben. Register über sämtliche Predigten.] –Kaspar Crucigers Sommerpostille (1544) (Fortsetzung), hrsg. von G. Buchwald. –Wort– und Sinnerklärungen, von H. Dreger. –Wort– und Sachregister, von A. Jänke. Band 23 : –Vorrede zu "Die Weissagung Joh. Lichtenbergers deutsch zugericht" 1527. –Vorrede zu "Wider den Hochberühmten Barfüsser zu Erfurt D. Konrad Kling Schutzred und gründliche Erklärung etlicher Hauptartikel christlicher Lehre durch Justus Menius" 1527. –Auf des Königs zu England Lästerschrift Titel Martin Luthers Antwort 1527. –Dass diese Wort Christi "Das ist mein Leib" noch fest stehen wider die Schwärmgeister 1527. –Vorrede zu "Etlicher gottlosen und widerchristlichen Lehre von der Papistischen Messe Verlegung durch Justus Menius"1527. –Ob. man vor dem sterben fliehen möge1527. –Vorrede zu "Das erste Theil der lateinischen Auslegung des Psalters D. M. Luthers (Operationes in psalmos) verdeutscht durch Stephan Roth" 1527. –Tröstung an die Christen zu Halle über Herr Georgen ihres Predigers Tod 1527. –Octonarius David (Psalm 119) 1527. –Von Herrn Lenhard Keiser in Baiern um des Euangelii willen verbrannt 1527. –Der Prophet Sacharja ausgelegt 1527. –Predigten des Jahres 1527. Band 24 : –In Genesin Declamationes, 1527. –Über das erste Buch Mose. Band 25 : –Vorlesung über die Briefe an Titus und Philemon, 1527. –(Vorlesung über Jesaia 1527/29) In Esaiam Scholia ex D. M. Lutheri praelectionibus collecta. 1532/34. –Predigten über das 3. und 4. Buch Mose. 1527/28. Band 26 : –Vorlesung über den 1. Timotheusbrief. 1528, hrsg. von A. Freitag –Vorrede zu Commentarius in Apocalypsin ante Centumannos aeditus 1528, hrsg. von E. Thiele –Ein Gesichte Bruder Clausen in der Schweiz und seine Deutunge 1528, hrsg. von E. Thiele und O. Brenner. –Von der Wiedertaufe an zwei Pfarrherrn 1528, hrsg. von E. Thiele und O. Brenner. –Vorreden zum "Unterricht der Visitatoren an die Pfarrherrn" im Kurfürstentum zu Sachsen 1528, in Herzog Heinrichs zu Sachsen Fürstentum 1538, 1529, im Bistum Naumburg 1545, nebst Abdruck des "Unterrichts", hrsg. von E. Thiele und O. Brenner. –Vom Abendmahl Christi, Bekenntnis 1528, hrsg. von E. Thiele und O. Brenner. –De Digamia Episcoporum Propositiones 1528, hrsg. von G. Kawerau. –Vorrede zu "Von Priesterehe des würdigen Herrn Licentiaten Stephan Klingebeil" 1528, hrsg. von E. Thiele und O. Brenner. –Neue Zeitung von Leipzig. Eine neue Fabel Äsopi neulich verdeutscht gefunden : Vom Löwen und Esel 1528, hrsg. von E. Thiele und O. Brenner. –Ein Bericht an einen guten Freund von beider Gestalt des Sakraments aufs Bischofs zu Meissen Mandat. 1528, hrsg. von E. Thiele und O. Brenner –Vorrede zu Brenz, Der Prediger Salomo 1528, hrsg. von E. Thiele und O. Brenner. –Nachwort zu "Der durchleuchtigen, hochgebornen Frau Ursula, Herzogin zu Mönsterberg A., Christliche Ursach des verlassen Klosters zu Freiberg" 1528, hrsg. von E. Thiele und O. Brenner. –Vorrede zu "Von der falschen Bettler Büberei" 1528, hrsg. von E. Thiele und O. Brenner. Abdruck des "Liber vagatorum". Band 27 : Predigten des Jahres 1528. [Einleitung. Übersicht. Texte.] Band 28 : –Wochenpredigten über Matth. 11—15. 1528/1529 [Einleitung. Text.]–Wochenpredigten über Johannes 16—20. 1528/1529. [Einleitung. Übersicht. Text.] –Predigten über das 5. Buch Mose. 1529. [Einleitung. Übersicht. Text.]Band 29 : –Predigten des Jahres 1529. [Einleitung. Ubersicht. Text.] Band 30. Abt. 1 : –Katechismuspredigten hrsg. von G. Buchwald. –Der Grosse und Kleine Katechismus Luthers. [Deudsch Catechismus (Der Grosse Katechismus) 1529, Text und Lesarten hrsg. von O. Brenner unter Mitwirkung von O. Albrecht und J. Luther.Der Kleine Katechismus 1529, Text und Lesarten hrsg. von O. Albrecht unter Mitwirkung von O. Brenner und J. Luther. Vorbemerkungen zu beiden Katechismen. Von O. Albrecht. Besondere Einleitung in den sogenannten Grossen Katechismus. Von O. Albrecht. Bibliographie zum Grossen Katechismus. Von O. Albrecht unter Mitwirkung von J. Luther. Philologische Bemerkunggen zum Grossen Katechismus. Von O. Brenner. Besondere Einleitung in den Kleinen Katechismus, von O. Albrecht. –Bibliographie zum Kleinen Katechismus. Von O. Albrecht unter Mitwirkung von J. Luther. –Philologische Bemerkungen zum Kleinen Katechismus. von O. Brenner.] Band 30. Abt. 2 : –Von heimlichen und gestohlenen Briefen 1529, hrsg. von F. Cohrs und A. Goesse. –Vorrede zu "An die hochgeborne Fürstin Frau Sibylla, Herzogin zu Sachsen, Oeconomia Christiana, das ist von christlicher Haushaltung, Justi Menii" 1529, hrsg. von O. Albrecht, O. Brenner und A. Goesse. –Vorrede zu "Die Epistel S. Pauli zun Colossern durch Philippum Melanchthon zum andern Mal ausgelegt, verdeutscht durch Justum Jonam" /1529, hrsg. von O. Albrecht und A. Goetze. –Vorrede zu "Ein kurz Unterricht, den sterbenden Menschen ganz tröstlich und feliglich furzuhalten" von Thomas Benatorius 1529, hrsg. von O. Albrecht und A. Goetze. –Vom Kriege wider die Türken 1529, hrsg. von F.Cohrs und A. Goetze. –Heerpredigt wider den Türken 1529, hrsg. von F. Cohrs und A. Goetze. –Vorwort zu dem Libellus de ritu et moribus Turcorum 1530, hrsg. von O. Clemen. –Vorrede zu Menius, der Wiedertäufer Lehre 1530, hrsg. von O. Clemen. und O. Brenner.

–Vorrede zu Spenglers Auszug aus den päpstlichen Rechten 1530, hrsg. von O. Clemen. –Das 38. und 39. Capitel Hesekiel vom Gog 1530, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Vermahnung an die Geistlichen, versammelt auf dem Reichstag zu Augsburg, Anno 1530, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Glossen zum Dekalog 1530, hrsg. von O. Clemen. –Widerruf vom Fegefeuer 1530, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Brief an den Kardinal Erzbischof zu Mainz 1530, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Propositiones adversus totam synagogam Sathanae et universas portas inferorum (Artikel wider die ganze Satansschule und alle Pforten der Hölle) 1530, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Von den Schlüsseln 1530, hrsg. von O. Brenner und O. Clemen. –Eine Predigt, dass man Kinder zur Schulen halten solle 1530, hrsg. von O. Clemen. und O. Brenner. –Vermahnung zum Sakrament des Leibes und Blutes Christi 1530, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Sendbrief vom Dolmetschen 1530, hrsg. von F. Herrmann und O. Brenner. –Vorwort zu In prophetam Amos Iohannis Brentii expositio 1530, hrsg. von O. Clemen. –De Iustificatione 1530, hrsg. von G. Koffmane. –De potestate leges ferendi in ecclesia 1530, hrsg. von G. Koffmane. –Weitere Entwürfe Luthers 1530, hrsg. von G. Koffmane. –Etliche tröstliche Vermanungen in sachen das heilige göttliche Wort betreffend (Sprüche, mit denen sich Luther getröstet hat) 1530, hrsg. von O. Clemen. Band 30. Abt. 3 : Vorwort, von K. Drescher. –Neue Wege unsrer Lutherbibliographie, von J. Luther. –Deutsche Litanei und Latina Litania correcta 1529, hrsg. von P. Drews, Fr. Sannemann und O. Brenner. –Ein Traubüchlein für die einfältigen Pfarrherr 1529, hrsg. von O. Albrecht und O. Brenner. –Die (17) Schwabacher Artikel 1529, hrsg. von O. Seitz, O. Brenner u. a. –Das Marburger Gespräch und die Marburger Artikel 1529, hrsg. von O. Seitz, O. Brenner u. a. –Ein Bekenntnis christlicher Lehre und christlichen Glaubens (nicht von Luther herrührender Druck der Schwabacher Artikel) 1530, hrsg. von O. Seitz, O. Brenner u. a. –Auf das Schreien etlicher Papisten über die siebenzehen Artikel, Antwort Martini Luthers 1530, hrsg. von O. Seitz, O. Brenner u. a. –Von Ehesachen 1530, hrsg. von O. Brenner und O. Clemen.– Vorrede zur Göttinger Kirchenordnung 1531, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Warnung an seine lieben Deutschen 1531, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Glosse auf das vermeinte kaiserliche Edikt 1531, hrsg. von

O. Clemen. und O. Brenner. -De energia Augustanae Confessionis 1531, hrsg. O. Clemen. -Notizzettel zu "Warnung" und "Glosse" 1531, hrsg. von O. Clemen. -Notizen zu einem offenen Brief an die Christen in Halle gegen Erzbischof Albrecht von Mainz 1531, hrsg. von O. Clemen. -Vorreden zu Alexius Krosners "Sermon von der heiligen christlichen Kirche" und "Sermon vom hochwürdigen heiligen Sakrament" 1531, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Wider den Meuchler zu Dresden 1531, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Vorrede zu Aegidius Faber, "Der Psalm Miserere, deutsch ausgelegt" 1531, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Vorrede zu Iohann Brenz, "Wie in Ehesachen christlich zu handeln sei" 1531, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Randbemerkungen zu Melanchthons Apologia 1531, hrsg. von O. Clemen. -Exemplum theologiae et doctrinae papisticae 1531, hrsg. von O. Clemen. -Ein Brief D. Martin Luthers von den Schleichern und Winkelpredigern 1532, hrsg. von A. Freitag und O. Brenner. -Vorrede zu Bugenhagens Ausgabe von Athanasii libri contra idolatriam 1532, hrsg. von O. Clemen. -Vorrede zu Johann Brenz "Homiliae viginti duae sub incursionem Turcarum in Germaniam ad populum dictae" 1532, hrsg. von O. Clemen. -Vorrede zu Justus Menius "In Samuelis librum priorem ennarratio" 1532, hrsg. von O. Clemen. -Sendschreiben an Herzog Albrecht von Preussen 1532, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Sendschreiben an die zu Frankfurt a. M. 1532 (1533), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. Der Segen, so man nach der Messe spricht über das Volk, aus dem vierten Buche Mosi, am 6. Capitel, ausgelegt durch D. Mart. Luther (1532), hrsg. von E. Thiele und O. Brenner. -Ein Entwurf zur "Glosa" hrsg. von G. Koffmane. -Zu "Von den Schlüsseln" (1530), hrsg. von G. Koffmane. Band 31. Abt. 1 : Vorwort, von Karl Drescher. -Der 119 Psalm, verdolmetscht und ausgelegt. Item der 83 Psalm samt der Auslegung 1529, hrsg. von G. Koffmane. -Cholien zum 118 Psalm. Das schöne Confitemini 1529 (1530). hrsg. von G. Koffmane. -Der 82 Psalm ausgelegt 1530, hrsg. von G. Thiele. -Der 117 Psalm ausgelegt 1530, hrsg. von E. Thiele. Die ersten 25 Psalmen auf der Koburg ausgelegt 1530, hrsg. von G. Koffmane. -Der 111 Psalm ausgelegt 1530, hrsg. von G. Koffmane. -Der 147 Psalm, Lauda Jerusalem, 1532, hrsg. von E. Thiele. -Kleinere Arbeiten über Psalmen 1530–32, hrsg. von G. Koffmane. -Auslegung des 14 Psalms 1531, hrsg. von E. Thiele. Band 31. Abt. 2 : Vorwort, von Karl Drescher. -Einleitung zur Vorlesung über Jesaias 1527/1530, von G. Buchwald. -Einleitung zur Vorlesung über das Hohelied 1530/1531, von G. Buchwald. -Bibliographie des Hoheliedruckes, von J. Luther. -Vorlesung über Jesaias, 1527/1530 (Text), hrsg. von G. Buchwald und O. Brenner. -Vorlesung über das Hohelied 1530/1531 (Text), hrsg. von G. Buchwald und O. Brenner. Band 32 : -Predigten des Jahres 1530 [Einleitung zu diesen. Übersicht. Einleitungen zu den einzelnen Predigten. Texte. (Sermon vom Leiden und Kreuz 1530/1531. Sermon über das Evangelium Johannes am 20. Von Maria Magdalena 1531. Predigt von den Engeln 1531 und öfter.)]-Anhang zu den Predigten des Jahres 1530. -Wochenpredigten über Matth. 5—7. 1530/1532. Einleitung. Text. Band 33 : -Einleitung, von G. Buchwald (G. Koffmane). -Die Predigten über Joh. 6—8, hrsg. von G. Buchwald. Band 34. Abt. 1 : -Predigten des Jahres 1531. Erste Abteilung, hrsg. von G. Buchwald. (Nr. 6. Eine Hochzeitpredigt über den Spruch Hebr 13. 4. Nr. 8. Ein trostlich unterricht, wie man sich gegen den Tyrannen, so Christum und sein Wort verfolgen, halten soll hrsg. von G. Buchwald und O. Brenner.) Band 34. Abt. 2 : -Predigten des Jahres des 1531. Zweite Abteilung, hrsg. von G. Buchwald. (Nr. 72. Wie Christus warer Gott und Mensch seh Matth. 22. Nr. 74. Eyn predigt von der zerstörung Hierusalem Luce 19 Cap. Nr 76. Von unserer seligen Hoffnung S. Pauli Titus 2. Nr. 86. Von guten und bösen Engeln Matth. 18. Nr. 97. Das sechste Cap. St. Pauli an die Epheser von der Christen harnisch und waffen. Nr. 104. Ein tröstliche predigt von der zukunfft Christi, Luc. 21 hrsg. von G. Buchwald und O. Brenner; die Bibliographie von J. Luther). -Nachtrag (die Stockholmer Bibel), von G. Buchwald. -Einleitung, von G. Buchwald. Band 35 : Vorwort, von Karl Drescher. -Die Lieder Luthers, hrsg. und eingeleitet von W. Lucke. [Vorbemerkung. 1. Allgemeiner Teil. 2. Einzeluntersuchungen. 3. Bibliographie. 4. Texte. 5. Singweisen und Notentexte, von Hans J. Moser. 6. Die angeblich Lutherschen Tonsätze, von Hans J. Moser. 7. Ergänzungen, von O. Albrecht. -Nachträge und Verbesserungen, von W. Lucke. -Fernere Nachträge und Ergänzungen, von O. Albrecht. -Nachtrag, von K. Drescher. -Zwei Faksimiletafeln : Die ursprüngliche Niederschrift des letzten Weihnachtsliedes Luthers. Band 36 : -Predigten des Jahres 1532, hrsg. von G. Buchwald und O. Brenner (die Bibliographien von J. Luther). -Texte. [Nr. 2. Wie das

Gesetz und Euagelion recht grundlich zu unterscheiden sind, Gal. 3. Nr. 3. 4. Was Christus fur ein konig und wie es umb sein konigreich gethan seh, Micha 5. Nr. 35. 36. Zwo Predigt uber der Leiche des Kurfürsten Hertzog Johans zu Sachsen Nr 37. 38. von dem Verloren Schaf, Luc. 15. Nr. Nr. 51. Summa des christlichen Lebens, 1. Timoth. 1. Etliche schöne Predigten aus der 1. Epistel S. Iohannis von der Liebe, gedruckt 1533. Das 15. Capitel der 1. Epistel S. Pauli an die Corinther 1532/33, gedruckt 1534.] Band 37 : -Predigten des Jahres 1533, hrsg. von G. Buchwald und O. Brenner (die Bibliographien von J. Luther). (Nr. 13. 14. 15, von Jesu Christo eine Predigt zu Hofe zu Torgau gepredigt.) -Predigten des Jahres 1534, hrsg. von G. Buchwald und O. Brenner (die Bibliographien von J. Luther). [Nr. 41. Der 65. Psalm zu Dessau fur den Fursten zu Anhalt gepredigt. Nr. 42. Ein Sermon von dem Heubtman zu Capernaum Matth. viij. Fur den Churfürsten zu Sachsen gepredigt zu Wittemberg. Nr. 53. Ein Sermon uber das Evangelion Marcj am vij. (Taube und Stumme) zu Wittemberg im Schloss gepredigt fur den Churfürsten und Hertzog Heinrich zu Sachsen. Nr. 57. Ein kurtze Predigt uber das Evangelion Luce am vij Cap. von der Witfrawen, der jr. Son gestorben war (in den Drucken von Nr. 53 Bl. $C3^a$–$D4^a$). Nr. 67. Ein Sermon auff Matthei xxij. Vom zinsgrosschen. Nr. 73. Von der heiligen Taufe Predigten]. Band 38 : Vorwort, von K. Drescher. -Summarien über die Psalmen und Ursachen des Dolmetschens 1531 bis 1533, hrsg. von G. Koffmane und O. Brenner. -Vorrede zu Kaspar Aquila, Sermon vom Almosengeben 1533, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Vorrede zur Rechenschaft des Glaubens der Brüder in Böhmen und Mähren 1533, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Vorrede zu Balthasar Raida, Antwort wider Georg Witzel 1533, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Verantwortung der aufgelegten Aufruhr 1533, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Vorrede zu Agidius Faber, von dem falschen Blut und Abgott im Dom zu Schwerin 1533, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Vorrede zum Catalogus oder Register aller Bücher und Schriften Luthers 1533, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Kleine Antwort auf Herzog Georgen nächstes Buch 1533, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Von der Winkelmesse und Pfaffenweihe 1533, hrsg. von A. Freitag und O. Brenner. -Ein Brief D. Martin Luthers von seinem Buch der Winkelmessen 1534, hrsg. von A. Freitag und O. Brenner. -Vorrede zu Antonius Corvinus, Quatenus expediat aeditam recens Erasmi de sarcienda Ecclesiae concordia Rationem sequi 1534, hrsg. von A. Freitag. -Convocatio concilii liberi Christiani, Ausschreibung eines heiligen freien christlichen Concilii (1534 und) 1535, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Klageschrift der Vögel gegen Wolfgang Sieberger Herbst 1534? hrsg. von O. Clemen. -Glossae D. Martini Lutheri super sententias patrum de controversia coenae exhibitas ipsi a D. Philippo Melanchthone 1534, hrsg. von O. Clemen. -Vorrede zu Lazarus Spengler, Bekenntnis 1534, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Vorrede zu Caspar Hubernius, vom Zorn und der Güte Gottes 1534, hrsg. von O. Albrecht, A. Goetze und O. Brenner. -Vorrede zu Eine wahrhaftige Historia, geschehen zu Stassfurt 1535, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Vorrede zu Urbanus Rhegius, Widerlegung des Bekenntnisses der Münsterischen neuen Balentinianer und Donatisten (an die Christen zu Osnabrück) 1535, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Vorrede zur Neuen Zeitung von den Wiedertäufern zu Münster 1535, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Eine einfältige Weise zu beten für einen guten Freund 1535, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Vorrede zu Querela de fide pii et spiritualis cuiuspiam parochi 1535, hrsg. von O. Clemen. -Etliche Artikel, so von den Papisten itzt neulich verfälscht und böslich gerühmet wider uns Luthrischen (Sendschreiben an die Prediger zu Soest) 1535, hrsg. von G. Rawerau. -Das Ordinationsformular 1535, hrsg. von P. Drews. -Vorrede zu Antonius Corvinus, Kurze Auslegung der Evangelien, so auf die Sonntag vom Advent bis auf Ostern gepredigt werden 1535, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Annotationes in aliquot capita Matthaei 1536 (1538), hrsg. von G. Berbig, neu bearbeitet und beendet von O. Clemen. Band 39. Abt. 1 : Vorwort, von K. Drescher. -Inhaltsverzeichnis und Einleitung, von H. Hermelink. -Luthers Vonreden zu den Thesensammlungen von 1534 und 1538. -Die Zirkulardisputation de concilio Constantiensi. -Die Doktorpromotion von Hieronymus Weller und Nikolaus Medler 11. und 14. September 1515. -Die Disputation de iustificatione. 14. Januar 1536? -Die Disputation über Lukas 7, 47. 1535. -Die Disputation contra missam privatam. 29. Januar 1536. -Die Disputation de homine, 1536. -Die Disputation de potestate concilii. 10. Oktober 1536? -Die Promotionsdisputation von Palladius und Tilemann. 1. Juni. 1537. -Oratio composita in promotione

Petri Palladii, 1573. –Die Zirkulardisputation de veste nuptiali. 15. Juni. 1537. –Die Thesen gegen die Antinomer. 1537—1540. –Die erste Disputation gegen die Antinomer. 18. Dezember 1537. –Die zweite Disputation gegen die Antinomer. 12. Januar 1538. –Die dritte Disputation gegen die Antinomer (Promotionsdisputation von Cyriakus Gerich ?). 6. September 1538. Band 39. Abt. 2 : Vorwort, von G. Bebermeyer. –Einleitung, von H. Hermelink. –Die Disputation de sententia : Verbum caro factum est (Joh. 1, 14) 11. Januar 1539. –Die Zirkulardisputation über das Recht des Widerstands gegen den Kaiser (Matth. 19,21). 9. Mai 1539. –Die Disputation de divinitate et humanitate Christi. 28. Februar 1540. –Die Promotionsdisputation von Joachim Mörlin. 10. September 1540. –Die Promotionsdisputation von Johannes Macchabäus Scotus. 3. Februar 1542. –Die Promotionsdisputation von Heinrich Schmedentede. 7. Juli 1542. –Die Promotionsdisputation von Johann Marbach. 16. Februar 1543. –Die Promotionsdisputation von Hieronymus Nopp und Friedrich Bachofen. 24. April 1543. –Die Promotionsdisputation von Erasmus Alberus. 24. August 1543. –Die Promotionsdisputation von Theodor Fabricius und Stanislaus Rapagelanus. 23. Mai 1544. –Die Promotionsdisputation von Georg Major und Johannes Faber. 12. Dezember 1544. –Die Promotionsdisputation von Petrus Hegemon. 3. Juli 1545. Band 40. Abt. 1 : Vorwort von K. Drescher. –In epistolam S. Pauli ad Galatas Commentarius ex praelectione D. Martini Lutheri (1531) collectus 1535, hrsg. von A. Freitag. Band 40. Abt. 2 : Vorwort, von Karl Drescher. –In epistolam S. Pauli ad Galatas Commentarius 1531 (1535), hrsg. von A. Freitag. –Vorlesungen über die Psalmen 2, 51, 45 (1532), hrsg. von A. Freitag. Band 40. Abt. 3 : Vorwort, von G. Bebermeyer. –Vorlesung über die Stufenpsalmen. 1532/1533. [1540.] Enarratio Psalmi XC. 1534—35. [1541.] –Enarratio capitis noni Esaiae. [1543—44.] 1546. –Enarratio 53. capitis Esaiae. [1544.] 1550. –Additio in locum Hoseae cap. 13. 1545, hrsg. von A. Freitag. Die Bibliographien von J. Luther. Band 41 : –Predigten bes Jahres 1535, hrsg. von G. Buchwald und O. Brenner. [Nr. 3. Ein Sermon von dem Heubtman zu Capernaum Matth. viij. Fur den Chursürsten zu Sachsen gepredigt zu Wittemberg (hier der "Erste Sermon"). Nr. 13—20. Der CX. Psalm, Gepredigt und ausgelegt. Nr. 27/28. Zwo predigt, eine von der Heiligen dreifaltigkeit, die ander von dem grossen abendmal. Nr. 30—32. Ein christlicher schöner Trost in allerley leiden und trübsal, aus dem achten Capitel zun Römern (Nr. 30—und 31), sampt der Auslegung des Evangelion auff den vierden Sontag nach Trinitatis (Nr. 32).] –Predigten des Jahres 1536, hrsg. von G. Buchwald und O. Brenner. [Nr. 12. Predigt bei der Hochzeit Caspar Crucigers in Eilenburg. Nr. 16. Als zweite Predigt in Zwo Predigt vom Zorn'.] –Nachträge zu den Predigten der Jahre 1534 (Unsre Ausg. Bd. 37) und 1535. [Nr. 1. Zur Predigt Nr. 15 (28. Februar 1534). Nr. 2. Eine Predigt vom Zorn (Nr. 1. von "Zwo Predigt vom Zorn") Nr. 3. Zur Predigt Nr. 38 (25. Mai 1534), Nr. 4. Zu der Predigt vom 20. Oktober 1535.] –Die Bibliographien von J. Luther. Band 42 : Vorwort, von K. Drescher. –Einleitung und handschriftlicher Entwurf zur Genesisvorlesung, von G. Koffmane. –Text der Genesisvorlesung, hrsg. von G. Koffmane und O. Reichert. Bibliographie, von J. Luther. Band 43 : Vorwort, von Karl Drescher. –Text der Genesisvorlesung (Fortsetzung), hrsg. von O. Reichert. Band 44 : Vorwort, von Karl Drescher. –Einleitung, von O. Reichert. [Vorrede des Vitus Theodorus. Vorrede des Michael Rotingus. Vorrede des Philippus Melanchthon. Vorrede des Hieronymus Besoldus Noribergensis. –Text der Genesisvorlesung (Fortsetzung und Schluss), hrsg. von O. Reichert. Band 45 : Vorwort von K. Drescher und O. Brenner. –Predigten des Jahres 1537, hrsg. von G. Buchwald und O. Brenner. [Allgemeine Einleitung. Übersicht über die Prebigten des Jahres 1537. Einleitung zu den einzelnen Predigten. Texte.] Vyl fast nützlicher Punkt ausgezogen aus etlichen Predigten D. M. Luthers. –Conciunculae quaedam D. Mart. Lutheri amico cuidam praescriptae. –Das XIV. und XV. Capitel S. Johannis gepredigt und ausgelegt. [Nr. 5 Zwo schöne trösstliche Predigt zu Smalkalden gethan 1537. Eine Predigt über das Evangelium. Die ander Predigt. Nr. 29. Eine schöne Predigt von dem Gesetz und Evangelio (Matth. 22) 1537. Nr. 40. Der achte Psalm Davids gepredigt und ausgelegt 1572 (umfangreiche Bearbeitung der Rörerschen predigt-Nachschrift durch Andreas Poach). Nr. 44 und 45. Rörers Nachschrift dieser beiden Predigten von Poach in umfänglicherer Bearbeitung hrsg. : Von Jesu Christo, waren Gott und Menschen, und von seinem Ampt und Reich 1579. Das XIV. und XV. Kapitel S. Johannis gepredigt und ausgelegt 1538.] –Die Bibliographien von J. Luther. Band 46 : Vorwort, von K. Drescher. –Einleitung, von G. Buchwald. –Texte, hrsg. von G. Buchwald und O. Brenner. [Das XVI. Kap. S. Johannes gepredigt und ausgelegt. Predigten des Jahres 1538. Auslegung

des ersten und zweiten Kapitels Johannis in Predigten 1537 und 1538.] Band 47 : Vorwort, von K. Drescher. –Einleitung von G. Buchwald. –Auslegung des dritten und vierten Kapitels Johannis in Predigten 1538/1540, hrsg. von G. Buchwald. Matthäus Kapitel 18/24 in Predigten ausgelegt 1537/1540, hrsg. von G. Buchwald. Predigten des Jahres 1539, hrsg. von G. Buchwald. [Nr. 22. Ein Predig von Nüchterkeit und Mässigkeit (nach 1542).] Sprachliche Erläuterungen, von O. Brenner. Band 48 Vorwort, von K. Drescher. –Einleitung zu den Bibel– und Bucheinzeichnungen Luthers. –Bibel–und Bucheinzeichnungen Luthers. Gesammelt und. hrsg. von O. Albrecht. (1. Sprüche aus dem Alten Testament. 2. Sprüche aus dem Neuen Testament. 3. Anhänge.) –Lutherana aus dem cod. Besoldi (Gothaer Foliohandschrift A. 402: Farrago literarum etc.) und aus anderen Handschriften, hrsg, von Joh. Haussleiter. [1. In epistolam ad Titum scholia (schriftliche Präparation zu einer Vorlesung über den Titusbrief 1527). 2. In primam epistolam Iohannis scholia (zur Vorlesung über den ersten Johannisbrief 1527). 3. Luthers Koburger Trostsprüche. 4. Vierzehn Predigkonzepte Luthers. 5. Praefatio Lutheri in Aesopum (1530). 6. Antwort auf etliche Fragen, Klostergelüdde belangend (1526). 7. Zwei Stücke der Genesisvorlesung (handschriftlich). 8. Tischreden aus dem cod. Besoldi und anderen Handschriften.] –Wort– und Sachregister. Von A. Jänke. Sechs Faksimile. Band 49 : Vorwort von K. Drescher. –Predigten der Jahre 1540 bis 4. August 1545, hrsg. von G. Buchwald. Gesamteinleitung zu den Predigten von 1540—46. –Einleitung zu den einzelnen Predigt bei der Weihe Nikolaus von Amsdorfs am 20. Januar 1542, hrsg. von O. Albrecht. –Text der Predigten. –Anmerkungen, sprachliche und germanistische Erklärungen, Sprichwörter A., zusammengestellt von O. Brenner.– Die Bibliographien von J. Luther. Band 50: Vorwort, von Karl Drescher. –Vorrede zu R. Barns, Vitae Romanorum pontificum (1536), hrsg. von O. Clemen –Dass weltliche Oberkeit den Wiedertäufern mit leiblicher Strafe zu wehren schuldig sei, Etlicher Bedenken zu Wittenberg (1536), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Vorrede zu Tres epistolae Ioannis Hussii e carcere Constantiensi ad Boemos scriptae (1536). –Nachwort zu Johann Agricolas Übersetzung davon : Etliche Briefe Johannis Huss aus dem Gefängnis zu Konstanz an die Böhmen geschrieben (1537), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Vorrede zu Ambrosius Moibanus, Der 29. Psalm von der Gewalt der Stimme Gottes in den Lüften (1536), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Vorrede zu Johanne Kymäus, ein alt christlich Konzilium zu Gangra gehalten (1537), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Die Lügend von St. Johannes Chrysostomo (1537), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Einer aus den hohen Artikeln des päpstlichen Glaubens, genannt Donatio Constantini (1537), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Pauli divina providentia papae tertii bulla prorogationis sacrosancti generalis concilii mit Vorrede und Randglossen Luthers (1537), hrsg. von O. Clemen –Iohannis Nannis de monarchiae papae disputatio mit Luthers Postfatio (1537), hrsg. von O. Clemen –Vorrede zu Antonius Corvinus' Epistelauslegung (1537), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Bulla papae Pauli tertii de indulgentiis contra Turcam mit Nachwort und Randglossen Luthers (1537), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Vorrede zu Ambrosius Moibanus, das herrliche Mandat Jesu Christi, unsers Herrn und Heilandes (1537), hrsg. von O. Clemen. –Vorrede zu Epistolae quaedam piissimae et eruditissimae Iohannis Hus (1537), hrsg. von O. Clemen. –Beelzebub an die Heilige päpstlich Keirche (1537), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Eine Frage des ganzen heiligen Ordens der Kartenspieler vom Karnöffel (1537), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Aliquot nomina propria Germanorum ad priscam etymologiam restituta (1537), hrsg. von O. Brenner. –Die Schmalkaldischen Artikel (1537/1538), hrsg. von O. Reichert und O. Brenner. –Die drei Symbola oder Bekenntnis des Glaubens Christi (1538), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Ratschlag eines Ausschusses etlicher Kardinäle, Papst Pauls III. auf seinen Befehl geschrieben und überantwortet, mit Luthers Vorrede (1538), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Ein Brief D. Martini Luther. Wider die Sabbather an einen guten Freund (1538), hrsg. von E. Thiele und O. Brenner. –Epistola Sancti Hieronymi ad Euagrium de potestate papae cum praefatione Lutheri (1538), hrsg. von O. Clemen. –Vorrede zu Justus Menius, wie ein jeglicher Christ gegen allerlei Lehre sich gebührlich halten soll (1538), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Erklärung gegen Simon Lemnius (1538), hrsg. von O. Clemen. –Vorrede, Nachwort und Marginalglossen zu : Legatio Adriani papae VI ad conventum Nurembergensem anno 1522 missa und Vorrede und Marginalglossen zu : Was auf dem Reichstag zu Nürnberg weg enpäpstlicher Heiligkeit usw. (1538), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. –Praefatio zu den Symphoniae

iucundae (1538), hrsg. vonG. Kawerau. -Vorrede zu Confessio fidei ac religionis baronum ac nobilium regni Bohemiae (1538), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Vorrede zu Historia Galeatii Capellae (1538), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Wider den Bischof zu Magdeburg Albrecht, Kardinal (1539), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Etliche Fabeln aus Äsop (1530/38), hrsg. von E. Thiele und O. Brenner. -Wider die Antinomer (1539), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Eine Vermahnung an alle Pfarrhern (1539), hrsg. von F. Cohrs und O. Brenner. -Von den Konziliis und Kirchen (1539), hrsg. von F. Cohrs und O. Brenner. -Vorrede zum 1. Bande der Wittenberger Ausgabe der deutschen Schriften (1539), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Vorrede zu Friedrich Myconius, wie man die Einfältigen und sonderlich die Kranken im Christentum unterrichten soll (1539), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Vorrede zu Johann Sutel, das Evangelion von der grausamen erschrecklichen Zerstörung Jerusalems (1539), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Von dem geweihten Wasser und des Papsts Agnus Dei (1539), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Luthers Randbemerkungen zu den Summarien des Agricola, hrsg. von G. Koffmane. -Anhang, das Verhältnis der Tres epistolae zum tschechischen Original, von P. Diels. -Die Bibliographieen, von J. Luther. Band 51 : -Vorwort, von K. Drescher. -Die Predigten der Jahre 1545 und 1546, hrsg. von G. Buchwald. (Einleitung zu den Predigten des Jahres 1545. Einleitung zu den Predigten 1546.) -Text der Predigten 1545, Nr. 1—20. Nr. 20 : Ein Sermon über den herrlichen spruch Johannis am 5. "Suchet in der Schrift" (1546). Nr. 22 : Eine predigt D. Martini Lutheri, newlich zu Leipzig gethan 1545. -Text der Predigten des Jahres 1546. [Nr. 1 : Predigt in Halle gehalten, gedruckt als erste in : Zwo schöne und tröstliche predigt D. Martini Lutheri, die erste von der Tauffe Christi etc. aus Matth. 3, die andere von der Bekerung S. Pauli aus Act. 9. (1546). Nr. 3 : Die letzte Predigt D. Mart. Lutheri zu Wittenberg 17. Januar 1546 (Rom. 12, 3). Nr. 4 vom 26. Januar 1546 ist die zweite in dem bei Nr. 1 aufgeführten Drucke. Nr. 5—8 : Die vier letzten Predigten in Eisleben gehalten.] -Auslegung des 101. Psalms (1534/1535), hrsg. von E. Thiele und O. Brenner. -Der 23. Psalm über Tisch ausgelegt 1536, hrsg. von E. Thiele und O. Brenner. -Philologische Anmerkungen und Erläuterungen, von O. Brenner. [1. zu den Predigten 2. den Psalmenauslegungen.] -An die Pfarrherrn, wider den Wucher zu predigen, Vermahnung 1540, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Wider den Eisleben 1540, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Vorrede zu Robert Barnes' Glaubensbekenntnis 1540, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Vorrede zu Epistola de miseria curatorum seu plebanorum 1540, hrsg. von O. Clemen. -Ein kurzer Trostzettel für die Christen, dass sie sich im Gebet nicht irren lassen 1540 (?), hrsg. von O. Clemen. -Duodecim consilia evangelica papistarum (1540 ? 1541 ?), hrsg. von O. Clemen. -Wider Hans Worst 1541, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Vorrede zu 'Wider die göttlosen blutdürstigen Sauliten und Doegiten', der 52. Psalm ausgelegt durch Urbanus Rhegius 1541, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Vermahnung zum Gebet wider den Türken 1541, hrsg. von F. Cohrs und O. Brenner. -Vorrede zu 'Ein Sermon D. Kaspar Güttel, auf dem Gottesacker zu Eisleben gethan' 1541, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Luthers Sprichwörtersammlung, bearbeitet und hrsg. von E. Thiele und O. Brenner. -Nachträgeun d Berichtigungen von O. Brenner, G. Buchwald. Berichtigungen zum Abdruck von Luthers Handschrist S. 429—43 von E. Thiele. Die Bibliographien stets von J. Luther. Band 52 : Vorwort, von Karl Drescher. -Einleitung, von Georg Buchwald. -Bibliographie, von Johannes Luther. -Text der Hauspostille, hrsg. von Georg Buchwald. -Passio, oder Histori vom leyden Christi Jesu, unsers Heylands. Band 53 : Vorwort, von Karl Drescher. -Supputatio annorum mundi, 1541, 1545, hrsg. von F. Cohrs. -Antwort auf den Dialogum Hulrichi Nebulonis 1542, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Ein Trost den Weibern, welchen es ungerade gegangen ist mit Kindergebären 1542, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Vermahnung an Universität, Rat und Bürgerschaft zu Wittenberg 1542, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Vorrede zu Johann Spangenberg, Postilla deutsch vom Advent bis auf Ostern 1542 (1543), hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Exempel, einen rechten, christlichen Bischof zu weihen. Geschehen zu Naumburg Anno 1542, 20. Januar, hrsg. von O. Albrecht und O. Brenner. -Verlegung des Alcoran Bruder Richardi, Prediger Ordens. Verdeutscht und hrsg. von M. Luther 1542, hrsg. von H. Barge und O. Brenner. -Vorrede zu Urbanus Rhegius, Prophetiae veteris testamenti de Christo 1542, hrsg. von O. Clemen. -Neue Zeitung vom Rhein 1542, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Vorrede zu Erasmus

Alberus, der Barfüssermönche Eulenspiegel und Alkoran 1542, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Von den Juden und ihren Lügen 1543, hrsg. von F. Cohrs und O. Brenner. Vermahnung an die Pfarrherrn in der Superattendenz der Kirchen zu Wittenberg 1543, hrsg. von O. Clemen und O. Brenner. -Vorrede zu Theodor Biblianders Koranausgabe 1543, hrsg. von O. Clemen und H. Barge. -Vom Schem Hamphoras und vom Geschlecht Christi 1543, hrsg. von F. Cohrs und O. Brenner. -Nachtrag zu Unsre Ausg. Bd. 26, 555ff. 'Ein bericht an einen guten Freund von beider Gestalt des Sacraments auffs Bischoffs zu Meissen Mandat' 1528 (Handschrift Luthers), hrsg. von E. Thiele. -Nachtrag zu unsre Ausg. Bd. 51, 197ff. 'Der 101. Psalm durch M. Luther ausgelegt' 1534 (Handschrift Luthers), hrsg. von E. Thiele. Band 54 : Vorwort, von K. Drescher. -Vorrede zu Wenzeslaus Link, das erst Teil des Alten Testament 1543, hrsg. von O. Clemen. -Vorrede zu Melanchthon, Responsio ad scriptum quorundam delectorum a clero secundario Coloniae Agrippinae 1543, hrsg. von O. Clemen. -Praefatio zu vier declamationes der Prinzen Johann Friedrich und Johann Wilhelm von Sachsen 1543, hrsg. von O. Clemen. -Von den letzten Worten Davids 1543, hrsg. von F. Cohrs, unter Mitwirkung von J. Luther und O. Brenner. -Glossen zu Erasmus, Apophthegmatum opus 1543, hrsg. von O. Clemen. -Vorrede zu Georg Major, Vitae patrum 1544, hrsg. von O. Clemen. -Vorrede zu Spalatin, Magnifice consolatoria exempla et sententiae ex vitis et passionibus sanctorum collectae 1544, hrsg. von O. Clemen. -Vorrede zu Justus Menius, von dem Geist der Wiedertäufer 1544, hrsg. von O. Clemen. -Kurzes Bekenntnis vom heiligen Sacrament 1544, hrsg. von F. Cohrs unter Mitwirkung von J. Luther und O. Brenner, nebst einem Handschriftfragment, behandelt von E. Thiele. -Vorrede zu Joh. Freder. Dialogus dem Ehestand zu Ehren 1545, hrsg. von O. Clemen. -Vorrede Luthers zum ersten Bande der Gesamtausgabe seiner lateinischen Schriften, Wittenberg 1545, hrsg. von O. Clemen. -Eine wälsche Lügenschrift von Doctoris Martini Luthers Tod 1545, hrsg. von O. Clemen, unter Mitwirkung von J. Luther und O. Brenner. -Wider das Papsttum zu Rom vom Teufel gestiftet 1545, hrsg. von O. Clemen, unter Mitwirkung von J. Luther und O. Brenner. -Papsttreu Hadriani IV. und Alexanders III. 1545, hrsg. von O. Clemen, unter Mitwirkung von J. Luther und O. Brenner. -Abbildung des Papsttums 1545, hrsg. von O. Clemen und J. Luther (Bibliographie). -An Kurfürsten von Sachsen und Landgrafen von Hessen von dem gefangenen Herzog zu Braunschweig 1545, hrsg. von O. Clemen, unter Mitwirkung von J. Luther und O. Brenner. -Contra XXXII articulos Lovaniensium theologistarum, nebst einem Handschriftfragment 1545, hrsg. von O. Clemen. -Luthers "letzte Streittschrift" (contra asinos Parisienses Lovaniensesque) 1545/46. nebst einem Handschriftfragment, hrsg. von O. Clemen. -Die angebliche "Vorrede D. M. Luthers, vor seinem Abschied gestellet" zum zweiten Band der Wittenberger Gesamtausgabe seiner deutschen Schriften 1548, hrsg. von O. Albrecht. -Justus Jonas und Michael Cölius, Bericht vom christlichen Abschied aus diesem tödlichen Leben des ehrwürdigen Herrn D. Martini Lutheri 1546, hrsg. von O. Clemen. -Nachtrag zu 'Glossen zu Erasmus, Apophthegmatum opus' 1543 von H. Volz. -Wort- und Sachregister, von A. Jänke. -Die Bilder wider das Papsttum 1545. (Wanting. Band 55.) Band 56 : Vorwort, von G. Bebermeyer. -Einleitung, von J. Ficker. [(Die Handschrift Luthers. Die Daten der Vorlesung. Der Neudruck.) Quellen- und Nachschlagewerke. Register. (Biblische Stellen. Literarisches und Sprachliches.)] -Diui Pauli apostoli ad Romanos Epistola. (Die Glossen. Die Scholien.) -Tafeln A—D. Band 57 : Die Nachschriften zur Vorlesung über den Römerbrief, bearbeitet von J. Ficker. -Die erste Vorlesung über den Galaterbrief, bearbeitet von K. A. Meissinger. -Die Vorlesung über den Hebräerbrief, bearbeitet von J. Ficker.

Tischreden 1531—46.

Band 1 : Vorwort, von K. Drescher. -Einleitung, von E. Kroker. -Text der Tischreden, hrsg. von E. Kroker. [1Abschnitt: Veit Dietrichs Nachschriften. Anhang zum 1. Abschnitt : Nachschriften Nik. Medlers. 2. Abschnitt : Veit Dietrichs und Nik. Medlers Sammlung.] -Sprachliche Anmerkungen und Erklärungen, von O. Brenner. Band 2 : Vorwort, von K. Drescher. -Text der Tischreden (Fortsetzung), hrsg. von E. Kroker. [3. Abschnitt : Johannes Schlaginhausens Nachschriften. 4. Abschnitt : Die Sammlung Ludwig Rabes. 5. Abschnitt : Die Sammlung von Konrad Cordatus. (Hälfte 1)] -Sprachliche und germanistische Erklärungen, Sprichwörter usw. Zusammengestellt, von O. Brenner. Band 3 : Vorwort, von Karl Drescher. -Luthers Tischreden (Fortsetzung). Tischreden der Jahre 1532—38, hrsg. von E. Kroker. -Einleitungen. -Texte. [Die Sammlung des Konrad Cordatus (Schluss). Anhang zum 5. Abschnitt : Tischreden aus den Handschriften Cord. B.,

Zwick. und Wolf. 3231. 6. Abschnitt : Anton Lauterbachs und Hieronymus Wellers Nachschriften 1536—37. Anhang zum 6. Abschnitt : Tischreden aus dem 1. Abschnitt der Handschrift Math. L. 7. Abschnitt : Anton Lauterbachs Tagebuch aufs Jahr 1538.] -Philo logische Anmerkungen zum Texte der Tischreden, von O. Brenner. Band 4 : Vorwort, von Karl Drescher. -Einleitungen, von E. Kroker. -Texte, hrsg. von E. Kroker. [7. Abschnitt : Anton Lauterbachs Tagebuch aufs Jahr 1538 (Schluss). Anhang zum 7. Abschnitt : Tischreden, die in der Sammlung B. und in der Handschrift Khum. ins Jahr 1538 datiert werden. 8. Abschnitt : Anton Lauterbachs Tagebuch aufs Jahr 1539. Anhang zum 8. Abschnitt : Tischreden, die in der Sammlung B. ins Jahr 1539 datiert werden. 9. Abschnitt : Die Sammlung Khummer. Anhang zum 9. Abschnitt : Tischreden aus der Handschrift Dresd. I. 423 und aus dem 7. Abschnitt der Handschrift Math. L. 10. Abschnitt : Nachschriften von Johannes Mathesius 1540.] -Philologische Anmerkungen zum Texte der Tischreden, von O. Brenner. Band 5 : -Vorwort, von Karl Drescher. Einleitungen, von E. Kroker. -Texte, hrsg. von E. Kroker. [Fortsetzung des 10. Abschnitts : Nachschriften von Johannes Mathesius 1540. Anhang zum 10. Abschnitt : Tischreden aus dem Jahre 1540, die wahrscheinlich nicht von Mathesius nachgeschrieben sind. 11. Abschnitt : Kaspar Heydenreichs Nachschriften aus den Jahren 1542 und 1543. Anhang zum 11. Abschnitt : Tischreden aus der Handschrift Clm. 937. 12. Abschnitt : Hieronymus Besolds Nachschriften aus dem Jahre 1544. 13. Abschnitt : Tischreden aus der Handschrift Clm. 943. 14. Abschnitt : Tischreden aus der Handschrift Clm. 939. 15. Abschnitt : Tischredenr aus den Handschiften Bav. und Oben. 16. Abschnitt : Tischreden aus der Handschrift Luth -Mel. 17. Abschnitt : Tischreden aus der Handschrift Wolf. 3232. 18. Abschnitt : Tischreden aus Georg Rörers Handschriftenbänden. 19. Abschnitt : Tischreden aus Anton Lauterbachs Sammlung B.] -Philologische Anmerkungen zum Texte der Tischreden, von O. Brenner. Band 6 : Vorwort, von Karl Drescher. -Einleitung in den 20. Abschnitt, von Ernst Kroker. 20. Abschnitt : Tischreden aus Johannes Aurifabers Sammlung FB., hrsg. von Ernst Kroker. -Sprachliche Anmerkungen, von O. Brenner. -Alphabetisches Verzeichnis der Textanfänge für alle sechs Bände der Tischreden, bearbeitet von E. Kroker. -Sonderregister für Aurifaber, bearbeitet von A. Jänke. -Wort- und Sachregister für alle sechs Bände der Tischreden, bearbeitet von A. Jänke und E. Kroker. -Zitatenregister für alle sechs Bände der Tischreden, bearbeitet von G. Buchwald.

Deutsche Bibel 1522-46.

Band 1 : -Luthers eigne Niederschriften der Bibelübersetzung. [Niederschrift des andern Teiles des Alten Testaments (Zerbster Handschrift) 1523. Niederschrift des dritten Teiles des Alten Testaments (Berliner Handschrift) 1523—24.] Band 2: -Luthers eigne Niederschriften der Übersetzung. -Bibliographie der Drucke der Lutherbibel, die von 1522 bis 1546 erschienen sind. [Niederschrift des Propheten Jesaias. Niederschrift des Propheten Jeremias. Niederschrift des Propheten Hesekiel. Niederschrift von Hesekiel 38/9. Niederschrift des Propheten Hosea. Niederschrift des Propheten Amos. Niederschrift der Weisheit Salomonis. Niederschrift des Jesus Sirach. Bibliographie der Drucke mit Jahresangabe. Bibliographie der Drucke ohne Jahresangabe. Anhang dazu.] Band 3 : Vorwort, von K. Drescher. -Allgemeine Vorbemerkungen, von G. Koffmane und O. Reichert. -Allgemeine Einleitung zu den Bibelprotokollen, von O. Reichert. -Besondere Einleitung zum Psalmenprotokoll (1531), von O. Reichert. -Luthers Handexemplar des deutschen Psalters (Kunheim, 1528). [Einleitung von O. Reichert. Textabdruck von G. Koffmane und O. Reichert.] Text des Revisionsprotokolls zum Psalter 1531, hrsg. von G. Koffmane und O. Reichert. -Text der Bibelrevisionsprotokolle 1539—41 und handschriftliche Eintragungen Luthers in sein Altes Testament, Druck von 1539/38 (Handexemplar). [Teil 1 : 1 Mose 1. bis Psalm 150, hrsg. von O. Reichert.] Band 4 : Vorwort, von K. Drescher. -Einleitung, von O. Reichert. [Die Bibelrevisionen Luthers, ihre Entstehung und Bedeutung. Die Bibelrevision 1534. Die Bibelrevision 1539—1541. Die Revisionen des Neuen Testaments 1541 und 1544.] -Text der Revisionsprotokolle (Fortsetzung), hrsg. von O. Reichert. [Protokoll 1539—41 und handschriftliche Einträge ins Alte Testament 1538—39. Luthers Handexemplar des Neuen Testamentes Wittenberg 1540, handschriftliche Eintragungen Luthers und Rörers.] -Berichtigungen zu dem Text der Bibelprotokolle, von G. Buchwald. -Licht in Licht, handschriftliche Eintragungen Luthers in sein Handexemplar des Neuen Testaments 1530, hrsg. von O. Reichert. -Luthers Handexemplar des deutschen und lateinischen Psalters (Psalter Kunheim), hrsg. von O. Reichert. -Zwei Faksimiles aus dem Neuen Testament

1540. -Anhang : Ein Dokument aus Luthers kritischsten Tagen, mit einer Einleitung von H. Degering. Bemerkungen zu dem Lutherbild, von O. Albrecht. Band 5 : Vorwort, von Karl Drescher. -Einleitung, von Erwin Nestle. -Bibliographie, von Johannes Luther. -Text der Vulgata-Revision von 1529, die Herausgabe begonnen von Eberhard Nestle, fortgeführt und beendet von Erwin Nestle. Band 6 : Vorwort, von G. Bebermeyer. -Vorwort, von K. Drescher. -Allgemeine Vorbemerkungen zu Luthers Bibelübersetzung, insonderheit zum Neuen Testament, von O. Brenner und K. Drescher. -Historisch-theologische Einleitung, von O. Albrecht. -Text des Neuen Testaments (Hälfte 1). [Vorrede auf das Neue Testament. Evangelium Matthäus. Evangelium Markus. Evangelium Lukas. Evangelium Johannes. Apostelgeschichte.] -Anmerkungen und Erläuterungen, von O. Albrecht. -Ergänzende Erläuterungen und Anmerkungen über Luthers Benutzung der mittelalterlichen Bibel, von A. Freitag.-Anmerkungen über Luthers Benutzung der Zainerbibel, von A. Freitag. -Erläuterungen zu den Tafeln, von O. Albrecht. Faksimile (8 Tafeln). Band 7: Vorwort, von G. Bebermeyer.-Einleitung, von O. Albrecht.-Drucktexte des Neuen Testaments (Hälfte 2) (1522/1546). [Vorrede auf die Epistel S. Pauli an die Römer. Die Epistel S. Pauli an die Römer. Vorrede der Epistel an die Corinther. Vorrede auf die 1. Epistel an die Corinther von 1530. Die 1. Epistel S. Pauli an die Corinther. Vorrede auf die ander Epistel an die Corinther. Die ander Epistel Pauli an die Corinther. Vorrede auf die Epistel S. Pauli an die Galater. Die Epistel S. Pauli an die Galater. Vorrede auf die Epistel S. Pauli an die Epheser. Die Epistel S. Pauli an die Epheser. Vorrede auf die Epistel S. Pauli an die Philipper. Die Epistel S. Pauli an die Philipper. Vorrede auf die Epistel S. Pauli an die Colosser. Die Epistel S. Pauli an die Colosser. Vorrede auf die 1. Epistel S. Pauli an die Thessalonicher. Die 1. Epistel S. Pauli an die Thessalonicher. Vorrede auf die ander Epistel S. Pauli an die Thessalonicher. Die ander Epistel S. Pauli an die Thessalonicher. Vorrede auf die 1. Epistel S. Pauli an Timotheum. Die 1. Epistel S. Pauli an Timotheum. Vorrede auf die ander Epistel S. Pauli an Timotheum. Die ander Epistel S. Pauli an Timotheum. Vorrede auf die Epistel S. Pauli an Titum. Die Epistel S. Pauli an Titum. Vorrede auf die Epistel S. Pauli an Philemon. Die Epistel S. Pauli an Philemon. Vorrede auf die 1. Epistel S. Peters. Die 1. Epistel S. Peters. Vorrede auf die ander Epistel S. Peters. Die ander Epistel S. Peters. Vorrede auf die drei Episteln S. Johannis. Die 1. Epistel S. Johannis. Die ander Epistel S. Johannis. Die 3. Epistel S. Johannis. Vorrede auf die Epistel an die Ebräer. Die Epistel an die Ebräer. Vorrede auf die Episteln S. Jacobi und Judas. Die Epistel S. Jacobi. Die Epistel S. Judas. Vorrede auf die Offenbarung S. Johannis von 1522. Vorrede auf die Offenbarung S. Johannis von 1530. Die Offenbarung S. Johannis des Theologen. Correctur, von 1522.] -Wegweiser (zu den 21 Cranach-Bildern). -Die 21 Cranach-Bilder. -Exkurs, Kunstgeschichtliches, von Hildegard Zimmermann. -Register der Episteln und Evangelien, von F. Cohrs. -Anmerkungen und Erläuterungen zum Neuen Testament (1522—1546). [Römerbrief bis Offenbarung, von A. Freitag : Vorschau. Die Urübersetzung. Das Verhältnis von Lutherbibel und Zainerbibel] -Germanistische Worterklärungen, von H. Dreger. -Drucksehlerkorrektur. (wanting. Band 8.) Band 9 : Vorwort, von G. Bebermeyer. -Theologisch-exegetische Einleitung, von A. Schleiff. -Texte des andern Teils des Alten Testaments (Buch Josua bis 1. Buch der Könige) mit Lesarten und Worterklärungen, von G. Kohler. -Theologisch-exegetische Erklärungen, von A. Schleiff.

Briefwechsel.

Band 1 : (1501—1520) -Gedenkwort Afür dolf von Harnack, von K. Burdach. -Vorwort, von G. Bebermeyer. -Einleitung, von O. Clemen. -Briefe Nr. 1.—242. Band 2 : (1520-1522.) -Vorwort, von G. Bebermeyer. -Vorwort, von O. Clemen. -Briefe Nr. 243—564. Band 3 : (1523—1525.) -Vorwort, von G. Bebermeyer. -Vorwort, von O. Clemen.-Briefe Nr. 565.—958. Band 4 : (1526—1528.)-Vorwort, von G. Bebermeyer. -Vorwort, von O. Clemen. -Briefe Nr. 959.—1369. Band 5 : (1529—1530.) -Vorwort, von G. Bebermeyer. -Vorwort, von O. Clemen. -Briefe Nr. 1370—1763. Band 6 : (1531—1533.) -Vorwort, von G. Bebermeyer. -Vorwort, von O. Clemen. -Briefe Nr. 1764—2076. Band 7 : (1534—1536.) -Nachruf für Konrad Burdach, von Erich Seeberg. -Vorwort, von G. Bebermeyer. -Vorwort, von O. Clemen. -Briefe Nr. 2077—3122. Band 8 : (1537—1539.) -Vorwort, von G. Bebermeyer.-Vorwort, von O. Clemen. -Briefe Nr. 3123 — 3426. -Ergänzungen und Berichtigungen zu Band 1—4. -Verzeichnis der fehlenden -Briefe aus Band 1—4. -Synoptische Tabelle zu Band 8.

Penning, L. Life and times of Calvin, tr. from the Dutch by B. S. Berrington. London, Kegan Paul, 1912. 392p. 23cm. [□B—45]

Pfleiderer, Otto. Die Entwicklung der protestantischen Theologie in Deutschland seit Kant und in Grossbritannien seit 1825. Freiburg i. B., J. C. B. Mohr, 1891. 496p. 25cm. [コB—93]

Schulze, Otto. Dr. Martin Luther, der Prophet der Deutschen ; Worte von ihm und über ihn : Quellenstoffe. (Pädagogisches Magazin. Heft 674.) Langensalza, H. Beyer, 1918. 147p. 22cm. [コA—342]

Strickler, Joh. Actensammlung zur schweizerischen Reformationsgeschichte in den Jahre 1521—32, im Anschluss an die gleichzeitigen eidgenössischen Abschiede. 5 Bde. Zürich, Meyer & Zeller, 1878—84. 23cm. [コA—301]
Band 1 : 1521—28. Band 2 : 1529—30. Band 3 : 1531, Jan. bis 11, Oct. Band 4 : 1531, Oct. 11—1532, Dec. Band 5 : Nachträge 1522—32.

Troeltsch, Ernst. Die Bedeutung des Protestantismus für die Entstehung der modernen Welt. (Beiheft 2 der historischen Zeitschrift.) 4. Aufl. München, R. Oldenbourg, 1925. 103p. 21cm. [コA—285]

Vedder, Henry. C. The reformation in Germany. New York, Macmillan, 1914. xlix, 466p. 21cm. [コA—57]

Wehrung, Georg. Reformatorischer Glaube und deutscher Idealismus. (Aus "Studien zur systematischen Theologie".) Tübingen, J. C. B. Mohr, 1918. 36p. 24cm. [コP—45]

Workman, Herbert B. Christian thought to the reformation. London, Duckworth, 1911. 256p. 18cm. [コA—67]

Wünsch, Georg. Der Zusammenbruch des Luthertums als Sozialgestaltung. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1921. 70p. 23cm. [コP—49]

[198.4 監督教会，聖公会]

Lezey, Douart de. 真理の本源 10版 ドルワール・ド・レゼー演述 林寿太郎筆記 東京 林寿太郎 大正6 294p 19cm [コA—367]

松井米太郎 日本聖公会 東京 有隣書院 昭和9 33p 22cm (日本宗教講座5回配本) [コP—55]

Burnet, Gilbert. The history of the reformation of the Church of England ; a new edition carefully revised, and the records collated with the originals, by Nicholas Pocock. 7 vols. Oxford, Clarendon Press, 1865. 23cm. [コB—38]
Vol. 1 : The first part of the progress made in the reformation during the reign of King Henry VIII. Vol. 2 : The second part of the progress made in the reformation till the settlement of it in the beginning of Queen Elizabeth's reign. Vol. 3 : The third part, being a supplement to the two formerly published. Vol. 4 : A collection of records, letters and original papers with other instruments referred to in the first part of the history. Vol. 5 : A collection of records, letters and original papers with other instruments referred to in the second part of the history. Vol. 6 : A collection of records, letters and original papers with other instruments referred to in the third part of the history. Vol. 7 : Editor's preface. Corrigenda et addenda. Chronological index of records. General index.

Hague, Dyson. The Church of England before the reformation, with an introductory note by the Right Rev. H. C. G. Moule. London, Chas. J. Thynne, 1897. 399p. 20cm. [コA—83]

[198.7 メソディスト派]

中央会堂 中央会堂五十年史 中央会堂編 東京 中央会堂 昭和15 290p 19cm [コA—394]

倉長 巍 加奈陀メソヂスト 日本伝道概史 東京 加奈陀合同教会宣教師会 昭和12 216p 19cm [コA—395]

大屋 左一 自由メソヂスト教会 東京 東方書院 昭和9 40p 22cm (日本宗教講座9回配本) [コP—58]

[198.8 ユニテリアン派]

日本ユニテリアン弘道会 進歩的宗教 日本ユニテリアン弘道会編 東京 日本ユニテリアン弘道会 明治44 198p 23cm [キA—537]

[198.9 そ の 他]

畔上 賢造 無教会主義 東京 東方書院 昭和9 28p 22cm [コP—54]

モルモン経 東京 末日聖徒耶蘇基督教会日本伝道部 昭和25 942p 18cm [コA—401]

中田 重治 民族への警告 東京 ホーリネス教会出版部 昭和8 138p 18cm [コA—363]

中田 重治 聖書より見たる日本 5版 東京 ホーリネス教会印刷部 昭和8 174p 19cm [コA—364]

日本基督教会信仰の告白・憲法規則及び附録 東京 石本三十郎 明治24 98p 19cm [コA—356]

Barrett, B. F. The question : "What are the doctrines of the New Church?" answered. Germantown, Pa., Swedenborg Publishing Association, (c) 1883. 256p. 15cm. [エ6—4]

Bellward, A. M. Christian science and the Catholic faith, including a brief account of new thought and other modern mental healing movements. London, Longmans, 1922. xiv, 269p. 23cm. [コB—33]

Dreyfus, Hippolyte. The universal religion ; Bahaism, its rise and social import. London, Cope & Fenwick, 1909. 175p. 20cm. [キA—73]

Eddy, Mary Baker. Science and health with key to the Scriptures. Boston, Allison V. Stewart, 1917. 700p. 21cm. [コA—332]

Hammond, Eric. The splendour of God ; being extracts from the sacred writings of the Bahais. London, John Murray, 1911. 124p. 17cm. [コA—248]

Smith, Joseph. The Book of Mormon ; an account written by the hand of Mormon upon plates taken from the plates of Nephi. Salt Lake City, Church of J. C. of latter-day Saints, (c) 1920. 568p. 18cm. [コA—402]

Smithson, J. H., Rev. Letters on the theology of the new church. Signified by the New Jerusalem. (New-church popular series. No. 2.) Philadelphia, Swedenborg Publishing Association, (p) 1882. xxiii, 348p. 15cm. [エ6—2]

Talmage, James E. The vitality of Mormonism ; brief essays on distinctive doctrines of the church of Jesus Christ of latter-day Saints. Boston, Richard G. Badger, (c) 1919. 361p. 20cm. [コA—105]

Unitarian Ministers. Unitarian affirmations ; seven discourses given in Washinton, D. C. 3. ed. Boston, American Unitarian Association, 1890. 175p. 16cm. [エ6—11]

Wilby, Thomas W. What is Christian science ? London, Bodley Head, 1913. 183p. 19cm. [コA—26]

Wilson, John. Scripture proofs and scriptural illustrations of unitarianism. 3. ed. Boston, James Muroe, 1846. 346p. 23cm. [エ6—13]

[198.98 救 世 軍]

山室 軍平 救世軍の軍令及軍律 小隊士官の巻 東京 救世軍出版部及供給部 昭和3 605p 20cm [コA—346]

山室 軍平 救世軍大将制定軍令及軍律 東京 救世軍出版部及供給部 昭和3 605p 19cm [コA—346]

山室 民子 救世軍の信仰 東京 東方書院 昭和9 48p 22cm (日本宗教講座3回配本) [コA—298]

199 ユ ダ ヤ 教

イスラエルノ宗教ヲ含ム
→ 160.228 宗教史アラビア地方
162.228 神話 アラビア地方
193 聖書

石橋 智信 イスラエル宗教文化史上のメシア思想変遷 東京 博文館 大正12 693p 22cm [エ5—33]

石橋 智信 メシア思想を中心としたるイスラエル宗教文化史 2版 東京 博文館 大正14 721p 27cm [エ5—65]

Abelson, J. Jewish mysticism. London, G. Bell, 1913. 179p. 19cm. [キA—158]

Abrahams, Israel. Judaism. (Religions, ancient and modern.) London, Archibald Constable, 1907. 107p. 17cm. [キA—287]

Baentsch, D. H. St. Chamberlains Vorstellungen über die Religion der Semiten spez. der Israeliten. (Pädagogisches Magazin. Heft 246.) Langensalza, H. Beyer, 1905. 83p. 18cm. [キP—70]

Cheyne, T. K. Jewish religious life after the exile. (American lectures on the history of religions, third series 1897—98.) New York, Putnam, 1915. 270p. 21cm. [コA—195]

Cheyne, T. K., the Rev. Jewish religious life after the exile. (American lectures on the history of religions, third series 1897—98.) New York, G. P. Putnam, 1915. 270p. 20cm. [コA—195]

Cohen, A. Ancient Jewish proverbs. (The Wisdom of the East series.) London, John Murray, 1911. 127p. 17cm. [キA—258]

Cohen, Hermann. Die Religion der Vernunft ; aus den Quellen des Judentums. (Schriften hrsg. von der Gesellschaft zur Förderung der Wissenschaft des Judentums.) Leipzig, Gustav Fock G. m. b. H., 1919. 629p. 23cm. [キA—379]

Friedländer, M. Text book of the Jewish religion. 12. ed. London, Kegan Paul, 1924. 96p. 17cm. [キA—18]

Gunkel, Hermann. Israel und Babylonien ; der Einfluss Babyloniens auf die israelitische religion. Göttingen, Vandenhoeck u. Ruprecht, 1903. 48p. 18cm. [キP—9]

Guthe, Hermann. Geschichte des Volkes Israel. (Grundriss der theologischen Wissenschaften. Teil 2. Band 3.) 3. Aufl. Tübingen, J. C. B. Mohr, 1914. 373p. 23cm. [ヌB—28]

Hehn, Johannes. Die biblische und babylonische Gottesidee; die israelitische Gottesauffassung im Licht der altorientalischen Religionsgeschichte. Leipzig, J. C. Hinrich, 1913. 436p. 11 Abbild. 23cm. [キB—89]

Hühn, Eugen. Die messianischen Weissagungen des israelitisch-jüdischen Volkes bis zu den Targumim, historisch, kritisch untersucht und erläutert. 2 Teile. Freiburg i. B., J. C. B. Mohr, 1899—900. 24cm. [キB—94]
Teil 1 : Die messianischen Weissagungen des israelitisch-jüdischen Volkes. Teil 2 : Die alttestamentlichen Citate und Reminiscenzen im Neuen Testamente.

Huxley, Thomas H. Science and Hebrew tradition. 6. ed. London, Macmillan, 1911. xvi, 372p. 19cm. [コA—66]

Joseph, Morris, Rev. Judaism as creed and life. 2. ed. London, G. Routledge, 1910. xvi, 393p. 18cm. [キA—117]

König, Eduard. Moderne Anschauungen über den Ursprung der israelitischen Religion in Vorträgen von Lehren und Lehrerinnen. (Pädagogisches Magazin. Heft 285.) Langensalza, H. Beyer, 1906. 63p. 18cm. [キP—73]

Loisy, Alfred. La religion d'Israël. 2. ed. Ceffonds, prés Montier-en-der, (Haute-Marne.) Chez l'auteur, 1908. 297p. 18cm. [キA—329]

Schmidtke, Alfred. Neue Fragmente und Untersuchungen zu den judenchristlichen Evangelien; ein Beitrag zur Literatur und Geschichte der Judenchristen. Leipzig, J. C. Hinrichs, 1911. 302p. 23cm. [コA—279]

Sellin, Ernst. Die israelitisch-jüdische Heilandserwartung. (Biblische Zeit- und Streitfragen zur Aufklärung der Gebildeten.) Berlin, Edwin Runge, 1909. 84p. 23cm. [コP—37]

Smith, Henry Preserved. The religion of Israel; an historical study. Edinburgh, T. & T. Clark, 1914. 369p. 23cm. [キA—34]

Smith, W. Robertson. The prophets Israel and their place in history, to the close of the eighth century B. C., with introduction and additional notes by T. K. Cheyne. 2. ed. London, A. & C. Black, 1919. lviii, 446p. 20cm. [コA—72]

Swift, Fletcher H. Education in ancient Israel from earliest times to 70 A. D. Chicago, Open Court Publishing Company, 1919. 134p. 21cm. [キA—119]

Wellhausen, J. Prolegomena zur Geschichte Israels. Berlin, G. Reimer, 1883. 455p. 23cm. [キB—11]

国立国会図書館支部
大倉山文化科学図書館 図書目録(宗教)

昭和 30 年 3 月 20 日 印刷
昭和 30 年 3 月 25 日 発行

発行 国立国会図書館
東京都港区赤坂一ノ一

印刷 杉田屋印刷株式会社
東京都千代田区麹町五ノ二

30.10.10

029.2
Ko548t

000K9157